HITACHI
Inspire the Next

Wooo【ウー!】

QR82601

取扱説明書

日立液晶テレビ

(地上・BS・110 度 CS デジタルチューナー内蔵)

形名
L46-S08

このたびは日立液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。

USB HDD（USB ハードディスク）は一時的な保管場所です。万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、USB HDD の内容 (録画済みの番組データなど) の補償や損失、直接･間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

最初に この取扱説明書に記載の「使用上のご注意」をお読みください。
本体の取扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
取扱説明書と保証書は大切に保管してください。『保証書』は梱包箱の上部内側に添付されています。

特　長

エリア制御によりメリハリの効いた鮮やかな映像を再現する
スリムブロック型 LED バックライト搭載

デジタル放送を USB 端子に接続した USB HDD（USB ハードディスク）やカセット HDD に録画、再生して楽しめる
USB HDD 録画対応

動きの速い映像もクッキリ
倍速 120 コマ技術搭載

いつでも最適な高画質に自動調整
インテリジェント・オート高画質 3

地上・BS・110 度 CS のデジタル放送を受信
地上デジタル放送を視聴しながら別のデジタル放送を裏番組録画
地上デジタル放送2チューナー内蔵（CATV パススルー）

HDMI-CEC 対応機器と連携した快適操作が可能
Wooo リンク

Wooonet やアクトビラなどのネットサービス対応
ネット TV 対応

ご家庭内の視聴スタイルを広げる
AV ネットワーク対応

人の動きを検知して消費電力を低減する
人感節電センサー

スマートフォンなどの端末機器からリモート操作が可能
アプリ連携対応

3 系統 HDMI 端子装備

本書の見かた

この説明書は、主に下記の内容で構成されています。

使用しているアイコンについて

⚠注意　安全上、守っていただきたいことを記載しています。

お守りください　操作上、守っていただきたいことを記載しています。

お知らせ　操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

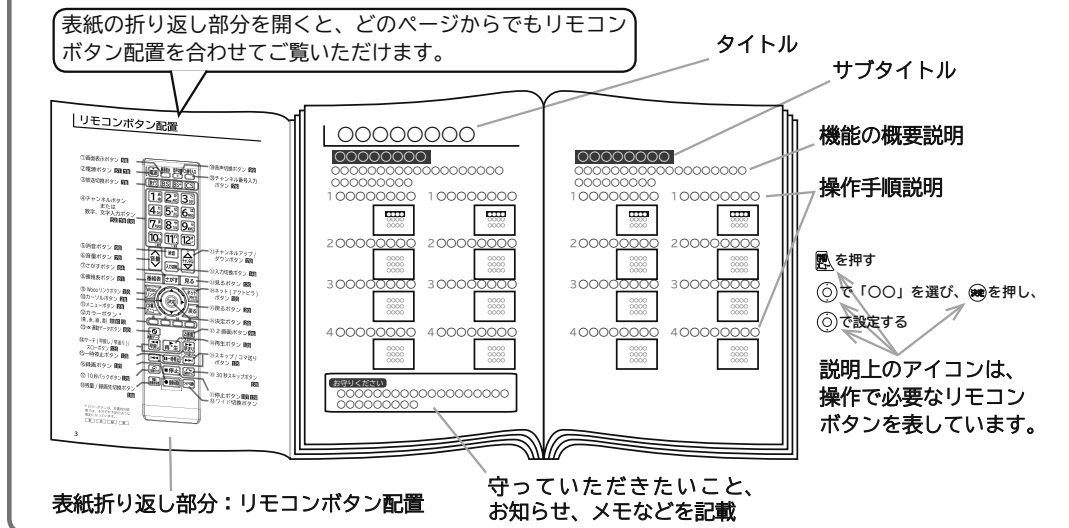
メ　モ　知っていると便利な操作・解説を記載しています。

📖 マークは、参照ページを表しています。

リモコンのカーソルボタンの記号について

カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

- 上下左右方向の操作
- 左右方向の操作
- 上下方向の操作
- 左方向の操作
- 上方向の操作
- 右方向の操作
- 下方向の操作
- ／決定 右方向または決定の操作
- ／決定 左方向または決定の操作

各ページの見かたについて

リモコンボタン配置

①画面表示ボタン 93
②電源ボタン 49 76
③放送切換ボタン 76
④チャンネルボタン
または
数字、文字入力ボタン
50 76 139
⑤消音ボタン 93
⑥音量ボタン 76
⑦さがすボタン 82
⑧番組表ボタン 79
⑨ Wooo リンクボタン 144
⑩カーソルボタン 26
⑪メニューボタン 26
⑫カラーボタン *
(青,赤,緑,黄) 78 79 149
⑬d連動データボタン 78
⑭サーチ(早戻し/早送り)/
スローボタン 119
⑮一時停止ボタン 119
⑯録画ボタン 100
⑰ 10 秒バックボタン 119
⑱残量 / 録画先切換ボタン
98

⑲音声切換ボタン 94
⑳チャンネル番号入力
ボタン 76
㉑チャンネルアップ /
ダウンボタン 76
㉒入力切換ボタン 142
㉓見るボタン 114
㉔ネット (アクトビラ)
ボタン 149
㉕戻るボタン 28
㉖決定ボタン 26
㉗ 2 画面ボタン 91
㉘再生ボタン 119
㉙スキップ / コマ送り
ボタン 119
㉚ 30 秒スキップボタン
119
㉛停止ボタン 101 114
㉜ワイド切換ボタン
88

* カラーボタンは、本書内の説明では、それぞれ下記のような表記になっています。

青 赤 緑 黄

付属品について

付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。

リモコン 37

単４形乾電池 37
（２本）

B-CAS（ビーキャス）カード
（赤色）41

保証書……………………………1 冊
取扱説明書（本書）……………1 冊
かんたん操作ガイド……………1 冊
Wooo ネットワークガイド …1 冊

転倒防止バンド 36

転倒防止用木ネジ 36
（4 × 20）1 本

転倒防止バンド取付用ネジ 36
（M4 × 12）1 本

スタンド 32

スタンドサポート 32

スタンド取付用ネジ 32 33
（M5 ×１２）8本

クリーニングクロス 21
前面枠、スタンド、パネル表面の清掃用です。
該当の個所を清掃の際にはこのクリーニングクロスのご使用をお勧めします。

※クリーニングクロスを別途お求めの場合は、お買い上げの販売店にて部品番号と品名を連絡の上ご購入ください。
部品番号：P42-HP05　020
品　　名：クリーニングクロス

もくじ

はじめに

テレビを設置する

外部機器を接続する

テレビを楽しむ

もくじ（つづき）

番組を録画・予約する

録画番組・写真などを楽しむ

接続した機器を楽しむ

インターネットサービスを楽しむ

ネットワーク連携を楽しむ

お好みや使用状態に合わせて設定する

個別に設定したいとき

困ったときは

その他

使用上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示について

	警 告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、 人が死亡または重傷＊1を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注 意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、 人が軽傷＊2を負う可能性が想定される内容および物的損害＊3のみの発生が想定される内容を示しています。

＊１：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要すものをさしています。
＊２：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさしています。

図記号の例

 気をつけなければならない。「注意」を示します。

 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。

 してはいけない。「禁止」を示します。

 必ず行う。「強制」を示します。

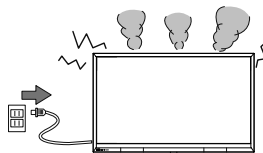
安全上のご注意

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

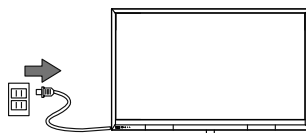
異常や故障のとき

⚠警告

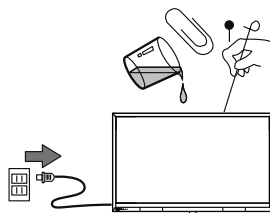
■煙が出ている、へんなにおいや音がするときは、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま使用すると、
火災・感電の原因となります。
煙が出なくなることを確認して
販売店に修理をご依頼ください。

電源プラグをコンセントから抜け

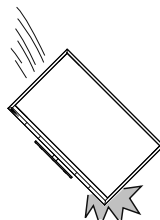
■画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると
火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

■内部に水や異物などが入った場合は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜け

■本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

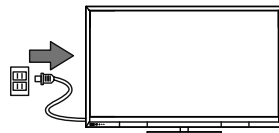
それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

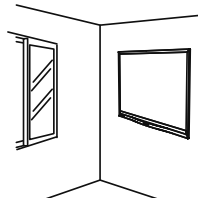
使用上のご注意（つづき）

設置するとき

⚠警告

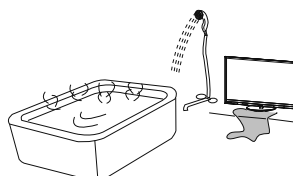
■電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける

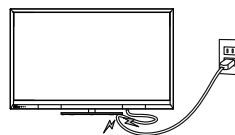
本機が異常や故障となったとき、
電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、
火災・感電の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

■壁に取り付ける場合は、必ず別売の専用の壁掛け金具を使用し、専門の業者に依頼する

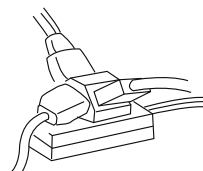
専門業者以外の人が壁掛け金具を使用して設置すると、
壁への取り付けがもろい場合に、本機が落下し、
打撲や骨折など大けがの原因となります。

■ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

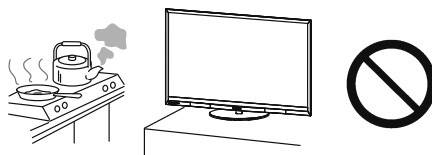
■風呂、シャワー室など水滴がかかる場所で使用しない

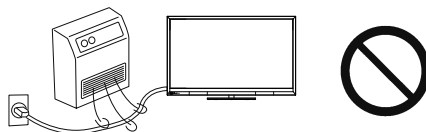
火災・感電の原因となります。

■電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない

コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。
コードを敷物などで覆ってしまうと、
気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V（50/60Hz）以外では使用しない

●たこ足配線など、定格を超えると発熱により、
火災・感電の原因となります。
●表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。

⚠注意

■湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所やエアコンの下など、水滴が落ちる場合のある場所に置かない

●火災・感電の原因となることがあります。

■電源コードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、
火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
●本機は質量が大きく奥行きが無くて不安定なため、一人で作業をすると思わぬけがの原因になります。

■壁掛けなどスタンドを取り外して使用する際、外したネジは元のネジ穴に戻さず、スタンドと共に保管してください。

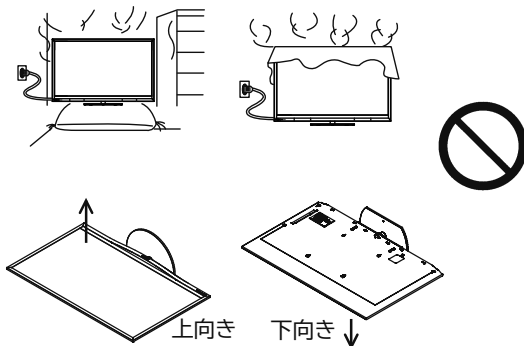
●壁掛けアタッチメントには専用のネジが用意されています。スタンド専用ネジは使用しないでください。
●その他、スタンド用ネジはスタンドを取り付けた状態で正常に機能する長さに設定されています。スタンド無しに装着すると、セットの変形などの原因となります。

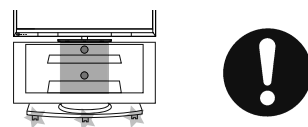
使用上のご注意（つづき）

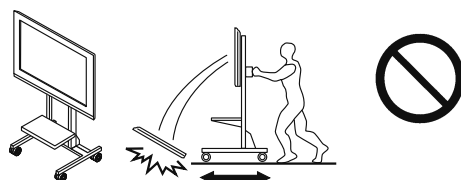
設置するとき（つづき）

⚠注意

■本機の通風孔をふさがない

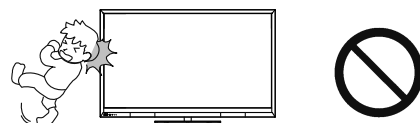
内部に熱がこもり、火災の原因となります。
また、本機の設置は、壁から左右 20cm 以上、
上部は 30cm 以上離す。
（壁掛け設置をする場合は除く）
特に次のような使い方はしない。故障の原因となります。
●本機を上向きや横倒し、下向きにする。
●押入れや本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
●じゅうたんや布団の上に置く。
●テーブルクロスなどを掛ける。

■キャスター付きテレビ台に本機を設置する場合にはキャスター止めをする

動いて思わぬけがの原因となることがあります。

■移動式スタンドに取り付けて使用しない

移動式スタンドに取り付けてご使用になると、転倒したり、
移動中の振動により、脱落や故障の原因となることがあります。

■転倒・落下防止の処置を行なう

地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、
必ず転倒・落下防止処置を行ってください。
詳細は本書の「 テレビを設置する 」の「 転倒・落下防止について 」を参照願います。

■本機を頭や顔、手足などをぶつけるような場所に設置しない

けがの原因になることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●壁掛け・天吊り据え付け時には、
頭などをぶつけることのないように、
取り付けの高さにご注意ください。

■本機を医療機器の近く（同部屋）には設置しないでください

医療機器の誤動作の原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

●送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
● BS、CS 放送受信用アンテナは、強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付ける。

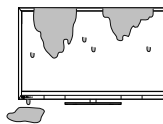
使用するとき

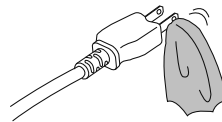
⚠警告

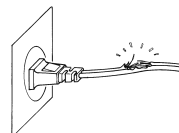
■本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない

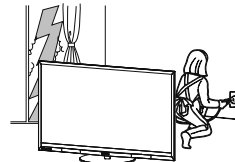
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

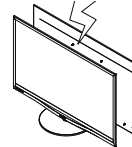
■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
定期的（年に 1 回くらい）に清掃してください。

■電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

コードが破損して、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

■雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグには触れない

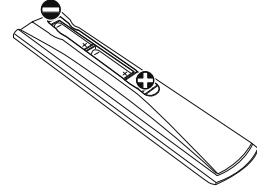
感電の原因となります。

■本機の裏ぶた、前面枠、カバーは外さない、本機を改造しない

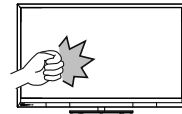
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

使用上のご注意（つづき）

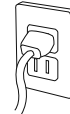
使用するとき（つづき）

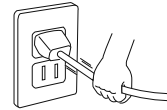
⚠注意

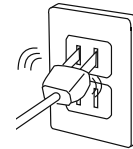
■間違った電池の使い方をしない

●乾電池は充電しない。
●指定以外の電池は使用しない。
●新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
●極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■表示パネルには、絶対に衝撃を加えない

本機の表示パネルをたたくなどして衝撃を加えると表示パネルが割れ、火災・けがの原因となります。

■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

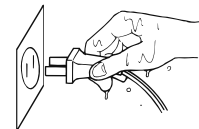
差し込みが不完全ですと発熱したり、
ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

**■電源プラグは根元まで差し込んでも
ゆるみがあるコンセントに接続しない**

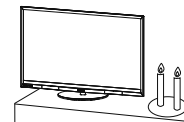
発熱して火災の原因となることがあります。
販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

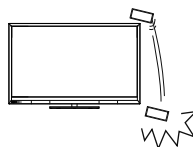
■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

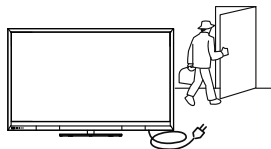
■機器の近くにローソクなどの裸火を置かない

火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

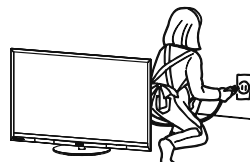
■本機の上に重い物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。

**■旅行などで長期間、
本機をご使用にならないときは、
安全のため必ず電源プラグを
コンセントから抜く**

電源プラグをコンセント
から抜け

火災の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

お手入れするとき

⚠注意

**■お手入れの際は、安全のため電源プラグを
コンセントから抜いて行う**

電源プラグをコンセント
から抜け

感電の原因となることがあります。

■年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

使用上のご注意（つづき）

お守りください

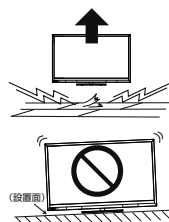
■高温になるところに置かないでください

前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●直射日光や熱器具の近くなど。

■平坦で安定する場所に設置してください

●テレビをフローリングに直接床置きすることはさけてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのスベリ止めが強く密着し、テレビを持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。

●故障の原因となるため、設置場所は十分な耐荷重強度のある、平坦で安定した場所を選んでください。（傾斜面や、カーペット・畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください）

■パネルを押したり、物をぶつけたりしないでください

液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押したり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因となります。

■超音波式加湿器のそばに置かないでください

超音波式加湿器をご使用の場合、水質によっては水道水に含まれるカルキやミネラル成分がそのまま霧化され、テレビ内部に白い粉状のものが入り込んで画面の隅が暗くなったり、色ムラ状に見える場合があります。あるいは故障の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

■ B-CAS カード挿入口に異物を挿入しないでください

B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・クッションをご使用ください

●引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

●横倒しでの輸送はしないでください。パネルが破損する、または面欠点が増加する可能性があります。

■本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、上部やパネル表面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上に置かないでください。

■乾電池を廃棄する場合は、プラス・マイナス端子に絶縁テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください

他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。

■テレビをご覧になるときは、適度な距離と明るさでご覧ください

●画面の縦の長さの約 3 倍またはそれ以上離れた場所でご覧になれば、見やすくて目が疲れにくくなります。

●暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

●長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で隣り近所へ配慮してください

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

お知らせ

■面欠点について
パネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について
静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■低温度環境での使用について
液晶の特性により、周囲の温度が下がるにつれ液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがありますが、故障ではありません。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。

■パネル表面温度について
液晶テレビは、内蔵しているバックライトを点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。

■パネル駆動音について
視聴中に、「ジー」というパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります
雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■ 110 度 CS デジタル放送をご覧になるには
110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz またはそれ以上の周波数対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■アンテナの点検・交換について
アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。
特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■操作できなくなった場合は
受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。

■ラジオについて
本機の近くでラジオを使用しますと、ラジオの音声に雑音が入る場合があります。本機より離してご使用ください。

■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください
本機の受信周波数帯域（470MHz ～ 2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

お知らせ（つづき）

■本機に記憶される個人情報などについて

● 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。また、インターネットを利用したネットワークサービス（Wooonet、アクトビラなど）をご利用の場合、各サービスが使用するお客様ごとの識別情報などが本機のメモリーに記録されます。本機を廃棄、譲渡する場合には「設定の初期化」を 232 実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
● お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

■インターネットへの接続について

地上・BS デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

■インターネット機能について

インターネットを利用してネットワークサービス（Wooonet、アクトビラ）を受けるには、ブロードバンド環境が必要です。ブロードバンド環境をお持ちでない場合は、インターネット回線事業者および接続業者（プロバイダー）との契約が必要です。

■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、テレビの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、ソフトウェア更新のためダウンロードを行ったりする場合があります。また、家庭内ネットワーク（DLNA）で楽しむ場合は、本機はホームサーバーとして動作しますので、電源オフ（スタンバイ）状態でも自動的に映像などを配信することができます。

■ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行ないます。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。電源プラグを抜いた場合はこのサービスを受けられません。

■インターネットの接続状況について

インターネット接続のためにお客様がご利用になっている機器や、お客様がご契約になっているインターネット網への接続方法によっては、サービスが必要としている通信速度を得られず、十分なサービスを享受できない場合があります。また、各サイトのアクセスの状況や、回線の状況により通信速度が変化することもあります。

■インターネットのサイトやサービスについて

インターネットのサイトや、インターネットで提供される各種サービスは、ご自身で判断してお使いください。お客様が本機を使用してインターネットへのアクセスやインターネット上のサービスをご使用になられて発生した被害や損害についての補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■お客様の宅内のネットワーク機器との接続について

本機の DLNA 機能を使い、お客様の宅内ネットワーク機器と接続することができますが、本機の動作状況や能力、お客様の機器の動作状況や能力、ネットワークの状況により十分な視聴ができない場合があります。

■メモリーカードについて

本機に接続されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。このような場合や万一何らかの不具合により、データが消失した場合の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取っておくことをおすすめします。

■赤外線通信機器について

赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホンなどの通信機器は、通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

お知らせ（つづき）

■ライセンス等について

- 日本語変換には、株式会社ジャストシステムの「ATOK」を使用しています。「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 「iVDR」と iVDR は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における、HDMI Licensing、LLC の商標または登録商標です。
- 「AVCHD」と「AVCHD」ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- acTVila アクトビラ および「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DLNA、DLNA ロゴおよび DLNA CERTIFIED は、Digital Living Network Alliance の登録商標です。
- 本製品には「DiXiM® SDK」を使用して開発された AV ネットワーク機能を搭載しています。DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。
- この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
  This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
- この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
  This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
- Entier(エンティア) は、㈱日立製作所の日本国およびその他の国における商標です。
- この製品は、Real Sound Lab, SIA からの実施権に基づき製造されています。CONEQ は、Real Sound Lab, SIA の商標です。
- ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および / またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
  G ガイドは、米国 Rovi Corporation および / またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
  米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE
  THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM

使用上のご注意（つづき）

お知らせ（つづき）

● expat

本ソフトウェアは、expat (http://expat.sourceforge.net/) を使用しています。
この expat は MIT License によって配布されています。
以下は、MIT License によって義務付けられている著作権表示およびライセンス文、免責条項です。

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to ermit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.
IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

留意点

■付属の B-CAS カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちに B-CAS「(株)ビーエス・コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

■万一、本機の不具合により録画ができなかった場合や、インターネットのサービスが受けられなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■お客様が USB HDD に録画したものやインターネットのサービスで取得した映像や音声などのコンテンツは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。

■本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより変更することがあります。

■ダウンロードとは、デジタル放送を受信してダウンロードデータを取り込み、本機のプログラムを最新のものに書き換える機能です。お買上げ時はダウンロードを「自動」で行う設定になっています。「しない」設定にもできますが、最新のプログラムでお楽しみいただくため、通常は「自動」の設定でご使用ください。

お手入れについて

⚠注意	■ **お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う** 感電の原因となることがあります。

■お手入れ方法

●本機の表面（表示パネル、前面枠、バックカバー、スタンド）をお手入れの際は、柔らかいきれいな布（生地の表面が起毛された綿素材や、付属のクリーニングクロスなど）で軽くほこりを払ってください。

●指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で１００倍以上に薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、よく絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。この時、付属のクリーニングクロスは使用しないでください。クリーニングクロスを濡れた状態で使用すると、パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、変色する恐れがあります。

●スピーカー部の穴は、布で拭くとほこりがテレビの内部に入ってしまう場合があります。先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取ってください。

■注意事項

●本機の表面（表示パネル、前面枠、バックカバー、スタンド）を汚れた手などで触れないようにご注意ください。特にパネル表面は汚れが落ちにくいため、ご注意ください。

●パネル表面は特殊なフィルムや特殊コーティングが施されています。また前面枠やスタンドの外観部分は傷が付きやすいので、固い布で拭いたり、こすったりしないよう、お取扱いには特にご注意ください。

●付属のクリーニングクロスは水で濡らすと傷付けやすくなるので、水に濡らして使用しないでください。

●ガラス用クリーナー、スプレー式クリーナー、化学ぞうきん、アルコール、ベンジン、シンナー、酸性 / アルカリ性 / 研磨剤入り洗浄剤、みがき粉、粉石鹸、ＯＡクリーナー、カーワックス、などは、その成分により本機の表面が変色したり、変質したりする恐れがあるので、ご使用にならないでください。化学成分、その影響、注意などについては、それぞれのメーカーへお問い合わせください。また殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。同じく変色や変質の原因となることがあります。

●洗剤を直接かけたり、水滴が内部に入らないようご注意ください。故障の原因になります。

●表示パネルは高額商品です。お客様の過失や故意によって傷や汚れが付いた場合の部品交換は、保証期間内でも有償となりますので、あらかじめご了承ください。

USB HDD／カセット HDD（ハードディスクドライブ）について

重要 必ずお読みください

USB HDD/カセット HDD（ハードディスクドライブ）の取扱いについてのお願い

USB HDD/カセット HDD は非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いによりUSB HDD/カセット HDD の動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。USB HDD/カセット HDD の取扱説明書に記載している注意事項も必ずお守りください。

本機の USB 端子に USB HDD や USB 対応 iVDR-S アダプター経由でカセット HDD を接続するには、「USB HDD/カセット HDD を接続・登録する」67をご覧ください。

■ 設置時

●通風孔をふさがないでください。
●振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
●安定した水平な場所に設置してください。
●ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
●「結露」（つゆつき）が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴が付いたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約２～３時間なじませてから電源を入れてください。
●温度や湿度が高くない場所、直射日光が当たらない場所に設置してください。温度や湿度が高い場所に設置すると録画、再生不良が発生したり、故障の原因になります。
●安定した動作を維持するため、長時間ご使用されない場合でも、1 年に 1 回程度は通電していただくことをおすすめします。

■ 動作中

●テレビ本体の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたり、USB HDD/ カセット HDD の電源を切らないでください。
●振動（スピーカーの音量による振動含む）や衝撃、静電気を与えたり、移動させたりしないでください。
●テレビ本体で電源を切るときは、
①リモコンの停止ボタン 23 を押して録画や再生を停止します。
②録画 / 予約ランプ 24 が消えているか橙色点灯中であることを確認する。
③テレビ本体の電源を切る。

お知らせ

●本体前面の受像ランプが緑色に点灯している間、USB HDD/ カセット HDD は高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
●データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。
●振動や衝撃、静電気によって、USB HDD/ カセット HDD が正常に動作しない場合があります。
●**修理等で本機内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換した場合、USB HDD に録画した番組は再生できなくなります。**

■ 停電が発生した場合

●記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、USB HDD/ カセット HDD の録画内容が損なわれる可能性があります。

■ 故障時のお願い

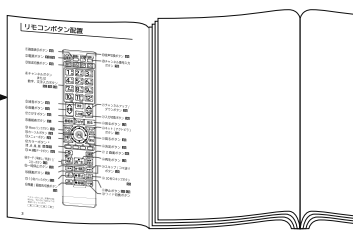
●再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、USB HDD/ カセット HDD の故障が考えられます。このような場合は USB HDD/ カセット HDD の交換が必要です。
● USB HDD/ カセット HDD を交換する場合、USB HDD/ カセット HDD の録画内容を新しい USB HDD/ カセット HDD に移すことはできません。
● USB HDD/ カセット HDD の故障時は、USB HDD/ カセット HDD の保証書をご覧いただき、保証書に記載のお問い合せ先にお問い合せください。

■ 大切な映像を保存するために

●故障の場合、USB HDD/ カセット HDD の録画内容が損なわれることがあります。大切な映像を録画する際は、HDD/DVD レコーダーなどによる録画を併用されることをおすすめします。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

リモコンボタンのなまえと働き

表紙の折り返し部分の「リモコンボタン配置」と合わせてご覧ください。

①画面表示ボタン 93
チャンネル番号や外部機器の情報などを表示します。

②電源ボタン 49 , 76
電源を入 / スタンバイ状態にします。
(本体のスタンバイ / 受像ランプが点灯しているとき)

③放送切換ボタン 76
地上デジタル、BS(BS+) デジタル、110 度 CS デジタル放送を切り換えます。

④チャンネルボタンまたは文字・数字入力ボタン 50 76 139
チャンネルを選びます。また、設定などの文字や数字入力にも使用します。

⑤消音ボタン 93
音声を一時的に消します。

⑥音量ボタン 76
音量を調節します。

⑦さがすボタン 82
おすすめ番組一覧、注目番組一覧、ジャンル、出演者、キーワードから番組をさがすことができます。

⑧番組表ボタン 79
デジタル放送の番組表を表示します。視聴する番組を選んだり、録画する番組を選ぶときに使用します。

⑨ Wooo リンクボタン 144
Wooo リンク対応 AV アンプまたはレコーダーを接続すると、本機のリモコンで操作することができます。

⑩カーソルボタン（上・下・左・右）26
メニューの項目を選ぶときに使用します。

カーソルボタンの記号について

本文中の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

上下左右方向の操作　左右方向の操作
上下方向の操作　左方向の操作
上方向の操作　右方向の操作
下方向の操作

⑪メニューボタン 26
いろいろな設定や調節を行うメニュー画面を表示します。

⑫カラーボタン（青、赤、緑、黄）78 79 149
デジタル放送の番組表やデータ番組の操作などに使用します。
番組表などの画面の設定を変更するときにも使用します。

⑬ ⓓ 連動データボタン 78
データ放送の画面を表示します。

⑭サーチ (早戻し / 早送り)/ スローボタン 119
再生中の映像を見ながら見たい場面を探します。
また、一時停止中にボタンを押すことでスロー再生します。

⑮一時停止ボタン
再生中の映像を一時停止します。119

⑯録画ボタン 100
見ている番組を録画します。

⑰ 10 秒バックボタン 119
再生中にボタンを押すことで、約 10 秒戻って再生します。

⑱残量 / 録画先切換ボタン 98
残量時間を確認したり、録画先を切り換えます。

⑲音声切換ボタン 94
二重音声放送およびステレオ放送のときに 2 ヶ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を切り換えます。

⑳チャンネル番号入力ボタン 76
デジタル放送のとき、直接チャンネル番号を入力して選局するときに使用します。

㉑チャンネルアップ / ダウンボタン 76
チャンネルを順 / 逆送りで選局します。

㉒入力切換ボタン 142
接続している外部機器の映像に切り換えます。

㉓見るボタン 114
録画した番組、写真などを一覧画面 (見る一覧) で表示します。
AV ネットワーク機能のある機器のコンテンツを再生するときに使用します。

㉔ネット（アクトビラ）ボタン 149
テレビ画面からブラウザ画面に切り換えます。

㉕戻るボタン 28
1 つ前の画面に戻ったり、設定画面を終了させることができます。

㉖決定ボタン 26
カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

㉗ 2 画面ボタン 91
画面を 2 画面にします。

㉘再生ボタン 119
録画番組を再生します。

㉙スキップ / コマ送りボタン 119
チャプターの先頭から再生します。また、一時停止中はコマ送り再生します。

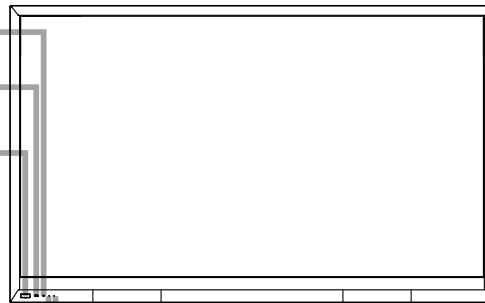
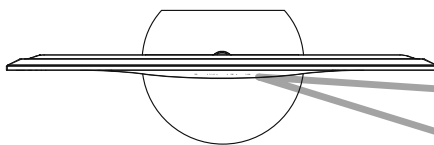
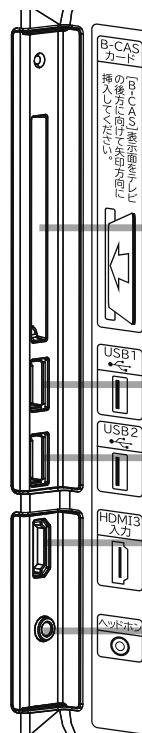
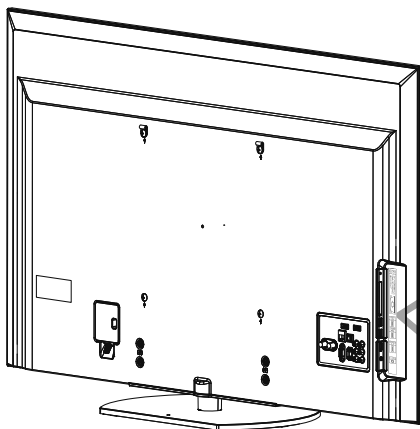
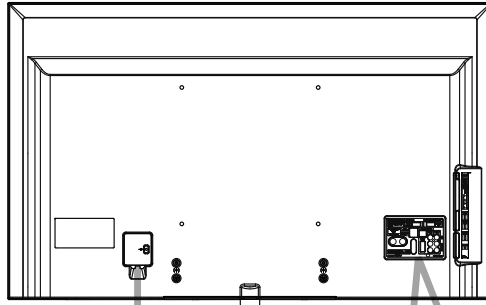
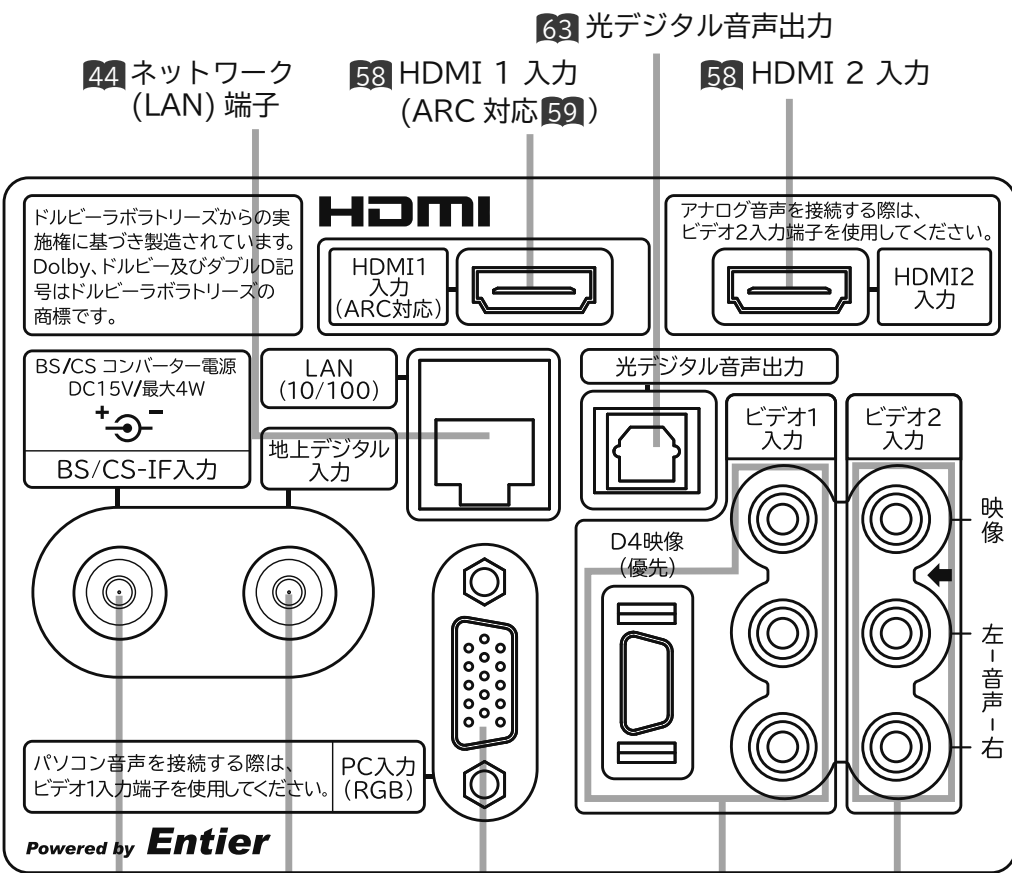
㉚ 30 秒スキップボタン 119
再生中にボタンを押すことで、約 30 秒スキップした場面から再生します。

㉛停止ボタン 101 114
録画や再生中の映像を停止します。

㉜ワイド切換ボタン 88
ワイド切換画面を表示します。

本体各部のなまえ

前面

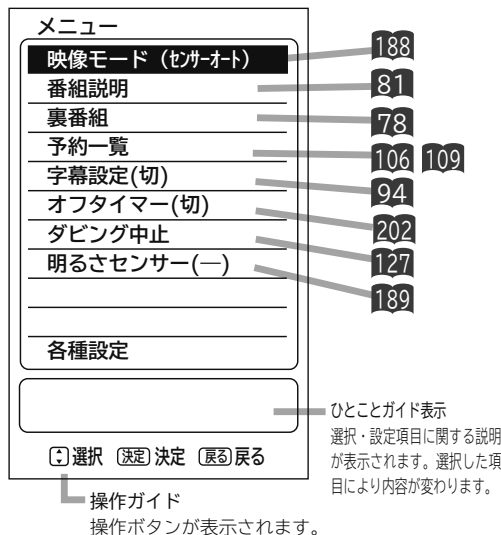
明るさセンサー窓 189
リモコン受光部 37
人感節電センサー窓 199
録画 / 予約ランプ 104 105
録画中 / ダビング中：赤
予約有 ：橙
（予約に関する警告 ：橙（点滅））
スタンバイ / 受像ランプ 49
スタンバイ状態 ：赤
受像状態 ：緑
パワーセーブ状態 ：橙
電源「切」状態 ：消灯
スピーカー（右）
スタンド
スピーカー（左）
この部分は、この付近をタッチすると光って表示されます。
タッチセンサーボタン
電源
チャンネル
音量
入力切換
電源ボタン 96
チャンネル▼ / ▲ 96
音量◀ / ▶ボタン 96
入力切換ボタン 96
操作したい表示（電源 ▼▲◀▶ 入力切換）に触れて操作します。
側面
B-CAS カード
「B-CAS」表示面をテレビの後方に向けて矢印方向に挿入してください。
B-CAS カード挿入口 41
USB1
USB1 端子 67
USB2
USB2 端子 67
HDMI3 入力
HDMI3 入力端子 58
ヘッドホン
ヘッドホン（ミニ）端子 194
別売のミニプラグのヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンの音量を設定することができます。

後面

電源コード 47

63 光デジタル音声出力
44 ネットワーク (LAN) 端子
58 HDMI 1 入力 (ARC 対応 59)
58 HDMI 2 入力
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
HDMI
HDMI1 入力 (ARC対応)
アナログ音声を接続する際は、ビデオ2入力端子を使用してください。
HDMI2 入力
BS/CS コンバーター電源 DC15V/最大4W
BS/CS-IF入力
LAN (10/100)
地上デジタル入力
光デジタル音声出力
ビデオ1 入力
ビデオ2 入力
D4映像 (優先)
映像
左 - 音声 - 右
パソコン音声を接続する際は、ビデオ1入力端子を使用してください。
PC入力 (RGB)
Powered by Entier
40 BS/CS-IF 入力
65 RGB 入力
61 ビデオ 2 入力
38 地上デジタル入力
57 ビデオ 1/ コンポーネント入力

メニュー機能の使いかた

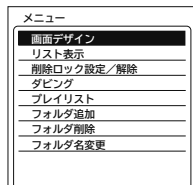
メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能の設定ができます。

1 （字幕/メニュー）を押す

メニュー画面が現れます。

2 （カーソル）で項目を選び、（決定）を押す

ひとことガイド表示
選択・設定項目に関する説明が表示されます。選択した項目により内容が変わります。

操作ガイド
操作ボタンが表示されます。

見る一覧画面時（各フォルダを選択している場合）

画面デザイン 114
画面デザインを選びます。

リスト表示 114
サムネイル表示からリスト表示に切り換えます。

削除ロック設定／解除 132
録画した番組を削除できないようにします。

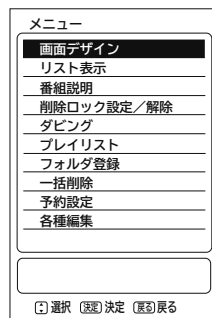
ダビング 126
USB HDDに録画されている番組を他のUSB HDDにダビングできます。

プレイリスト/録画番組 115
プレイリストまたは録画番組画面に切り換えることができます。
プレイリスト画面になっているときは、「録画番組」と表示されます。

フォルダ追加 136
新しいフォルダを追加します。

フォルダ削除 136
フォルダの削除を行います。

フォルダ名変更 135
フォルダ名の変更をします。

見る一覧画面時（各録画番組を選択している場合）

画面デザイン 114
画面デザインを選びます。

リスト表示 114
サムネイル表示からリスト表示に切り換えます。

番組説明 81
選択中の番組のタイトルなどの情報を表示します。

削除ロック設定／解除 132
録画した番組を削除できないようにします。

ダビング 126
USB HDD に録画されている番組を他の USB HDD にダビングできます。

プレイリスト / 録画番組 115
プレイリストまたは録画番組画面に切り換えることができます。
プレイリスト画面になっているときは、「録画番組」と表示されます。

フォルダ登録 134
フォルダ内に登録されている録画番組を別のフォルダへ登録します。

一括削除 133
削除ロック対象以外の全ての録画番組を一度に削除したり、複数選択して削除することができます。

予約設定 114
録画番組と同じ時間帯の毎週予約ができます。

各種編集－サムネイル設定 120
録画した番組のシーンを選びサムネイルを更新することができます。

各種編集－タイトル名変更 124
録画した番組のタイトルを編集することができます。

各種編集－チャプター設定 122
チャプターポイントを設定することができます。

各種編集－分割 120
録画した番組をお好みの場所で 2 つに分割することができます。

見る一覧画面時

（録画先（USB 接続のカセット HDD）を選択している場合）

画面デザイン 114

画面の配色を変更することができます。

カセット HDD 名称編集 137

カセット HDD ディスクのタイトルを編集することができます。

USB 機器の取り外し 69 71

USB HDD/ カセット HDD や SD メモリーカードリーダーを取り外すことできます。

● ◎でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定で操作することはできません。

再生時

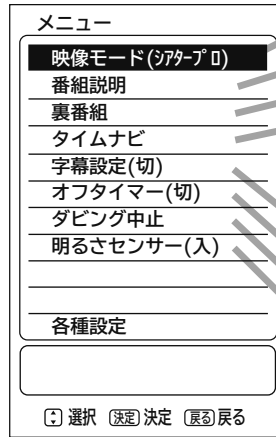
写真・ビデオ一覧画面時

（USB 接続の SD カードの各写真を選択している場合）

画面デザイン 114

画面の配色を変更することができます。

スライドショー 130

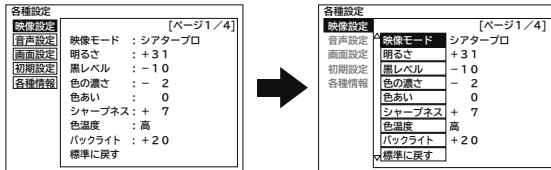
スライドショーの設定や実行を行うことができます。

次ページへつづく

メニュー機能の使いかた（つづき）

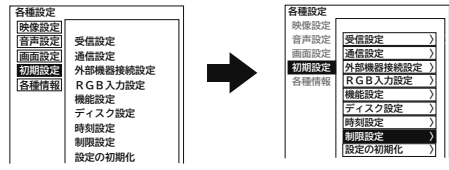
2 「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

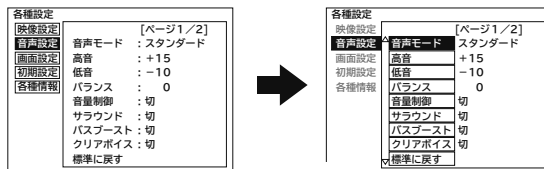
明るさなどの映像を調節したいときは

◎で「映像設定」を選び、◎／決定を押す

190 など

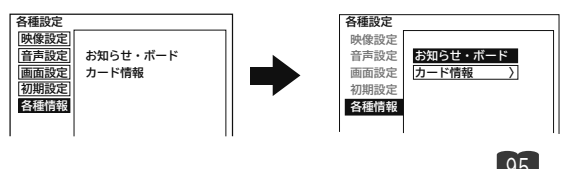
受信設定などの設定をしたいときは

◎で「初期設定」を選び、◎／決定を押す

214 など

高音などの音声を調節したいときは

◎で「音声設定」を選び、◎／決定を押す

194 など

お知らせなどを確認したいときは

◎で「各種情報」を選び、◎／決定を押す

95

画面位置などを調節したいときは

◎で「画面設定」を選び、◎／決定を押す

196 など

- 「▽」の表示があるときは、◎を押すと、次のページが表示されます。
- 「△」の表示があるときは、◎を押すと前のページが表示されます。
- ◎でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定で操作することはできません。

3 設定が終了したら字幕/メニューを押して、メニューを消す

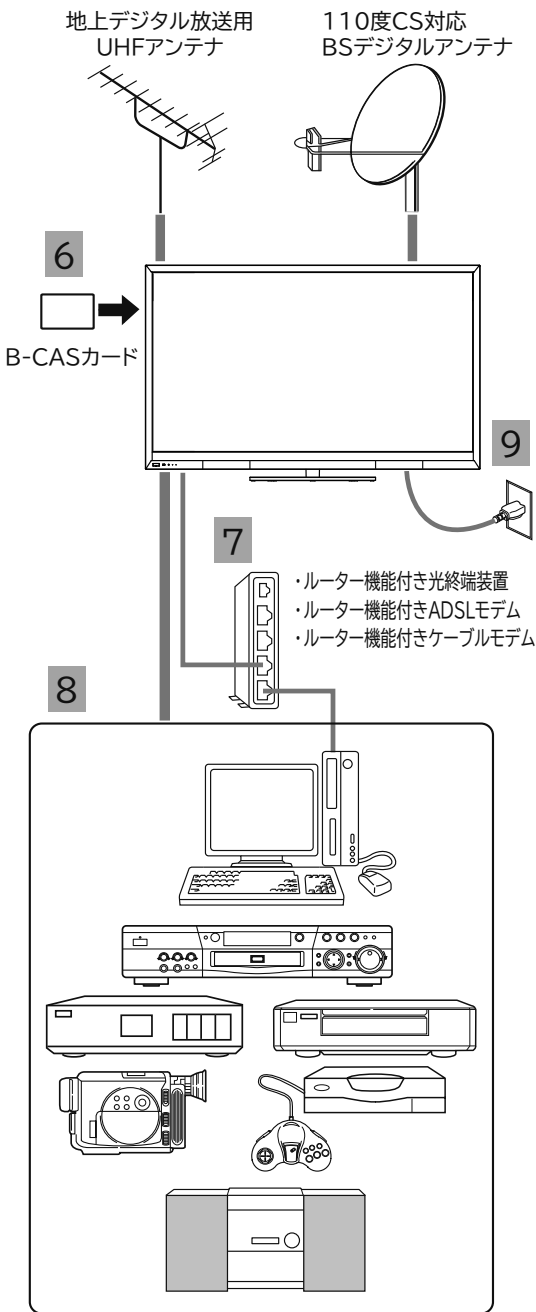
メ　モ　リモコンの戻るについて

メニューの設定画面のとき、戻るを押すと前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

テレビを設置する

設置と準備の進めかた

重要 本機の設置やアンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
（設置・準備費用については、お買上げの販売店にご相談ください。）

ご自分で設置と準備をされるときは、下記の順番で作業してください。

1 付属品を確認します 4

2 テレビにスタンドを取り付けます 32

3 本機を据え付けます 34

4 リモコンに電池を入れます 37

5 アンテナ線と本機を接続します 38 40

6 B-CAS カードを入れます (重要) 41

7 LAN インターフェースを接続します 42

8 お手持ちの機器を接続します 56

- ■ ビデオ、BD/DVD レコーダーなどの録画機器 57
- ■ HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなど 58
- ■ Wooo リンク対応機器 59
- ■ ビデオカメラ 60
- ■ DVD プレーヤー 61
- ■ ゲーム機 62
- ■ 光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器 63
- ■ CATV ホームターミナル 64
- ■ PC（パソコン）65

9 電源プラグをつなぎます 47

10 電源を入れます 49

11 かんたんセットアップで受信設定をします 50
メニューからの受信設定も可能です。 214

12 ISP(プロバイダー)、LAN を設定します
224 226

13 接続した外部機器を設定します 72

お知らせ

●本機は、電話回線接続端子を備えておりません。電話回線を使用した視聴者参加番組などの双方向データサービスは利用できませんが、インターネット網に接続することにより、インターネットを使用した双方向データサービスを利用できるものがあります。

地上デジタル放送について

●受信には、ＵＨＦアンテナが必要です。
●UHFアンテナには全帯域型と帯域専用型がありますので、全帯域型または地上デジタル放送対応型をご使用ください。
●現在お住まいの地域で、地上デジタル放送の送信塔が地上アナログ放送と同じ方向の場合は、そのままの向きで地上デジタル放送を受信できますが、送信塔の方向が違う場合は、アンテナの向きを地上デジタル放送の送信塔の方向に変更する必要があります。
●受信エリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波の伝搬状況などにより、視聴できない場合があります。
●ケーブルテレビまたは共聴・集合住宅施設でご視聴の方は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせください。
●地上デジタル放送を受信するためには、最初に「地域名」の設定と「初期スキャン」の操作が必要です。215

地上デジタル放送についてのお問い合わせ先

●社団法人　デジタル放送推進協会（ホームページ　http://www.dpa.or.jp）
●総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
TEL　：0570-07-0101
03-4334-1111（PHS、IP 電話をご使用の場合）
受付時間：9：00 ～ 21：00（月～金）、9：00 ～ 18：00（土・日・祝日）

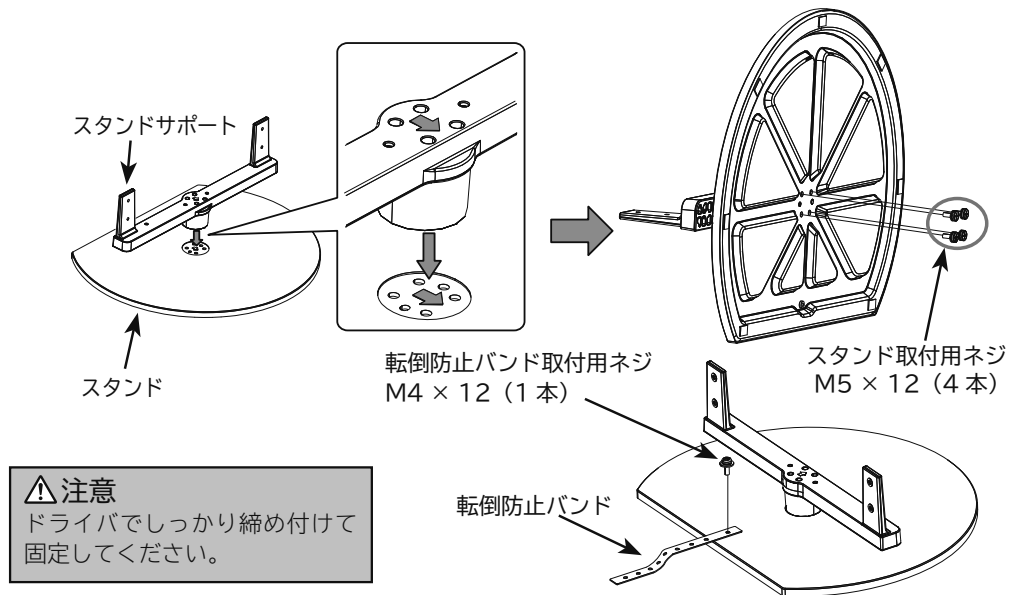
お知らせ

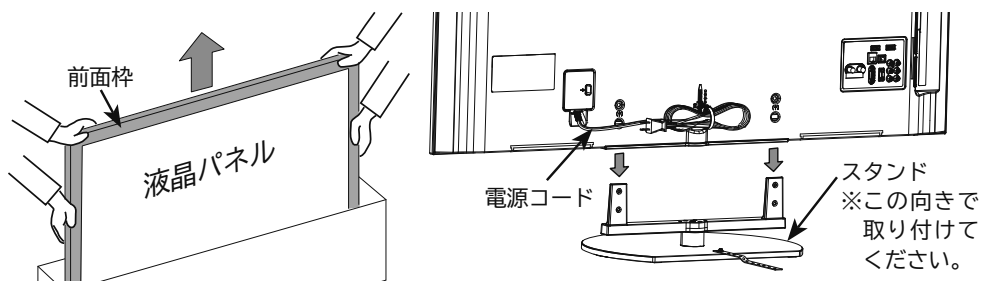
地上アナログ放送について
●一部の地域を除き、地上アナログ放送は 2011 年 7 月 24 日に終了しました。
●本機で地上アナログ放送を視聴することはできません。

テレビにスタンドを取り付ける

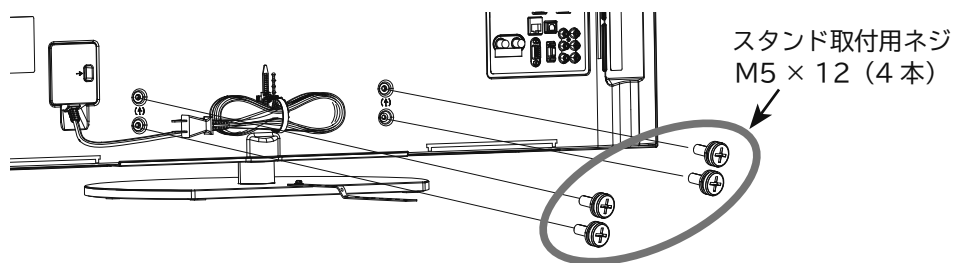
1 スタンドにスタンドサポートを取り付ける

●スタンドとスタンドサポートの矢印の向きを合わせて差し込みます。
差し込んだ状態で、スタンドの裏側から付属のスタンド取付用ネジを締めて取り付けます。
●スタンドを取り付けた後、付属の転倒防止バンドを取り付けてください。

> ⚠注意
> ドライバでしっかり締め付けて固定してください。

2 テレビ本体を取り出し、スタンドへ挿入する

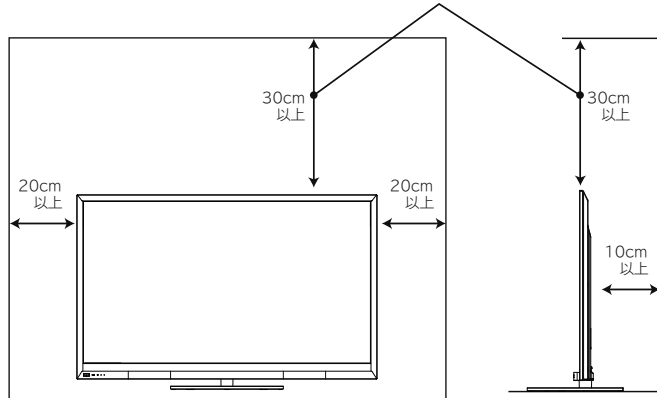
●テレビ本体を包んでいる袋をはがして、梱包箱よりテレビ本体を取り出し、スタンドへ挿入してください。
※テレビ本体を取り出すときに、液晶パネル面に触れないようにしてください。
テレビ本体を落とさないように、前面枠をしっかり持ってください。

> ⚠注意
> **●テレビ本体の取り出しは、必ず二人以上で作業してください。**
> ●テレビ本体を包んでいる袋は、必ず取り外してください。袋を止めているテープは、テレビ本体に貼り付く恐れがあるため、テープを袋の内側に貼り付けてください。
> ●テレビ本体を挿入の際、指を挟まないようにしてください。けがの原因となります。
> ●電源コードを挟み込まないよう注意してください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

3 テレビ本体とスタンドを固定する

●テレビ本体挿入後、付属のスタンド取付用ネジで固定してください。

⚠注意
スタンド取付用ネジは、斜めにネジが入らないように、ゆっくりネジを回し、先に 4 本とも仮止めしたあと、テレビ本体が水平になっていることを確認して、最後にしっかりと締め付けてください。
ネジがしっかりと締め付けられていないと倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

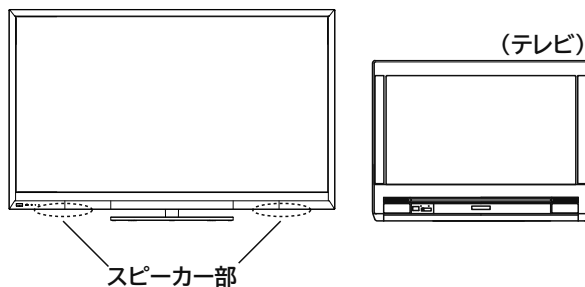
据え付けについて

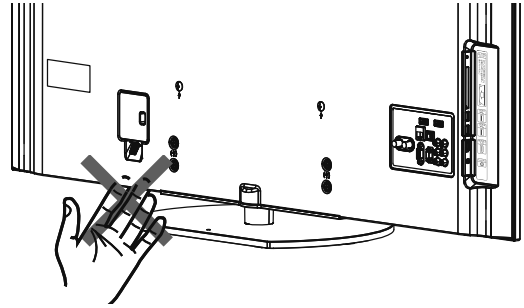
据え付けるときのご注意

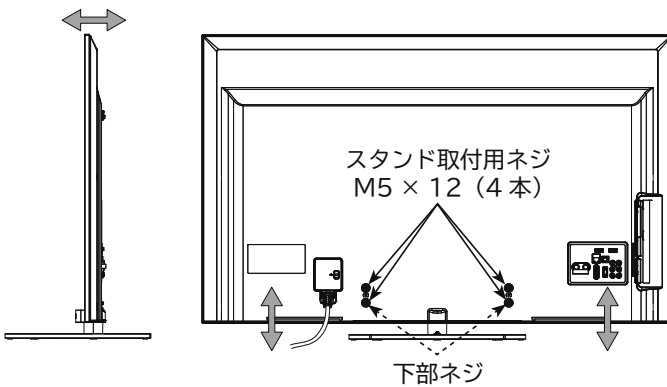
① 本機の周囲は放熱のための空間を十分に確保してください。
② 密閉したケースや棚などに設置したり、通風孔をふさいだりすると内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。
③ 本機や USB HDD, カセット HDD に強い衝撃や振動が加わらない場所に設置してください。USB HDD やカセット HDD に衝撃や振動が加わると、録画再生不良が発生しやすくなります。

⚠注意
本機の据え付けには、性能および安全性を維持するために必ず付属スタンドや専用のオプションユニットをご使用ください。付属スタンドを使用せずに、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

⚠注意
通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

お守りください

●ブラウン管タイプのテレビをスピーカー部に近づけると、ブラウン管テレビに色むらや画面揺れが発生することがありますので離して使用してください。

据え付けるとき

⚠ 注意
据え付けるときやテレビ本体の向きを変えるときにテレビ本体とスタンドの間に手や指を入れないでください。手や指が挟まれてけがの原因となることがあります。

テレビ本体の傾き調整方法

通常は調整の必要はありませんが、テレビ本体が前後方向、左右方向に傾いている場合には、下図の手順で調整をすることができます。

①テレビ本体を床上に立てた状態で、スタンド取付ネジ M5 × 12 ネジ（4 本）を 1.5 回転緩めてください。

②テレビ本体の傾きを整えて下部のネジ M5 × 12 の２本を＋ドライバでしっかり締め付け固定し傾きの確認を行います。前後左右の傾きが水平な事を確認して、残りのスタンド取付ネジ M5 × 12（2 本）を＋ドライバでしっかり締め付けて固定してください。

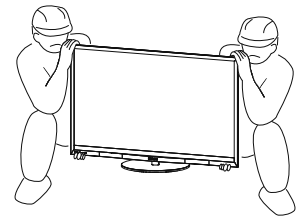
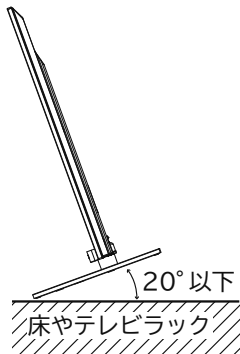
⚠ 注意
テレビ本体とスタンドの間に手や指を入れないでください。手や指が挟まれてけがの原因となることがあります。

壁掛け・天吊り設置の場合

⚠ 注意
別売の専用壁掛ユニットを使用して壁に取り付ける場合は、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。

移動するとき

●移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。

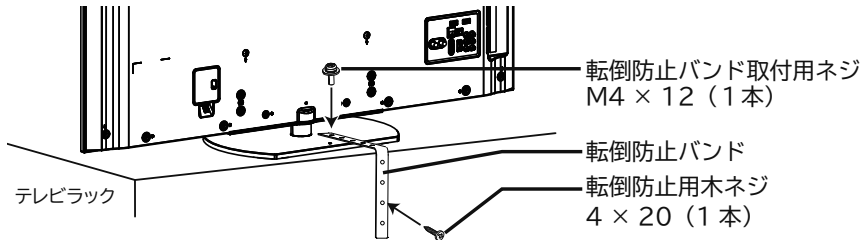
※液晶パネル面に触れないようにしてください。前面枠をしっかり持ってください。

取り扱い

⚠ 注意
テレビ本体を 20° 以上傾けないでください
スタンドで床やテレビラック等を傷つける恐れがあります。

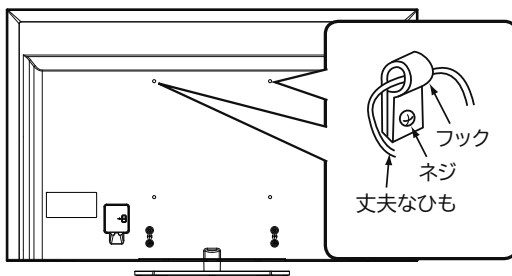
据え付けについて（つづき）

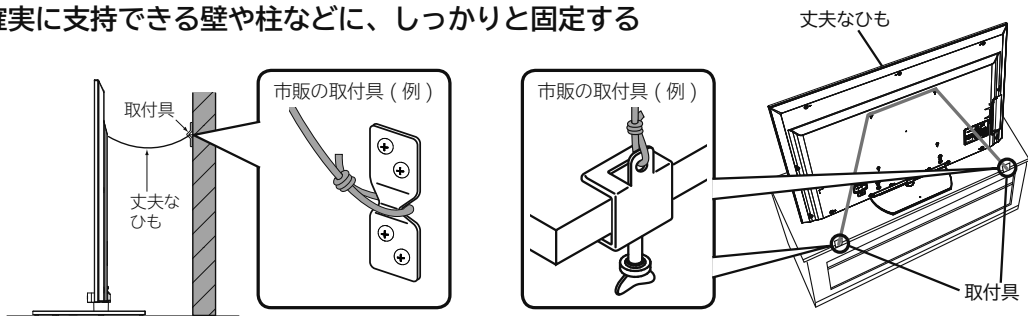
転倒・落下防止について

地震等による製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、必ず下記２つ（転倒防止バンドによる固定及びひもによる固定）の転倒・落下防止対策を行ってください。

転倒防止バンドによる固定

1 転倒防止バンドをスタンドに取り付け、付属の木ネジ（4 x 20）を取り付けて固定する

ひもによる固定

1 図のようにテレビ後面上部のフックに丈夫なひもを通す

2 確実に支持できる壁や柱などに、しっかりと固定する

取付具
丈夫なひも
市販の取付具 (例)
市販の取付具 (例)
丈夫なひも
取付具

●丈夫なひも、取付具、及びその固定方法は、販売店等にご相談の上、少なくともテレビ質量の３倍以上の引っ張り強度が保てるように選定、固定してください。
●テレビ台は日立オプション品をご利用ください。
●C形ヒートン（下図）はひもが抜ける恐れがあるので環状の取付具をご使用ください。

⚠注意
転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。
その場合は適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、全ての地震に対してその効果を保障するものではありません。
なお、この転倒・落下防止対策は、テレビの前面側への転倒・落下を防止するものです。テレビの背面にお子様などが入らないよう、必ず壁面に沿って設置願います。

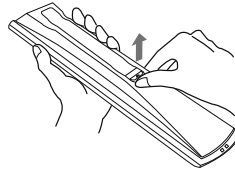
リモコンを準備する

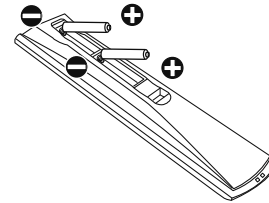
⚠注意

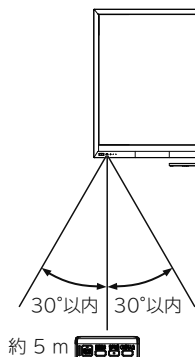
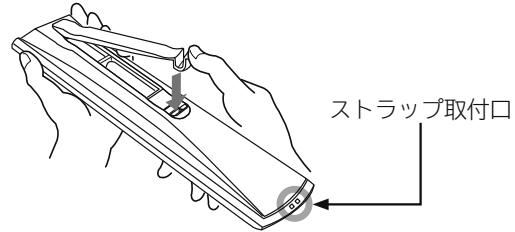
乾電池の使用上のご注意

●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながら開けます。

2 乾電池を入れる

付属の単４形乾電池を⊕、⊖の表示通りに入れます。

3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。

●リモコンは、本体のリモコン受信窓に向けて操作します。
●リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約５メートル、左 30 度、右 30 度の範囲内でお使いください。
●ストラップを取り付ける場合は、ストラップ取付口をご利用ください。
●２台の Wooo を近くで使用したい場合は、リモコンコードを変更して他の Wooo リモコンからの干渉を防ぐことができます。212

お守りください　リモコンの使用上のご注意

●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
●リモコンの操作がしにくくなった場合は、乾電池を交換してください。
（付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい単４形乾電池と交換してください。）
乾電池を入れる前に、乾布などで電池端子部をきれいにふいてください。端子部が汚れていると、接触不良のために正常に動作しないことがあります。
●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。
●リモコン受光部 24 の前に物を置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
●電子レンジなどの加熱料理器に、リモコン送信機・乾電池を入れて加熱しないでください。発熱により火災・故障の原因になります。
●ふた無しで使用すると、金属物などで乾電池がショートし発熱、液もれ、破裂などの恐れがありますので、必ずふたを閉めてご使用ください。
●薬品等でボタン部を清掃すると表示がはがれる恐れがあります。

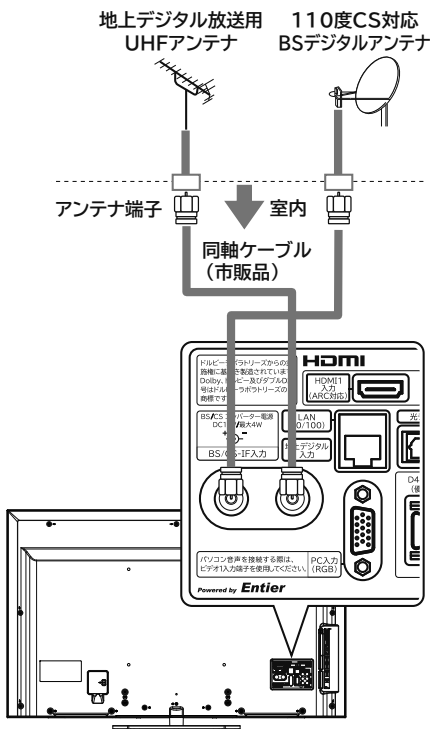
アンテナと接続する

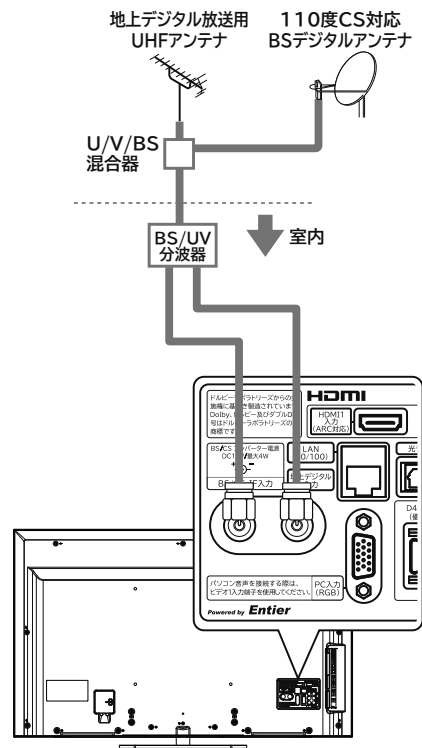
⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

①下図のように地上デジタル入力端子に接続してください。
②地上デジタル放送を受信するときは、UHF アンテナを使用します。VHF アンテナでは受信できません。また、現在お使いのアンテナが UHF アンテナでも、調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は、販売店にご相談ください。
③本機の地上デジタル入力端子への接続に、市販の BS/UV 分波器やアンテナアダプターを使用する場合は、できるだけ本機より離して接続してください。
④ CATV ケーブルと接続するときは、伝送方式や接続について詳しくは CATV 会社にお問い合わせください。

地上デジタル放送用 UHF アンテナの接続

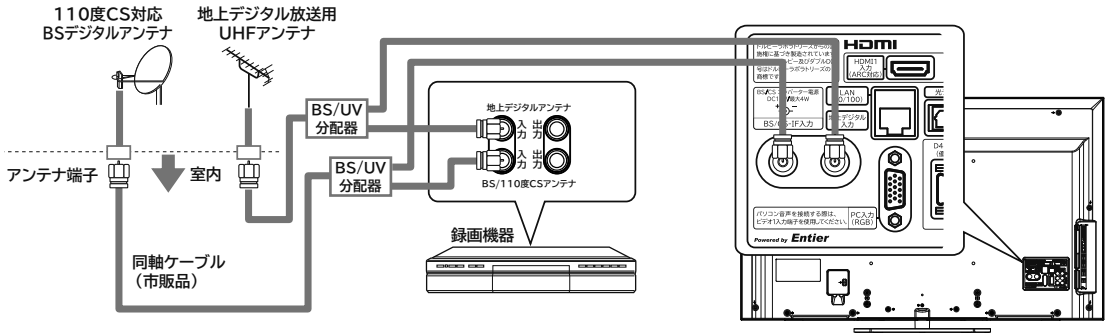
UHF アンテナが個別のとき

地上デジタル放送用 UHFアンテナ
110度CS対応 BSデジタルアンテナ
アンテナ端子
室内
同軸ケーブル（市販品）

① UHF アンテナ同軸ケーブルを本機の地上デジタル入力端子に接続する。
② BS アンテナ同軸ケーブルを本機の BS/CS-IF アンテナ入力端子と接続する。(40もご覧ください。)

BS・CS が混合のとき（例：UHF/BS 混合入力）

① BS/UV 分波器の UV 出力を本機の地上デジタル入力端子に接続する。
② BS/UV 分波器の BS 出力を本機の BS/CS-IF アンテナ入力端子に接続する。(40もご覧ください。)

お守りください

アンテナ線接続時のご注意
●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、ブロックノイズが現れたりします。）
●やむを得ず平行フィーダーを使用する場合は、本機よりできるだけ離してください。
●室内アンテナ線も妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナに対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

テレビとデジタルチューナー内蔵録画機器のアンテナ接続について

●アンテナ線は本機と録画機器両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

きれいな映像を楽しむために

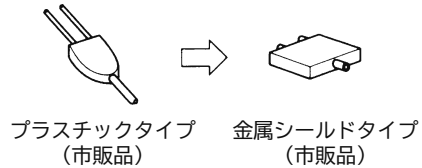
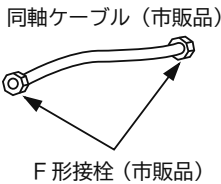
きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

●アンテナ線は同軸ケーブルに F 形接栓を接続して使用することをおすすめします。

同軸ケーブル（市販品）

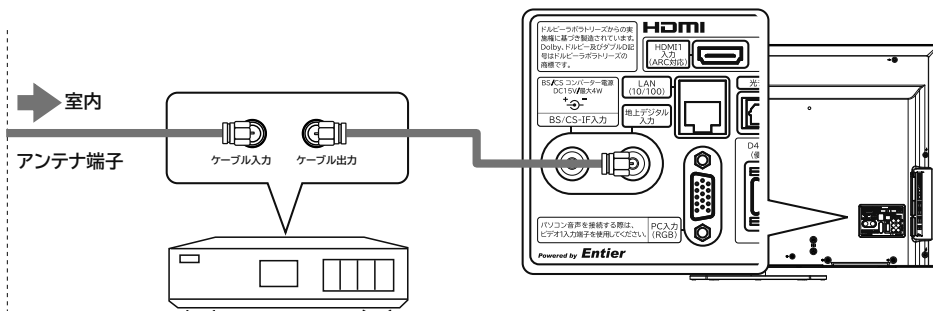
F 形接栓（市販品）

● BS/UV 分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。

プラスチックタイプ（市販品）　金属シールドタイプ（市販品）

CATV ケーブルと接続するときの地上デジタル放送受信について

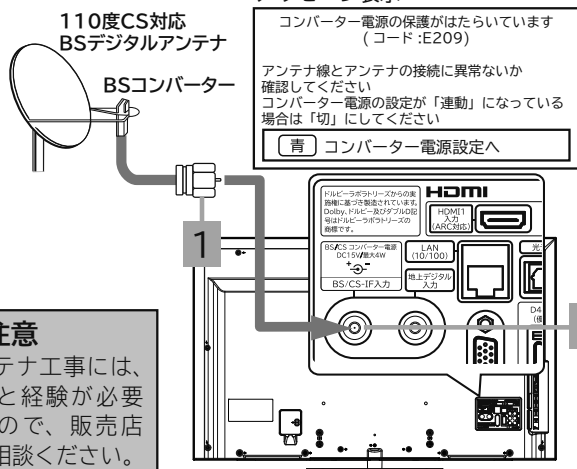
CATV には、以下のような地上デジタル放送の伝送方式があります。

伝送方式	本機の対応
トランスモジュレーション方式	UHF 帯の地上デジタル放送をケーブルテレビ局の電波に変換して伝送します。本機のアンテナ端子に接続しても地上デジタル放送を受信できません。CATV のホームターミナルと接続してください。(64をご覧ください。)
同一周波数パススルー方式	UHF 帯の地上デジタル放送を変換しないでそのまま伝送します。本機の地上デジタル入力端子に接続して地上デジタル放送を受信することができます。
周波数変換パススルー方式	UHF 帯の地上デジタル放送を CATV で伝送可能な別の周波数に変換して伝送します。本機の地上デジタル入力端子に接続して地上デジタル放送を受信することができます。

●地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合は、本機で地上デジタル放送をご覧になることができます。詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。

アンテナと接続する（つづき）

BS/CS アンテナの接続

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象が直らない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 222 して、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

1 BS/CS アンテナ線の同軸ケーブルを F 形接栓（市販品）に接続する

UHF、VHF、BS が混合されているときには、BS/UV 分波器 (市販品) が必要です。39

2 F 形接栓を BS/CS-IF 入力端子に接続する

BS/CS-IF 入力端子は、BS コンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子から BS コンバーターに DC＋15V を供給します。BS アンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

●上記メッセージが表示されているときに、 青 を押すと「コンバーター電源」設定画面が表示されます。

お守りください

●共聴受信等で視聴される（電源供給を必要としない）場合には、「受信設定（BS・CS)」222 をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
●アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。
● BS/CS-IF 入力端子に F 形接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で (衛星放送を) 視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

●アナログ CS 用アンテナや従来のスカイパーフェク TV ！用アンテナ（JCSAT-3、JCSAT-4 受信用）はご使用になれません。110 度 CS デジタル放送を受信する場合は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナをご使用ください。
●ブースターや分配器をご使用になる場合は、110 度 CS 対応（周波数 2,150MHz 対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。従来の BS 用で周波数帯域が 1,335MHz のものや、CS 対応でも対応周波数が 1,895MHz などの 2,150MHz 未満のものをご使用になった場合、110 度 CS デジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
●マンションなどの共同受信システムの場合で、110 度 CS デジタル放送に対応していない場合は、110 度 CS デジタル放送を受信できません。
● BS アンテナを使用する場合は、BS デジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来の BS アンテナのほとんどは使用できますが、一部の BS アンテナでは性能の劣化や BS デジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BS デジタル放送を受信したとき、安定した受信ができないことがあります。このようなときは、BS アンテナ製造元のお客様窓口や、BS アンテナを購入した販売店などにお問い合わせください。

メ　モ

BS/CS アンテナ線の接続についてのお願い

●Ｆ形接栓（市販品）をご使用ください。
●アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

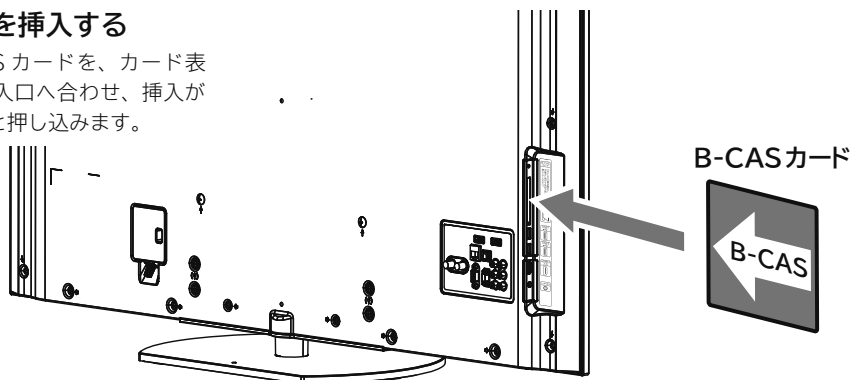
映りがよくないときには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ方向の正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。受信レベルについては 220 をご覧ください。

B-CAS カードを挿入する（重要）

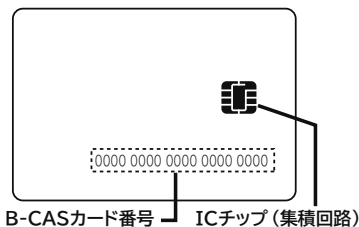
本機に付属の B-CAS カードは、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 B-CAS カードを挿入する

図のように、B-CAS カードを、カード表面の矢印の向きを挿入口へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込みます。

メモ

B-CAS カード番号 (カード ID) は、カードを挿入したままでも本機で確認することができます。
操作方法は、「インフォメーションを確認する」95 をご覧ください。

B-CAS カードについて

本機に付属の B-CAS カードには 1 枚ごとに違う番号（B-CAS カード番号）が付与されています。B-CAS カード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。
B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。B-CAS カードのお問い合わせ先については、265 をご覧ください。

お守りください

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CAS カードの IC チップ（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CAS カードの分解加工は行わないでください。
- B-CAS カードは上記手順をご覧のうえ、本機の B-CAS カード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CAS カードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中に B-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくり B-CAS カードを抜いてください。B-CAS カードには IC チップ（集積回路）が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うと B-CAS カードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CAS カードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。266 267

LAN インターフェースと接続する

本機では、インターネット接続サービスやデジタル放送の新しい双方向サービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続する LAN インターフェースを装備しています。

インターネット環境の準備

インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
以下の流れを参考に、インターネットへの接続環境を準備してください。

プロバイダーとの契約

本機でインターネットサービスを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダー（ISP）”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとインターネットに接続するための契約を行ってください。
契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することができます。

インターネット網との接続

ADSL 接続環境、CATV 接続環境、光ファイバー（FTTH）接続環境と、ご利用の環境に応じて、44 のように、インターネット網と本機を接続してください。アクトビラなどで映像コンテンツを再生する場合は、光ファイバー（FTTH）接続が必要です。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。
使用するブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

ブロードバンドモデム、ブロードバンドルーターの設定

ADSL モデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）の設定については、接続する環境や使用するモデム、ルーターごとに異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。
なお、インターネットからの不正アクセスなどを防止するために、本機のインターネット接続にはルーターをご使用になることを推奨します。

ルーターへの接続設定

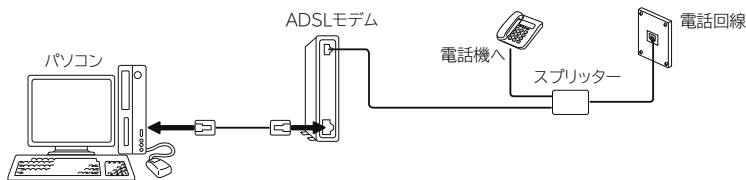
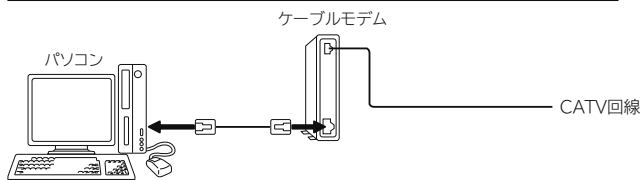
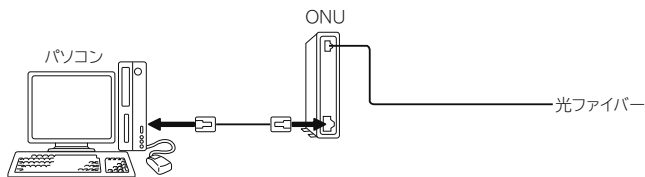
ご利用のルーターと本機を接続するために、本機に IP アドレスの設定が必要な場合には、224 のように設定します。
お買い上げ時における本機の IP アドレス設定は、ルーターから自動的に DHCP で取得するモードに設定されていますので、ご利用のルーターが DHCP を用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。

通信テスト

インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか、インターネットに接続できるかを確認します。（通信テストについて 227 ）

既存接続環境の確認

すでに常時接続環境をお使いの場合、次の図のように ADSL モデムやケーブルモデム、ONU に1台のパソコンを直接接続されている場合は、ブロードバンドルーターなどの機器を追加したり、設定を変更したりする必要があります。

ADSL モデムにパソコンを直接つないでいる

ケーブルモデムにパソコンを直接つないでいる

ONU にパソコンを直接つないでいる

これらの環境でパソコンのインターネット接続をしている場合は、本機を接続するために以下の点にご注意ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っていない場合
パソコン１台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには､別途市販のブロードバンドルーターを追加する必要があります。また、プロバイダーが PPP（PPPoE）で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をブロードバンドルーターに設定する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合（１）」､「CATV 接続の場合（１）」、「FTTH の場合（１）」をご覧ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っているがルーター機能を使わない設定になっている場合
パソコン１台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、ルーター機能を使う設定にする必要があります。プロバイダーが PPP（PPPoE）で接続するタイプの場合､プロバイダーから提供される情報をルーターに設定する必要があります。お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っていて機能しているが、LAN インターフェースがパソコンに占有されている場合
本機を接続するために、別途市販のハブを追加する必要があります。
接続例の「ADSL 接続の場合（２）」、「CATV 接続の場合（２）」をご覧ください。

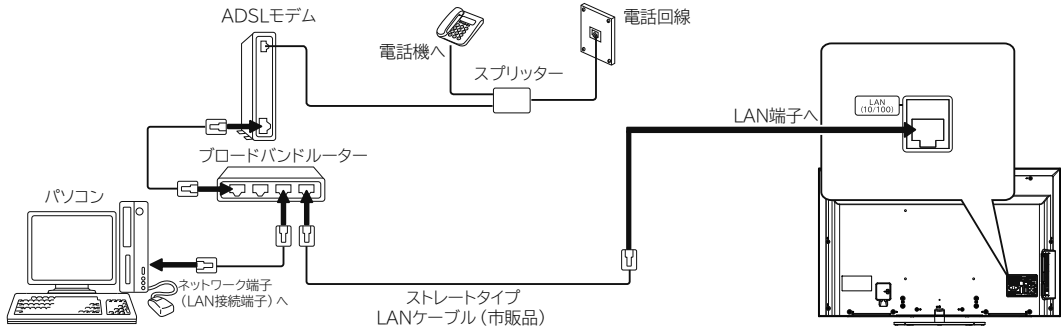
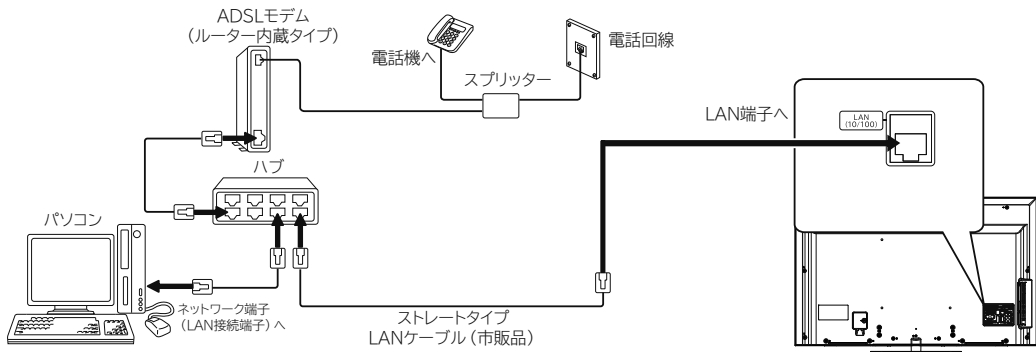
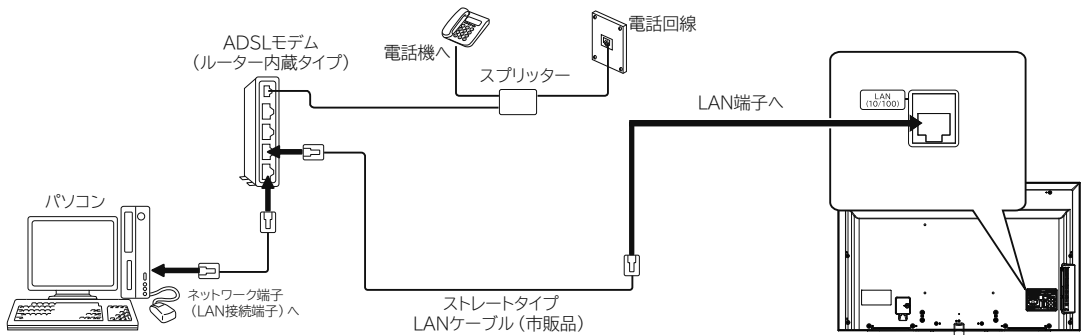
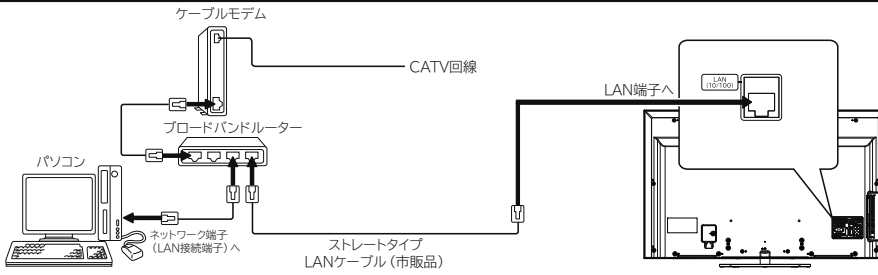
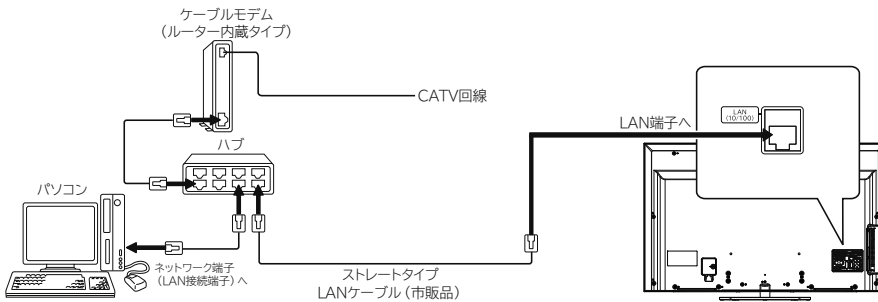
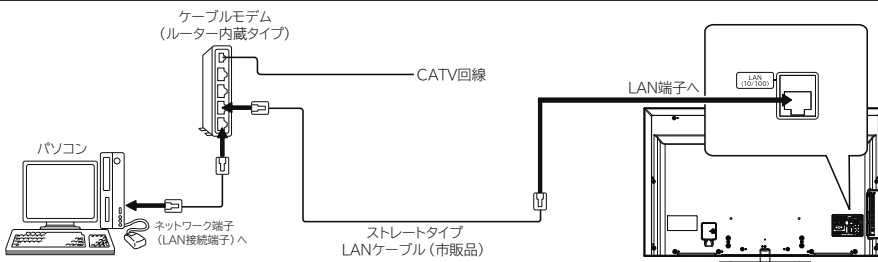
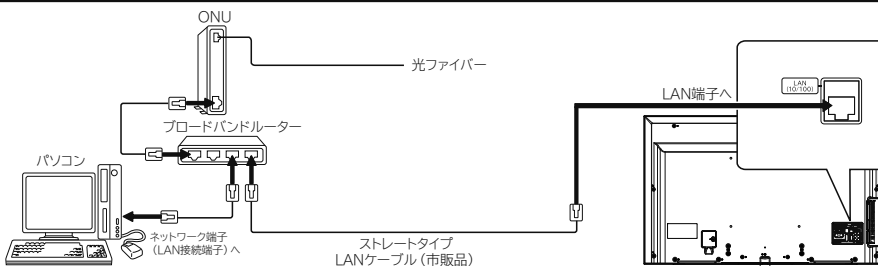
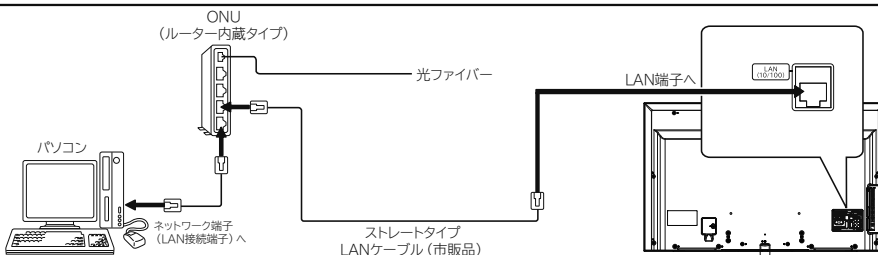
お知らせ

プロバイダーや回線業者によっては契約の内容によって接続できる機器の台数を制限している場合があります。ご契約内容やブロードバンドルーターなどのネットワーク機器の追加については、お使いのプロバイダーや回線業者にご確認ください。また、ご自身でブロードバンドルーターやハブを追加される場合は、それぞれの機器の販売店等にご相談ください。

LAN インターフェースと接続する（つづき）

接続例

ご利用の環境に応じ、以下の例を参考にして本機の LAN インターフェースを接続してください。
なお、以下の図ではパソコンを含んだ接続を例として記載していますが、本機でアクトビラなどサービスを受けるためのインターネット接続や、ご家庭内での AV ネットワーク機能のご利用にあたり、パソコンは必須ではありません。

ADSL の場合（1）：ADSL モデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続

ADSL の場合（2）：ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがない場合）

ADSL の場合（3）：ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがある場合）

CATV の場合（1）：ケーブルモデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続

CATV の場合（2）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがない場合）

CATV の場合（3）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがある場合）

FTTH の場合（1）：ONU またはメディアコンバーター（ルーター非内蔵タイプ）との接続

FTTH の場合（2）：ONU またはメディアコンバーター（ルーター内蔵タイプ）との接続

LAN インターフェースと接続する（つづき）

お守りください

●電話用のモジュラーケーブルは、LAN 端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

お知らせ

● ADSL モデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
●本機のブラウザはプロキシーサーバーに対応していますが、動画コンテンツサービスの多くはプロキシーに対応していません。そのようなサービスでプロキシーをご利用になると正常に視聴できない場合があります。
●本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
●回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
●本機のインターネット接続は、アナログモデムおよび ISDN によるダイヤルアップ接続には対応しておりません。
●本機は、10BASE-T/100BASE-TX 規格に準拠した LAN インターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠した LAN ケーブルを使用してください。
●アクトビラの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー（FTTH）でのブロードバンド環境が必要です。100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。また LAN ケーブルは「カテゴリ 5」以上のものをご使用ください。
●本機には、無線 LAN 機能は内蔵しておりません。無線 LAN 接続する場合、通信速度が安定しない場合など映像が乱れたり、途切れたりする場合がありますので、LAN ケーブルによる接続をおすすめします。
● ADSL モデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
● ADSL モデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用の ADSL 回線業者や CATV 事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
●ブロードバンドルーターに固定 IP で接続する場合は、ISP 設定について 224 で「IP アドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
●ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
●本機では、アナログモデムによるインターネット接続を前提とするデータ放送サービスはご利用できません。
●本機をルーターおよびモデム等に接続する場合は、必ず電気通信端末機器の技術基準認定品を使用してください。

メ　モ

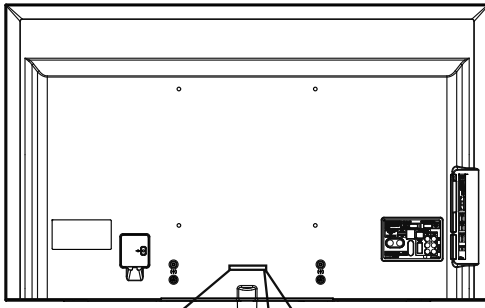
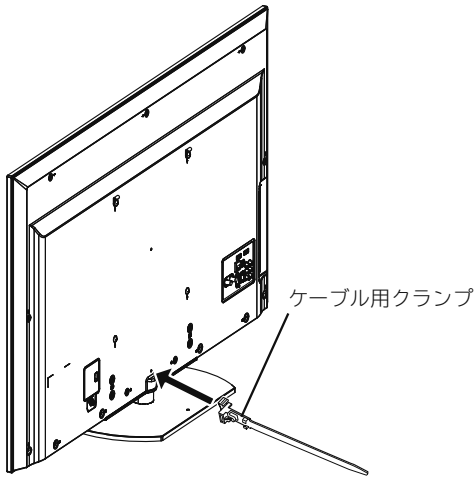
● **ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line) について**
従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術です。

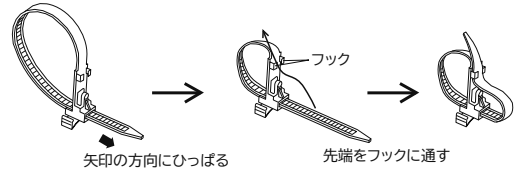
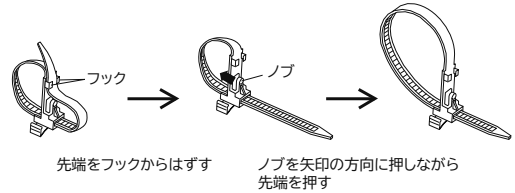
● **FTTH(Fiber To The Home) について**
光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことです。CATV や ADSL を超える高速通信が可能です。

● **ONU(Optical Network Unit) とメディアコンバーターについて**
光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

電源プラグを接続する

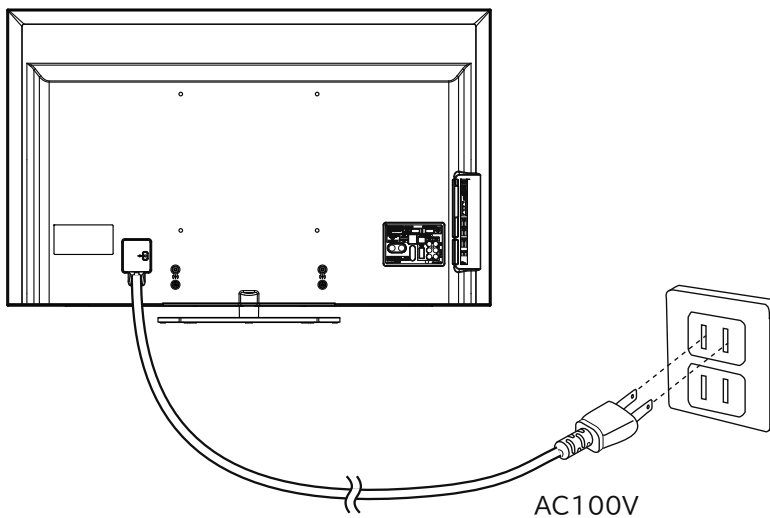
ケーブルの固定について

電源コード、アンテナ線、ビデオコードなどと一緒にケーブル用クランプで固定してください。

ケーブル用クランプは、テレビ本体後面のカバーに取り付けてあります。

ケーブル用クランプの留めかた

留める

はずす

電源プラグを接続する（つづき）

⚠警告
指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

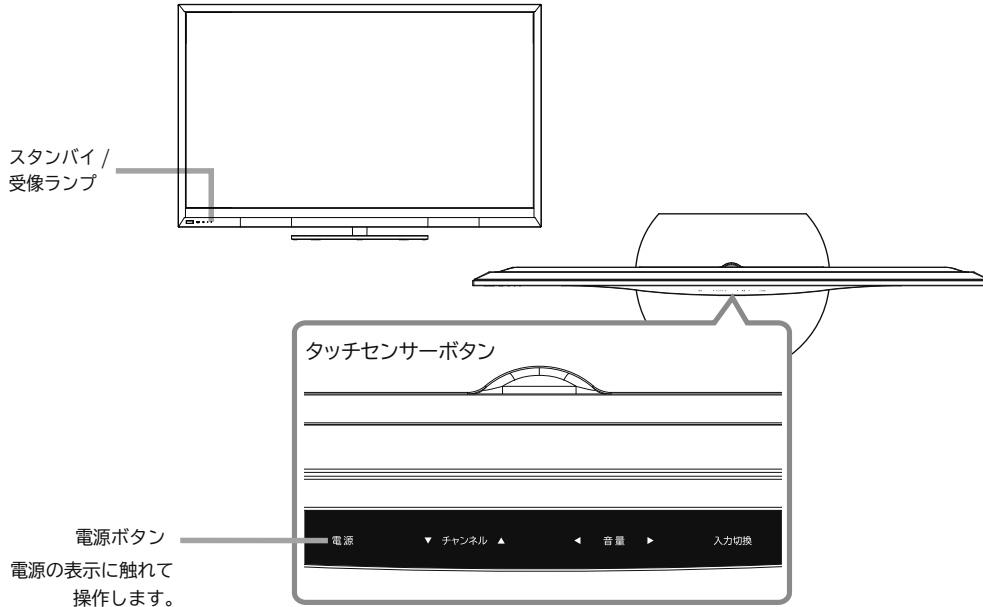
⚠注意
●電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。
●旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 テレビの電源プラグをコンセントに差し込む

電源を入れる

電源を入れる

1 本体の電源ボタンを押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

●電源を「切」にするときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ／受像ランプが消灯し、電源が切れます。
●電源を「スタンバイ」状態にするときは、リモコンの電源ボタン [電源] を押します。スタンバイ／受像ランプが赤色に点灯し電源がスタンバイ状態になります。

お知らせ

スタンバイ / 受像ランプについて

●スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときに、リモコンの [電源] を押すと電源が入ります。
●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ／受像ランプ（緑色）が点滅します。
●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
●電源「切」時、スタンバイ / 受像ランプが消灯している場合でも、微弱な電流が流れています。
●電源が「切」の状態 (スタンバイ / 受像ランプ：消灯) で、停電や電源プラグを抜いた場合などで AC 電源が一度切れた場合は、スタンバイ状態 (スタンバイ / 受像ランプ：赤色点灯) に戻ります。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

電源がスタンバイ状態から操作がすぐにできるように設定できます。
メニュー「各種設定」の「高速起動」を設定してください。211

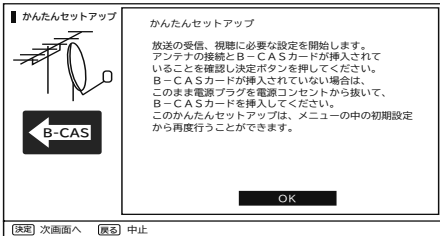
お知らせ

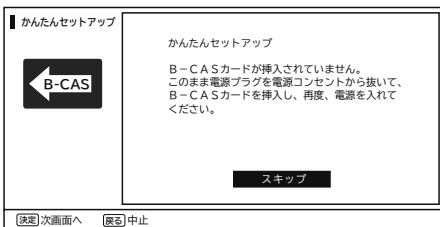
●高速起動を設定すると、電源を切ったときの待機消費電力が増加します。
●本体のスタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、高速起動は働きません。

かんたんセットアップをする

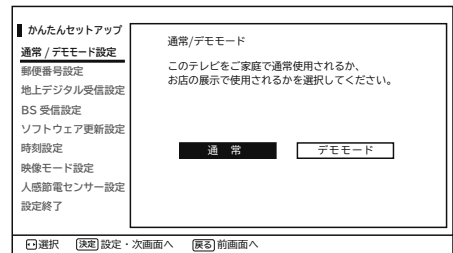
本機の電源をはじめて入れると、かんたんセットアップが自動的に起動します。かんたんセットアップはテレビ放送の視聴に必要な設定を行うための機能です。
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「かんたんセットアップ」から再度行うことができます。214
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「受信設定（地上デジタル）」等から個別に設定することもできます。215

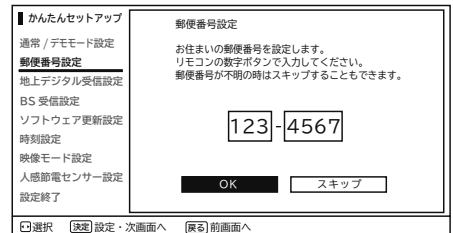
かんたんセットアップ起動後・・・

1 決定を押す

- 決定を押すと、通常 / デモモード設定へ進みます。
- 戻るで、かんたんセットアップを終了します。

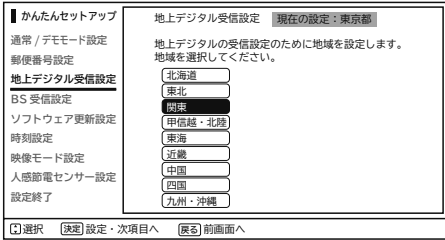
B-CAS カードが挿入されていない場合

電源プラグを電源コンセントから抜いて、B-CAS カードを挿入して、再度電源を入れてください。

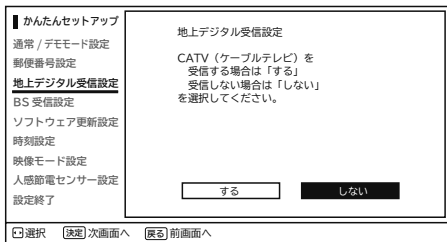
通常 / デモモードを設定する

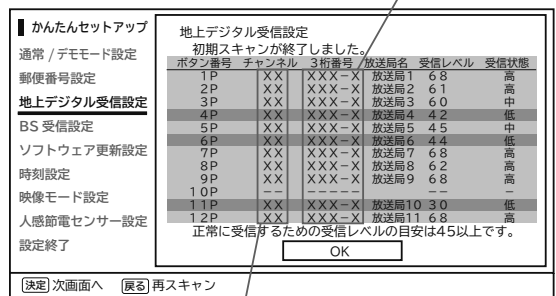
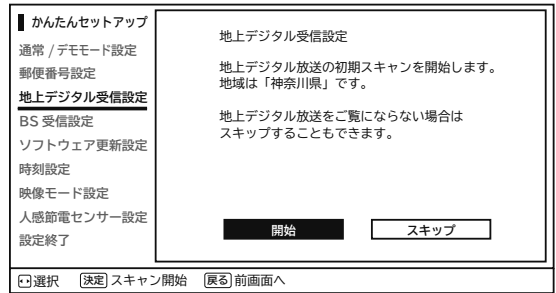
2 ◎で「通常」か「デモモード」を選択し、決定を押す

郵便番号を設定する

3 お住まいの地域の郵便番号 (7 桁) を1～10で入力し、◎で「OK」を選び、決定を押す

「スキップ」を選択すると、郵便番号を設定しないで次へ進みます。

地上デジタルの受信設定をする

4 ⓞでお住まいの地域を選び、(決定)を押す

「地域」「都道府県」の順に設定します。

5 ケーブルテレビを受信する場合は「する」、受信しない場合は「しない」をⓞで選択し、(決定)を押す

6 ⓞで「開始」を選び(決定)を押す 初期スキャン終了後、(決定)を押す

地上デジタル放送をご覧にならない場合は、「スキップ」を選択してください。地上デジタル放送の受信をしないで次に進みます。

- 初期スキャンが終了すると、受信状態の一覧が表示されます。
- 受信状態が、「低」と表示されているチャンネルは、受信状態が悪くなっています。
  アンテナの接続が正しいか確認してください。38、39
  アンテナの調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は販売店にご相談ください。

かんたんセットアップをする（つづき）

BS の受信設定をする

7 ◎で「連動」「切」「スキップ」のいずれかの項目を選び、決定を押す

連動　　：個別にアンテナを設置されている方
切　　　：マンション共聴や CATV などでご利用の方
　　　　　ビデオなどの他の機器からコンバーター電源を
　　　　　供給されている方
スキップ：BS 放送をご覧にならない場合

8 決定を押す

ソフトウェア更新設定をする

9 ◎で「自動」「する」「しない」のいずれかの項目を選び、決定を押す

自動　：更新を自動で実施します。（推奨）
する　：更新をお知らせし、自動で実施します。
しない：更新をしません。

お知らせ

日付・時刻の設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で日付・時刻を設定することはできません。
- アクトビラに接続する場合、日付・時刻が設定されている必要があります。

日付・時刻の設定をする

10 設定または変更したい箇所を◎で選び、◎で設定する
最後に「OK」を選んで決定を押す

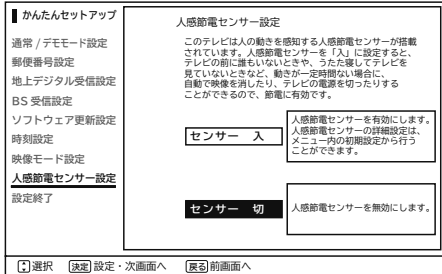
映像モードの設定をする

11 ◎で映像モードを選択し、決定を押す

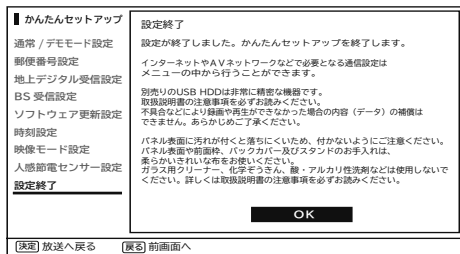
お知らせ

- インターネット接続またはデータ放送で必要となる ISP 設定は、メニューの「ISP 設定」224 から行うことができます。

人感節電センサーの設定をする

12 ◎で「センサー 入」「センサー 切」のいずれかの項目を選び、決定を押す

センサー 入：人感節電センサーを有効にします。
センサー 切：人感節電センサーを無効にします。

かんたんセットアップの終了

13 表示している内容をご確認のうえ、決定を押し、かんたんセットアップを終了します

かんたんセットアップはメニューの受信設定から再度行うことができます。

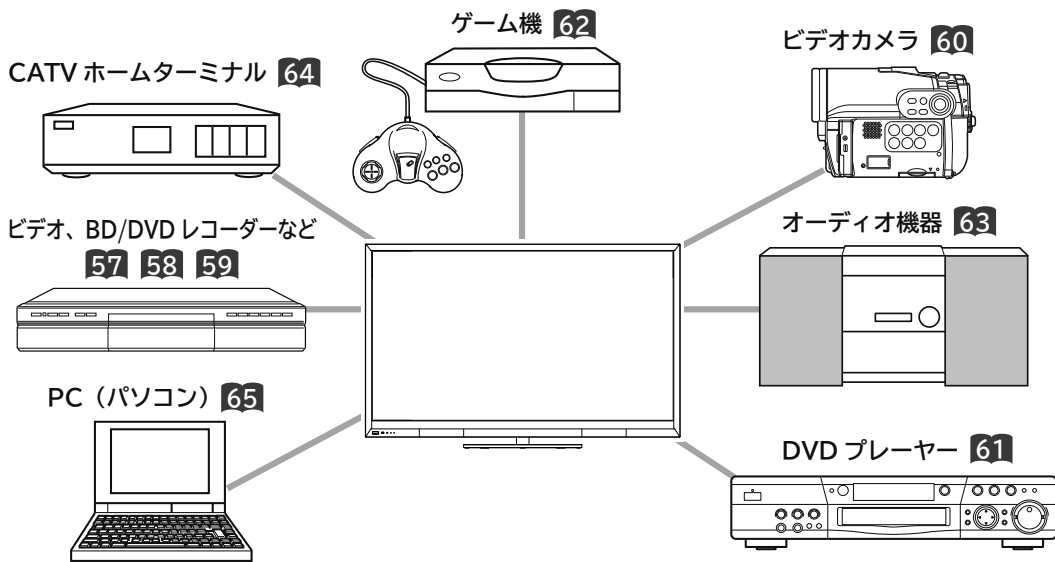
外部機器を接続する

お手持ちの機器と接続する

お守りください

接続時のご注意

●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
●他の機器との接続時、入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
●接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、テレビの画面または画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。

接続できる機器（下記から入力端子数に合わせてお選びください）

システムアップに必要な接続コード

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード (市販品)

主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

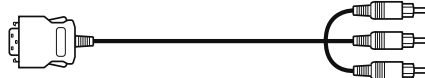
●音声信号入出力接続コード (市販品)

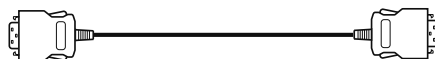
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

● HDMI ケーブル (市販品)

HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ表示のあるケーブルを使用してください。

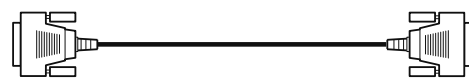
● DVI-HDMI 変換ケーブル (市販品)

● D 端子ピンケーブル (市販品)

DVD プレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

● D 端子ケーブル (市販品)

D 端子対応機器との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

●光デジタルケーブル (市販品)

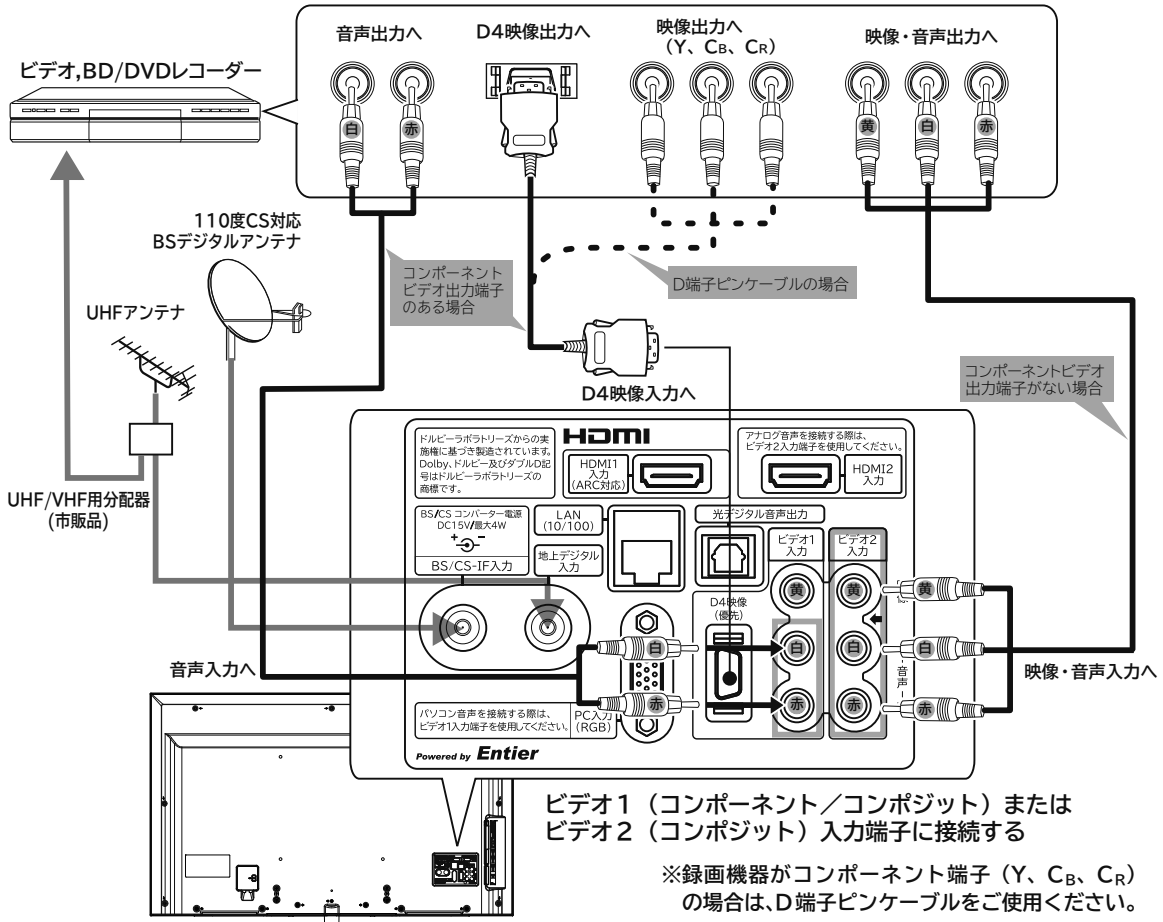
ARC 非対応 AV アンプとの接続に使用します。

●ミニ D-Sub15 ピン RGB ケーブル (市販品)

PC（パソコン）との接続に使用します。

ビデオ、BD/DVD レコーダーなどの録画機器と接続する

D 端子付の録画機器をご使用のときは、D 端子ケーブルで接続されることをおすすめします。
より良い画質でお楽しみいただけます。

ビデオ１（コンポーネント／コンポジット）または
ビデオ２（コンポジット）入力端子に接続する

※録画機器がコンポーネント端子（Y、CB、CR）の場合は、D 端子ピンケーブルをご使用ください。

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（市販の接続コードをご使用ください。）
- アンテナ線は本機と録画機器両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画機器の U/V アンテナ出力端子から本機の地上デジタル入力端子に接続すると、放送が正しく受信できない場合がありますので、この接続方法はおすすめできません。

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

- コンポーネント入力端子（D4 映像）は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号）を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。

- D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」に設定しているときは、「しない」に設定してください 197。お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

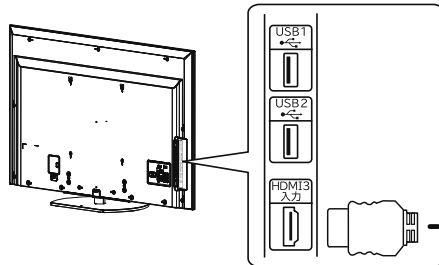
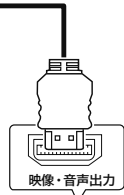
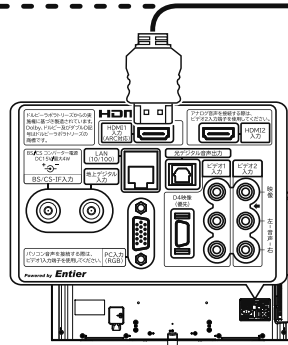
録画機器接続時のご注意

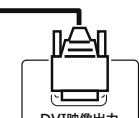
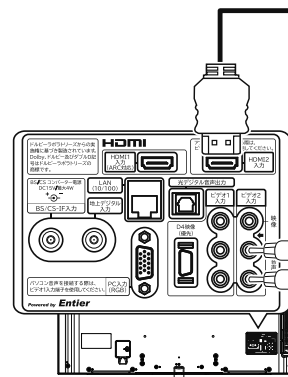
デジタルチューナーなどの映像をビデオ、BD/DVD レコーダーなどの録画機器を通して入力すると、著作権保護技術によって、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合は、録画機器を通さずに、本機のビデオ入力端子に直接接続してください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなどと接続する

本機は、HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができます。

HDMI 出力端子付き機器の場合

HDMI1 ～ 3 入力端子に接続する

DVI 出力端子付き機器の場合

HDMI2 入力端子に接続する

お知らせ

- ● HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- ● 1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。
- ●本機は HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- ● DVI 出力端子付き機器は、HDMI2 入力端子 / ビデオ 2 音声入力端子に接続してください。HDMI1、HDMI3 入力端子は、映像信号のみの場合に使用できます。
- ●出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- ● HDMI/DVI 1、2、3 入力は、リモコンまたは本体の入力切換ボタンで選択することができます。
- ● DVI 信号を入力すると「DVI」の表示が出ます。
- ●対応する信号について

映像信号:480i ※、480p、1080i、720p、1080p(24Hz/60Hz)
※ HDMI 信号のみ
音声信号：リニア PCM
サンプリング周波数　32kHz/44.1kHz/48kHz

・HDMI/DVI PC 信号

信号名	解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック (MHz)
VGA60	640 × 480 @60Hz	31.47	59.94	25.18
SVGA60	800 × 600 @60Hz	37.88	60.32	40.00
XGA60	1024 × 768 @60Hz	48.36	60.00	65.00
SXGA60	1280 × 1024 @60Hz	63.98	60.02	108.00
WXGA60(1280)	1280 × 768 @60Hz	47.78	59.87	79.50
WXGA60(1360)	1360 × 768 @60Hz	47.71	60.02	85.50
WXGA60(1366)	1366 × 768 @60Hz	47.71	59.79	85.50

●画面表示ボタンを押した時は、入力信号の解像度を表示します。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。

（表示例）

480i 信号	H：1440，V：　240
480p 信号	H：　720，V：　480
1080i 信号	H：1920，V：　540
1080p 信号	H：1920，V：1080
無信号時	H：　　0，V：　　0
XGA60 信号時	H：1024　V：　768

Wooo リンク対応機器と接続する

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連動した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。
本機の HDMI1 入力端子は、HDMI1.4 ARC(オーディオリターンチャンネル) に対応しています。

レコーダーと AV アンプを接続する場合

ARC 対応 AV アンプの場合は、必ず HDMI1 端子に接続してください。

AV アンプ側の音声遅延設定で調節できない場合は、テレビ側の HDMI 入力に接続してテレビ側の「光デジタル音声遅延」194 で調節してください。

HDMIケーブル(市販品)

HDMI1 ～ 3 入力端子に接続する

光デジタルケーブル(市販品)

HDMIケーブル(市販品)

ARC非対応AVアンプの場合

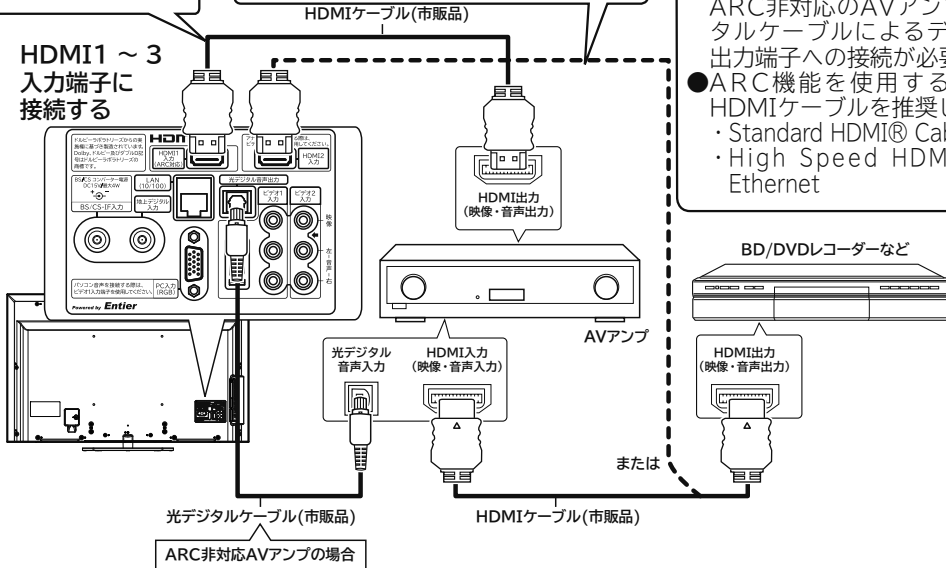
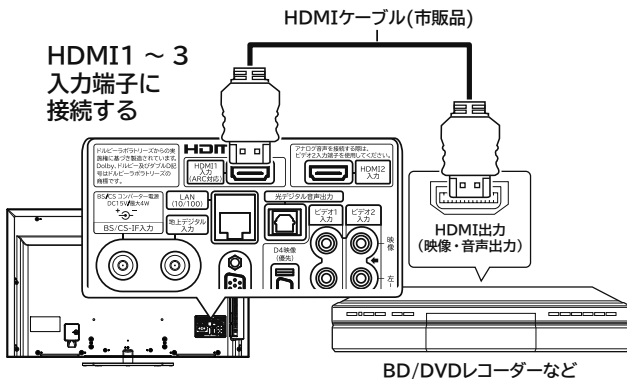
お知らせ

ARC（オーディオリターンチャンネル）とは

●本機のHDMI入力端子(ARC対応)からAVアンプのHDMI出力端子(ARC対応)にデジタル音声信号を送る機能です。ARC非対応のAVアンプの場合は光デジタルケーブルによるデジタル音声入力/出力端子への接続が必要です。63
●ARC機能を使用する場合は、下記のHDMIケーブルを推奨します。
・Standard HDMI® Cable with Ethernet
・High Speed HDMI® Cable with Ethernet

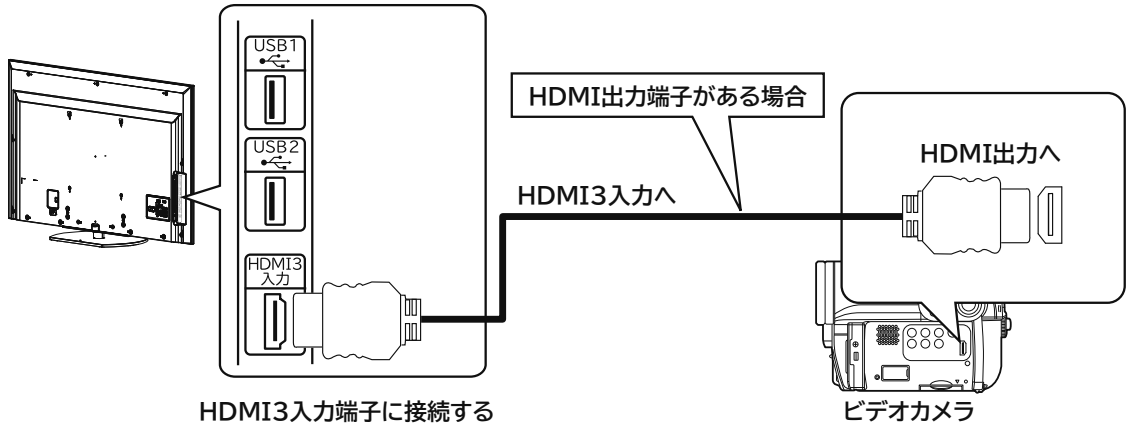
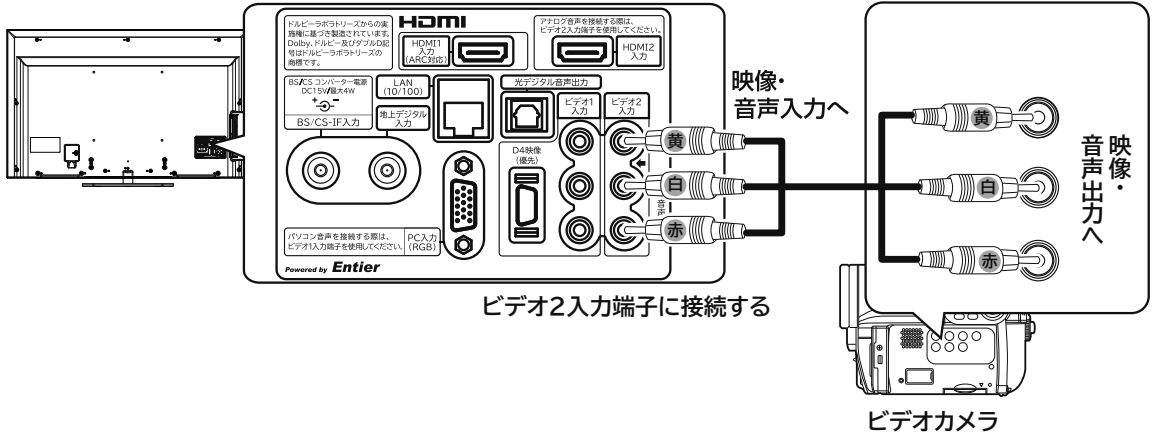
レコーダーを接続する場合

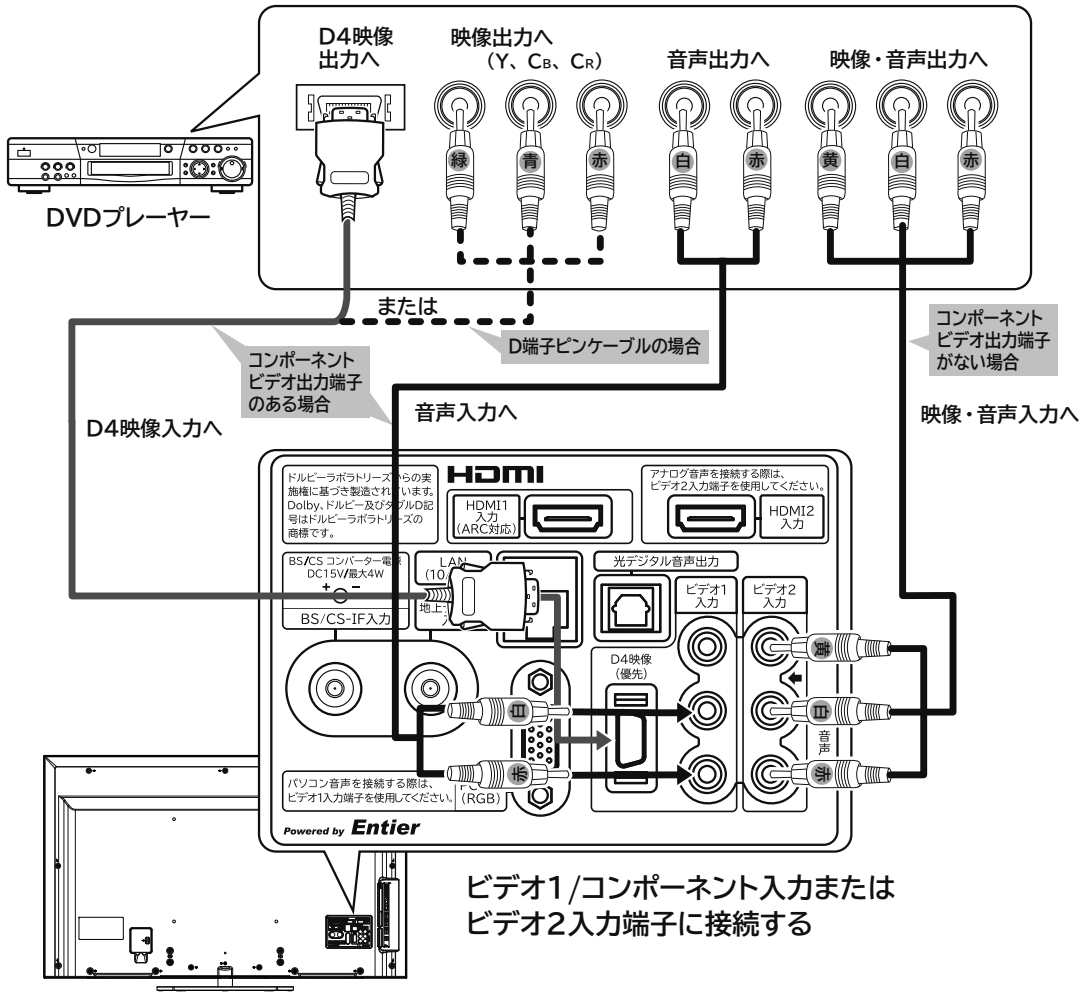
HDMIケーブル(市販品)

HDMI1 ～ 3 入力端子に接続する

お知らせ

●対応機器一覧 146 に記載の接続機器で動作を確認しています。
● HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴ表示があるケーブルを使用してください。
●本機で操作できる AV アンプは 1 台です。
● AV アンプは本機とレコーダーの間に接続してください。レコーダー再生時に映像信号に対して音声信号がずれている場合は、AV アンプ側の音声遅延設定で調節してください。
● Wooo リンクを使うには「Wooo リンク設定」72 が必要です。また、接続した AV アンプ側とレコーダー側の設定も必要です。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

ビデオカメラと接続する

DVD プレーヤーと接続する

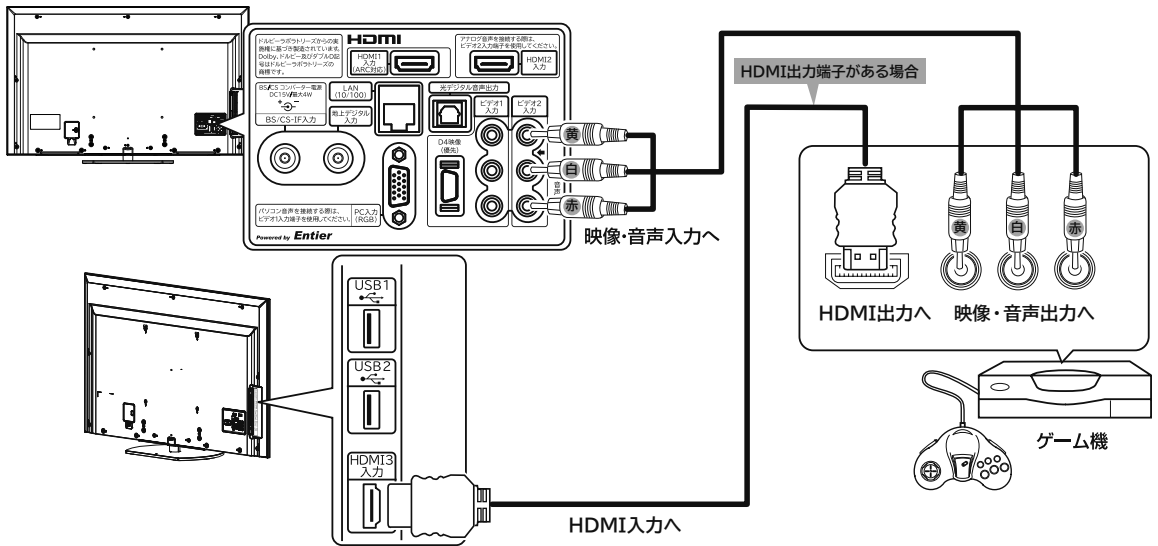
HDMI 出力端子付き機器の場合は、58 をご覧ください。

ビデオ1/コンポーネント入力または
ビデオ2入力端子に接続する

メ　モ

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

- ビデオ１／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D ４映像入力）が優先されます。
- コンポーネント入力端子（D4 映像）は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号）を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」にしているときは、「しない」に設定してください。197 お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

ゲーム機と接続する

ビデオ2またはHDMI3入力端子に接続します。

お知らせ

●ビデオ入力端子に入力された映像、音声信号はわずかに時間が遅れて画面表示、スピーカー出力されます。入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
・ゲーム機のコントローラを使用される場合は、コントローラの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。

●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

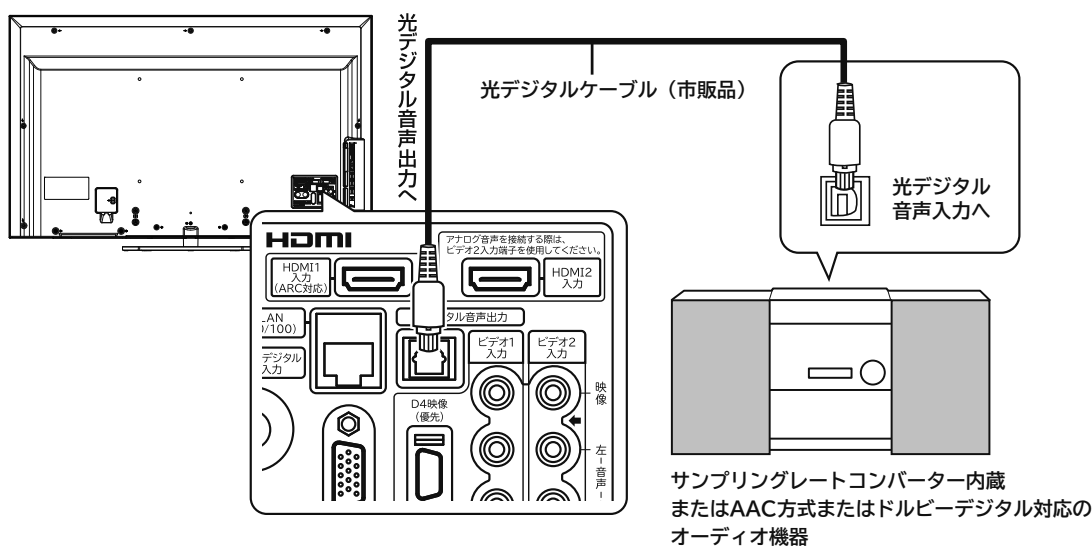
●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

ゲームモードについて

「外部入力ジャンル設定」74**で、「ゲーム」に設定された入力端子を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。**

●テレビゲームに適した画像にします。
●ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する

本機の光デジタル音声出力端子に、光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続することができます。デジタル放送受信時には、MPEG-2 AAC 方式で出力することもできるので、AAC 方式対応のオーディオ機器と接続することで 5.1 チャンネルサラウンド音声の番組を臨場感あふれる音声でお楽しみいただけます。また、DLNA プレーヤーとして使用している場合に、ドルビーデジタル音声付きの映像を再生するときに音声ドルビーデジタルで出力できます。AAC またはドルビーデジタル方式の出力をご利用になるには、「光デジタル音声出力」の設定変更が必要です 194**。**

お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光デジタルケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、AAC 方式対応のオーディオ機器以外では、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプや MD レコーダーなどに接続してください。
- **デジタル番組（AAC）は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。オーディオ機器側で切り換えてください。**
- AAC 方式またはドルビーデジタルの出力をご利用になるには、「メニュー」の「音声設定」の「光デジタル音声出力」を「オート」に設定する必要があります。194
（お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。）
- **ビデオ入力や HDMI 入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「メニュー」の「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」方式で出力します。**
- ARC(オーディオリターンチャンネル) 機能に対応した AV アンプを使用する場合は、59 をご覧ください。

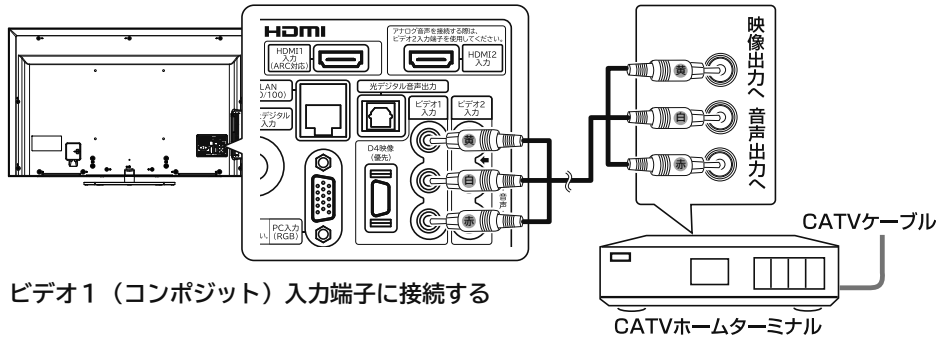
メモ

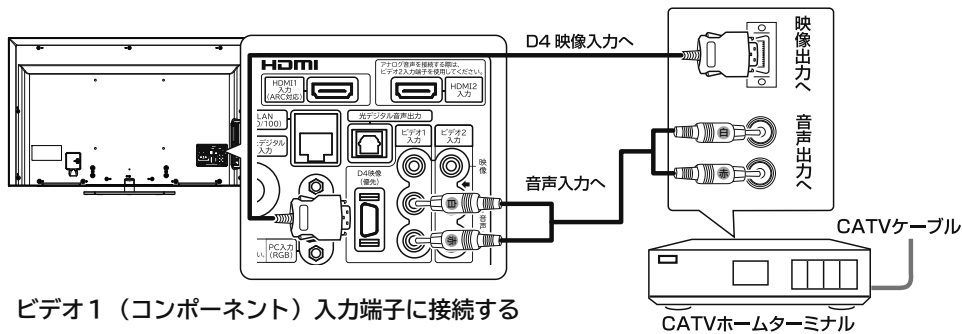
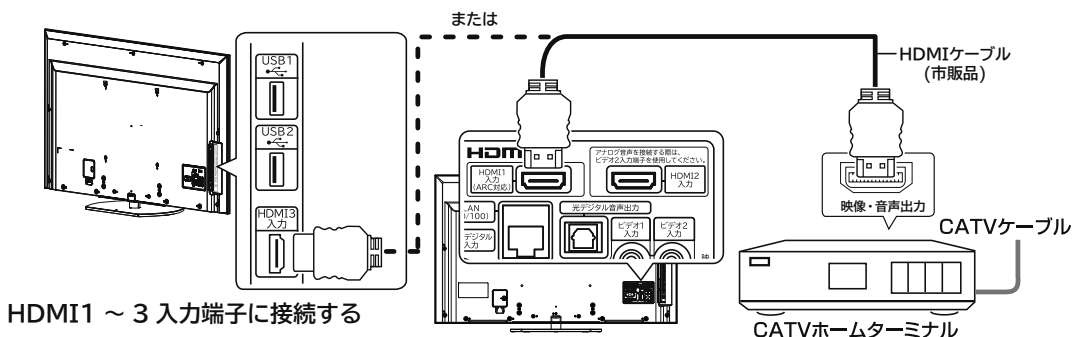
AAC（Advanced Audio Coding）について

AAC とは、音声符号化の規格の一つです。AAC は、CD（コンパクトディスク）並の音質データを約 1/12 にまで圧縮できます。また、5.1 チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

CATV ホームターミナルと接続する

CATV の受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。また、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要になります。なお、有料放送や BS/110 度 CS/ 地上デジタル放送をご覧になるときは、ホームターミナル (セットトップボックス) が必要です。地上デジタル放送がパススルー方式 39 で送信されている場合は、本機の地上デジタル入力端子に接続して受信することもできます。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。

ビデオ１（コンポジット）入力端子に接続する

D 端子映像出力端子付き機器の場合

ビデオ１（コンポーネント）入力端子に接続する

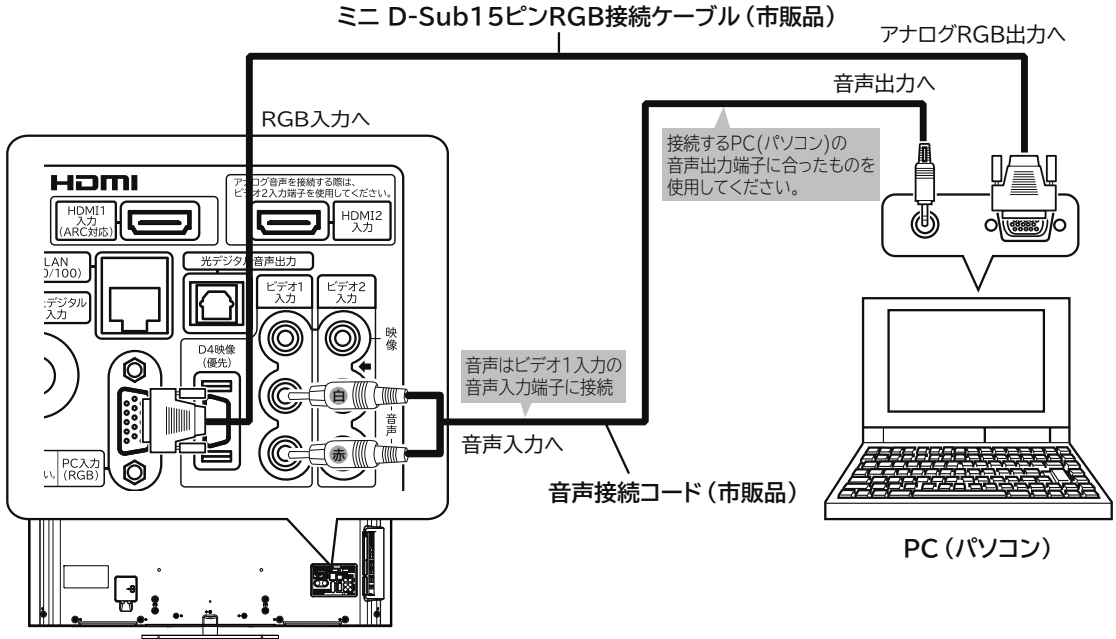
HDMI 出力端子付き機器の場合

HDMI1 ～ 3 入力端子に接続する

メ　モ　コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

- ●ビデオ１／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。
- ●コンポーネント入力端子（D4 映像）は、D 端子映像出力対応機器の D 映像信号を接続できます。本機は D 映像信号の 480i、480p、1080i、720p に対応しています。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

PC(パソコン)と接続する

本機のRGB入力端子にPC(パソコン)を接続することにより、PC(パソコン)の映像・音声を楽しむことができます。

お知らせ

- PC(パソコン)を接続するときは、RGB接続ケーブル(市販品)が必要です。
- PC(パソコン)によっては、PC(パソコン)でオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。
- RGB接続ケーブルに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。
- PC(パソコン)の音声出力は、ビデオ1入力の音声入力端子に接続してください。
- 本機はVESA DDC 2Bに対応しています。VESA DDC(Display Data Channel)に対応のPC(パソコン)に接続して使用すると、プラグ&プレイを実現できます。接続するPC(パソコン)によっては、プラグ&プレイが動作しない場合があります。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

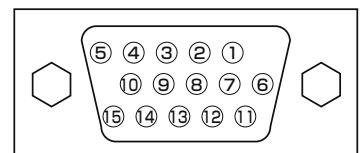
対応信号について

信号名	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック周波数 (MHz)	同期信号極性 (H/V)
VGA60	640 x 480 @ 60Hz	31.47	59.94	25.18	− / −
VGA70	640 x 400 @ 70Hz	31.47	70.09	25.18	− / +
VGA72	640 x 480 @ 72Hz	37.86	72.81	31.50	− / −
VGA75	640 x 480 @ 75Hz	37.50	75.00	31.50	− / −
VGA85	640 x 480 @ 85Hz	43.27	85.01	36.00	− / −
SVGA56	800 x 600 @ 56Hz	35.16	56.25	36.00	+ / +
SVGA60	800 x 600 @ 60Hz	37.88	60.32	40.00	+ / +
SVGA72	800 x 600 @ 72Hz	48.08	72.19	50.00	+ / +
SVGA75	800 x 600 @ 75Hz	46.88	75.00	49.50	+ / +
SVGA85	800 x 600 @ 85Hz	53.67	85.06	56.25	+ / +
XGA60	1024 x 768 @ 60Hz	48.36	60.00	65.00	− / −
XGA70	1024 x 768 @ 70Hz	56.48	70.07	75.00	− / −
XGA75	1024 x 768 @ 75Hz	60.02	75.03	78.75	+ / +
WXGA60（1280）	1280 x 768 @ 60Hz	47.78	59.87	79.50	− / +
WXGA60（1360）	1360 x 768 @ 60Hz	47.71	60.02	85.50	+ / +
WXGA60（1366）	1366 x 768 @ 60Hz	47.71	59.79	85.50	+ / +
SXGA60	1280 x 1024 @ 60Hz	63.98	60.02	108.00	+ / +
MAC13	640 x 480	35.00	66.67	30.24	− / −
MAC16	832 x 624	49.73	74.55	57.28	− / −
720P	1280 x 720	45.00	60.00	74.25	+ / +

●使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には、水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相を調節してください。198
●本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
●使用するビデオボードにより、一部の信号は選択できない場合があります。また、対応信号より高い解像度を選択できる場合がありますが、対応できる信号は表中の解像度のみです。
●表中の信号以外の入力信号は、画面が映っても適正な状態でない場合があります。
●「画面表示」ボタンを押すと、入力信号の周波数を表示することができます。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。93
●本機の推奨信号は、XGA60 です。
●パネルの表示画素数を超える信号は間引きして表示されます。

RGB 入力端子ピン配置

ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	R ビデオ	6	R グランド	11	(接続無し)
2	G ビデオ	7	G グランド	12	(SDA)
3	B ビデオ	8	B グランド	13	水平同期
4	(接続無し)	9	+5V（DDC）	14	垂直同期
5	グランド	10	グランド	15	(SCL)

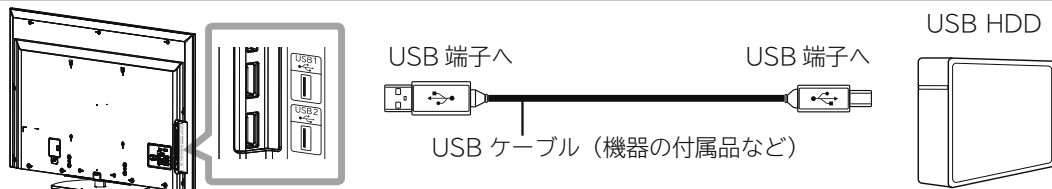
ミニ D-Sub15 ピンコネクタ

USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する

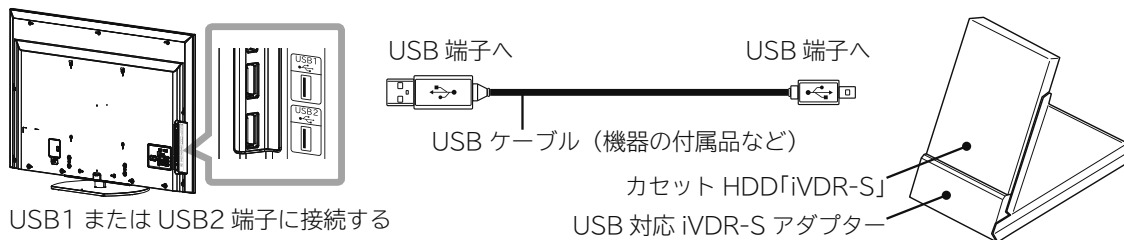
本機の USB 端子に市販の USB HDD や USB 対応 iVDR-S アダプター経由でカセット HDD「iVDR-S」を接続し、デジタル放送の番組を録画したり、録画した番組を再生できます。

●パソコンで使用していた USB HDD を本機に接続して登録すると、USB HDD に保存していたデータはすべて消去されます。
●本機に接続した USB HDD/ カセット HDD を取り外す場合は、「見る一覧」画面で「USB 機器の取り外し」の操作を行ってください。69
●本機に接続した USB HDD/ カセット HDD の登録、初期化や登録の削除を行う場合は、「USB HDD/ カセット HDD を設定する」229 の操作を行ってください。
●本機で使用した USB HDD をパソコンで使用するには、パソコンで初期化する必要があります。USB HDD に録画した番組はすべて消去されます。
● USB HDD/ カセット HDD の動作中は、USB HDD/ カセット HDD の電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりしないでください。USB HDD/ カセット HDD が故障したり、録画内容が損なわれることがあります。

USB HDD/ カセット HDD を接続する

本機は同時に 2 台の市販の USB HDD やカセット HDD を接続できます。

USB 対応外付型ハードディスクを接続する場合

USB1 または USB2 端子に接続する
※向きを確認しゆっくり差し込んでください。

USB 対応 iVDR-S アダプターを使用してカセット HDD「iVDR-S」を接続する場合

USB1 または USB2 端子に接続する
※向きを確認しゆっくり差し込んでください。

お知らせ

●最大 8 台までの USB HDD/ カセット HDD を登録できます。ただし、同時に接続できるのは 1 つの USB 端子に 1 台、合計 2 台までです。
● **USB ハブを経由して USB HDD/ カセット HDD を使用することはできません。**
● **USB HDD に録画した番組は、本機でしか再生できません。他のテレビ (同じ形名のテレビも含みます) やパソコンなどに接続して再生することはできません。**
● USB 対応 iVDR-S アダプターを使用してカセット HDD「iVDR-S」に録画した番組は、カセット HDD 対応の Wooo 録画テレビで再生したり、パソコンに接続して再生することができます。
● **2 台の未登録の USB HDD を接続した状態で本機の電源を入れると、不特定の順番で登録が始まります。USB HDD の登録番号を特定しやすくするために、1 台ずつ接続して登録を行ってください。登録の手順は、「新しい USB HDD を登録する」****68****を参照ください。**
●カセット HDD を装着していない USB 対応 iVDR-S アダプターのみを登録することはできません。
●本機で動作確認済みの USB HDD や USB 対応 iVDR-S アダプターについては、下記 URL をご覧ください。
（※動作を保証するものではありません。）
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

USB HDD/ カセット HDD を登録する

新しい USB HDD を登録する

本機に未登録の USB HDD やカセット HDD を接続すると USB HDD の登録画面が表示されます。
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「ディスク設定」画面の「USB HDD 設定」から登録することもできます。230

1 ◎で「はい」を選び決定を押す

次のメッセージが表示されます。

新しい USB HDD を検出しました 登録しますか？ 登録すると USB HDD は初期化されます はい　いいえ
◀▶選択　決定 決定

●登録しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください

2 確認メッセージが表示されますので、◎で「はい」を選び決定を押す

次のメッセージが表示されます。

初期化しますが、本当にいいですか？ 初期化すると、USB HDD 内の全てのデータが消去されます はい　いいえ
◀▶選択　決定 決定

USB HDD を初期化中です しばらくお待ちください

USB HDD を登録しました

登録を確認するには

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で登録内容を確認します。

1 ◎で「ディスク設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「USB HDD 設定」を選び、◎ / 決定を押す

登録した USB HDD の登録番号と接続の状態が表示されます。登録できる USB HDD は最大 8 台です。

機器：USB HDD1 ～ USB HDD8、未登録
状態：接続、未接続

● iVDR-S アダプターを使用したカセット HDD は USB HDD ＊と表示されます。
＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

お知らせ

● USB HDD の容量が 80GB（ギガバイト）未満の場合は、使用できません。
● USB HDD の容量が 2TB(テラバイト) を超える場合は、2TB まで使用できます。
●すでに初期化済みのカセット HDD を接続した場合は、登録時に初期化を行いません。

USB HDD/ カセット HDD を取り外す

本機に接続した USB HDD やカセット HDD の電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりする場合は、取り外しの操作を行います。

1 見る を押す

見る一覧画面が表示されます。

2 で取り外す「USB HDD ＊」を選択し、字幕/メニュー を押す

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 で「USB 機器の取り外し」を選択し、決定 を押す

次のメッセージが表示されます。

4 で、「はい」を選び 決定 を押す

見る一覧画面を終了し、USB HDD の取り外し処理を開始します。

USB HDD ＊の取り外し準備中です
しばらくお待ちください

USB HDD ＊を安全に取り外すことができます

●メッセージを確認したら USB HDD を取り外します。

お知らせ

●一度取り外しした USB HDD を再び接続した場合は、自動的に認識し使用可能な状態になります。

カセット HDD とは

カセット HDD は、iVDR(Information Versatile Device for Removable usage) 規格に準拠したカセット式のハードディスクです。USB 対応 iVDR-S アダプター経由でカセット HDD を接続することにより、HDD の高速 / 大容量を活かしたリムーバブルメディアとして利用できます。
デジタル放送はほとんどの番組はコピー制限付きです。コピー制限付き番組はセキュア対応のカセット HDD「iVDR-S」で録画することが出来ます。本機では日立マクセル株式会社製のカセット HDD「iV」（アイヴィ）[M-VDRS250G.A , M-VDRS500G.C]（別売）を推奨します。

お守りください

カセット HDD の取扱について

●カセット HDD は精密機器です。
●次の動作中に、カセット HDD を取り外したり、電源プラグを抜かないでください。
　カセット HDD の記録内容が損傷し、録画や再生ができなくなる可能性があります。
　・録画・再生・編集・ダビング中
　・配信中 (DLNA)
　・カセット HDD 認識中
　・初期化中
　・アクセス中
●カセット HDD のコネクタ部に液体・ほこりなどの異物が付いていないことを確認してください。
●頻繁にカセット HDD を抜き差ししないでください。
　コネクタ接触部が磨耗し接触不良などの故障の原因になります。

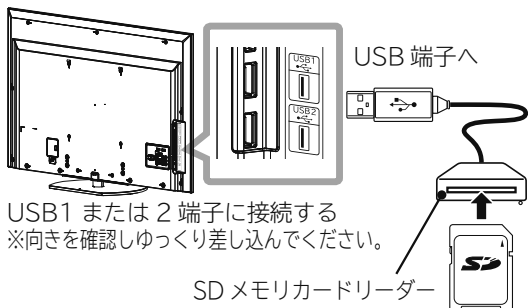
お知らせ

●カセット HDD にはセキュア対応のカセット HDD「iVDR-S」、セキュア非対応のカセット HDD「iVDR」があります。
●セキュア対応のカセット HDD「iVDR-S」は、コピーワンス (1 回録画可能) やダビング１０のデジタル放送を録画することができます。セキュア非対応のカセット HDD「iVDR」はコピーワンス (1 回録画可能) やダビング１０のデジタル放送は録画できません。
●パソコンでカセット HDD のフォーマットやファイル操作を行った場合、正常に使用できなくなる場合があります。

SD メモリーカードの取り扱い

本機の USB 端子に市販の SD メモリーカードリーダー経由で SD メモリーカードを接続し、デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像やデジタルハイビジョンカメラで撮影したハイビジョン動画 (AVCHD) を再生することができます。 129 131

SD メモリーカードリーダーを接続する

本機は同時に 2 台の SD メモリーカードリーダーを接続できます。 SD メモリーカードリーダーを接続すると、自動的に認識し使用可能になります。

SD メモリーカードには表裏があります。SD メモリーカードリーダーの取扱説明書をご覧のうえ、正しい向きに挿入してください。

SD メモリーカードリーダーを取り外す

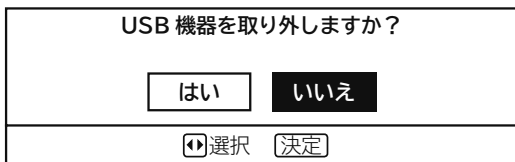
本機に接続した SD メモリーカードリーダーを取り外すには、USB 機器の取り外しの操作を行います。

1 **見るを押す**

見る一覧が表示されます。112

2 **で、取り外す「USB ＊」を選択し、字幕メニューを押す**　＊：USB 端子番号 1,2

3 **で「USB 機器の取り外し」を選択し、決定を押す**

次のメッセージが表示されます。

4 **で、「はい」を選び、決定を押す**

メッセージが消えたら、SD メモリーカードを取り外します。

お知らせ

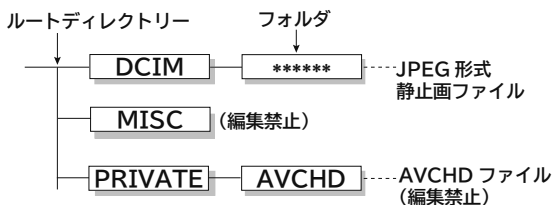
- 一度取り外しした SD メモリーカードリーダーを再び接続した場合は、自動的に認識し使用可能な状態になります。
- すべての SD メモリーカードリーダーの動作を保証するものではありません。また USB ハブは使用できません。
- SDHC メモリーカードを使用する場合は、SDHC メモリーカードに対応した SD メモリーカードリーダーを使用してください。

お守りください

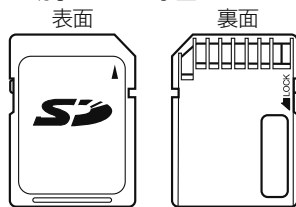
SD メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードは精密機器です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。
- メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- メモリーカードの画像を見ているときは、本機の電源を切ったり、メモリーカードを抜いたり、SD メモリーカードリーダーを取り外したりしないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

フォルダ構造について

- 表示可能な「JPEG 形式静止画ファイル」のフォルダ階層は、最大 10 階層ですが、フルパス名（ファイルの所在を示すフォルダ名とファイル名をあわせたもの）の文字数は、最大 245 文字 (半角) です。
- ファイル名やフォルダ名を変更すると、静止画／動画の再生ができなくなることがあります。

SD メモリーカードについて

- ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。

- マルチメディアカードは使用できません。
- メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。
- SD メモリーカードによっては、本機で動作しない場合があります。
- 本機は 2GB までの SD メモリーカードおよび 32GB までの SDHC メモリーカードの動作を確認しています。

外部機器と接続したときの設定

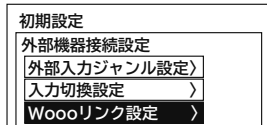
Wooo リンクを設定する

Wooo リンク対応機器を接続して、Wooo リンクを使用するときに設定します。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「外部機器接続設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「Wooo リンク設定」を選び、◎ / 決定を押す

初期設定
外部機器接続設定
外部入力ジャンル設定〉
入力切換設定 〉
Woooリンク設定 〉

3 ◎で設定項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で選択項目を選び、◎ / 決定を押す

Wooo リンク設定項目	◎	設定のポイント
Wooo リンク制御	する / しない	「する」　：Wooo リンクを使用するとき 「しない」：Wooo リンクを使用しないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」　：本機の電源に連動して外部機器の電源を「オフ」にするとき 「しない」：連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」　：本機の電源が「スタンバイ」のときにレコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき 「しない」：連動させないとき
音声出力設定	TV/ アンプ	「TV」　：本機の電源を「入」にしたとき音声をテレビから出力する（テレビモード） 「アンプ」：本機の電源を「入」にしたとき音声を AV アンプに出力する（シアターモード）
オートサラウンド切換	する / しない	「する」　：シアターモード時は、デジタル放送視聴時に、放送ジャンルに対応して AV アンプの音声モードを切り換える。 「しない」：使用しないとき
録画機器	外部録画機器	Wooo リンクで録画するときの外部録画機器を選択します。接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。選択対象の録画機器は最大 3 台までです。
レコーダーテスト（電源オン） レコーダーテスト（電源オフ）	—	Wooo リンク対応レコーダーの接続が確認できます。決定 を押して、レコーダーの電源が「オン」または「オフ」になることを確認します。
接続機器情報取得	—	HDMI 入力に接続された機器の情報を更新するときに使用します。すべての接続機器の電源を入れてから 決定 を押すと、接続機器の情報を取得します。

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

● Wooo リンクに対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
①すべての接続機器の電源を入れる。
②「接続機器情報取得」を選び 決定 を押す。
③ Wooo リンク操作 144 ができることを確認する。

●システムオフ設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

接続のない入力端子をスキップ設定する

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
 / 決定を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
 / 決定を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
 / 決定を押す

4 で「スキップする」を選び、
 / 決定を押す

外部機器接続設定
入力切換設定
入力端子 表示／スキップ
HDMI 1 HDMI 1
HDMI 2 HDMI 2
HDMI 3 HDMI 3
ビデオ1 ビデオ1
ビデオ2 DVD
RGB RGB
設定 設定終了

ビデオ1
BDレコーダー
DVD+HDDレコーダー1
DVD+HDDレコーダー2
DVD
VTR+DVD+HDD
VTR
VTR+DVD
CATV
CSデジタル
ゲーム1
ゲーム2
カメラ
〈スキップする〉

※複数の入力端子を設定する場合3・4の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

画面表示の機器名を変更する

入力切換や画面表示ボタンを押したときなどに、入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
 / 決定を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
 / 決定を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
 / 決定を押す

4 でお好みの機器名を選び、
 / 決定を押す

外部機器接続設定
入力切換設定
入力端子 表示／スキップ
HDMI 1 HDMI 1
HDMI 2 HDMI 2
HDMI 3 HDMI 3
ビデオ1 ビデオ1
ビデオ2 DVD
RGB RGB
設定 設定終了

ビデオ1
BDレコーダー
DVD+HDDレコーダー1
DVD+HDDレコーダー2
DVD
VTR+DVD+HDD
VTR
VTR+DVD
CATV
CSデジタル
ゲーム1
ゲーム2
カメラ
〈スキップする〉

※複数の入力端子を設定する場合3・4の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

外部機器と接続したときの設定（つづき）

外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する

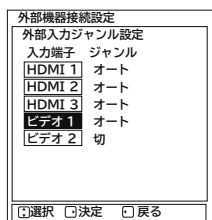
本機に接続した外部機器を選択したとき、設定したジャンルに連動して、それに適した画像に自動調整します。

●映像モード「センサーオート」、「センサーオート e」時にジャンル連動します。
●音声モード「オート」時は、音質も連動します。194

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「外部機器接続設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「外部入力ジャンル設定」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で設定したい入力端子を選び、◎ / 決定を押す

4 ◎で「ジャンル」を選び、◎ / 決定を押す

設定項目	内　　容
オート	映画フィルム素材を検出したときや、HDMI 入力の 1080/24p 入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ (ソース) に適した画像に自動調整します。
映画	映画コンテンツに適した画像にします。
ゲーム	テレビゲームに適した画像にします。 ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。
写真	静止画像の再生に適した画像にします。
テキスト	テキスト画面やグラフィック画面に適した画像にします。
切	通常の画像になります。

※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕/メニューを押し、メニューを消す

テレビを楽しむ

テレビ放送を見る

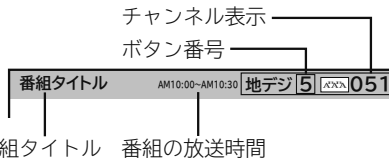
本機は、地上デジタル放送（地デジ）、BS デジタル放送（BS）および 110 度 CS デジタル放送（CS）をご覧になることができます。

1 電源を押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 地デジ BS CS を押して、ご覧になりたいデジタル放送を選ぶ

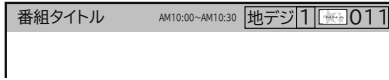
地デジ BS CS を押すと、最後に選んでいたチャンネルが選局されます。

●BS+を押してからチャンネルボタン番号を押すと、BS 放送の拡張プリセットチャンネルを選局できます。

3

チャンネルボタンで選ぶ

1～12でチャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約 6 秒で自動的に消えます。

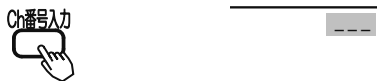
番組タイトル　AM10:00~AM10:30　地デジ 1　011

●チャンネルを使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。
●デジタル放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、チャンネルを使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①Ch番号入力を押す

チャンネル番号入力画面が表示されます。

– – –

②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する（1～10）

例：チャンネル番号 021 を選局する場合

地デジ 2　021

● BS や CS デジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CS が表示されます。
●地上デジタル放送の場合、3 桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4 桁目の番号（枝番）を入力してください。

番組やチャンネルのその他の選びかた

■番組表 79
（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索 (さがす) 82
（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

4 番組を楽しむ（視聴する）

そのまま楽しむことができます。

現在時刻以降の番組

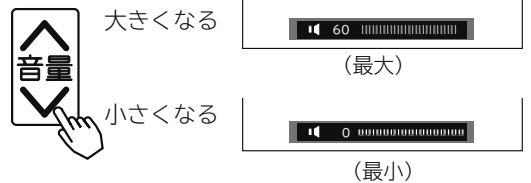
ご覧になるには、予約登録が必要です。
予約の方法については 102 をご覧ください。

視聴制限対象になる番組

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
（視聴制限「する」に設定されている場合）

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 208 をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 208 をご覧ください。
お買い上げ時、視聴制限は「しない」に設定されています。

5 音量で音量を調節する

音量の大きさが数字とで画面に表示されます。

お知らせ

BS+ボタンについて

●BS+は、BS 放送の拡張プリセットを選択するときに使用するボタンです。BS+のチャンネルボタン番号にプリセットされたチャンネルを選局できます。77
●BSまたはBS+ボタンに BS 放送チャンネルをプリセットすることができます。220

メ モ

スタンバイ／受像ランプについて

●スタンバイ／受像ランプが赤色に点灯しているときは、電源は「スタンバイ」状態になっています。リモコンで電源を「入」にすることができます。

●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、電源は「切」になっています。リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

●スタンバイ／受像ランプが橙色に点灯しているときは、パワーセーブ状態になっています。201

①パワーセーブ状態のとき、手順 1 でリモコンの電源ボタンを押すと、スタンバイ／受像ランプが赤色に点灯し、電源が切れます。もう一度リモコンの電源ボタンを押すと電源は入ります。

②パワーセーブ状態のとき、手順 3 でチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。

●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ／受像ランプ (緑色）が点滅します。

チャンネルアップ / ダウン選局について

●チャンネルアップ／ダウンボタンにより、１チャンネルずつ順／逆送りで選局したり、選局可能な前後のチャンネル情報を表示しながら順／逆送りで選局することができます。209
●チャンネルスキップ設定 (218, 221) により順逆送りするチャンネルが異なります。
●チャンネルアップ / ダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタルチャンネル設定（CH 合せ（地域名））215を行うことが必要です。

番組タイトル表示について

選局時の「 番組タイトル表示 」を表示しないようにできます。209

番号入力選局について

チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約 5 秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。

お買い上げ時のプリセット設定について

お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。プリセットされているチャンネルは変更ができます。220

ボタン番号	BS		BS⁺		CS	
①	101ch	NHK BS1	BS192	WOWOW ライブ	055ch	ショップチャンネル
②	102ch		BS193	WOWOW シネマ	100ch	e2 プロモ
③	103ch	NHK BS プレミアム	BS201	スター・チャンネル 2	110ch	ワンテンポータル
④	141ch	BS 日テレ	BS202	スター・チャンネル 3	−	
⑤	151ch	BS 朝日	BS231	放送大学	160ch	C-TBS ウェルカム
⑥	161ch	BS-TBS	BS234	グリーンチャンネル	185ch	プライム 365.TV
⑦	171ch	BSJ(BS ジャパン)	BS236	BS アニマックス	—	
⑧	181ch	BS フジ	BS238	FOX bs238	—	
⑨	191ch	WOWOW プライム	BS241	BS スカパー !	—	
⑩	200ch	スター・チャンネル 1	BS242	J SPORTS 1	—	
⑪	211ch	BS11	BS243	J SPORTS 2	—	
⑫	222ch	TwellV(トゥエルビ)	—		—	

※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2011 年 8 月現在)

お知らせ

●電源を入れたときは、画面が出画するまで 15 秒程度の時間がかかることがあります。
●電源を入れて画面が出画するとき、デジタル放送の場合でもチャンネル番号表示はされますが、ロゴマークは表示されないことがあります。
●選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 208
● BS･CS デジタル放送を録画中は、BS･CS デジタル放送は録画中のチャンネルのみ視聴できます。

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。外出するときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

テレビ放送を見る（つづき）

データ放送を見る

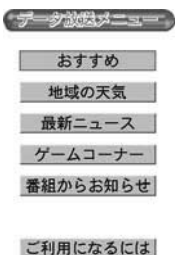
デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。
データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

1 連動データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてから 連動データボタンを押してください。

2 で項目を選び、決定を押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

データ放送メニュー
- おすすめ
- 地域の天気
- 最新ニュース
- ゲームコーナー
- 番組からお知らせ
- ご利用になるには

3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

指示がない場合は、 連動データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- ●データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2分位）がありますが、故障ではありません。
- ●操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  カーソルボタン / 戻るボタン / 数字ボタン（1～10）/ カラーボタン（青、赤、緑、黄）/ 決定ボタン / 連動データボタン

裏番組をチェックする

現在視聴している番組の裏番組情報（デジタル放送）をチャンネルを切り換えずに確認することができます。

1 字幕メニューを押し、 で「裏番組」を選び、決定を押す

裏番組チェック画面が表示されます。

2 で放送 (地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル) を選択し、 でチャンネルを選択する

番組情報を確認することができます。

裏番組を選局するには

決定を押す

3 戻るを押す

終了します。

お知らせ

- ●ラジオ / データ放送視聴中は利用できません。

電子番組表（G ガイド）でお好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1 番組表を押す

デジタル放送を見ているときに番組表を押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

2 ◎で番組を選ぶ

- 放送中の番組を選び、決定を押すと番組説明が表示されます。また、その番組を選局するときは「選局する」を選び決定を押します。
- これから放送される番組を選び、決定を押すと、予約画面になります。予約の方法については 102 をご覧ください。
- 左右端から◎で 1 チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から◎で 1 時間ごとに、表示時間が切り換わります。
- チャンネル▲▼でページを切り換えることができます。
- 番組表の表示内容を変更することができます。80

3 戻るを押す

終了します。

メモ

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 放送局によって複数のチャンネルで放送されている場合、選んでいるチャンネルの番組表の右または左にサブチャンネルが縦の青色の帯で表示されます。◎でサブチャンネルの番組表を選び表示することができます。

お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が青色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CH スキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。218 221
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が 1 分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

番組表画面について（「標準」表示の場合）

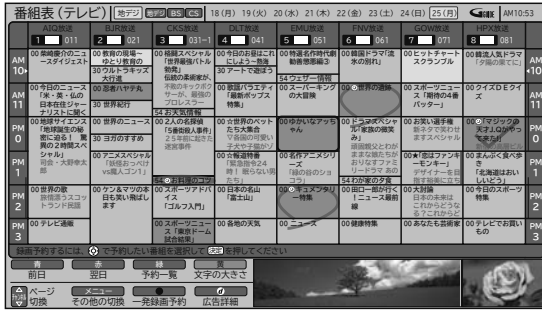
電子番組表(Gガイド)でお好みの番組を選ぶ(つづき)

お好みに合わせて設定する

お好みに合わせて、電子番組表の表示内容を変更することができます。

1 番組表 を押す

番組表が表示されます。

2 字幕/メニュー を押し、◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定 を押す

◎で設定内容を選び決定を押します。

設定項目	設定内容
標準 / チャンネル別表示	「標準」：新聞のテレビ欄のように表示します。 「チャンネル別」：一つのチャンネルを曜日ごとに表示します。
マルチ表示	マルチ表示したい放送(「地デジ」、「BS/CS」)を選び決定を押すと、チェックマーク ☑ が表示され、「マルチ表示する」に設定されます。設定を解除したいときは、再度放送を選び決定を押します。 「マルチ表示する」：１つのチャンネルに複数サービスがある場合、複数のサービスを表示します。 「マルチ表示しない」：１つのチャンネルに複数のサービスがある場合、任意の１チャンネル分を表示します。表示されないチャンネルは縦の青色の帯で表示されます。
テレビ / データ / ラジオ	テレビ、データ放送、ラジオのサービスに切り換えることができます。 サービスが行われていない場合は、選択できません。
ジャンル色分け	番組のジャンル別（映画、ドラマ、アニメ、スポーツ、音楽）に色分けすることができます。色分けしたいジャンルを選び決定を押すと、チェックマーク ☑ が表示されます。設定を解除したいときは、ジャンルを選び決定を押します。
画面デザイン	画面の配色を「マイルドグレー」または「クールブラック」に設定することができます。 お買い上げ時は「マイルドグレー」に設定されています。 ●番組表の画面デザインを変更すると、予約一覧、予約設定の画面にも反映されます。114
ガイドエリア表示	「操作ガイド」：操作ガイド表示エリアに、操作ガイドを表示します。（お買い上げ時の設定） 「番組情報」：操作ガイド表示エリアに、カーソルで選択された番組の番組情報を表示します。

● 黄 ：表示数 / 文字サイズを切り換えます。
「8 列 / 文字サイズ小」：8ch ×６時間または８日 × ６時間の範囲を表示します。
「6 列 / 文字サイズ大」：6ch × 4 時間または 6 日 ×4 時間の範囲を表示します。

3 設定が終了したら 戻る を押す

4 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

終了します。

お知らせ

番組表について

番組表のチャンネル表示の並び順を任意に変更することはできません。

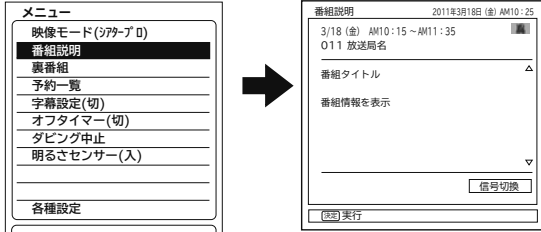
G ガイドパネル広告について

G ガイドパネル広告は、表示されないことがあります。(Gガイドデータ未取得時および電源オン直後)
この場合は、あらかじめ本機で準備している画像を表示します。

番組説明を見る

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。見る一覧画面で録画した番組の番組情報も表示することができます。

1 字幕メニューを押し、◎で「番組説明」を選び、決定を押す

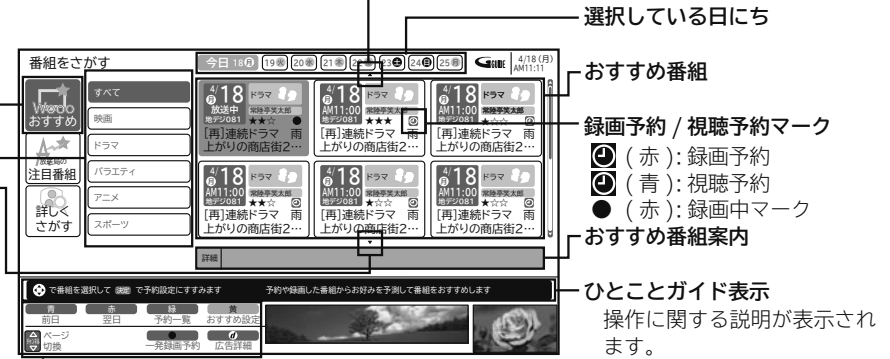
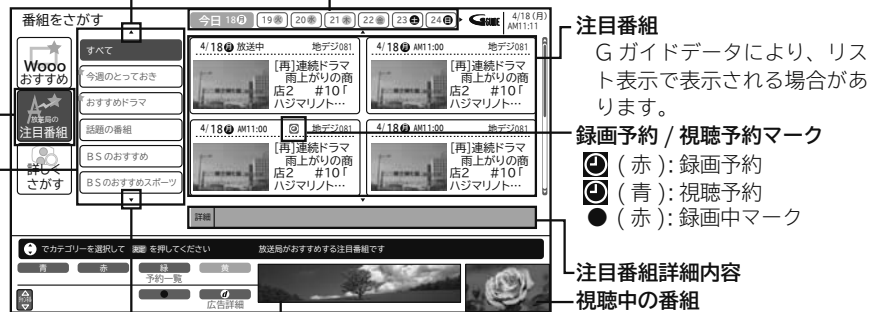
番組説明画面が表示されます。

△▽マークが表示されているときは、1 画面に表示しきれない番組説明があります。◎で表示を切り換えることができます。

2 戻るを押す

終了します。

番組検索（さがす）でお好みの番組を選ぶ

おすすめ番組、注目番組、詳しくさがす（ジャンル、出演者、キーワード、お好み）で、見たい番組や録画したい番組を素早くさがすことができます。

■ おすすめ番組画面について

■ 注目番組画面について

■ 詳しくさがす画面について

メ　モ

現在時刻の表示は放送局から送られてきます。

おすすめ番組一覧でさがす

「Wooo おすすめ」は、予約登録や録画した番組情報をもとに、ご利用されている方のお好みを日立独自の技術で解析し、将来の番組の中からおすすめの番組を表示する機能です。

準　備

お買い上げ時またはおすすめ履歴の初期化**204****を行ったときは、最初に初期設定画面が表示されます。設定方法については、「おすすめ番組機能の初期設定について」****203****をご覧ください。**

1 **さがす を押す**

番組をさがす画面が表示されます。

2 **(◎) で「Wooo おすすめ」を選び、(◎) / (決定) を押す**

おすすめ番組画面が表示されます。

3 **(◎) でさがしたい番組のジャンルを選び、(◎) / (決定) を押す**

4 **(◎) で番組を選び、(決定) を押す**

予約設定 / おすすめ番組詳細画面が表示されます。

お知らせ

- ●ＣＳ放送は、おすすめ番組としておすすめされません。
- ●予約設定画面で、「この番組に興味がない」を選ぶと、関連する番組をおすすめしないように学習します。
- ●おすすめ番組の更新は、１日１回行ないます。更新する時間は、録画予約などの状態によって変更されます。

注目番組一覧でさがす

放送局がおすすめする番組一覧から、ご覧になりたい番組を録画予約したり、番組を素早くさがすことができます。

1 **さがす を押す**

番組をさがす画面が表示されます。

2 **(◎) で「注目番組」を選び、(◎) / (決定) を押す**

おすすめ番組画面が表示されます。

3 **(◎) でさがしたいカテゴリジャンルを選び、(◎) / (決定) を押す**

4 **(◎) で番組を選び、(決定) を押す**

予約設定 / 注目番組詳細画面が表示されます。

お知らせ

- ●Gガイド情報が未取得の場合は、注目番組一覧に番組は表示されません。239
- ●使用状況によっては表示しないこともあります。239
- ●Gガイド情報は変更になることがあります。
- ●日付情報が無い場合は予約できません。

番組検索(さがす)でお好みの番組を選ぶ(つづき)

ジャンル、出演者、キーワード、お好みで番組をさがす

４つのグループ（ジャンル、出演者、キーワード、お好み）から番組を検索することができます。
お好み設定で、ジャンルやキーワードなどを設定したいときは、205をご覧ください。

1 さがす を押す

番組をさがす画面が表示されます。

2 で「詳しくさがす」を選び、

/ 決定 を押す

詳しくさがす番組画面が表示されます。

3 ジャンルで番組を探す

① で「ジャンル」を選び、

/ 決定 を押す

「メインジャンル」が表示されます。

② で「メインジャンル」を選び、

/ 決定 を押す

「サブジャンル」が表示されます。

③ で「サブジャンル」を選び、

/ 決定 を押す

④ で番組を選び、決定 を押す

予約設定画面が表示されます。

- 検索するジャンルによっては、すべて表示されるまでに時間がかかることがあります。

出演者で番組を探す

G ガイドの出演者情報から該当する番組の検索を行うことができます。

① で「出演者」を選び、 / 決定を押す

出演者検索画面が表示されます。

② で登録した出演者名を選び、 / 決定を押す

出演者で検索された番組が表示されます。

③ で「番組」を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

新規出演者を登録するには

① で「新規出演者検索／登録」を選び、

/ 決定を押す

② で「 あ行～わ行 」－「 出演者 」を選び、

青 を押す

出演者が追加されます。

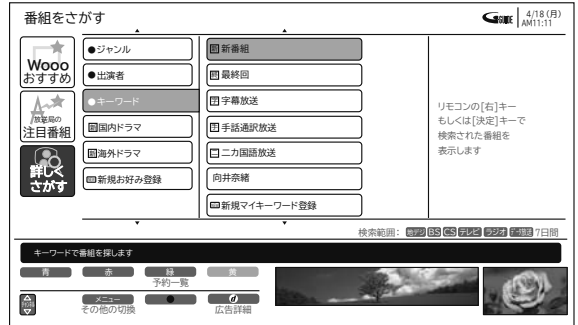
- 「あ行～わ行」は、リモコンの数字キーでも直接選択できます。同じボタンを続けて押すと、同じ行内を順番に表示します。
- Gガイド情報が未取得の場合は、登録できません。
- おすすめ番組設定の「よく録画する出演者」からも「出演者」を登録できます。205
- 登録している「出演者」を選んで 赤 を押すと、「出演者」を削除できます。
- 出演者は最大7名まで登録できます。

キーワードで番組を探す

番組記号 (新番組や字幕放送など) やユーザーが任意に登録したキーワードから番組検索を行うことができます。

① で「キーワード」を選び、

/ 決定を押す

キーワード検索画面が表示されます。

② で「新番組」などのキーワードを選び、

/ 決定を押す

キーワードで検索された番組が表示されます。

③ で「番組」を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

番組検索(さがす)でお好みの番組を選ぶ (つづき)

新規マイキーワードを登録するには

① ◎ で「新規マイキーワード登録」を選び、
◎ / 決定 を押す

② キーワードを入力する

文字の入力については、「文字入力する」 138 をご覧ください。

●登録している「キーワード」を選んで 赤 を押すと、「キーワード」を削除できます。
●キーワードの文字数は、最大 15 文字まで登録できます。
●キーワードは、最大７個まで登録できます。

お好みで番組を探す

番組のジャンルやユーザーが設定したキーワード、出演者を複数組み合わせて番組検索を行うことができます。

●お買い上げ時は、以下の「お好み検索」が設定されています。
・劇 国内ドラマ
・劇 海外ドラマ
●お好み検索を設定/変更したいときは、205 をご覧ください。

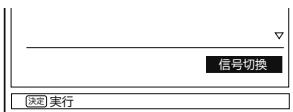
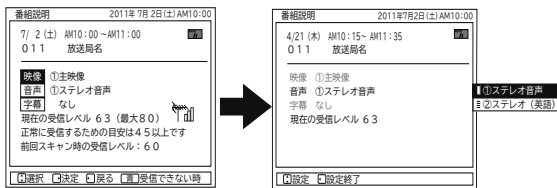
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。
字幕表示の設定もできます。字幕表示の設定はメニューからもできます。93

1 （字幕/メニュー）を押し、（上下）で「番組説明」を選び、（決定）を押す

番組説明画面が表示されます。

2 「信号切換」で、（決定）を押す

信号切換画面が表示されます。

3 （上下）で設定する項目を選び、（右）/（決定）を押し、（上下）で設定する

映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

4 設定が終了したら（左）/（決定）を押す

5 （戻る）を押す

終了します。

お知らせ

- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。
- 複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで USB HDD やカセット HDD に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。

メ モ

- 「信号切換」画面で、受信レベルを確認することができます。
- メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」－「受信設定（地上デジタル）」または「受信設定（BS･CS）」－「CH合せ」画面からも確認できます。215, 220

映像に合わせてワイド画面を切り換える

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに節電小画面機能で表示画面を小さくし消費電力を低減することもできます。

ワイドモードの選びかた

1 ワイド切換 を押す

ワイド切換画面が表示されます。
メニュー「各種設定」-「画面設定」画面の「ワイド切換」でも設定できます。

2 でワイドモードを選び、 / 決定を押す

またはワイド切換を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

- ハイビジョン以外のデジタル放送（4：3番組）・ビデオ入力時
  節電小画面1 ⟷ 節電小画面2 ⟷ スムーズ ⟷ 映画1 ⟷ 映画1字幕 ⟷ 映画2字幕 ⟷ フル ⟷ ノーマル
- ハイビジョン以外のデジタル放送（16：9番組）
  節電小画面1 ⟷ 節電小画面2 ⟷ フル ⟷ ズーム ⟷ スムーズ
- ハイビジョンのデジタル放送・ビデオ入力時
  節電小画面1 ⟷ 節電小画面2 ⟷ スタンダード ⟷ フルHD ⟷ ズーム ⟷ スムーズ
- HDMI PC信号入力時
  節電小画面1 ⟷ 節電小画面2 ⟷ フル ⟷ リアル ⟷ ノーマル

※ハイビジョン (HD)：1080i、1080p、720p
　ハイビジョン以外 (SD)：480i、480p

- 地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力の 16：9 映像で画面の左右に帯がついた 4：3 映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モードまたは入力モード毎に選択することができます。
  - ・フル（スタンダード フル HD）：オリジナルの画面の左右に帯が付いた映像
  - ・ズーム　：水平方向に画面一杯まで拡大した映像
  - ・スムーズ　：4：3映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に画面一杯に拡大した映像。
- ワイドモードは、デジタル放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) や入力モードごとに設定することができます。(「節電小画面１」、「節電小画面 2」は除く）
- お買い上げ時は、デジタル放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む SD)、ビデオ入力時は「スムーズ」が設定されています。
- 設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。(「節電小画面１」、「節電小画面 2」は除く）
- ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。
- HDMI PC 信号入力時は、入力信号により選択できるワイドモードが異なる場合があります。

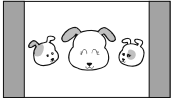
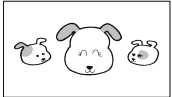
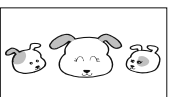
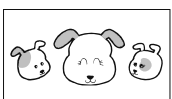
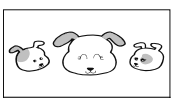
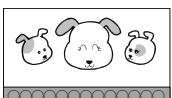
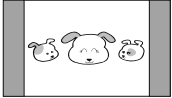
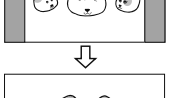
3 設定が終了したら 戻る を押す

終了します

節電小画面機能について

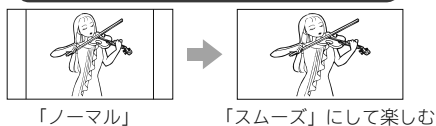
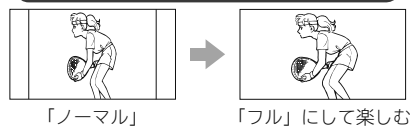
ワイドモードを「節電小画面１」、「節電小画面2」に設定すると、表示画面を小さくして消費電力を低減します。

- 「節電小画面1」は20V型相当、「節電小画面2」は32V型相当の画面の大きさです。
- 「節電小画面１」、「節電小画面2」は、電源を切ったり、パワーセーブ状態になると解除されます。

お知らせ

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の 4：3 の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- 「フル HD」モードは、ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむためのモードです。本来の映像を画面内に表示することができますが、番組により映像の周辺にドット状のノイズなどが見えることがあります。このようなときは「スタンダード」に設定してご覧ください。

ワイドモードについて

モード	説明
節電小画面 1	20V 型相当の画面で表示します。
ノーマル	通常の 4：3 の映像は中央に映ります。
スムーズ	4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。
映画 1	ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約 30% 拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。
映画 1 字幕	字幕付のビスタサイズの映像に最適です。
映画 2 字幕	字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。（お買い上げ時の画面位置は＋ 10 に設定されています。）
ノーマル (HDMI PC 信号入力時)	入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。
フル (HDMI PC 信号入力時)	入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横いっぱいになるように圧縮・拡大処理して表示します。
リアル (HDMI PC 信号入力時)	入力信号の 1 画素を、パネルの 1 画素に対応させて表示します。
節電小画面 2	32V 型相当の画面で表示します。
フル	横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン以外のデジタル放送（16：9 番組）を楽しむときなどにも使用します。
スタンダード	ハイビジョン番組を楽しむときなどに使用します。
フル HD	ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむときなどに使用します。画面サイズはスタンダードより表示領域が広くなります。
ズーム（16:9放送）	デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4：3 の映像を水平方向に画面一杯に拡大します。
スムーズ（16:9放送）	デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。

映像に合わせてワイド画面を切り換える（つづき）

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ１のコンポーネント入力端子にＤ端子ケーブルで480i、480p信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 197）

HDMI入力時のワイドモードについて

HDMI1、2、3のHDMI入力端子にHDMIケーブルで480i、480p信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 197）

2 画面で楽しむ

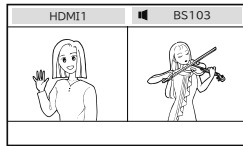
デジタル放送の番組と本機の外部入力に接続したレコーダーなどの映像を、2 画面で楽しむことができます。

1 2画面 を押す

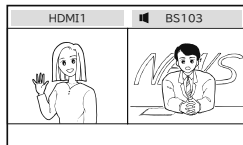
- デジタル放送と外部入力を 2 画面で表示できます。
- 録画番組再生中、番組録画中、ダビング中、デジタルチャンネルのデータ放送、AV ネットワーク再生中、AV ネットワーク配信中、SD メモリーカードの「写真・ビデオを見る」画面、インターネット (アクトビラ) 画面は、2 画面で見ることはできません。

2 画面切り換え

◎で左画面と右画面を切り換える

表示が選ばれた画面を示します。

3 チャンネル切り換え

◎でチャンネルを切り換える

を表示しているデジタル放送画面のチャンネルが切り換えられます。

- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも、切り換えることができます。
- HDMI1 ～ 3、ビデオ 1 ～ 2、RGB に切り換えるときは、入力切換で切り換えてください。
- デジタル放送に切り換えるときは、地デジ、BS、CSで切り換えてください。

4 番組説明を表示したり設定を変更するには

① 字幕/メニュー を押し、◎ で設定したい項目を選び 決定 を押す

サブ設定項目 (※) がある場合は◎でサブ設定項目を選び、◎ / 決定を押す

② 設定が終了したら ◎ 決定 を押す

設定項目		◎	内容
番組説明		–	番組説明画面が表示されます。81
字幕設定		–	字幕設定画面が表示されます。
ヘッドホン設定	ヘッドホンモード※	1/2	設定の詳細については、194をご覧ください。
	ヘッドホン音量※	0 ～ 60	

5 戻る を押すと 表示の画面が 1 画面となって 2 画面を終了します

2画面 でも終了することができます。

2 画面で楽しむ（つづき）

お知らせ

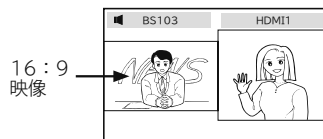
- ●外部入力（ビデオ入力、ＲＧＢ入力）同士の 2 画面表示はできません。
- ● 2 画面表示をする前に視聴していた画面が左画面になります。ただし、2 画面表示ができない組み合わせの場合は、別の画面に切り換わることがあります。
- **●録画番組再生中、番組録画中、ダビング中または AV ネットワーク配信中は、2 画面を表示することはできません。**
- **● CATV ホームターミナルを接続して CATV の番組をご覧になっている場合は、ホームターミナル 1 台で CATV だけの番組を 2 つ同時に 2 画面でお楽しみいただくことはできません。**
- **● AV ネットワークにて映像・音楽の再生、静止画表示・スライドショー表示中は、2 画面表示できません。**

メ　モ

2 画面について

● 2 画面で表示できる組み合わせは、以下の○印です。

左画面	右画面		
	地上デジタル放送	BS・CS デジタル放送	外部入力（ビデオ入力，RGB 入力）
地上デジタル放送	×	×	○
BS・CS デジタル放送	×	×	○
外部入力（ビデオ入力，RGB 入力）	○	○	×
USB HDD 再生	×	×	×
インターネット	×	×	×

●地上デジタル、BS・CS デジタル放送の 16：9 映像、ビデオ 1 のコンポーネント入力、HDMI1 ～ 3 の場合、ワイド画面のまま表示されます。

●字幕設定を「入」にすると、2 画面（左画面）でも字幕を表示することができます。94
右画面選択時は字幕の設定はできません。

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。

1 **消音を押す**

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すと、もとの音量に戻ります。

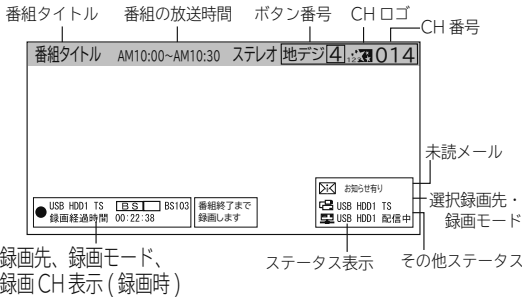
押した瞬間

メモ

- 消音を押しても光デジタル音声出力の音声は消音されません。
- 消音にしたままでも音量∨を押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音を押すか、音量∧を押してください。
- 「シアターモード」時は、AVアンプの音が消音されます。144

番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき

1 **画面表示を押す**

ご覧のチャンネルの番号、番組タイトル、録画モード等が画面に表示されます。表示は約6秒で自動的に消えます。

✉マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。209

お知らせ

外部入力のときは

- 外部入力のときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。73
- HDMI/DVI入力のときは、解像度も表示します。58

デジタル放送時の音声モード表示について

サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示例

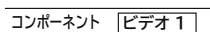
●テレビ放送のとき

	地上デジタル放送		BSデジタル放送 BS	BSデジタル放送 BS⁺	CSデジタル放送
モノラル放送時	地デジ 1 012 (ロゴ)	1 012-1 (枝番)	BS 1 BS103	BS 3⁺ BS201	CS 3 CS100
ステレオ放送時	ステレオ 地デジ 1 012	1 012-1	ステレオ BS 1 BS103	ステレオ BS 3⁺ BS201	ステレオ CS 3 CS100
二重音声放送時	主 地デジ 1 012	1 012-1	主 BS 1 BS103	主 BS 3⁺ BS201	主 CS 3 CS100

● USB HDD/カセットHDD録画/再生のとき

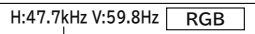
各動作モードが表示されます。100、114 などをご覧ください。

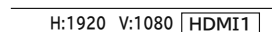
●外部入力のとき

ビデオ入力の場合

コンポーネント ビデオ 1 （ビデオ入力番号）

※コンポーネント表示は、ビデオ1入力にD端子ケーブルを接続したときのみ表示されます。

RGB入力の場合

H:47.7kHz V:59.8Hz RGB （解像度）

※周波数表示は、画面表示を押したときのみ表示されます。

HDMI入力の場合

H:1920 V:1080 HDMI1 （解像度／HDMI入力番号）

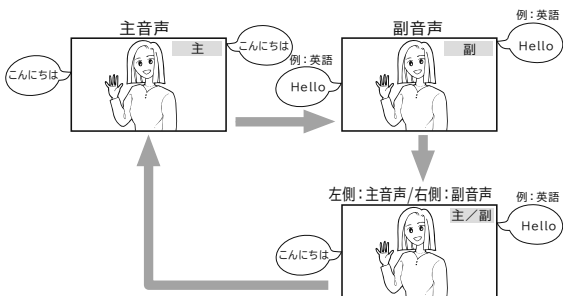
※解像度表示は、画面表示を押したときのみ表示されます。

ステレオや２ヶ国語音声に切り換える

二重音声放送およびステレオ放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) のときには、2 ヶ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

1 音声切換を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

●画面に音声モードが表示されている時に、音声切換を押して切り換えてください。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

お知らせ

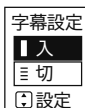
●デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。複数音声放送の場合も、音声切換ボタンで音声内容を選ぶことができます。
●複数の音声がある場合は、以下のように先頭に数字が表示されます。
・第一音声が主の場合　………… ①主
・第二音声がステレオの場合　… ②ステレオ
●メニュー「番組説明」の信号切換でも切り換えることができます。87
●複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで USB HDD やカセット HDD に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。
●ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。
●モノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても表示されません。

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 字幕メニューを押し、◎で「字幕設定」を選び、決定を押す

2 ◎で切 / 入を設定する

「入」：字幕のある番組では字幕を表示します。
「切」：字幕は表示されません。
お買い上げ時は、字幕は「切」に設定されています。

3 設定が終了したら字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

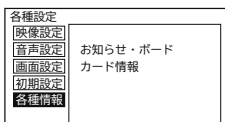
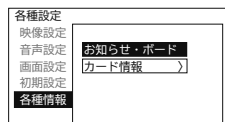
●字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
●複数の字幕がある場合は、メニュー「番組説明」の信号切換で切り換えることができます。87
●字幕設定を「入」にすると、2 画面（左画面）でも字幕を表示することができます。

インフォメーションを確認する

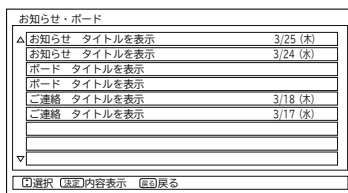
「お知らせ・ボード」を見る

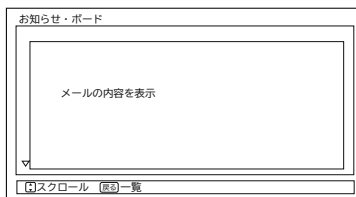
お知らせは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。
ボードは、CS 放送での「放送局からのお知らせ」です。
ご連絡には、ソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。

26 の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「各種情報」を選び、 / 決定を押す

2 で「お知らせ・ボード」を選び、 / 決定を押す

3 で見たいお知らせ・ボードを選び、決定を押す

内容を確認していないお知らせの場合、お知らせ(未読)またはご連絡(未読)と表示されます。

4 内容を確認する

続きの内容を見るときは、 を押します。

5 字幕メニューを押して、メニューを消す

お守りください

B-CAS カードが挿入されていないとお知らせは受信できません。

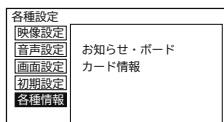
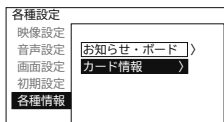
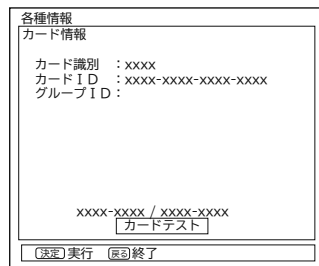
お知らせ

放送局から送られてくるお知らせは 31 通まで記録されます。31 通を超えた場合、古いお知らせから自動的に削除されます。

カード情報を見る

B-CAS カードの番号や動作の確認ができます。

26 の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「各種情報」を選び、 / 決定を押す

2 で「カード情報」を選び、 / 決定を押す

3 カードテストを行う場合は、決定を押す

- B-CAS カードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- 正常に動作していない場合は、「B-CAS カードを挿入する（重要）」をご覧になり、カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。41

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

グループ ID は表示されないことがあります。

本体で操作する

お手近にリモコンがないときは、テレビ本体での操作もできます。

この部分は、この付近をタッチすると光って表示されます。表示が光っているときにタッチすると操作ができます。

タッチセンサーボタン

電源　▼ チャンネル ▲　◀ 音量 ▶　入力切換

1　3　4　2

操作したい表示（電源 ▼ ▲ ◀ ▶ 入力切換）に触れて操作します。

1 電源を入れる

本体の電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯します。

- ●電源を切るときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ／受像ランプが消灯し、電源が切れます。
- ●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）

- ●地上デジタル放送を選択するには、地上デジタルチャンネルの設定（CH 合せ（地域名））215 を行うことが必要です。
- ●ビデオ１／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- ●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 208

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と▮▮▮▮▮▮▮▮で画面に表示されます。

（最大）　（最小）

メ モ

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。73

チャンネルアップ / ダウン選局について

空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

- ●地上デジタル放送のとき 218
- ● BS・CS デジタル放送のとき 221

番組を録画・予約する

録画する

録画について

重要　録画する前に必ずお読みください。

本機でデジタル放送を録画する場合は、USB HDD/ カセット HDD を接続してください。接続や登録、取り外しについては「USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する」67～69をご覧ください。
USB HDD/ カセット HDD は精密機器です。USB HDD/ カセット HDD に振動・衝撃を与えないでください。

録画モードと録画時間

USB HDD/ カセット HDD に録画できる時間の目安です。本機は TS モードの録画に対応しています。

入力 / 録画モード	デジタル放送		録画映像
	HDD 容量 1TB	HDD 容量 500GB	
TS HD/SD	約 90 時間 (SD 放送の場合は約 271 時間)	約 45 時間 (SD 放送の場合は約 135 時間)	ハイビジョン / 標準画質

USB HDD/ カセット HDD の残量を確認するには

● [残量/録画先切換] を押すと、TS モードで録画できる時間と残量が表示されます。

お知らせ

● USB HDD/ カセット HDD への録画は、表示される残量と実際に録画できる時間が異なることがあります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を削除し、余裕がある状態で録画してください。
● **録画モードの TS は、HD 放送の番組を録画するときの録画時間です。SD 放送 (480i) の番組の場合は、HD 放送時の約 3 倍程度が目安となります。**
● USB HDD の容量が 2TB(ﾃﾗﾊﾞｲﾄ) を超える場合は、2TB まで使用できます。

デジタル放送の著作保護について

●本機では、著作権保護によりコピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。
●セキュア非対応のカセット HDD はコピーフリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみ録画可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送は録画できません。セキュア対応のカセット HDD を推奨します。
●ダビング 10 のデジタル放送番組を USB HDD に録画した場合、「USB HDD」⇒「カセット HDD」へ 10 回までのダビング（9 回コピー +1 回ムーブ）が可能ですが、カセット HDD に直接録画した場合は、コピーワンス（1 回録画可能）の録画となり「カセット HDD」⇒「USB HDD」への再ダビング（コピー）はできません。カセット HDD へダビング（コピー）する可能性のある番組は、必ず USB HDD に録画してください。

USB HDD/ カセット HDD に録画するときのご注意について

●電源ボタンを押してから、USB HDD/ カセット HDD が起動するまでは、録画番組、録画などの USB HDD/ カセット HDD をアクセスする操作はできません。準備中のメッセージが出る場合は、しばらく待ってから操作してください。
●本機は、デジタル放送を 2 番組同時に録画または予約録画できません。
● BS･CS デジタル放送を録画する場合は、BS･CS デジタル放送は録画中の番組のみ視聴できます。
●ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。
●連続録画時間は最大で 24 時間です。24 時間を経過すると録画は自動的に停止します。
● USB HDD/ カセット HDD の残量が約 2.5G バイト以下になると録画開始時にメッセージが表示されます。
●録画中に停電になった場合、最後の 1 分の録画は記録されません。
●録画を一時停止することはできません。
●約 15 秒以下の録画はできません。録画開始から 15 秒以内に録画を停止した場合は、録画は保存されません。
● HDMI1、2、3 入力、コンポーネント入力(ビデオ 1)、ビデオ 1,2 の映像入力(コンポジット)、RGB 入力の録画はできません。
●テレビ放送に連動したデータ放送 78 は TS モードで録画されますが、録画したあとで再生した場合、データ放送の内容によっては操作できない場合があります。
●デジタル放送において、受信状況が悪い状態（ 画面に四角のノイズ（ ブロックノイズ ）が出たり、映像、音声が途切れたりする状態 ）で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。またこの場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なる場合があります。
●録画する放送の内容によっては、残量表示時間より録画できる時間が短くなる場合があります。
●デジタル放送の録画では、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
●録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止します。それまでの内容が HDD に録画されます。
●保存できる 録画番組の数は、最大 999 個です。
●録画予約の操作については「録画予約する」102 をご覧ください。
●停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
●見る一覧 112 、番組表 79 を表示しているときは、録画操作はできません 。
●録画中は、メニュー、番組表、録画番組などの画面表示の動作が遅いときがありますが、故障ではありません。 242
●メニュー等の画面表示部分は、録画されません。
●録画した番組を再生中に、番組説明を表示することはできますが、表示される内容は放送されている情報の一部となります。
●重複予約の詳細については、103をご覧ください。

本機以外の Wooo 録画テレビで カセット HDD に録画された番組の再生について

●本機は、本機以外の Wooo 録画テレビでカセット HDD に録画された TS、TSE、TSX4、TSX8、TSX24 モードや XP、SP、LP モードの録画番組の再生に対応しています。
●デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画された番組の場合、複数の映像や音声が送られている番組でも、選択された 1 種類の映像、音声の録画となっています。また、番組に付随しているデータ放送も録画されていません。
● TS モード以外の録画モードで録画した番組を再生すると、CM の映像シーンがみだれたり、表示されなくなる場合があります。
● TS モード以外の録画モードで録画した番組の番組説明を表示した場合、録画した番組によっては映像、音声欄が表示されないことがあります。

録画する（つづき）

時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）

視聴中の番組を録画する時間を選んで、USB HDD/ カセット HDD に録画することができます。

1 録画したいチャンネルを選ぶ

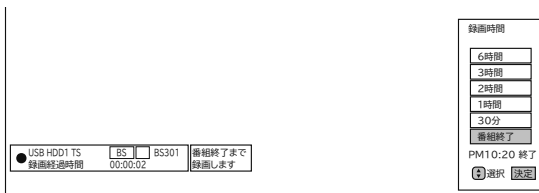
2 [残量/録画先切換] を押す

TS モードで録画できる時間と残量が表示されます。
録画できる残量があることを確認してください。

3 ◎または [残量/録画先切換] で録画する USB HDD ＊を選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

4 [●録画]を押す

録画が開始されます。
録画時間を変更するときは、◎で録画時間を選び
(決定)を押します。

●録画時間を変更するときは、◎で録画時間を選び、(決定)を押します。
・番組終了／ 30 分／ 1 時間／ 2 時間／ 3 時間／ 6 時間の選択ができます。
●設定した時間を経過したあと、自動的に録画を停止します。
●すでにクイックタイマー録画を行っている場合は、確認メッセージが表示されます。
クイックタイマー録画の終了時間を変更することができます。
中止する場合は「なにもしない」を選んで(決定)を押します。

途中でクイックタイマー録画をやめるには

1 ■停止 を押す

終了確認メッセージが表示されます。

2 ◎で「録画を停止します」を選び、決定を押す

● 中止する場合は、「なにもしない」を選んで、決定を押します。

お知らせ

クイックタイマー録画について

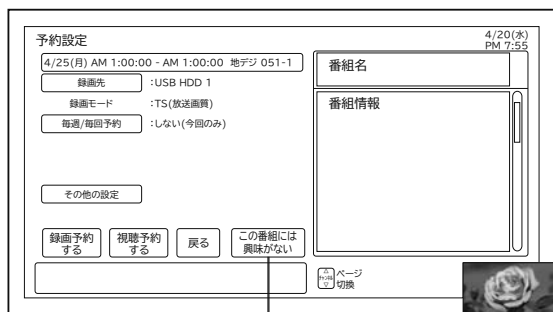
●「番組終了」を選択すると、番組終了時刻まで録画を行ないます。
●クイックタイマー録画中は、「画面表示」ボタンを押すと画面に録画の残り時間が表示されます。
●クイックタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
●クイックタイマー録画または予約録画時は、リモコンまたは本体の電源ボタンで、電源を「スタンバイ」または「切」にしても録画をつづけます。
●**追いかけ再生 118 や同時に録画、再生を行っている場合は、クイックタイマーを設定、解除することはできません。設定や解除を行う場合は、再生を停止してください。**
●クイックタイマー録画中に予約録画の開始時刻になった場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。
● USB HDD やカセット HDD が接続されていないときは、クイックタイマーの録画先として選択できません。

録画予約する

番組表や番組検索 (さがす) から番組を予約する

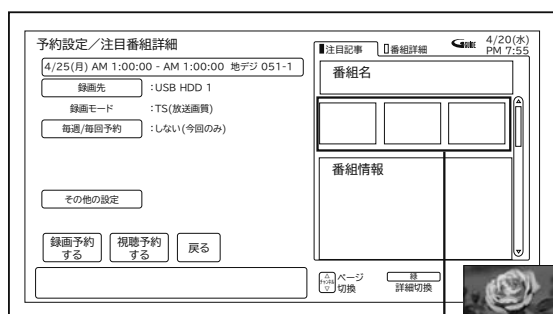
まだ放送が始まっていない番組や放送中の番組を予約することができます。予約できる番組は 50 番組までです。
番組表や検索（さがす）を利用して録画すると、番組の放送時間の変更に対応して録画することができます。

まだ放送が始まっていない番組を予約するとき

1 番組表 79 や番組検索（さがす） 82 などで、予約する番組を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

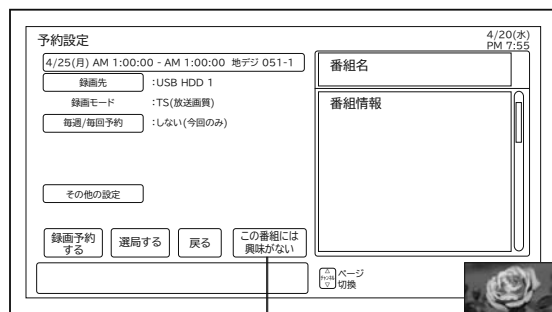
おすすめ番組の場合に表示されます。

●おすすめ番組一覧から削除する場合は、「この番組には興味がない」を選び、決定を押します。
ただし、変更内容の反映は翌日以降に行なわれます。

「注目番組一覧」からの予約設定画面

関連の画像データがある場合に表示されます。

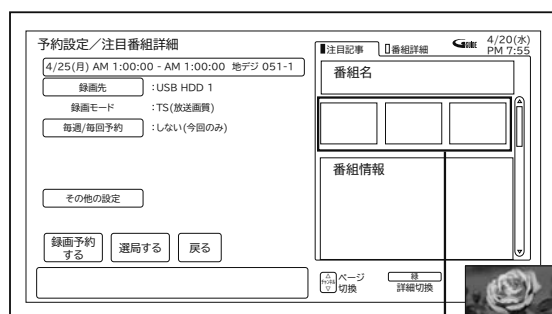
●緑：注目記事 / 番組詳細を切り換えることができます。
● 9 日目以降の番組は、日時指定によるマニュアル予約と同じ扱いになります。予約録画後、予約一覧画面では、番組名、注目記事などの番組情報は表示されません。

放送中の番組を予約するとき

1 番組表 79 や番組検索（さがす） 82 などで、予約する番組を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

おすすめ番組の場合に表示されます。

●おすすめ番組一覧から削除する場合は、「この番組には興味がない」を選び、決定を押します。
ただし、変更内容の反映は翌日以降に行なわれます。

「注目番組一覧」からの予約設定画面

関連の画像データがある場合に表示されます。

●緑：注目記事 / 番組詳細を切り換えることができます。

2 録画先を選択する

◎で「録画先」を選択し、◎ / 決定を押す

録画先	USB HDD 1
録画モード	TS（放送画質）

● USB HDD が接続されていない場合は、選択できません。

3 ◎で録画先を選択し、◎ / 決定を押す

◎で接続された USB HDD が選択できます。

録画先	USB HDD 1
録画モード	USB HDD 2
毎週/毎回予約	しない（今回のみ）

●すでに予約設定されている場合は、予約内容を表示します。

4 毎週 / 毎回予約を設定する

◎で「毎週 / 毎回予約」を選択し、◎ / 決定を押す

毎週/毎回予約	しない（今回しない）

5 ◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（＊）/ 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
＊：選択した番組の曜日

下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 火～土 / 毎日
ただし、選択した番組の曜日が月曜日の場合は火～土、土曜日の場合は月～金、日曜日の場合は月～金、月～土、火～土は選択できません。

お知らせ

- 番組予約で、毎回予約を「しない」以外に設定した場合、番組の編成によっては予約が実行されない場合があります。実行されない予約は、予約一覧で重複アイコン 重複 で表示されます。
  予約一覧については 109 をご覧ください。
- 毎週・毎回予約した番組は、次回登録時に同じ（または類似の）番組タイトルの番組を予約登録します。105

録画予約する（つづき）

6 録画するフォルダ、更新などを設定するには

◎で「その他の設定」を選択し、決定を押す

以下の設定項目が表示されます。

- **フォルダ指定**
- **更新**
- **映像**
- **音声**

録画するフォルダを選択する

① ◎で「フォルダ」を選択し、◎ / 決定を押す

録画先	USB HDD 1
録画モード	TS（放送画質）
毎週/毎回予約	しない（今回のみ）
フォルダ	フォルダ1
更新	する
映像	①主映像

●カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。USB HDD の場合は、フォルダ 1 ～ 6 が初期設定されています。

② ◎で録画するフォルダを選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記のフォルダが選択できます。
なし / この番組名 / フォルダ 1 / フォルダ 2…

録画先 / 録画モード / 毎週/毎回予約 / フォルダ / 更新 / 映像 / 音声
なし / この番組名 / フォルダ1 / フォルダ2 / フォルダ3 / フォルダ4 / フォルダ5 / フォルダ6 / フォルダ7

●フォルダ名は設定されたフォルダ名を表示します。135
●「この番組名」を選択すると、番組タイトルをフォルダ名とした新規フォルダが作成されます。

更新を設定する

① ◎で「更新」を選択し、◎ / 決定を押す

毎回予約を設定すると、更新が選択できます。

② ◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記の設定ができます。
する / しない

毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

予約実行時の映像、音声を設定する

◎で「映像」または「音声」を選び、◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

映像の場合

音声の場合

7 ◎で「録画予約する」を選択し、決定を押す

「番組表」または「番組検索」画面に戻ります。

お知らせ

視聴予約を行う場合
①手順 2 で、「視聴予約する」を◎で選択する。
　視聴予約で選択できる項目が表示されます。
②毎週 / 毎回予約を設定する。
③「視聴予約する」を選んで決定を押す。
●開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

連続録画予約時のご注意
●番組表では放送時間が重なっていなくても、番組によっては放送開始時刻または終了時刻が秒単位になっているため、すでに予約設定している番組と放送時間が重なり予約できないことがあります。
このようなときは、マニュアル予約 106 で前の予約番組の終了時刻を 1 分早めるなどにより、予約時間が重ならないようにしてください。

お知らせ

●予約実行時、B-CAS カードが挿入されていない、または B-CAS カードの条件によっては予約実行されません。
●予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
●放送終了時刻の約 2 分前からは予約できません。
●視聴予約をした場合、開始時刻から 2 分間は、他の予約の開始時刻を設定することはできません。
●予約実行時の「映像」、「音声」を選択できる場合があります。ただし、選択するものがない場合は選択できません。
●予約が登録されると本体前面の録画 / 予約ランプが橙色に点灯します。また録画中やダビング中は赤色に点灯します。
●時間が連続した予約録画を行うと、前の予約録画が十数秒早く終了する場合があります 。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

●番組によっては放送時間が変更される場合があります。放送時間の変更に追従して予約録画を行いたい場合は、メニューの放送時間変更対応の設定 209 を「する」にしてください。

● USB HDD またはカセット HDD に録画予約をした場合、USB HDD またはカセット HDD の残量が無い場合や足りない場合には録画できなかったり、途中で録画が停止します。録画前に USB HDD またはカセット HDD の残量を確認してください。

●時刻が未設定または時刻情報がない場合は、録画 / 予約ランプが橙色で点滅してお知らせします。

視聴予約した場合

●予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。本体の電源ボタンで電源を切ると、スタンバイ／受像ランプが消灯して視聴予約は無効となります。

●スタンバイ状態から電源が入った後、リモコンや本体操作のない状態が約３時間以上続くと、自動的に電源が切れてスタンバイ状態になります。

予約録画の停止について

●予約録画実行中に、■停止を押すと予約録画を途中で停止することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。

● USB HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は USB HDD/ カセット HDD に保存されます。

お知らせ

放送時間変更対応について

●メニューの「初期設定」-「機能設定」-「放送時間変更対応」を「する」に設定すると、実際に放送される時間に合わせて予約実行します。 209
番組表の更新状態によっては追従できない場合があります。

●視聴予約は放送時間変更に追従できません。

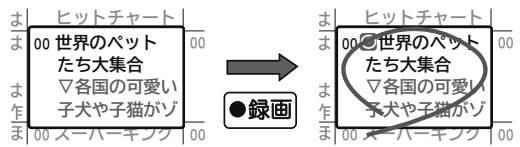
●毎週・毎回予約した番組は、次回登録時に同じ（または類似の）番組タイトルの番組を予約登録します。放送時間変更対応が「しない」に設定されている場合や同じ番組タイトルのものがない場合は、開始時刻を含む番組を予約登録します。番組表の更新状態により、正しく動作しない場合があります。

番組表や番組検索（さがす）から一発録画予約する

番組表や番組検索（さがす）からかんたんに録画予約（一発録画予約）ができます。

1 **番組表 79 や番組検索（さがす） 81 で、予約する番組を選ぶ**

2 **●録画 ボタンを押す**

番組に録画アイコンが表示されます。

番組表の場合

●一発録画予約時は、以下の設定内容で録画予約されます。
「予約一覧」画面で、予約された番組の確認、予約内容の変更ができます。 109

設定項目	設定内容
録画先	録画予約の前回の設定値
録画モード	TS（放送画質）
毎週／毎回予約	しない（今回のみ）
フォルダ指定	なし
更新	しない
映像	番組の規定値
音声	番組の規定値

お知らせ

●すでに録画予約済みの番組は、録画予約することができません。

録画予約する（つづき）

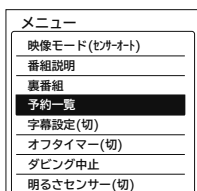
マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より 1 ヶ月先までの番組を予約することができます。
また、登録した予約内容を修正することができます。

重要 マニュアル予約では、視聴制限の対象になる番組の予約録画はできません。

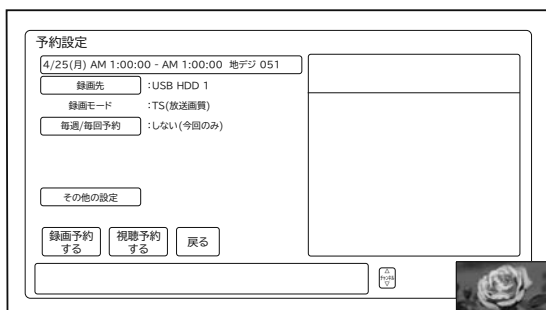
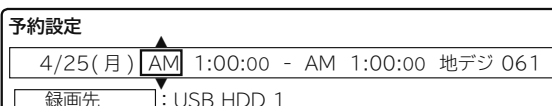
1 （字幕/メニュー）を押す

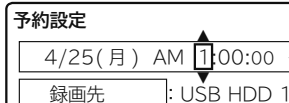
2 （◎）で「予約一覧」を選び、（決定）を押す

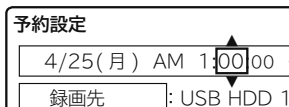
予約一覧画面が表示されます。

3 （◎）で「 録画予約 視聴予約 」タブの予約番組欄を選び、（青）ボタンを押す

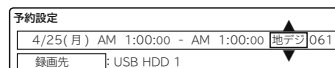
予約内容を修正する場合は、修正したい予約を選び（決定）を押します。

4 （◎）で「日付 / 開始 / 終了 / チャンネル」を選び、（◎）/（決定）を押す
（◎）で日付を設定し、（◎）を押す

予約設定
4/25(月) AM 1:00:00 - AM 1:00:00 地デジ 061
録画先 : USB HDD 1

5 （◎）で開始の「AM」または「PM」を設定し、（◎）を押す

6 （◎）で開始の時間を設定し、（◎）を押す

時間は、数字ボタンで直接入力することもできます。

7 （◎）で開始の分を設定し、（◎）を押す

分は、数字ボタンで直接入力することもできます。

8 手順 5 ～ 7 と同様に終了時刻を設定する

9 （◎）で放送の種類を選び、（◎）を押す

放送の種類
CS ：CS デジタル放送
BS ：BS デジタル放送
地デジ ：地上デジタル放送

（次ページにつづく）

お知らせ

視聴予約を行なう場合
①手順 4 で「視聴予約」を（◎）で選択する。
　視聴予約で選択できる項目が表示されます。
②日付 / 開始時刻 / チャンネルを設定する。
③毎週 / 毎回予約を設定する。
④「視聴予約する」を選んで（決定）を押す。
●開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

お知らせ

●マニュアル予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。
●マニュアル予約時は、予約一覧には番組名は表示されません。
●昼の 12 時は「PM0:00」、夜の 12 時は「AM0:00」に合わせてください。

マニュアル予約する（つづき）

10 ◎でチャンネルを設定し、決定を押す

予約設定
4/25(月) AM 1:00:00 - AM 1:00:00 地デジ 061
録画先 : USB HDD 1

●デジタル放送は、チャンネルボタンで3桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
●地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、◎で枝番を設定し、◎を押します。

11 ◎で「録画先」を選び◎ / 決定を押し、◎で録画先を選択して◎ / 決定を押す

◎で接続しているUSB HDDが選択できます。

12 ◎で「毎週 / 毎回予約」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

◎で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週(水) / 毎週(木) / 毎週(金) / 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 火～土 / 毎日

13 ◎で「その他の設定」を選択し、決定を押す

以下の設定項目が表示されます。
・フォルダ指定
・更新
・映像
・音声

14 ◎で「フォルダ指定」を選び◎ / 決定を押し、◎で録画するフォルダを選択して◎ / 決定を押す

◎で下記のフォルダが選択できます。
なし / フォルダ 1 / フォルダ 2…

●カセットHDDの場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。USB HDDの場合は、フォルダ1～6が初期設定されています。

15 ◎で「更新」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

◎で下記の設定ができます。
する / しない

●毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

16 ◎で「映像」「音声」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

17 ◎で「録画予約する」を選択し、決定を押す

予約一覧画面に戻ります。

録画予約する

18 設定が終了したら、戻るを押して、予約一覧を終了する

録画予約する（つづき）

お知らせ

更新録画について

● USB HDD/ カセット HDD に録画する場合、「更新」に設定していると、録画を行ない、前回録画した番組を削除します。更新録画した番組を削除したくない場合は、削除ロックを設定してください。
●「更新」設定して録画した番組を再生中または AV ネットワーク配信中に、更新録画予約が開始された場合は、再生中番組は削除されません。この場合、今回録画される番組が次の更新録画の対象になります。
●更新録画中に USB HDD/ カセット HDD の残量が無くなった場合、現在録画中の番組の録画が中断されます。なお、前回の録画番組は削除されます。
●「更新録画」に設定している予約の内容を変更すると、次回から別の更新録画予約として扱います。この場合、前回録画した番組は削除されずに残り、次回録画した番組が以降の更新録画の対象になります。

予約実行について

●録画予約開始時刻の約 55 秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。
●電源スタンバイ状態で予約が実行される場合、開始時刻の約 5 分前に機能待機になります。録画終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
●録画予約は、本体の電源ボタンで電源を「切」にしていても予約は実行されます。
●視聴予約は、本体の電源ボタンで電源を「切」にした場合は予約は実行されません。予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。

予約録画の停止について

●予約録画実行中に [■停止] を押すと 、予約録画を途中で停止することができます 。操作ガイド画面に従って操作してください 。
● USB HDD/カセット HDDに録画している場合は、それまで録画していた内容はUSB HDD/カセット HDDに保存されます。

USB HDD/ カセット HDD に録画する場合について

●予約録画で USB HDD/ カセット HDD に録画する場合は、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
●予約録画では、放送番組毎に録画番組を分割し、USB HDD/ カセット HDD に保存します。

代行予約録画について

●録画予約を設定したときは、USB HDD/ カセット HDD の接続や状態などを確認してください。以下のような原因で録画できない場合は、接続されている録画可能な USB HDD に録画されます。(代行予約録画)
・予約録画が登録されている USB HDD/ カセット HDD が正しく接続されていない、カセット HDD が挿入されていない。
・予約録画が登録されているカセット HDD が未フォーマットのカセット HDD が挿入されている。
●カセット HDD には代行予約録画は実行されません。

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消し、実行結果の確認ができます。

1 字幕メニューを押し、(カーソル)で「予約一覧」を選び、決定を押す

予約一覧画面が表示されます。

2 予約内容を確認する

(カーソル)で「録画予約 視聴予約」タブを選択し、(カーソル)で予約番組を選びます。

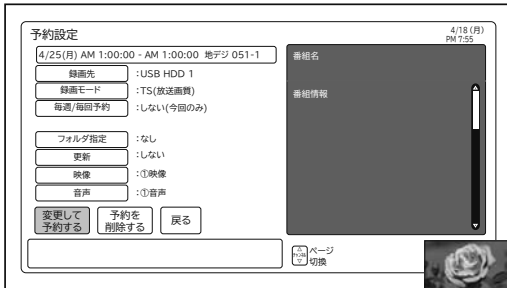
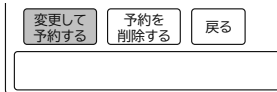
マークについて			
✓	予約が設定されている番組	●	録画予約実行中
□	予約が一時的に未設定になっている番組	重複	番組編成の変更により予約が重複している番組 ※予約が実行されない可能性がありますので、予約内容を見直してください。

● 黄 を押すと、表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えることができます。

録画予約する（つづき）

2 予約内容を変更するには

①登録された予約を◎で選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

②予約内容を変更して、◎で「変更して予約する」または「予約を削除する」を選び、決定を押す

●「日付」「開始 / 終了時刻」「チャンネル」のいずれかを変更すると、マニュアル予約として扱われます。

●詳しくは、マニュアル予約 106 をご覧ください。

予約を一時的に実行しないようにするには

①登録された予約を◎で選び、緑を押す

②実行設定確認で「はい」を選び、決定を押す

チェックマーク「✓」が未設定になることを確認します。

未設定 □ ⇔ ☑ **設定**

再度チェックマークを設定するには①、②の手順で設定を行います。

● 録画予約実行中の番組は実行欄には「●」が表示されます。

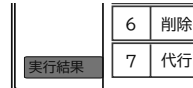
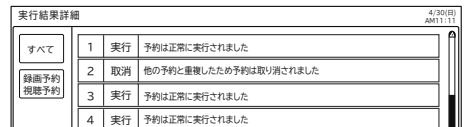
予約内容を削除するには

①削除する予約を◎で選び、赤を押す

②削除確認で「はい」を選び、決定を押す

予約の実行結果を確認するには

◎で「実行結果」を選ぶ

実行結果画面が表示されます。

●青を押すと詳細表示に切り換えることができます。

3 戻るを押して、予約一覧を消す

お知らせ

実行結果について

「実行結果」欄の表示の意味、またはよくある事例は以下のとおりです。

- **実行**：正常に実行された場合。
- **取消**：①録画開始時刻に停電等でAC電源が切になった場合。
  ②予約録画開始時刻にダビング中だった場合。
- **失敗**：①予約録画実行時にUSB HDD/ カセットHDD の残量がなかった場合。
  ②予約録画実行中に残量がなくなった場合。
  ③コピーネバー（コピー不可）番組だった場合。
  ④B-CASカードが正しく挿入されていないか未契約番組を予約実行しようとした場合。
- **中断**：予約録画停止操作した場合。
- **削除**：①番組開始時刻遅延により予約が重なった場合。
  ②番組遅延により 3 時間過ぎても番組が開始されなかった場合。
- **代行**：USB HDD/ カセット HDD が挿入されていないため、別の USB HDD に録画した場合。
- **中止**：予約録画中の途中で USB HDD/ カセット HDD を本機より取り外した場合。

表示文字の大きさについて

予約一覧の表示文字の大きさを変更すると、見る一覧、予約設定の文字の大きさにも反映されます。

メ モ

番組表や「さがす」から予約登録した番組を選択して決定ボタンを押しても予約の変更、取り消しをすることができます。

録画番組・写真などを楽しむ

録画した番組を見る

録画番組一覧画面について

録画した番組を一覧画面で表示して選択することにより再生することができます。

分類タブについて

①すべて

録画番組をすべて表示します。

②ユーザーフォルダ

録画番組を個人別に分類します。録画予約するときにユーザーフォルダを選ぶことができます。

必要に応じてフォルダ名を変更 135 したり、別のフォルダに登録 134 したりするなど、さまざまな編集を行うことができます。

マークについて			
NEW	録画した後、一度も再生していない番組	コピー1 ～ コピー9	ダビング画面でコピー回数（1 ～ 9 回）に残りがある番組
（鍵マーク）	削除ロックされた番組 (削除ロックは 132)		
◐	**録画・ダビング中に処理が異常中止した番組**	コピー☒	ダビング画面でのコピー禁止番組
オートC	いいとこジャンプで自動的にチャプターが設定されている番組	ムーブ	ダビング画面でのコピーワンス番組
マニュアルC	チャプター設定で手動でチャプターが設定されている番組	（フィルムマーク）	録画･ダビング中に処理が異常中止するなどにより、サムネイルが作成できない場合
オート・マニュアルC	いいとこジャンプで自動でチャプター設定された番組にチャプター設定で手動でチャプター設定した番組		
（本編マーク）	本編自動サーチ機能のチャプターが設定されている番組	●	クイックタイマー録画中の番組
不要C	ダビング画面で不要部分が指定されている番組	（時計マーク）	予約録画中の番組
更新	更新録画を設定している番組		
配	DLNA で配信中の番組		

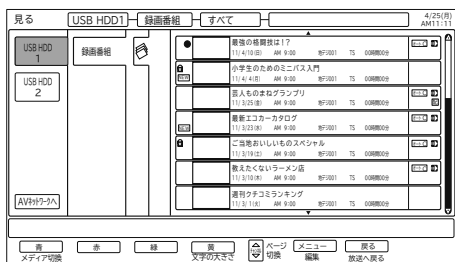
お知らせ

●分類タブが「すべて」の場合は、フォルダ表示部にフォルダは表示されません。

録画した番組を見る（つづき）

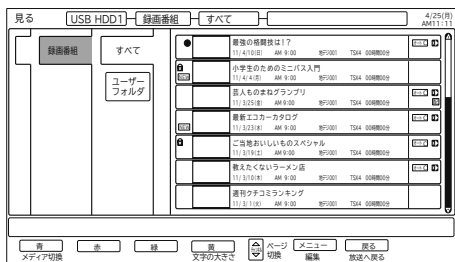
見る一覧画面から選ぶ

録画した番組を一覧画面で表示して選択することにより再生することができます。

1 ［見る］を押す

見る一覧が表示されます。

2 ◎で、「USB HDD ＊」－「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

録画番組一覧が表示されます。

- ［黄］: 表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えます。
- ［青］:USB HDD、カセット HDD などのメディアを切り換えます。

見る一覧の画面配色やサムネイルなどの表示を変えるには

見る一覧画面で［字幕メニュー］を押し、◎で設定する項目を選び、［決定］を押す

設定項目	◎	内容
画面デザイン	マイルドグレー／クールブラック	画面の配色を変えることができます。お好みに合わせ設定します。お買い上げ時は、「マイルドグレー」に設定されています。
サムネイル表示／リスト表示	–	サムネイル表示またはリスト表示に切り換えることができます。

録画番組と同じ時間帯を毎週予約するには

毎週予約したい録画番組を選択してから［字幕メニュー］を押し、◎で「予約設定」を選び、［決定］を押す

●番組を予約する 102 の手順で予約設定を行います。

3 ◎で番組を選び、［決定］を押す

選択した番組の再生を開始します。

再生ポイント

チャプターポイント 116 122

チャプターが設定されている場合に表示されます。

●リジューム設定を「する」に設定している場合は、前回再生を停止した場面から再生します。229

●［チャンネル］：ページを切り換えます。（番組が複数ページある場合）

4 再生を停止するには、［■停止］を押す

停止マークが表示されます。

■

お知らせ

- **録画番組を再生中に、放送チャンネルへの切り換えはできません。**
- 放送を視聴中にリモコンの再生ボタンで録画した番組を再生することができます。この場合、最後に再生した番組が再生されます。
- 番組録画中にも再生することができます。録画と再生を同時に行っている場合は、停止ボタンを押すと再生が停止します。
- 見る一覧、番組表 79 を表示しているときは、再生操作はできません 。
- **再生中に［見る］を押して、見る一覧を表示することができます。この場合、再生は停止します。**
- 見る一覧の文字の大きさを変更すると、予約一覧、予約設定の文字の大きさも反映されます。

プレイリストから選ぶ

お好みのシーンやジャンルの番組を集めたカセット HDD のプレイリストから見たい番組を再生できます。
カセット HDD にプレイリストを作成、編集するときは、**124****をご覧ください。**

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で、カセット HDD が接続された「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 ◎で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、字幕/メニューを押す

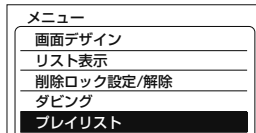
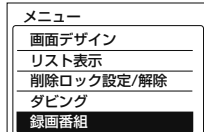
4 ◎で「プレイリスト」を選び、決定を押す

プレイリスト一覧画面が表示されます。

録画番組に戻すとき

字幕/メニュー を押す

◎で「録画番組」を選び、

決定 を押す

5 ◎でプレイリストを選び、決定を押す

選択したプレイリストの再生を開始します。

録画した番組を見る（つづき）

いいとこジャンプで場面を探す（オートチャプター機能）

録画した番組に自動的にチャプターを設定し、音楽番組の楽曲の頭出しやドラマ本編のスムーズな視聴ができます。

準　備

「USB HDD/ カセット HDD を設定する」で「オートチャプター登録」を「する」に設定する。229

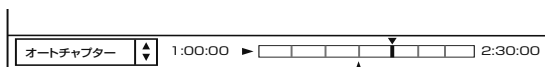
1 見る を押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で、「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 ◎で オート C / オート・マニュアルC / ▮▶ (本編自動サーチマーク) マークの付いている番組を選び、決定を押す

選択した番組の再生を開始します。

切換ガイド表示
チャプターが設定されているときに表示されます。

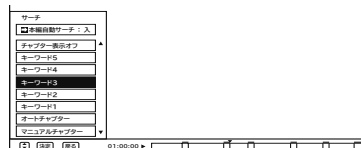
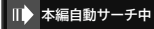
「オートチャプター登録」で設定されたチャプターポイント

⏮または⏭でチャプターポイントを頭出し再生できます。

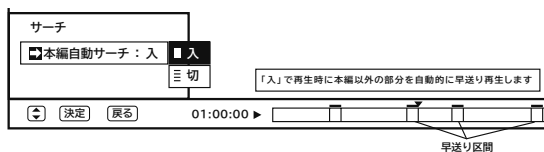
キーワードリストからキーワードを選択するには（サーチ機能）

①キーワードの選択項目があるときは、◎を押すとキーワードリストが表示されます

再生バーが消えているときは、画面表示を押し再生バーを表示します。

②◎でキーワードリストから「キーワード」を選び、決定を押す

●「ニュース」「バラエティ」「音楽」「野球」「サッカー」などの番組で自動的にキーワードが登録されます。新しいキーワードを任意に登録することはできません。
●「オートチャプター」を選択すると、ドラマなどの本編の頭出しができます。
●マニュアルでチャプター設定を行うと、キーワードリストに「マニュアルチャプター」が登録されます。
●「チャプター表示オフ」を選択すると、チャプターポイントを表示しません。

ドラマなどの本編を自動サーチするには（本編自動サーチ機能）

① ◎でキーワードリストから「本編自動サーチ」を選び、◎ / 決定 を押す

② ◎で「入」を選んで 決定 を押す

・「入」にすると、再生時に本編以外の部分を自動的に早送りしながら再生します。
・サーチ動作中は、「本編自動サーチ中」のメッセージが 表示されます。

▮▶ 本編自動サーチ中

・本機能を使用しないときは、「切」に設定します。

お知らせ

いいとこジャンプ（オートチャプター機能）について

●字幕放送のあるデジタル放送の録画番組に対して、日立独自のシーン解析アルゴリズムにより自動でチャプターを設定する機能です。
●番組内容により正しく動作しないことがあります。
●録画中の番組を再生した場合は、いいとこジャンプを操作することはできません。
●**本機でいいとこジャンプが設定された録画番組を他の外部機器で再生した場合、いいとこジャンプは操作することができません。**

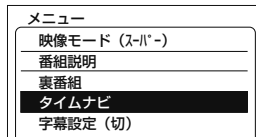
映像を見ながら場面を探す（タイムナビ）

再生中に見たいシーンの時間を選び、ジャンプして再生することができます。

1 番組再生中に、[字幕/メニュー]を押す

メニュー画面が表示されます。

2 [カーソル]で「タイムナビ」を選び、[決定]を押す

タイムナビ画面が表示され一時停止になります。

3 [左右]を押し、お好みの再生位置を選ぶ

約 1 分単位で再生位置が移動し、停止するとその位置から再生を開始します。

- 押し続けると、移動量が 1 分から 5 分に切り換わります。
- [戻る]を押すと、最初の位置に戻って再生を開始します。

4 [決定]を押す

タイムナビ画面が消えて、通常再生画面になります。

はじめに / テレビを設置する / 外部機器を接続する / テレビを楽しむ / 番組を録画・予約する / 録画番組・写真などを楽しむ / 接続した機器を楽しむ / インターネットサービスを楽しむ / ネットワーク連携を楽しむ / お好みや使用状態に合せて設定する / 個別に設定したいとき / 困ったときは / その他

番組を録画しながら再生する (追いかけ再生)

録画中の番組を同時に再生することができます。再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

1 見る を押す

見る一覧が表示されます。112

2 で、「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択し、

で録画中マーク (● / ◷) の付いている番組

を選び 決定 を押す

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

録画中の番組の先頭から再生が始まります。
再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

3 再生を停止するには

■停止 を押す

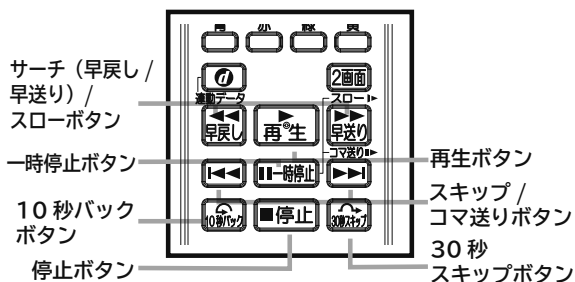
録画は継続されます。

お知らせ

●早送り再生で録画しているシーンに近づくと、再生は一時停止になります。何も操作しないと約 10 分後に一時停止が解除され、再生が始まります。
●録画している放送は番組ごとに分割されます。追いかけ再生は分割された番組の範囲内で操作が可能です。
●再生画面では、チャンネル切り換えや 2 画面表示はできません。

いろいろな再生のしかた

ある場面を止めて見る

再生中に、［II一時停止］を押す

●［II一時停止］または［再生］を押すと再生に戻ります。
●一時停止が約 10 分間つづくと、自動的に再生に戻ります。

ゆっくり再生

再生中に、［再生］を押す

●約 0.8 倍速のスピードで再生できます。
●もう一度［再生］を押すと通常の再生に戻ります。

早送り再生

再生中に、［早送り］を押す

押すごとに、× 1.3 →× 2 →× 10 →× 30 → ×60 の順に速さを切り換えることができます。

スロー再生で見る

一時停止中に、［早送り］を押す

押すごとに、1/16 → 1/8 → 1/2 の順に速さを切り換えることができます。

早戻し再生

再生中または一時停止中に、［早戻し］を押す

押すごとに、× 2 →× 10 →× 30 →× 60 の順に速さを切り換えることができます。

コマ送りして見る

一時停止中に、［▶▶I］を押す

押すごとにコマ送りします。

チャプターを頭出しして見る

再生中に、［▶▶I］または［I◀◀］を押す

●チャプタースキップ ［▶▶I］：次のチャプターの先頭から再生します。
次のチャプターがない場合は番組の最後にスキップし、一時停止（約 10 秒間）します。
●チャプタースキップ ［I◀◀］：再生中のチャプターの先頭から再生します。
チャプターが設定されていない場合は番組の先頭から再生します。

すこしスキップして見る（30 秒スキップ）

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、［30秒スキップ］を押す

押すごとに、約 30 秒スキップした場面から再生します。
● 30 秒ごとに、180 秒まで設定可能です。

すこし戻して見る（10 秒バック）

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、［10秒バック］を押す

押すごとに、約 10 秒戻って再生します。
● 10 秒ごとに、60 秒まで設定可能です。

お知らせ

●逆方向のスロー再生はできません。
● 1.3 倍速再生またはゆっくり再生以外のモードでは音声は出力されません。
●録画した番組によっては、まれに「サーチ（早戻し / 早送り）」などが正常に動作しない場合があります。
●逆方向のコマ送りはできません。
● 30 秒スキップ /10 秒バック動作後の再生速度は、通常の再生になります。
● USB HDD またはカセット HDD に録画中や AV ネットワークサーバー166によるコンテンツ配信中に、録画番組の再生を同時に行い、早送り再生または早戻し再生を行った場合、サーチの速度が遅くなる場合があります。
録画処理やサーバー配信処理を優先させるためで、故障ではありません。

録画した番組を編集する

録画番組を 2 つに分ける（番組分割）

録画番組をお好みの場所で分割することができます。

1 見る を押す

見る一覧が表示されます。112

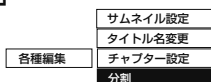
2 ◎で、「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 ◎で番組を選び、字幕メニュー を押す

4 ◎で「各種編集」-「分割」を選び、決定を押す

各種編集 ｜ サムネイル設定 ｜ タイトル名変更 ｜ チャプター設定 ｜ 分割

番組分割画面が表示されます。

5 お好みの場面を選び、一時停止を押す

早送り、早戻し、一時停止、▶▶| などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

番組分割確認メッセージが表示されます。

7 ◎で「はい」を選び、決定を押す

一時停止した場面で録画番組が 2 分割されます。

お好みの場面をサムネイルに設定する

録画した番組のお好みのシーンを選び、サムネイルに設定することができます。

1 見る を押す

見る一覧が表示されます。112

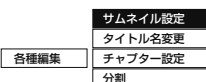
2 ◎で、「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 ◎で番組を選び、字幕メニュー を押す

4 ◎で「各種編集」-「サムネイル設定」を選び、決定を押す

各種編集 ｜ サムネイル設定 ｜ タイトル名変更 ｜ チャプター設定 ｜ 分割

サムネイル設定画面が表示されます。

5 再生 を押す

早送り、早戻し、一時停止、▶▶| などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

新しいサムネイルが設定されます。

7 戻る を押す

サムネイル設定を終了します。

お知らせ

- 「分割中です」のメッセージが出ているときは、電源プラグを抜かないでください。
- 分割中は USB HDD やカセット HDD を取り外したり、電源を切らないでください。
- 分割する場面によっては、分割される場所がずれる場合があります。
- **再生の開始位置から 15 秒未満または終了位置から 15 秒未満の場所では番組分割できません。**
- 分割された 2 つの録画番組のタイトルは同じタイトルになります。
- 15 分以内に予約録画が始まる登録がある場合は、番組分割はできません。
- チャプターポイントの直前で分割した場合、そのチャプターポイントのサムネイルが表示されない場合があります。
- すでに 999 個の録画番組がある場合、番組分割をすることはできません。
- 一度録画番組の分割を行うと、分割前の状態に戻すことはできません。

サムネイル設定画面について

録画した番組を編集する（つづき）

チャプターを設定する

チャプターを設定することにより、再生中にチャプタースキップボタン（▶▶|、|◀◀）を押してチャプターポイントから再生することができます。

1 [見る]を押す

見る一覧が表示されます。112

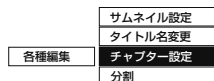
2 ◎で、「USB HDD ＊」－「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 ◎で番組を選び、[字幕/メニュー] を押す

4 ◎で「各種編集」-「チャプター設定」を選び、(決定)を押す

チャプター編集画面が表示されます。

5 お好みの場面を選び、[II-一時停止]を押す

[再生]、[早送り]、[早戻し]、[II-一時停止]、[▶▶|]などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 (決定)を押す

一時停止した場面がチャプターポイントとして登録されます。

●チャプターの開始場面が表示されます。

●再生中に(決定)を押してもチャプターポイントを登録することができます。

チャプターポイントを削除するとき

◎でチャプターポイントを選び、[赤]を押す

7 5、6 の操作を繰り返して、必要なチャプターポイントの登録を行う

オートチャプターをマニュアルチャプターとしてコピーするには

オートチャプター登録されている番組は、マニュアルチャプターとしてコピーすることができます。

① [黄]を押す

確認メッセージが表示されます。

② ◎で「はい」を選び、(決定)を押す

8 [戻る]を押す

チャプター設定を終了します。

お知らせ

●一つの番組で最大 255 個、チャプターを設定できます。

●本機では、録画番組の結合はできません。

●チャプターポイントと次のチャプターポイントとの間隔は 5 秒以上必要です。チャプターポイントの間隔が 5 秒以上ない場合は、チャプターポイントを設定することはできません 。

●オートチャプターが入っている番組にチャプター設定した場合は、キーワードリストに「 マニュアルチャプター 」が追加されます。

チャプター設定画面について

録画した番組を編集する（つづき）

録画した番組のタイトルを変更する

録画した番組のタイトルを変更することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

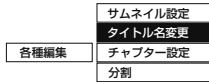
2 ◎で、「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

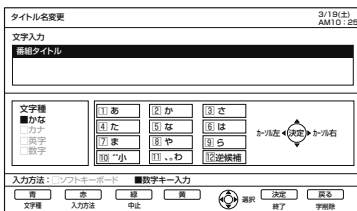
3 ◎でタイトル名を変更したい番組を選び、字幕メニューを押す

4 ◎で「各種編集」-「タイトル名変更」を選び、決定を押す

タイトル名変更画面が表示されます。

	サムネイル設定
	タイトル名変更
各種編集	チャプター設定
	分割

5 リモコンでタイトルを入力する

文字入力については 138 をご覧ください。

赤を押すと入力方法を切り換えることができます。

6 タイトルが確定したら決定を押す

（数字キー方式の場合）

新しいタイトルが番組一覧に表示されます。

プレイリストを作成、編集する

カセット HDD に録画した番組からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。

番組全体はもちろん、チャプターもプレイリストに登録できるので、お好みのシーンやジャンルの番組をお好きな順序で楽しむことができます。

1 見るを押す

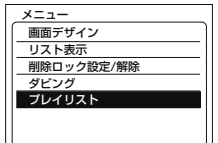
見る一覧が表示されます。112

2 ◎で、カセット HDD が接続された「USB HDD ＊」ー「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

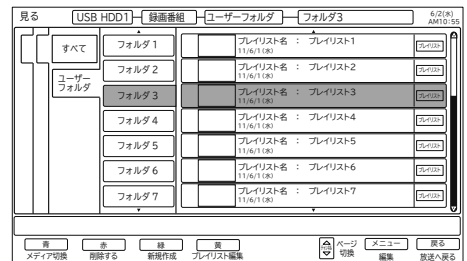
3 ◎で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、字幕メニューを押す

4 ◎で「プレイリスト」を選び、決定を押す

プレイリスト画面が表示されます。

5 ◎で編集したいプレイリストを選び、黄を押す

プレイリスト編集画面が表示されます。

新規にプレイリストを作成したい場合は、緑を押します。

プレイリストを削除したい場合は、赤を押します。

プレイリスト編集画面が表示されます。

6 ◎で選択元のタイトル / チャプターを選び、決定を押す

作成プレイリストに挿入する場所を示すカーソルが表示されます。

黄 を押すと、タイトル表示またはチャプター表示に切り換えることができます。

●チャプター設定を行っている選択元の番組はCマークが表示されます。

7 ◎で作成プレイリストのタイトル / チャプターを入れる場所を選び、決定を押す

8 タイトル / チャプターを削除するには

◎で作成プレイリストのタイトル / チャプターを選び、赤 を押す

9 プレイリストを保存する場合は、青 または 戻る を押す

プレイリスト一覧に戻ります。

お知らせ

●プレイリストは、カセット HDD に作成できます。USB HDD には作成できません。

●プレイリストを消去しても、元の番組およびチャプターは削除されません。プレイリストに登録されている元の番組、またはチャプターを消去するとプレイリストからも消去されます。

録画した番組をダビングする

ダビングする

USB HDD/ カセット HDD に録画した番組を USB HDD/ カセット HDD にダビング（コピー / ムーブ）したり、ＡＶネットワークに接続されたＡＶネットワークダビング対応機器にダビング(コピー / ムーブ)することができます。

準　備

ＡＶネットワーク接続機器へダビング（コピー / ムーブ）するとき
①本機とＡＶネットワークダビング対応機器を LAN で接続する。166
②ＡＶネットワークを起動し、サーバー機器一覧に対応機器が表示されることを確認する。174

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

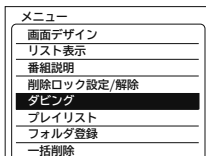
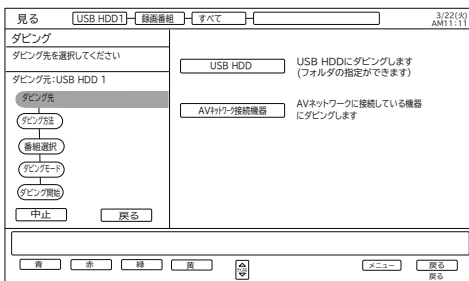
2 ◎で、「USB HDD ＊」－「録画番組」タブを選択する

＊：USB HDD 登録番号 1 ～ 8

3 ◎で番組またはフォルダを選び、字幕メニューを押す

●フォルダ内のすべての録画番組をダビングする場合は、「フォルダ」を選択します。

4 ◎で「ダビング」を選び、決定を押す

ダビング画面が表示されます。

5 ◎で「ダビング先」を選び、決定を押す

設定項目	内容
USB HDD	USB HDD/ カセット HDD にダビングするときに選択します。 ダビングする USB HDD やフォルダの指定ができます。
AV ネットワーク接続機器	AV ネットワークに接続された AV ネットワークダビング対応機器を選択します。AV ネットワークダビングに対応していない機器の場合は選択できません。

●ダビング先として選択できない場合は、グレー表示となります。
●フォルダダビングの場合は、「AV ネットワーク接続機器」の選択はできません。

6 ◎で「ダビング方法」を選び、決定を押す

設定項目	内容
そのままダビング	そのままの画質モードでダビングします。
不要部分削除ダビング	不要部分を削除してダビングします。ダビング先が AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。

●ダビング方法として選択できない場合は、グレー表示となります。
●ダビングする番組によっては「ダビング方法」は選択できません。

7 ◎でダビングする番組を選び、決定を押す

コピー回数が残っている番組などをムーブ（移動）するときは青を押します。
「不要部分削除ダビング」を選択しているときは、番組を選択すると「不要部分指定画面」が表示されます。

コピー回数表示（コピー1、ムーブ）

・コピー回数がある場合は コピー1 ～ コピー9 のアイコンを表示します。
・コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）番組の時は ムーブ のアイコンになります。
・コピー禁止の番組は、コピー✕ のアイコンを表示します。

●設定した番組に ✔ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。
●フォルダダビングの場合は、番組の選択はできません。
●AV ネットワーク接続機器へダビングする場合は、選択できる番組数は最大10番組です。また、コピー回数が残っている番組は、ムーブ（移動）できません。

8 そのままダビングする場合

◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

内容を確認して、決定を押すとダビングを開始します。

●ダビング中は、画面表示を押すと進行度が表示されます。

不要部分削除ダビングする場合

① 不要の場面を選び、一時停止を押して、決定を押す

再生、早送り、早戻し、一時停止、▶▶|などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

●事前にチャプター設定 122 でチャプターポイント設定を行うこともできます。

② ◎で不要部分のチャプター開始場面を選び、黄 を押す

再度 黄 を押すと指定が解除されます。

設定が終了したら、戻るを押します。

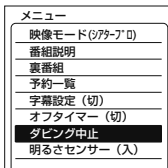
●複数の番組を指定するときは、7で番組を選択します。

③ ◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

不要指定チャプター

不要指定チャプター開始場面

9 ダビングを中止するには

ダビング中に字幕メニューを押し、◎で「ダビング中止」を選び、決定を押す

●ムーブ（移動）モードでは、番組の途中でダビングを中止することはできません。

●複数の番組をムーブ（移動）モードでダビングしている場合は、次の番組のダビングが中止されます。

（次ページにつづく）

お知らせ

ダビングについて

●下記の場合は、等速ダビングになり、チャプターの設定は引き継がれません。
・USB HDD とカセット HDD の間のダビングのとき
・不要部分削除ダビングのとき

●本機以外で録画されたカセット HDD の番組を本機で不要部分削除ダビングする場合、記録されたデータの記録レートが高い場合に、ダビングしたあとの再生画面にブロックノイズが発生することがあります。

●本機以外で録画されたカセット HDD の番組を本機の AV ネットワークサーバー機能 168により相手機器で再生を行なった場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

フォルダのダビングについて

●「フォルダ」を選択した場合は、ダビング先が USB HDD/カセット HDD のときは、フォルダごとのダビングを行います。

●「ダビング方法」の選択はできません。

●フォルダ内に削除ロックが設定されている番組がある場合、フォルダごとのダビングはできません。

番組の選択について

コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）の番組に対してコピーとして選択してもムーブ（移動）になります。

ダビング先について

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーフリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみダビング可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送はダビングできません。
セキュア対応カセット HDD を推奨します。

●ダビング中は、USB HDD/ カセット HDD を取り外したり、電源を切らないでください。USB HDD/ カセット HDD の録画番組が損なわれる場合があります。

AVネットワーク接続機器へのダビングについて

● AV ネットワーク接続機器へダビングする場合、コンテンツによってはダビングできない場合があります。

● AV ネットワーク接続機器によっては、ダビングできない場合があります。

録画した番組をダビングする（つづき）

ダビングする（つづき）

お知らせ

ダビング 10 について

USB HDD(*1) に録画されたダビング 10 のデジタル放送番組は、USB HDD/ カセット HDD または AV ネットワークダビング対応機器へ 10 回までのダビング（9回コピー＋1回ムーブ）が可能です。ただし、ムーブ（移動）した場合は、USB HDD から当該番組は、自動的に消去されます。

*1：ダビング10は、カセットHDD以外のUSB HDDに録画されたデジタル放送番組のみに適用されます。カセットHDDに直接録画した場合は、コピーワンス（1回録画可能）の録画となります。

AV ネットワークダビング対応機器について

●動作確認できている AV ネットワークダビング対応機器の情報については、下記 URL を参照ください。

http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

お知らせ

●ムーブ（移動）とは？
著作権保護により、コピーワンス (1 回録画可能) やダビング 10 のデジタル録画番組を、USB HDD/ カセット HDD に移すことをムーブ（移動）といいます。この場合、元の録画番組は消去されます。

●ダビング中は、電源プラグを抜かないでください。USB HDD/ カセット HDD の録画内容が損なわれる場合があります。電源を切る場合は、リモコンで切ってください。

●ダビング中に選局操作を行うことで、放送番組を視聴することができます。

●ダビング中に予約録画の開始時刻になった場合、予約録画がキャンセルされ、予約録画は実行されません。

●ダビング時に、不要部分の指定が有効になります。ムーブ(移動)の場合は、指定した不要部分もUSB HDD/ カセット HDD から消去されます。

●ダビング中は、インターネット、AV ネットワークサーバー、AV ネットワーク機能をご利用になれません。

●**ダビング中に本機の不具合等により、ダビングが正常にできなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接、間接の損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**

●カセット HDD に直接録画した番組や USB HDD からカセット HDD にダビング（コピー）した番組は、USB HDD へ再ダビング（コピー）することはできませんが、ムーブ（移動）することは可能です。

●**コピー回数が残っている番組をカセット HDD へ「ムーブとして選択」すると、本機の USB HDD から当該番組は自動的に消去され、ムーブ（移動）した当該番組のコピー回数はなくなります。**

●デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送番組はダビングできません。

●私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で、販売したり、インターネットで公衆に送信すると著作権侵害となります。

写真・ビデオを見る

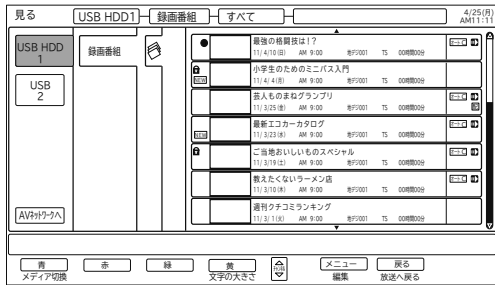
写真を見る

準　　備

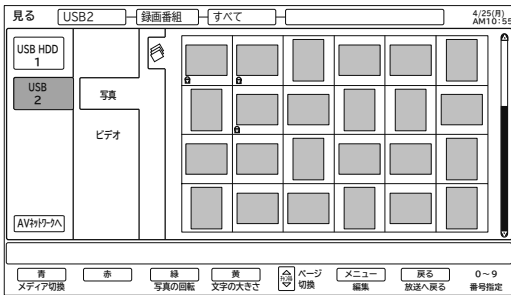
SD メモリーカードを USB 端子に接続した SD メモリーカードリーダーのメモリー挿入口に入れます。

デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。表示できる画像データは、DCF 規格の JPEG ファイルフォーマット画像データです。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で、「USB ＊」－「写真」タブを選択する

＊：USB 端子番号 1,2

サムネイル画面が表示されます。

3 ◎で画像を選び、決定を押す

選択した画像を全画面表示します。

サムネイル表示に戻すときは、戻るを押します。

- チャンネル：ページを切り換えます。（画像が複数ページある場合）
- 緑：ボタンを押すごとに９０度ずつ時計周りに回転します。
- 数字ボタン（1－10）：数字ボタンで１～３桁の数字を入力すると、指定したサムネイルを選択することができます。

（例）50 枚目→ 5、10

125 枚目→ 1、2、5

- 字幕メニュー：全画面表示にしているときに映像設定ができます。190

お知らせ

- 本機は、最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認しています。
- 表示できる画像データは、SD カードの 999 個までです。
- DCF(Design rule for Camera Filesystem) とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF 対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
- 大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。
- 本機能を私的な目的以外でご利用にならないでください。著作権法上違反になる場合があります。
- 静止画像データを USB HDD にダビングし、保存することはできません。
- すべての SD メモリーカードと SD メモリーカードリーダーの組み合わせで動作を保証するものではありません。

写真・ビデオを見る（つづき）

スライドショーを表示する

画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る 129 を表示させ、スライドショーを開始したいサムネイルを◎または数字ボタンで選びます。

1 字幕メニューを押し、「スライドショー」を選び、決定を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で設定したい項目を選び、決定を押し、◎で設定する

設定が終了したら決定を押す

設定項目	◎	内　容
表示間隔（秒）	5～60(5秒間隔)	画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。
スライド効果	フェード／クロス／スライド／ターン／セピア／モノクロ	写真の切り替わり時の効果を設定できます。
実行順序	順方向 / 逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する / しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

スライドショーの範囲を指定するには

① 緑 を押す。
② ◎で範囲の始めを選び、決定を押す。
③ ◎で範囲の終わりを選び、決定を押す。

スライドショーで表示しないようにするには（スキップ設定）

◎でスキップしたい画像を選び、赤 を押す

スキップ設定する画像に⊘マークが表示されます。
スキップ設定を解除するには、設定されている画像を選んで 赤 を押します。

3 ◎で「スライドショー実行」選び、決定を押す

スライドショー（自動再生）が開始されます。

- スライドショー表示中に決定を押すと、スライドショーを一時的に停止することができます。
  もう一度決定を押すと、スライドショーを再開します。

4 戻るを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

- 緑 で設定した表示する範囲の指定は、スライドショーを終了すると解除されます。
- スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なる SD メモリーカードを挿入するまで保存されます。

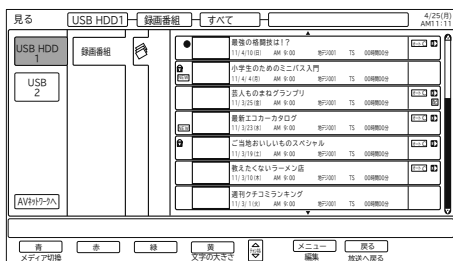
デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る

準　　備

SD メモリーカードを USB 端子に接続した SD メモリーカードリーダーのメモリー挿入口に入れます。

デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）の再生が可能です。

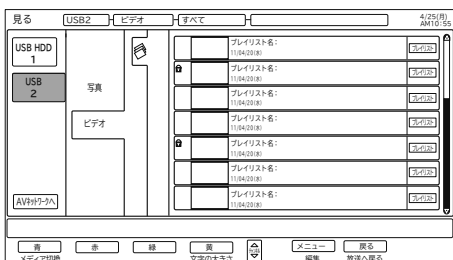
1　[見る]を押す

見る一覧が表示されます。112

2　(◎)で、「USB ＊」－「ビデオ」タブを選択する

＊：USB 端子番号 1,2

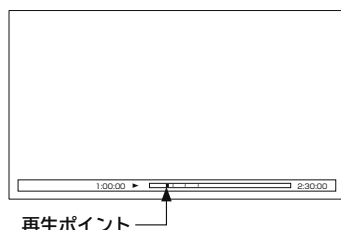
シーンまたはプレイリストのサムネイル画面が表示されます。

シーン表示：[シーン]

プレイリスト表示：[プレイリスト]

- [緑]を押すと、シーン表示またはプレイリスト表示に切り換えることができます。
- [黄]を押すと、表示文字の大きさ（中←→大）を切り換えることができます。
- [チャンネル]でページを切り換えることができます。
（ビデオが複数ページある場合）

3　(◎)でビデオを選び、(決定)を押す

選択したビデオファイルの再生を開始します。再生を停止するときは、[■停止]を押します。

再生ポイント

- 早送り / 早戻し再生は、4 倍速のみです。
- スロー再生は、1 ／ 8 倍速のみです。
- タイムナビは操作できません。
- AVCHD 再生中は2画面を表示することはできません。
- リジューム設定およびリピート設定はできません。
- 30 秒スキップ、10 秒バックは使用できません。

お知らせ

- デジタルハイビジョンビデオカメラ撮影した AVCHD 規格準拠（音声フォーマット：ドルビーデジタル形式）の動画を再生できます。
- SD スピードクラスは、4 以上が必要となります。
ただし、ビデオカメラや撮影モードによっては、クラス 6 が必要となる場合があります。
すべてのビデオカメラとの組み合わせを保証するものではありません。
- パソコンで編集したビデオデータは正常に再生できない場合があります。
- すべての SD メモリーカードと SD メモリーカードリーダーの組み合わせで動作を保証するものではありません。

その他の編集・設定について

削除ロックを設定する

大切な録画番組を削除されないように保護 (ロック) することができます。

選択した録画番組や静止画像を削除ロックする場合

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で番組を選び、字幕メニューを押す

◎で削除「削除ロック設定／解除」を選び、決定を押す

3 ◎で削除ロックしたい番組を選び、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

- 選択した番組を削除ロック状態に設定します。
- 設定した番組にマークが表示されます。
- 削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されている番組・画像を選んで決定ボタンを押します。

4 ◎で「終了」を選び、決定を押す

見る一覧が表示されます。

フォルダ内の録画番組のすべてを削除ロックする場合

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎でフォルダを選び、字幕メニューを押す

3 ◎で「削除ロック設定／解除」を選び、決定を押す

- 選択したフォルダ内すべての録画番組を削除ロック状態に設定します。
- 設定した番組にマークが表示されます。
- 削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されているフォルダを選んで、メニュー「削除ロック」を選び決定ボタンを押します。

お知らせ

- USB HDD/ カセット HDD の初期化 231 をすると削除ロックした番組も消去されるのでご注意ください。
- 15 分以内に始まる予約登録がある場合は、削除ロックは操作することができません。

番組・画像を削除する

消去したい録画番組を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で削除する番組を選び、赤を押す

削除確認が表示されます。

3 ◎で「はい」を選び、決定を押す

お知らせ

- USB HDD/ カセット HDD に録画中でも、他の録画済み番組を削除することができます。
- プレイリストに登録されている番組を削除すると、プレイリストからも削除されます。

複数の番組・画像を削除する

消去したい複数の録画番組または HDD に保存した静止画像を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で番組・画像を選び、字幕メニューを押す

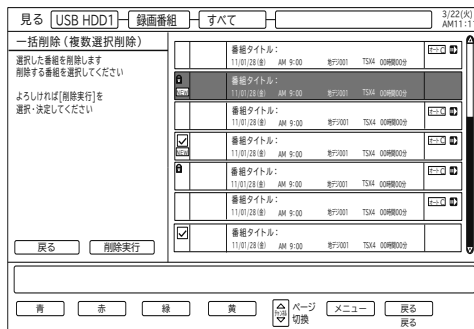
3 録画番組の場合

◎で「一括削除」を選び、決定を押す

◎で削除方法を選択し、決定を押す

- 「複数選択削除」　→ 手順 4 へ
- 「フォルダ内全削除」 → 手順 6 へ

- 一度に削除できる番組数は、最大 30 番組までです。
- 「フォルダ内全削除」を選択した場合は、古い日付の番組から順に 30 番組ずつ削除します。

4 ◎で削除したい番組・画像を選択し、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

- 選択した番組を削除対象状態に設定します。
- 設定した番組に ✓ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 削除対象状態を解除するには、設定されている番組を選んで、決定を押します。

5 ◎で「削除実行」を選び、決定を押す

6 確認メッセージが表示される「はい」を選んで、決定を押す

お知らせ

- **録画番組を削除する場合は、その録画番組が他のフォルダに登録されていても完全に削除します。**
- プレイリストに登録されている番組を削除すると、プレイリストからも削除されます。
- プレイリストモードでは番組を削除しても元の番組およびチャプターは削除されません。
- **複数の録画番組を削除する場合、「削除準備中です」のメッセージが消えた後もしばらく削除処理が継続しますので、USB HDD/ カセットＨＤＤを取り外したり、電源プラグを抜いたりしないでください。**
  途中で USB HDD/ カセットＨＤＤを取り出したり、電源プラグを抜いたりした場合は、削除処理が中断されるためにエラーメッセージが表示されることがありますが、削除が完了すると表示されなくなります。

その他の編集・設定について（つづき）

フォルダに登録する

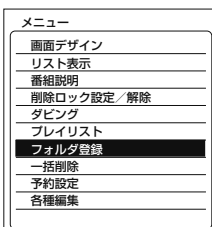
フォルダの中の録画番組を指定して、他のフォルダに登録できます。
新規にフォルダを追加する場合は、**136****をご覧ください。**

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 ◎で番組を選び、字幕メニューを押す

● 「ユーザーフォルダ」内のみで登録できます。

3 ◎で「フォルダ登録」を選び、決定を押す

4 ◎で登録したい番組を選び、決定を押す 選択が終わったら◎で「登録先のフォルダを選択する」を選択し決定を押す

録画番組一覧画面の場合

●設定した番組に ✔ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。

5 ◎で登録したいフォルダを選び、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

● 登録されているフォルダから登録をはずす場合は、「登録をはずす」を選び 決定 を押します。

お知らせ

● 「すべて」フォルダから他のフォルダにフォルダを登録しても、「すべて」フォルダの中には全ての番組・画像が表示されます。
● 「すべて」フォルダから登録する場合、同じ録画番組・画像を複数のフォルダに登録が可能です。

フォルダ名を変更する

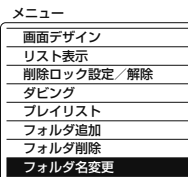
フォルダ名を家族の名前やジャンルなど、お好みの名称に変更することができます。
新規にフォルダを追加する場合は、136をご覧ください。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

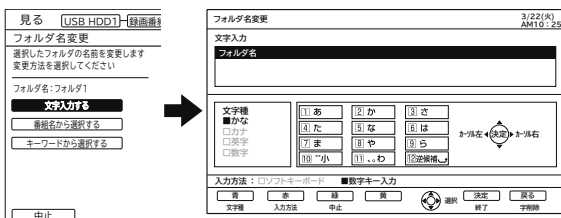
2 でフォルダを選び、を押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで変更できます。

3 で「フォルダ名変更」を選び、決定を押す

4 文字入力で好きなフォルダ名を付ける場合

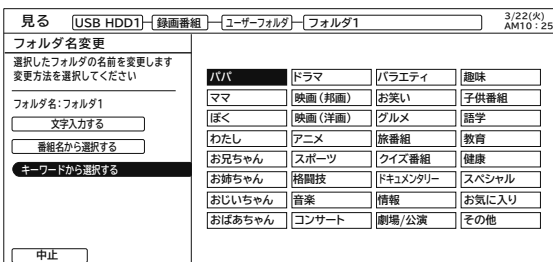
① で「文字入力する」を選び、決定を押す

② 変更したいフォルダ名を入力し、決定を押す

文字入力については 138 をご覧ください。
赤を押すと入力方法を切り換えることができます。

（数字キー方式の例）

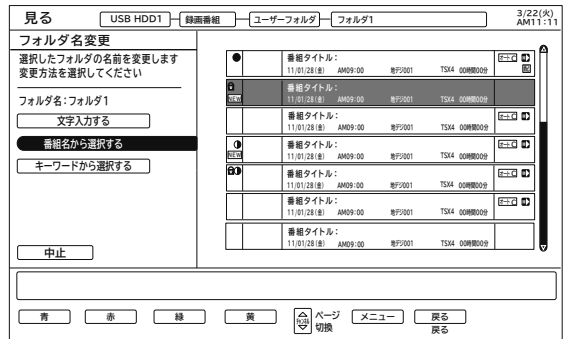
用意されているキーワードをフォルダ名に設定する場合

① で「キーワードから選択する」を選び、決定を押す

② でキーワードを選択し、決定を押す

5 番組名をフォルダ名に設定する場合

① で「番組名から選択する」を選び、決定を押す

② でフォルダ名に設定する番組を選択し、決定を押す

フォルダ内にある番組のタイトルをフォルダ名にすることができます。

お知らせ

●同じフォルダ名がある場合は登録できません。
●選択された番組にタイトルがない場合はフォルダ名に設定できません。

その他の編集・設定について（つづき）

フォルダを追加・削除する

新規にフォルダを追加したり、不要なフォルダを削除したりすることができます。

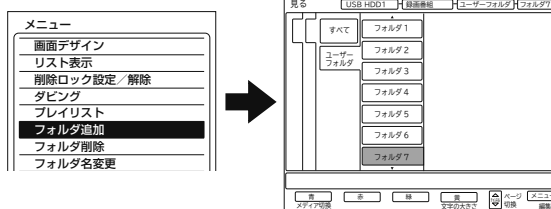
1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

フォルダを追加する場合

2 でフォルダ表示部を選び、字幕メニューを押す

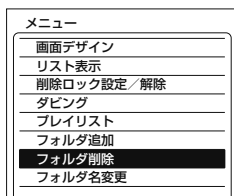
● 「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで追加できます。

3 で「フォルダ追加」を選び、決定を押す

フォルダが追加されます。

フォルダを削除する場合

4 で削除する「フォルダ」を選び、字幕メニューを押す

● 「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで削除できます。

5 で「フォルダ削除」を選び、決定を押す

6 確認メッセージが表示され、「はい」を選び、決定を押す

お知らせ

●録画番組やプレイリストがあるフォルダを削除する場合は録画番組とプレイリストも削除されます。
●削除ロックされている録画番組が含まれている場合は、削除ロックされている録画番組以外を削除し、フォルダは削除しません。
●追加できるフォルダの数は、最大 99 個です。

カセット HDD のタイトルを編集する

接続したカセット HDD のタイトルを編集することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。112

2 でカセット HDD が接続された「USB HDD ＊」タブを選び、字幕メニューを押す

＊：USB 端子番号 1 ～ 8

3 で「カセット HDD 名称編集」を選び、決定を押す

4 リモコンでタイトルを入力する

文字入力については 138 をご覧ください。

赤を押すと入力方法を切り換えることができます。

5 タイトルが確定したら決定を押す

新しいディスクタイトルが階層表示部に表示されます。

お知らせ

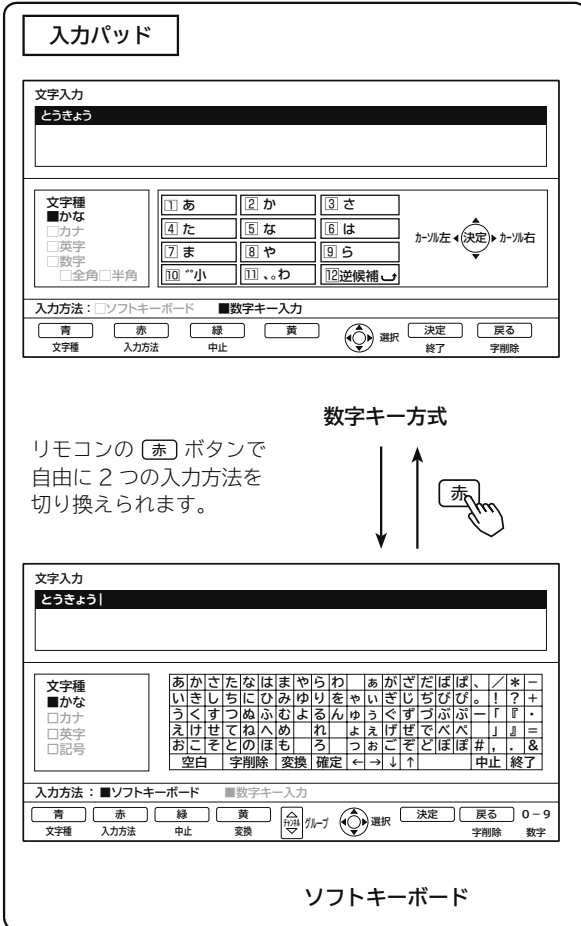
カセット HDD の初期化を行うとタイトルは消去されます。

文字を入力する

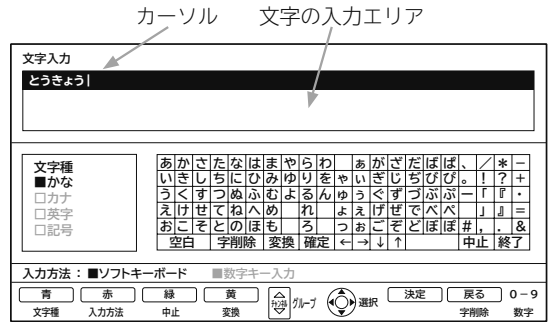
本機では以下の入力方法が選べます。
数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。
ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから◎を使って文字を選びます。

文字を入力する画面で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。

決定

終了

（文字入力可能な項目） **東京**

入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

入力エリアの表示と操作

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び(決定)を押す。
入力方法を切り換えるときは、赤を押します。

カーソルを動かすには

数字キー方式：◎を押す。
ソフトキーボード：←→↓↑ ボタンを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

入力を終了するとき

数字キー方式：(決定)を押す。
ソフトキーボード：終了 ボタンを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：緑を押す。
ソフトキーボード：中止 ボタンを押す。

お知らせ

文字入力中に予約録画が開始されたり、再生が終了したりすると文字入力が中断されますのでご注意ください。

数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

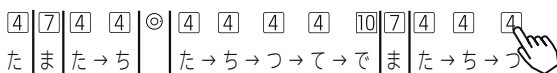
1 入力したい文字の種類を選ぶ

- 青 を押すたびに切り換わります。
- 漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

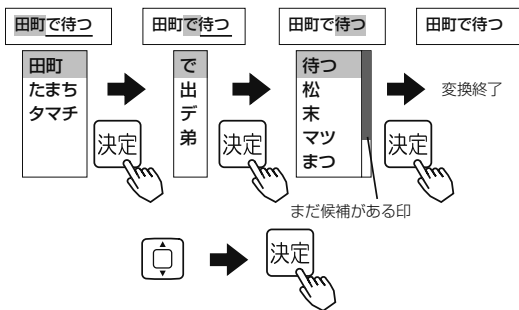
2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」

4 | 7 | 4 4 | ◎ | 4 4 4 4 10 | 7 | 4 4 4

た | ま | た → ち | | た → ち → つ → て → で | ま | た → ち → つ

3 漢字に変換する

かな文字入力後、◎を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。

メ モ

2で文字入力後、変換せずに決定を押すと「かな」のまま確定します。

文字入力
とうきょう

文字種
■かな
□カナ
□英字
□数字
□全角□半角

1 あ | 2 か | 3 さ
4 た | 5 な | 6 は
7 ま | 8 や | 9 ら
10 ゛゜小 | 11 、。わ | 12 逆候補

カーソル左 決定 カーソル右

入力方法：□ソフトキーボード ■数字キー入力

青 文字種 | 赤 入力方法 | 緑 中止 | 黄 | 選択 | 決定 終了 | 戻る 字削除

メ モ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に12逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は11全 / 半角ボタンで入力を全角 / 半角に切り換えることができます。
- 濁点（ ゛ ）、半濁点（ ゜ ）がついた文字は、文字を入力した後10ボタンを押します。
  かな、カナの小文字も10ボタンで変換できます。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

数字キーによる入力可能な文字

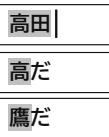
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛ ゜	わをん 、。 (空白) −	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛ ゜	ワヲン 、。 (空白) −	
英字	. @ / - _ , : ? ! ; (空白)	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

変換する範囲を変えたいとき

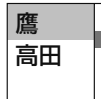
例 /「たかだ」と入力した後◎を押す。

◎を押すと変換範囲が「たか」になり、漢字に変換される。

◎で候補を選び、決定で入力されます。

高田
高だ
鷹だ

入力予測機能を使う

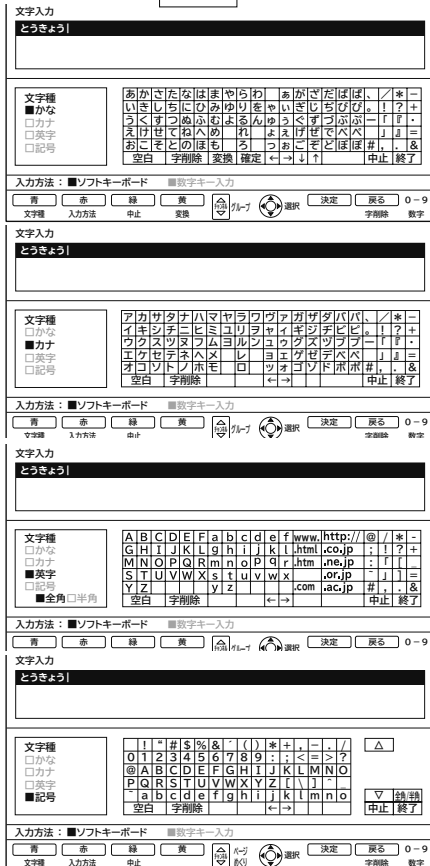
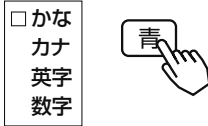
すでに入力された文字列や本機の辞書に登録された文字列を簡単に入力できます。

例 / すでに「たかだ」と入力した後で
4（た）を入力した後◎を押すと、
予測候補が表示されます。
◎で候補を選び、決定で入力されます。

鷹
高田

文字を入力する（つづき）

ソフトキーボードで文字を入力する

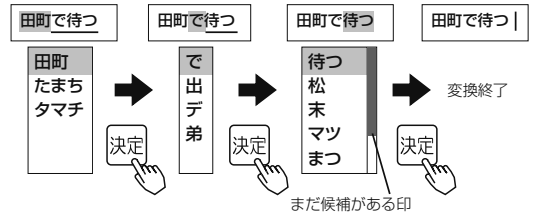
1 入力したい文字に応じて［青］を押し、キーボードの種類を切り換える

□かな
カナ
英字
数字

漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 ◎で入力したい文字を選び、［決定］を押して文字を入力する

●「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「記号」では［全角 / 半角］で全角文字と半角文字が切り換えられます。
●どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 漢字に変換する

かな文字を入力後、［黄］を押すと漢字に変換されるので、キーボードの［↓］または［↑］で漢字候補を選び、次に［確定］を選んで［決定］を押す。

4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

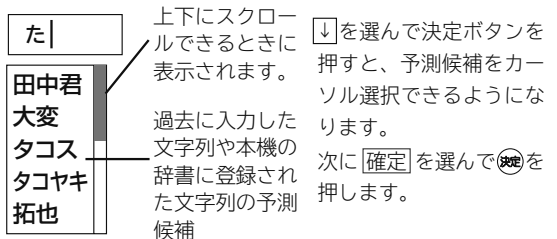
［チャンネル］を押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたら◎で選択して、［決定］で記号を入力します。

●［チャンネル］を押すと、ソフトキーボードのキーグループ (太線) 単位でカーソルを移動できます。

●文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

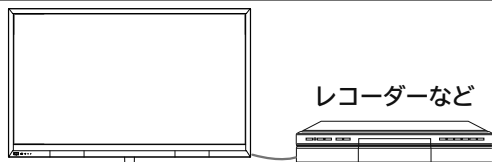
上下にスクロールできるときに表示されます。

過去に入力した文字列や本機の辞書に登録された文字列の予測候補

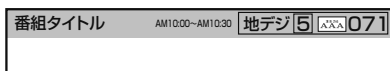
［↓］を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。
次に［確定］を選んで［決定］を押します。

接続した機器を楽しむ

レコーダーや DVD などの映像を見る

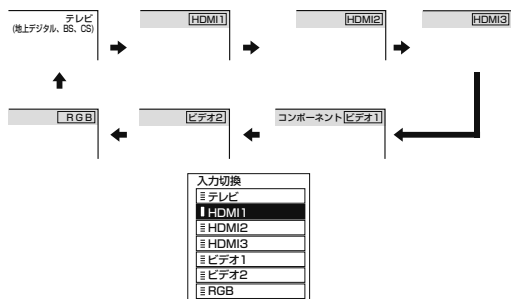
準　備

お手持ちのレコーダーなどを本機の入力端子に接続します。
接続方法については、56 をご覧ください。

1 電源 を押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ 1 などの外部入力画面になります。）

番組タイトル　AM10:00~AM10:30　地デジ 5　071

●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換 を押して、外部入力画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）
お手持ちの機器が接続されている外部入力を選びます。

選択画面

●選択画面が表示されているときは、◎で外部入力を選択することもできます。このときは、決定を押すとすぐに選択できます。
●本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。96

3 ビデオなどを再生する

メ　モ

外部入力選択中にテレビを見るには
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ 1 ／コンポーネント入力端子について
●ビデオ 1 ／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力(D4 映像入力)が優先されます。D1 ～ D4 映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続すると「コンポーネント」の表示が出ます。57, 61, 64

HDMI1/2/3 について
DVI 信号を入力すると「DVI」の表示が出ます。58

入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。73

外部入力表示の書き換えについて
接続する外部機器に合わせて HDMI 入力やビデオ入力の表示を書き換えることができます。73

ディテールについて
映像がギラギラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」設定で「ディテール」を「切」にしてご覧ください。191

RGB 入力の画像を見る

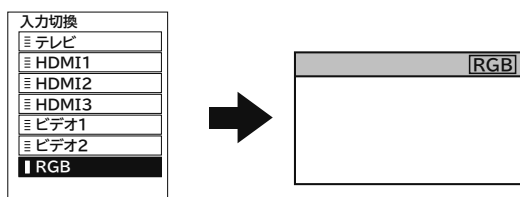
準　備

PC(パソコン) を本機の RGB 入力端子に接続します。
接続方法については、65 をご覧ください。

1 電源 を押す

前に見ていたチャンネルまたはビデオ入力画面になります。

2 入力切換 を押して、「RGB」入力を選ぶ

RGB 入力端子に接続したパソコンの画像が表示されます。

選択画面に切り換る。

3 パソコンを操作する

詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- RGB 入力の映像設定をしたいとき。190
- RGB 入力の画面位置などを調節したいとき。198

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連携した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。

準　備

① Wooo リンク対応機器と接続する 59
② Wooo リンクを設定する 72

AV アンプの連携動作

ワンタッチで AV アンプの音に切り換えて、音量を調節することができます。

1　[電源]を押す

テレビの電源が入ります。

テレビ電源オン時に、テレビまたはシアターモードにするか設定できます。
メニュー「Wooo リンク設定」－「音声出力設定」72
「アンプ」に設定した場合、AV アンプの電源も入ります。

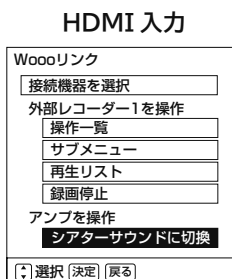
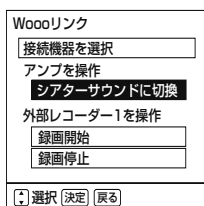
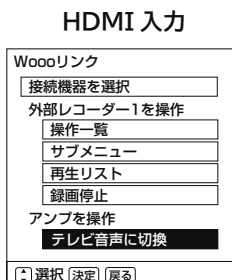
2　[Wooo リンク]を押す

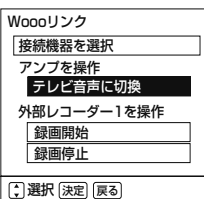
現在の設定のモードにより、図のように表示されます。

現在の設定がテレビモードの場合

HDMI 入力

放送視聴中または HDMI 入力以外

Woooリンク
接続機器を選択
アンプを操作
シアターサウンドに切換
外部レコーダー1を操作
録画開始
録画停止
選択 決定 戻る

現在の設定がシアターモードの場合

HDMI 入力

放送視聴中または HDMI 入力以外

3　[◎]で「シアターサウンドに切換」または「テレビ音声に切換」を選び、[決定]を押す

テレビモード　テレビのスピーカーに切換えました

シアターモード　シアターサウンドに切換えました

シアターモードにするとテレビのスピーカーの音声が消え、AV アンプの電源が入ります。

4　音量を調節する

シアターモードにすると、本機のリモコンで AV アンプ側の音量を調節できます。

テレビモード　20

シアターモード

お知らせ

- Wooo リンクは、HDMI-CEC(Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール方式を使用しています。
- 対応機器一覧に記載の接続機器で動作確認を行っています。146
- **シアターモード時はヘッドホンから音声は出力されません。ヘッドホンを使用する際は、AV アンプ側のヘッドホン端子をご使用ください。**

レコーダーの連携動作

レコーダーのメニューを操作したり、見ている番組をレコーダーに録画したりすることができます。

1 電源を押す

テレビの電源が入ります。

2 レコーダーのメニューを操作する

①Woooリンクを押す

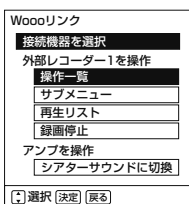
②◎で「接続機器を選択」を選び、決定を押す
◎で接続機器を選び、決定を押す

選択した HDMI 接続機器の入力に切り換わります。
レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになります。

HDMI 入力

放送視聴中または
HDMI 入力以外

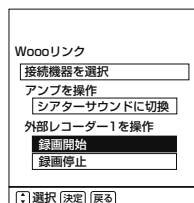
③◎で「操作一覧」、「サブメニュー」、「再生リスト」を選び、決定を押す

◎と決定でレコーダーの画面に従い操作します。

● Wooo リンク画面の「サブメニュー」は、接続機器により「設定メニュー」と表示される場合があります。

3 見ている番組をレコーダーに録画する

①Woooリンクを押す

②◎で「録画開始」を選び、決定を押す

レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになり、レコーダーの録画が開始されます。

③録画を停止する場合は、◎で「録画停止」を選び、決定を押す

●本機で視聴している地上デジタル、BS・CS デジタル放送の番組を録画することができます。
●レコーダーの状態によっては、録画ができない場合があります。録画状態はレコーダーにて確認してください。
●視聴している番組を録画する場合は、録画操作できるレコーダーは 1 台です。複数の録画機器が接続されている場合は、メニュー「Wooo リンク設定」－「録画機器」で選択した機器が録画対象になります。72

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき (つづき)

その他の連携動作について

■ TV 電源「入」のときにレコーダーの再生操作をすると自動的に HDMI 入力に切り換わります。
入力切換で HDMI に切り換えると、レコーダーの電源が自動的に入ります。
（対応機器：日立製 Wooo リンク対応 DVD レコーダー）
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「Wooo リンク制御」を「する」にする。72

■レコーダーの再生操作をすると、本機の電源が自動的に入り、HDMI 入力に切り換わります。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「TV 連動オン設定」を「する」にする。72

■本機の電源を「切」または「スタンバイ」状態にすると、外部機器の電源も「切」にできます。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「システムオフ設定」を「する」にする。72

■シアターモードにすると、地上デジタルまたは、BS・CS デジタル放送を視聴時に放送ジャンルに連動して AV アンプの音声モードが自動的に切り換わります。
（対応機器：ヤマハ製 YSP-3000、YSP-4100）
準備：メニュー「Wooo リンク設定」－「オートサラウンド切換」を「する」に設定する。72

■本機のリモコンでレコーダーの「カーソル 」「決定 」「再生」「停止」「一時停止」「サーチ / スロー」「スキップ」の操作を行うことができます。

対応機器一覧

AV アンプ / ホームシアターシステム	：ヤマハ製	YSP-4100、YSP-4000、YSP-3000、YSP-600、DSP-AX863/763、AX-V465/565、YRS-1000、YRS-2000
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器
DVD レコーダー	：日立製	DV-DH500H、DV-DH500VH、DV-DH250VH（生産完了品）
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器
ブルーレイディスクレコーダー	：日立製	DV-BH250（生産完了品）、DVL-BR9（生産完了品）、DVL-BP1、DVL-BPT3000
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器

●動作確認できている Wooo リンク対応機器の最新情報については下記 URL をご覧ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

お知らせ

●本機で操作できる AV アンプは 1 台です。複数の同一機器が接続されている場合は、番号の小さい HDMI 入力端子に接続されている機器が操作対象になります。
●アンプなどに複数の機器が接続されている場合は、1 つの入力に複数の接続機器が表示されます。
●接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。
●選択可能な接続機器は、アンプ 1、レコーダー 1 ～ 3、プレーヤー 1 ～ 3、チューナー 1 ～ 4 の最大 11 台です。
●接続機器で「アンプ」を選択した場合は、アンプが接続されている入力端子に切り換わります。
●対応機器一覧記載の機器以外の機器を接続した場合は、一部の連携動作ができない場合があります。
● Wooo リンクをご使用になるには、接続したレコーダー側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて

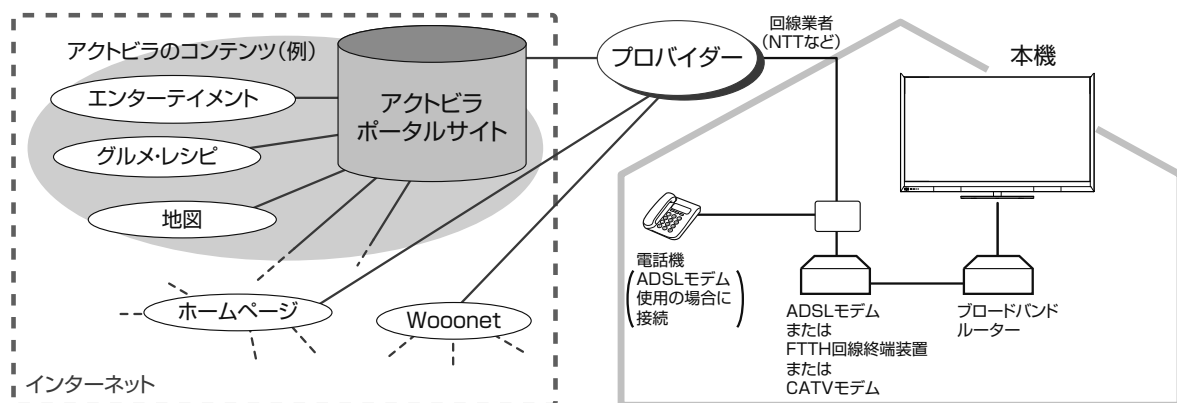
インターネット概要

本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立が提供するポータルサイト Wooonet に接続でき、日立独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応しています。
また、「アクトビラ　ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要

アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。
テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図･交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

●本機はアクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスには対応していません。

インターネットを始めるには

準　備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」42 が必要です。

1 ブラウザを起動する

ネット(アクトビラ)を押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。

テレビ放送画面

Wooonet の画面例です。

- お買い上げ時には、Wooonet が表示されるように設定されています。
- ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合157には、そのページが表示されます。

2 見たいホームページを表示する

◎で項目を選び、決定を押す

カーソル
枠で囲まれた表示になります。◎で移動し、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク
表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

- 縦に長いホームページの場合、◎で移動することができます。
  チャンネルで 1 ページ分ずつ移動することもできます。(インターネット 2 画面中を除く)

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 152
お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 153

3 ブラウザを終了する

ネット(アクトビラ)を押す

メ　モ

Wooonet について
日立が提供するテレビ用のインターネットサービスです。お買い上げ時はブラウザを起動すると Wooonet が表示されるように設定されています。
Wooonet のサービスについては、Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

ブラウザ操作で使うボタンについて
ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。
ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右)、カラーボタン（黄)、数字ボタン

お知らせ

青少年のインターネット閲覧について
本機では、インターネットを閲覧する際に、青少年が有害情報を閲覧することを制限するためのフィルタリングサービスを利用することができます。
本機で、インターネットを閲覧する可能性のある青少年を持つ保護者様等におかれましては、ご自身の判断によりこのサービスを利用することができます。
本サービスの設定および利用方法については、Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

インターネット制限設定について
暗証番号を利用してインターネットへの接続を制限することができます。208

Wooonet 新着メッセージ表示について
Wooonet ポータルサイトまたは Wooonet 各種サービスに新着情報があった場合に、メッセージを表示することができます。
メッセージを表示する場合は、メニューの「Wooonet 更新表示」を「する」に設定します。209

次ページへつづく

インターネットを始めるには（つづき）

お知らせ

●**ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。再度 Wooonet に接続したい場合は、下記の URL をスタートページに設定してください。**
https://hitachi.tv/
●インターネットブラウザの初期化 232 を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。
●プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
●インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
●読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
●本機のブラウザは 1 つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
●パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
●ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
●本機は IPv6 対応機器ではありません。
●**下記の場合、ブラウザは起動しません。**
— AV ネットワークで再生中 173
— 録画番組再生中 114
— 映像コンテンツ再生中 162
— ダビング中 126
— 通信テスト中 227
— ネットワーク再起動中（ISP 設定変更時）224

●**本機は E メール機能をサポートしていません。**
●**ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。**
●選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
●選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
●インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
●カーソルを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター ON」に変更すると、ポインター機能により、カーソル移動、画面上のボタン選択ができます。ただし、画面表示やメニューが表示されているときは、ポインターは一時的にオフになります。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに 黄 を押す

2 ◎で使う機能を選び、決定を押す

項　目	内　容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読込み / 中止	指定ページの再読込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読込みを中断します。
URL 入力	直接ホームページのアドレス（URL）を入力します。152
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。153
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。154
ポインター	ポインター機能のオン、オフを選択できます。156
検索	キーワードを入力して検索できます。156
その他	その他のメニューを表示します。157

メ　モ

ブラウザメニューを消したいときは、黄 を押してください。
ひとつ前のメニュー画面に戻したいときは、戻る を押してください。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

アドレスを入力してホームページを表示するには

151 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「URL入力」を選び、決定を押す

アドレスを入力する画面が表示されます。

2 入力パッドで入力する

①◎でアドレス入力領域を選び、決定を押す

②希望するホームページのアドレスを入力する

文字の入力については「文字を入力する」138 をご覧ください。

③◎で「ページを表示」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

3 過去の履歴から選ぶ

①◎で「入力履歴」を選び、決定を押す

入力履歴のリストが表示されます。

②◎で希望するホームページのアドレスを選び、決定を押す

アドレス入力領域に選択したホームページのアドレスが入力されます。

③◎で「ページを表示」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

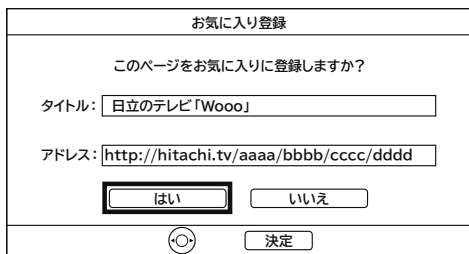
お知らせ

- ●回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作ができなくなった場合には、一度電源を切ってから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
- **●コンテンツによっては電源を切ることができなくなる場合があります。その場合には本体の電源ボタンを５秒以上押してから、再度電源ボタンを押してください。この場合、設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認のうえ、操作を行ってください。**
- ●手順3の入力履歴画面を表示中に数字ボタン1または2を押すと、「削除」または「すべて削除」ができます。

お気に入りのホームページアドレスを登録するには

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「お気に入り」を選び、決定を押す
◎で「お気に入りに登録」を選び、決定を押す

2 ◎で「はい」を選び、決定を押す
表示していたホームページがお気に入りに登録されます。

タイトルやアドレスを修正するときは、154 をご覧ください。

メ　モ

●お気に入りに登録できるのは、最大 96 件です。
●タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

お知らせ

下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。
―お気に入りの最大登録数を超える
　不要なタイトルを削除してください。155
―アドレスが長すぎる
―登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お気に入りに登録したホームページを選択するには

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「お気に入り」を選び、決定を押す
◎で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 ◎で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

お気に入りに登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ご覧になったホームページの履歴から選択するには

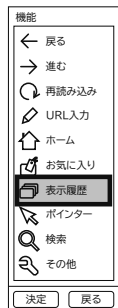
151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「 表示履歴」を選び、決定を押す

表示履歴が表示されます。

2 で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 表示履歴は最大 96 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順2の表示履歴画面を表示中に数字ボタン1～3を押すと、「削除」や「すべて削除」、「アドレス表示」ができます。

お気に入りの編集

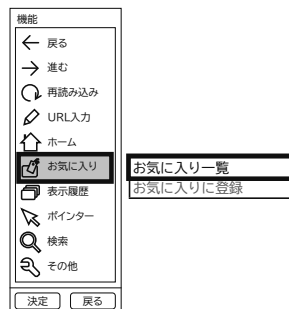
お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

タイトル（またはアドレス）を変更する

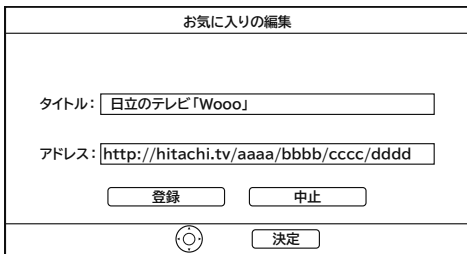
1 で「お気に入り」を選び、決定を押す

で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 で編集したいホームページタイトルを選び、4を押す

お気に入り編集画面が表示されます。

3 で「タイトル」または「アドレス」を選び、決定を押す

入力パッドが表示されます。

4 タイトル（またはアドレス）を入力する

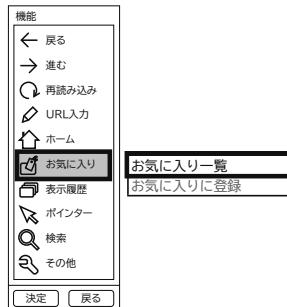
文字の入力については「文字を入力する」138をご覧ください。

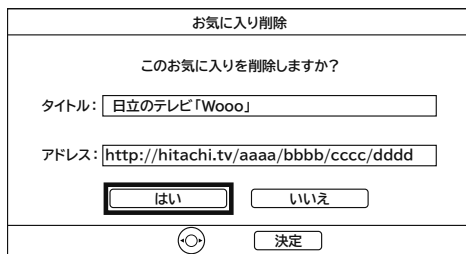
5 で「登録」を選び、決定を押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「中止」を選び決定を押します。

タイトルを削除する

1 で「お気に入り」を選び、決定を押す
で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 で削除したいタイトルを選び、1を押す

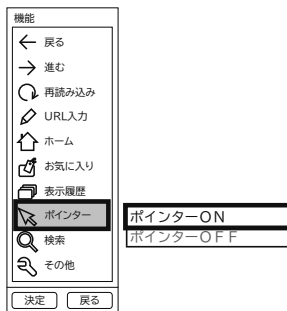
● 「2 すべてを削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

3 で「はい」を選び、決定を押す

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

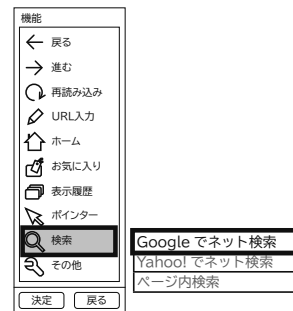
1 で「ポインター」を選び、決定を押す
で「ポインター ON」または「ポインター OFF」を選び、決定を押す

項　目	内　容
ポインター ON/ポインター OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター ON」を選ぶと、画面上にが表示されます。

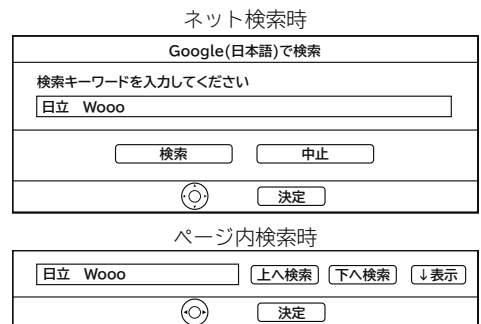
検索機能を使う

登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「検索」を選び、決定を押す
で検索サイトを選び、決定を押す

ネット検索画面が表示されます。

2 決定を押す

入力パッドが表示されます。

●ページ内検索画面は、↓表示 または ↑表示 で、表示位置を変更できます。

3 検索するキーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」138をご覧ください。

4 で「検索」を選び、決定を押す

お知らせ

画面表示やメニューが表示されているときは、ポインターは一時的に表示オフになります。

メ　モ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。

ブラウザのより高度な操作

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1　◎で「その他」を選び、決定を押す

機能
戻る
進む
再読み込み
URL入力
ホーム
お気に入り
表示履歴
ポインター
検索
その他
決定　戻る

2　◎で設定したい項目を選び、決定を押す

●設定項目 1 ～ 11 は、数字ボタン 1 ～ 11 で選ぶことができます。
●設定項目により、設定画面が表示されますので、画面の操作ガイドに従って操作してください。設定を反映するためには、最後に「登録」を押してください。

設定項目	◎または◎	内　容
[1] ホームページに登録	はい／いいえ	現在表示されているページをホームページとして設定します。 ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。
[2] フレーム切換	–	フレームの切換を行います。
[3] 表示サイズ	最大／ 大／ 中／ 小／ 最小	画面の文字サイズを変更します。 ページによっては、ページ全体のサイズを変更します。
[4] エンコード	日本語 (Shift JIS)/ 日本語 (EUC-JP)/ 日本語 (ISO-2022-JP)/ Unicode(UTF-8)	選択されたエンコードでページを表示します。 日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 **外国語には対応していません。**
[5] 表示詳細設定	登録／中止	表示に関する詳細設定を行います。 画像表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。158
[6] ページ情報表示	–	現在表示されているページの情報を表示します。
[7] サーバー証明書表示	–	サーバー証明書を表示します。
[8] セキュリティ設定	登録／中止	セキュリティに関する設定を行います。159
[9]Cookie 設定	登録／中止	Cookie に関する設定と操作を行います。 「Cookie を受信する」にチェックマーク☑を付けると、Cookie を受信し本機内に記録します。 すべての Cookie を削除するときは、「すべての Cookie を削除する」を選び、「決定」を押します。
[10] キャッシュ設定	登録／中止	キャッシュに関する設定と操作を行います。 「キャッシュを使用する」にチェックマーク☑を付けると、キャッシュを使用します。 すべてのキャッシュを削除するときは、「すべてのキャッシュを削除する」を選び、「決定」を押します。
[11] プロキシ設定	登録／中止	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。

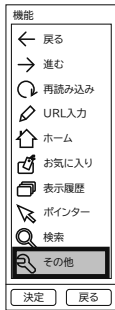
ブラウザのより高度な操作（つづき）

表示詳細設定

画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「5 表示詳細設定」を選び、決定を押す

3 で設定したい詳細内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は、下記の通りです。**太字は、お買い上げ時の設定となります。**

- 画像：画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。
- CSS：CSS の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。
- JavaScript：JavaScript の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。
- ポップアップウィンドウ：ポップアップウィンドウの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 で「登録」を選び、決定を押す

セキュリティ設定

インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送します。

・保護あり／なしのページのページ間を移動するときにメッセージを表示するように設定できます。

・ルート証明書、ＣＡ証明書の一覧表示と有効／無効の設定ができます。

151の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「その他」を選び、決定を押す

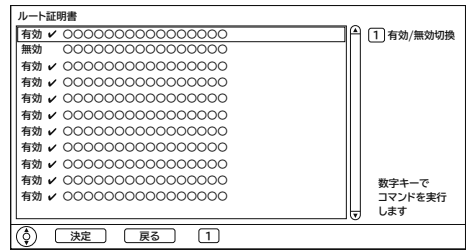
2 ◎で「 8 セキュリティ設定」を選び、決定を押す

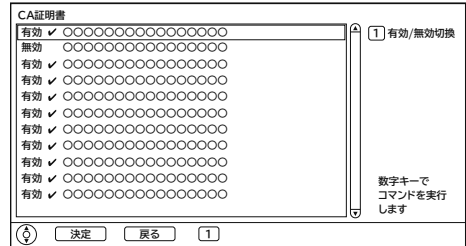
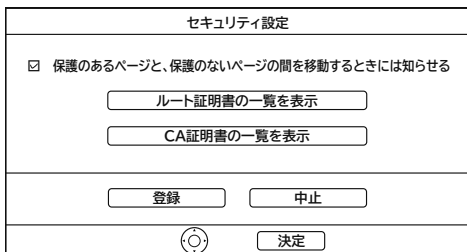
3 ◎で設定したいセキュリティ内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は、下記の通りです。**太字は、お買い上げ時の設定となります。**

●保護のあるページと保護のないページの間を移動するときに「**知らせる（チェックあり）**／知らせない（チェックなし）」を設定します。

●ルート証明書の一覧表示と有効／無効を設定します。

1を押すたびに、有効／無効を切り換えることができます。

●ＣＡ証明書の一覧表示と有効／無効を設定します。

1を押すたびに、有効／無効を切り換えることができます。

●ルート証明書の一覧とCA証明書の一覧を表示中に決定を押すと、選択中の証明書の詳細情報を確認することができます。

4 ◎で「登録」を選び、決定を押す

メ　モ

本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL（Secure Sockets Layer）2.0、3.0とTLS（Transport Layer Security）1.0とを備えています。

アクトビラを楽しむ

準備

●アクトビラを楽しむための準備
アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続 42 と設定 224 が必要です。

●アクトビラに接続する
初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。
●日付、時刻を正しく設定してください。228 正しく設定されていないと、接続できなかったり、サービスを正しく受けられないことがあります。
●ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインタ OFF」にしてください。「ポインタ ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。156
●郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。138

Wooonet やアクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について
● Wooonet およびアクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、Wooonet やアクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。
●アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。157

お知らせ

●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。
ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト (http://actvila.jp) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。
● Wooonet で提供されるサービスに必要な回線速度については、Wooonet 内の説明でご確認ください。
● Wooonet やアクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。
●故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクトビラを見るには

1 ブラウザを起動する

［ネット/アクトビラ］を押す

お買い上げ時は Wooonet が表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

◎で「アクトビラ」を選び、［決定］または［1 あ @］を押す

アクトビラのホームページが表示されます。
画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。

3 ブラウザを終了する

［ネット/アクトビラ］を押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してから［ネット/アクトビラ］を押してください。

お知らせ

- ●アクトビラを見ているときに、［黄］を押すと、ブラウザメニューが表示されます。151
  ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
- ●実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
- ●各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ　ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内　容
再生（▶）	一時停止状態から再生を始めます。
停止（■）	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止（❚❚）	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ（◀◀）/ サーチ（▶▶）	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ（❙◀◀）/ スキップ（▶▶❙）	スキップ（▶▶❙）：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ（❙◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、3 分間隔のスキップになります。

アクトビラ　ビデオの操作

次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① リモコンの◎を押すと操作メニューが表示されます。

② ◎で実施したい操作を選択し、決定を押します。

視聴完了	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む

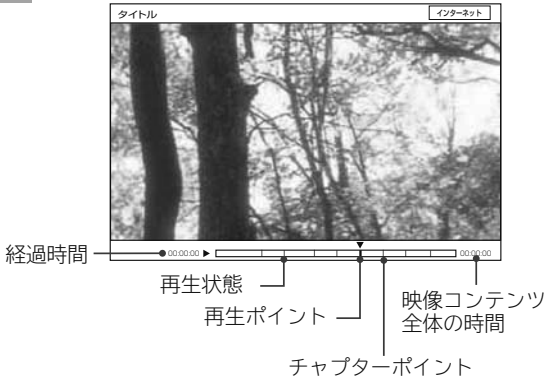
③ ブラウザ画面へ戻る場合は、「視聴完了」を選択し、決定ボタンを押します。

- 「停止」を選択し決定を押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「視聴完了」を選択し、決定を押すことによりブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

- 映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
- **アクトビラ　ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。**
- **アクトビラ　ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。**
- 再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
  その場合は、下記にお問い合わせください。
  アクトビラ・カスタマーセンター
  ０５７０－０９１０１７
  （受付時間）１０：００～１９：００ （水・木・祝日・年末年始を除く）
- 再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
  その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」260をご覧ください。
- ストリーム型アクトビラ　ビデオ、アクトビラ　ビデオ・フルの映像コンテンツは、録画することはできません。

再生状態を表示させる

1 画面表示 を押す

画面表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

コンテンツの番組説明を表示する

1 字幕/メニュー を押す

再生用メニューが表示されます。

2 ◎で「番組説明」を選び、決定を押す

番組のタイトルやコンテンツ時間、ビデオ形式が表示されます。

番組説明を消すには、決定を押してください。

お知らせ

- ●情報がない項目は空白表示となります。
- ●番組情報がない場合は「番組情報がありません」と表示されます。
- ●映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

ネットワーク連携を楽しむ

ネットワーク連携概要

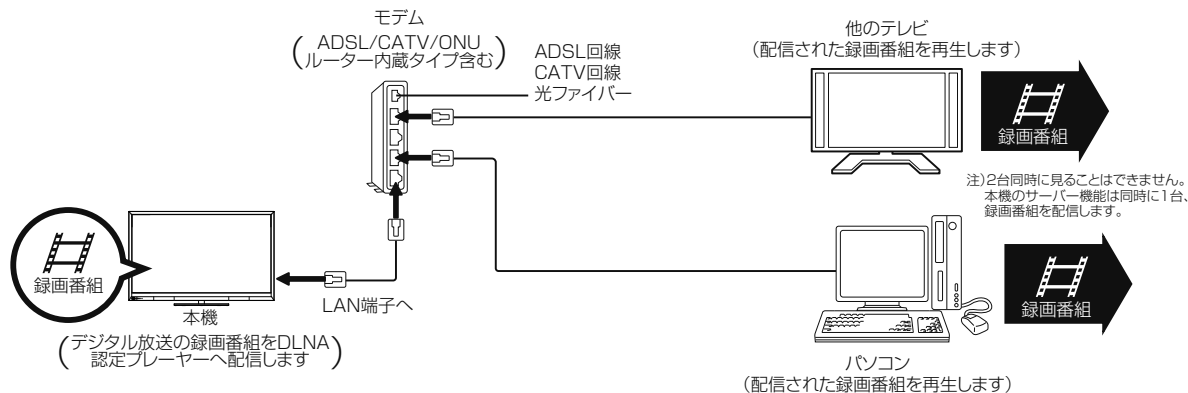
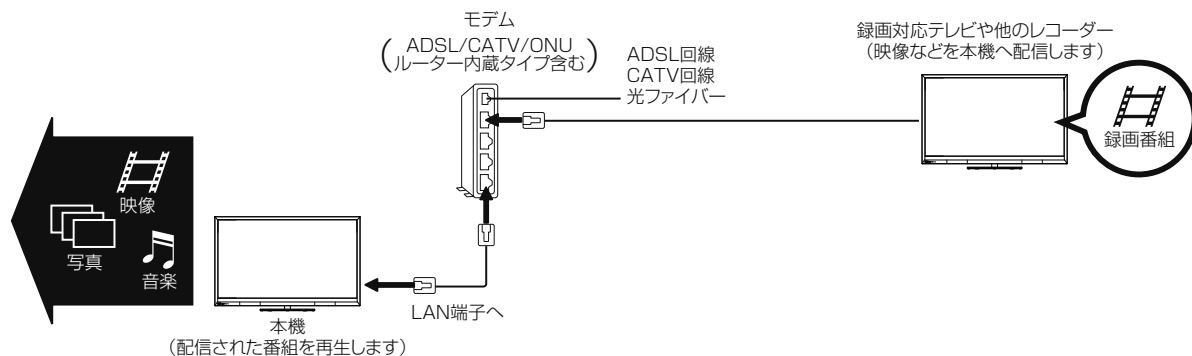
ネットワーク連携はホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有する AV ネットワーク機能と、本機をリモート操作するアプリ連携機能があります。

ホームネットワーク

ホームネットワーク（家庭内 LAN）はパソコン、録画機器、オーディオ機器、スマートフォンなどを LAN 接続して作る家庭用ネットワークです。ネットワーク内の機器が DLNA（Digital Living Network Alliance）のガイドラインに対応していれば､それらの機器間で映像や音楽､静止画などのデジタルコンテンツを共有できます (AV ネットワーク機能)。また、AV ネットワーク機器へダビング（コピー / ムーブ）することもできます。126
ネットワーク内の機器から本機をリモート操作することもできます (アプリ連携機能)。
例えば、下記のようなことができます。
●パソコンに保存してある写真を本機の大画面に映す
●他の録画機器で録画した映像や音楽を本機で視聴する
●本機で録画した番組を他のテレビやパソコンで視聴する

100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーター、および「カテゴリ 5」以上の LAN ケーブルの使用をおすすめします。

本機をサーバーとしたときの構成例

●本機に録画した番組を PC（パソコン）で視聴するには、別途デジタルメディアプレーヤー（DMP）に対応しているアプリケーションソフトウェア（有償）が必要です。

本機をプレーヤーとしたときの構成例

※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSL モデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー　：映像や音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンや Wooo 録画テレビ、録画機器などがあり、本機はサーバー機能を備えています。169
プレーヤー：他の機器の映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。173

DLNA

DLNA（Digital Living Network Alliance）は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際のガイドラインで、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー（DMS）とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー（DMP）などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機は、DLNA 認定デジタルメディアプレーヤー（DMP）およびデジタルメディアサーバー（DMS）です。
本機は、ＡＶネットワークサーバー機能を備えております。AV ネットワークサーバー機能を利用すると、デジタル放送の録画番組などを AV ネットワーク再生機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアプレーヤー（DMP）などに配信することができます。
AV ネットワーク再生機能 173 を利用すると、ホームネットワーク上にあるＡＶネットワークサーバー機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアサーバー（DMS）で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。
さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。
本機は、アプリ連携機能を備えています。アプリ連携機能を利用すると、ホームネットワーク上に無線 LAN で接続されたアプリ連携機能に対応したスマートフォンなどの端末機器からリモート操作することができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。
インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで接続してお使いください。

機器の再生機能を確認する

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、本機が配信する映像コンテンツを再生できる機能、能力があることが必要です。機器の機能、能力を確認してください。

アプリ連携機能を使用する

アプリ連携機能をご利用になる場合は、アプリ連携機能に対応したスマートフォンなどの対応機器を無線 LAN ルーターで接続してお使いください。
アプリ連携機能対応機器や無線LANの接続方法、アプリ連携機能の操作方法など、詳しくは、下記URLを参照ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/index.html

お知らせ

- ホームサーバー機器で公開している映像や音楽、静止画を本機で録画、録音、保存することはできません。
- 本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
- 本機に録画した番組を PC(パソコン) で視聴するには、別途デジタルメディアプレーヤー（DMP）に対応しているアプリケーションソフトウェア (有償) が必要です。詳しくは下記の URL を参照ください。
  http://av.hitachi.co.jp/tv/support/software/index.html
- AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メ　モ

- **DTCP-IP**
  DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。
- **DLNA 商標**
  DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, Service marks, or certification marks of Digital Living Network Alliance.

ネットワーク連携機能

本機のネットワーク連携機能を有効にすると、AV ネットワークサーバーとして、本機に接続した USB HDD/ カセット HDD に録画したデジタル放送の番組をご家庭内の同一ネットワークに接続された DLNA 機器で再生したり、アプリ連携機能によりスマートフォンなどの機器から本機をリモート操作することができます。

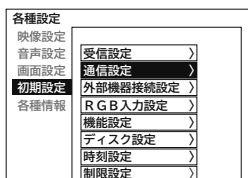
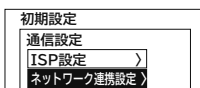
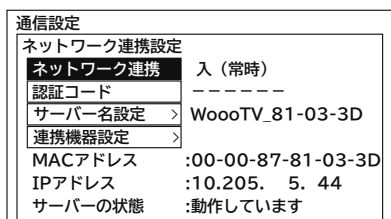
ネットワーク連携機能を設定する

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、
/ 決定を押す

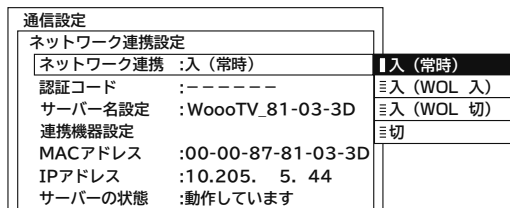
2 で「ネットワーク連携設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で「ネットワーク連携」を選び、
/ 決定を押す

通信設定
ネットワーク連携設定

ネットワーク連携	入（常時）
認証コード	−−−−−−
サーバー名設定	WoooTV_81-03-3D
連携機器設定	
MACアドレス	:00-00-87-81-03-3D
IPアドレス	:10.205.　5. 44
サーバーの状態	:動作しています

この画面で下記の項目の確認ができます。

MAC アドレス　：本機に設定された MAC アドレス
IP アドレス　：本機に設定された IP アドレス
サーバーの状態　：「動作していません」、「動作しています」（サーバーが動作しているが、配信はしていない）、「配信中です」の 3 種類の中から表示されます。

4 で「入（常時）」または「入（WOL 入）」、「入（WOL 切）」を選び、 / 決定を押す

お買い上げ時には「切」に設定されています。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

DLNA 対応のプレーヤー機器を操作して、本機の録画番組を再生することができます。操作方法についてはプレーヤー機器の取扱説明書をご覧ください。
アプリ連携機能が有効になります。

お知らせ

アプリ連携機能について
- ●アプリ連携機能に対応する端末機器の違いによって、リモート操作できる機能や操作方法が異なります。
- ●アプリ連携機能対応機器や無線 LAN の接続方法、アプリ連携機能の詳細や操作方法など、詳しくは、下記 URL を参照ください。
  http://av.hitachi.co.jp/tv/support/index.html
- ●すべてのアプリ連携機能対応機器で正常な動作を保障するものではありません。
- ●お客様のネットワーク環境や状況によって、正常に動作しない場合があります。

お知らせ

サーバー機能について
- 2画面表示中は、配信できません。
- 視聴にはDTCP-IPに対応し、MPEG-2 TSの再生に対応したデジタルメディアプレーヤー機器が必要です。
- 本機サーバーからプレーヤー機器へ同時に配信できる台数は1台です。
- 本機サーバーから配信できないコンテンツはプレーヤー機器側のタイトルに「配信不可」と表示されます。
- すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
- 映像の番組名は似た文字に変換されたり、プレーヤー機器によっては正しく表示されない場合があります。
- お客様のネットワーク環境や状況によって、再生が乱れたり、再生できない場合があります。
- 本機から字幕付き録画番組をコンテンツ配信し、相手側の機器で再生を行った場合、機器によっては字幕表示位置がずれたり、字幕が表示画面からはみ出す場合があります。
- 本機サーバーは、以下の3つの動作が同時に行われている場合に配信を停止することがあります。配信を再開するためには、録画番組の再生などを停止してから行ってください。
  ① 録画
  ② 録画番組の再生
  ③ 録画番組の削除（またはUSB HDD/カセットHDDの接続）

ネットワーク連携	内　容
入（常時）	本機をサーバーとした配信を行い、アプリ連携機能を有効にします。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 待機時の消費電力は、約20Wになります。
入（WOL入）	本機をサーバーとした配信を行い、アプリ連携機能を有効にします。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約5分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能によって、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することができます。待機時の消費電力は、WOL切モードよりも約0.4W増えます。
入（WOL切）	本機をサーバーとした配信を行い、アプリ連携機能を有効にします。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約5分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能は働かないので、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することはできません。 待機時の消費電力は、約0.2Wになります。
切	本機サーバーによる配信は行わず、アプリ連携機能を無効にします。

お知らせ

- WOL（Wake On LAN）機能で本機サーバーに起動の信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。
- 配信中の番組と同じ番組を削除することはできません。
- プレーヤー機器での早送り、早戻しなどはプレーヤー機器によってはできない場合があります。
- ダビング動作時は、AVネットワークサーバー機能は動作しません。ダビング動作が優先されます。
- 配信中に録画番組の「サムネイル設定、タイトル編集、チャプター編集、分割」はできません。
- USB HDDやカセットHDDに保存された映像を配信中に、USB HDDやカセットHDDを取り外したときは、サーバー機能は停止します。
- ISP設定中は、サーバー機能は停止します。

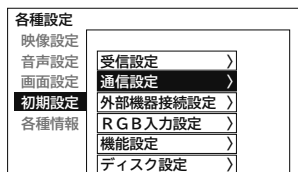
ネットワーク連携機能（つづき）

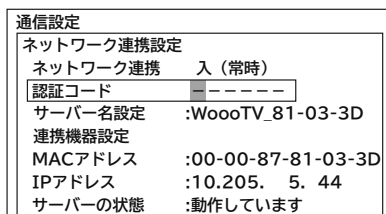
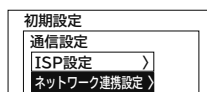
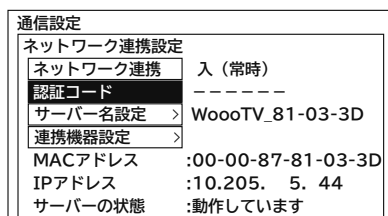
認証コードを設定する

アプリ連携機能対応機器を接続するための認証コードを設定します。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、
/ 決定を押す

2 で「ネットワーク連携設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で「認証コード」を選び、
/ 決定を押す

4 数字ボタンで本機と接続するアプリ連携機能対応機器の 6 桁の認証コードを設定する

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

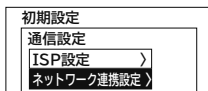
●認証コードの設定は、アプリ連携機能を使用する場合に必要です。AV ネットワークサーバーとして使用する場合は必要ありません。

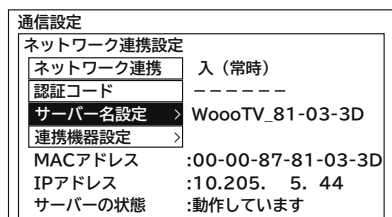
サーバー名を設定する

AV ネットワークの接続機器やアプリ連携機能対応機器に対して、本機サーバーを区別するためにサーバー名を設定することができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「ネットワーク連携設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「サーバー名設定」を選び、 / 決定を押す

入力パッドが表示されます。

4 希望するサーバー名を入力する

文字の入力については、「文字を入力する」138をご覧ください。

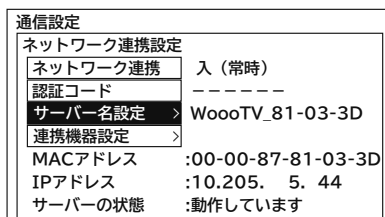
赤を押して入力方法を切り換えることはできません。数字キー方式のみ使用できます。

お買い上げ時のサーバー名は、「WoooTV_」に MAC アドレスの一部を組み合せた名前となります。

サーバー名の制約

文字種	半角英数字 英大文字（A ～ Z）、英小文字（a ～ z）、数字（0 ～ 9） 記号（「-」ハイフンと「 _ 」アンダーバーのみ）
文字数	２０文字まで
その他	１文字目は英大文字または英小文字にする。

5 決定を押す

サーバー名が表示されます。

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

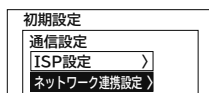
ネットワーク連携機能（つづき）

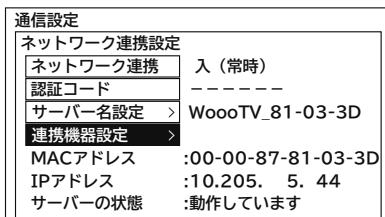
公開先のネットワーク連携機器を設定する

プレーヤー機器やアプリ連携対応機器などのネットワーク連携機器ごとに、本機のデータを見せる（公開する）または見せない(公開しない)を設定することができます。ネットワーク連携機器の MAC アドレスリストへの登録は、ネットワーク連携機器から AV ネットワークサーバーを参照することで、自動的に行われます。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「通信設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「ネットワーク連携設定」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「連携機器設定」を選び、◎ / 決定を押す

本機サーバーが認識しているネットワーク連携機器の MAC アドレスのリストが表示されます。同じネットワークのネットワーク連携機器から、AV ネットワークサーバーを参照すれば自動的に認識されます。

4 ◎で公開したいネットワーク連携機器の MAC アドレスを選び、決定を押す

チェックマークが付きます。

- ネットワーク連携機器の MAC アドレスの確認方法は、ネットワーク連携機器側の取扱説明書をご覧ください。
- チェックマークをはずすには、もう一度 ◎ で選んで、決定を押してください。
- チェックマークを付けたネットワーク連携機器から本機サーバーの映像コンテンツを見たり、アプリ連携対応機器からリモート操作することができます。
- チェックマークをはずしたネットワーク連携機器から本機の映像コンテンツを見たり、アプリ連携対応機器からリモート操作することはできません。
- 連携機器設定リストには累計で 14 台までのネットワーク連携機器が登録されます。15 台目以降の機器はリストに登録されず、本機サーバーの映像コンテンツを公開しません。新しい機器を登録する場合は、不要な機器を削除してください。
- 機器を削除するには、機器を選んで、赤を押してください。
- 設定は 戻る を押した後で反映されます。

5 戻るを押します

連携機器設定リストの設定が反映されます

6 字幕/メニューを押し、メニューを消す

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有する Wooo 録画テレビや DLNA デジタルメディアサーバー（DMS）で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式について

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：LPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer Ⅱ、MPEG-2 Layer Ⅱ
	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：H.264 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
音楽	LPCM ・16 ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ～ 320kbps（CBR/VBR） ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大 1200 万画素（ただし、縦および横のサイズは 4096 ピクセル以内） ・表示可能なファイルサイズ：最大 12M バイト

お知らせ

- ●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
- ●すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
- ●上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
- ●再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
- ●本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。
- ●サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換（トランスコード）して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また､ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
- ●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
- ● MPEG-2 TS 映像は Wooo などで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS 映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
- **● MPEG-2 TS 映像の再生には、DTCP-IP 機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能に DTCP-IP 機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。**
- **● MPEG-4 AAC ファイルや WMA、WMV などは再生できません。**
- ● Progressive JPEG は再生できません。
- ● BMP ファイルや GIF ファイルなどは再生できません。
- ●最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認しています。
- ●静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。
- ●詳細説明画面でファイル形式を確認することができます。186

AV ネットワーク再生機能（つづき）

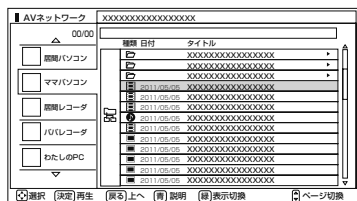
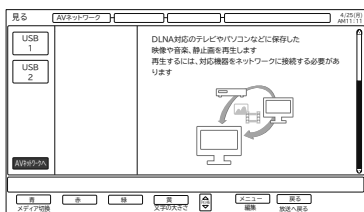
AV ネットワークの起動

1 見る を押す

見る一覧画面が表示されます。

2 ◎で「AV ネットワークへ」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。

● AV ネットワークの画面構成については 175 をご覧ください。
● AV ネットワークの操作については 177 をご覧ください。

AV ネットワークを終了する

1 AV ネットワーク画面表示中に、見る を押す

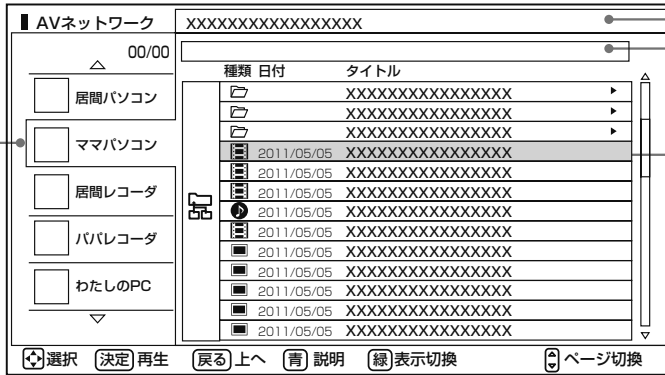
サーバー選択中は 戻る を押して終了することもできます。

お知らせ

●下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
・本機の電源を入れた直後などのネットワーク接続中のとき
・本機で録画した番組を再生中 114
・ダビング・ムーブ中 126
・インターネット閲覧中 149
● AV ネットワーク機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
●サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
●下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
・３分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき 177
・録画予約または視聴予約が実行されるとき 108
● AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」78によるテレビの選局操作を行うと直接テレビなどの画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。
●ダビング動作時は、AV ネットワーク再生機能は動作しません。ダビングの動作が優先されます。
● AV ネットワーク再生機能利用中は 2 画面表示機能はご利用いただけません。

AV ネットワーク画面について

リスト表示

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

サムネイル表示

フォルダ階層

選択中のサーバー機器またはファイルの名称

ファイル一覧

：静止画ファイル
サムネイルが表示されます。

：映像ファイル

：音楽ファイル

：フォルダ

（上へ）：フォルダの階層を一つ上に移動します。

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

- ●サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- ●未接続のサーバー機器は､サーバー名称がグレー色で表示されます。WOL(Wake On LAN) 機能に対応したサーバー機器は、本機でサーバーを起動することができます。また、未接続サーバー機器の表示を削除することもできます。177
- ●サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。
- ●ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。
- ●フォルダ階層と（上へ）は２階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。
- ●サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- ● 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

●パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。

●「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。

お知らせ

●それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
●アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
●サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
●サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

● AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて 16 個、リスト表示では 13 個表示できます。
●サムネイル表示とリスト表示の切り換えについては、178 をご覧ください。
● 13 個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。
●写真なら 2011 年 4 月、2011 年 10 月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。

●写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

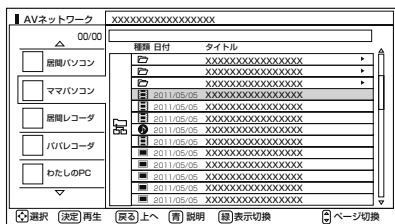
サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。

AV ネットワーク画面を操作する

サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。

174の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

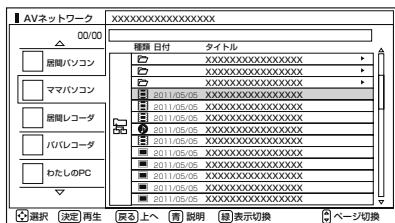
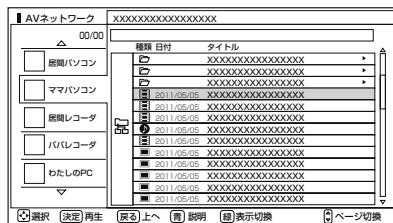
1 ◎でサーバー機器を選び、◎ / 決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

●未接続のサーバー機器は、（サーバー名称：グレー色）の場合は、WOL（Wake On LAN）送信確認画面が表示されます。

サーバーを起動する場合は、「はい」を選択して決定を押します。サーバーに起動信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。

未接続サーバー機器の表示を削除するには

① ◎ で未接続サーバー機器を選択して、赤を押す。
② 削除確認で「はい」を選び、決定 を押す。
● 表示を削除しても、サーバーを起動することにより再び表示されます。

2 ◎でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 179 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、◎ / 決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

●一つ上の階層のフォルダに戻るときは ◎ で「(上へ)」を選び、決定を押してください。
●右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メ　モ

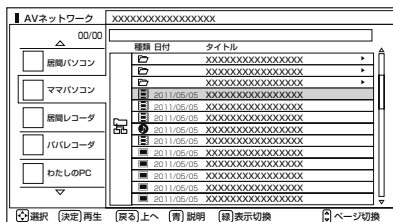
「 (上へ)」を選んでいる状態で ◎ を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

お知らせ

●映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。
●本機でネットワーク内のサーバー機器（サーバー）を起動するためには、WOL（Wake On LAN）機能に対応している必要があります。

表示方法を変える

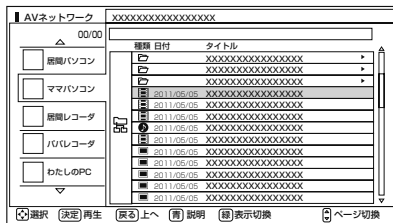
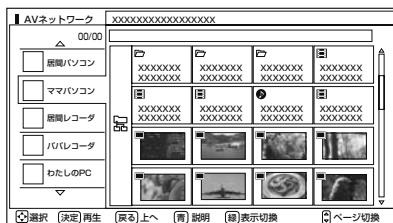
AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。
お買い上げ時は、「リスト表示」になっています。

174の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選ぶ

2 緑 を押す

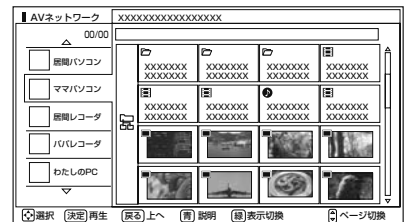
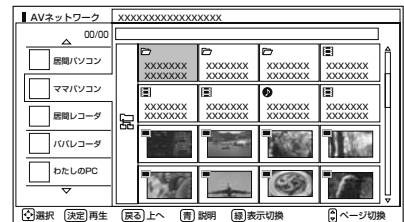
緑 を押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

リスト表示

⇕

サムネイル表示

サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには

174の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、／決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 179 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「(上へ)」を選び、決定を押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メ　モ

第一階層を選択中に左端の項目を選んでいる状態で または 戻る を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。

映像ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 180
青	ファイルの詳細説明表示
字幕/メニュー	「複数選択削除」メニュー画面表示 133 ＊ 赤 削除のガイドが表示される場合のみ操作可能です。

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 180
青	ファイルの詳細説明表示
字幕/メニュー	音楽メニュー表示 183

静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	拡大表示 180
青	スライドショーの設定 182、再生 181

お知らせ

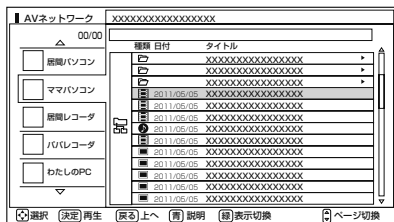
●映像や音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
●フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
●本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。

ファイルを再生または表示する

映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

177または178の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定を押す

映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。

- ●再生・表示を停止するには、■停止または戻るを押してください。
- ●再生・表示中の操作については 185、186 をご覧ください。

お知らせ

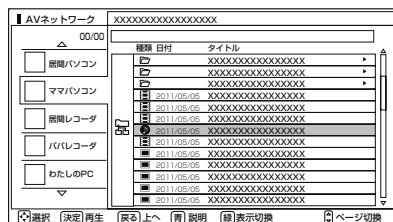
映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

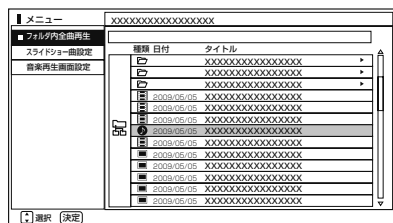
フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

177または178の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 字幕メニューを押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◎で「フォルダ内全曲再生」を選び、決定を押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。

- ●再生を停止するには、■停止または戻るを押してください。
- ●フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

お知らせ

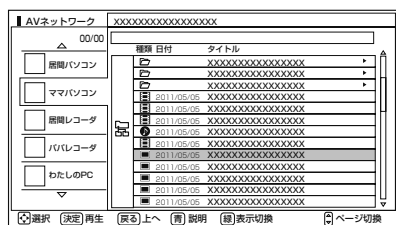
- ●フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
- ●フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

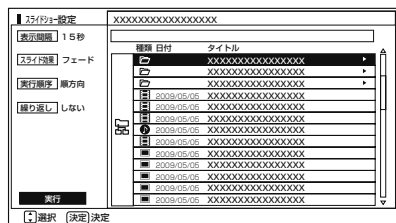
スライドショーを再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

177または178の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

- スライドショー再生を途中でやめるには、■停止 または 戻る を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

お知らせ

- 再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
- スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」182 をご覧ください。
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」183 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

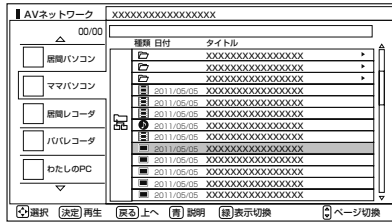
ファイルを再生または表示する（つづき）

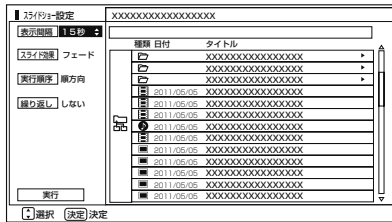
スライドショーの詳細を設定する

177 または 178 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1　〔青〕を押す

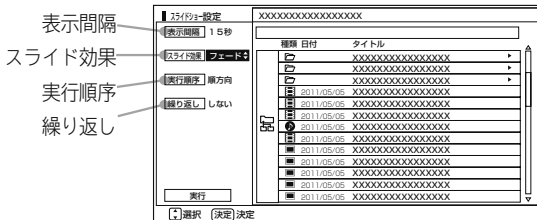
スライドショー設定画面が表示されます。

2　◎で「表示間隔」を選び、〔決定〕を押す

◎でお好みの表示間隔を選び、

〔決定〕を押す

静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5 秒」～「60 秒」の間で、5 秒間隔で設定できます。

3　◎で「スライド効果」を選び、〔決定〕を押す

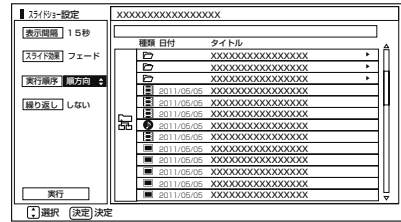
◎でお好みのスライド効果を選び、

〔決定〕を押す

写真の切り換わり時の効果を設定できます。

・フェード / クロス / スライド / ターン / セピア / モノクロ

4　◎で「実行順序」を選び、〔決定〕を押す

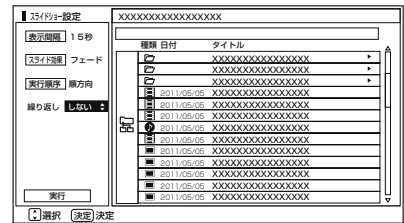
◎で「順方向」または「逆方向」を選び、

〔決定〕を押す

順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。

逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

5　◎で「繰り返し」を選び、〔決定〕を押す

◎で「する」または「しない」を選び、

〔決定〕を押す

する　：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。

しない　：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。

6　◎で「実行」を選び、〔決定〕を押す

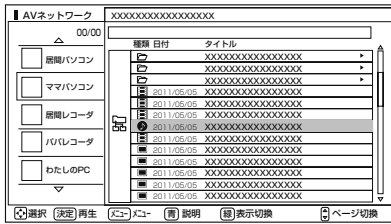
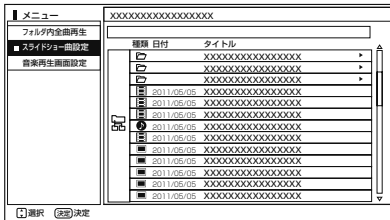
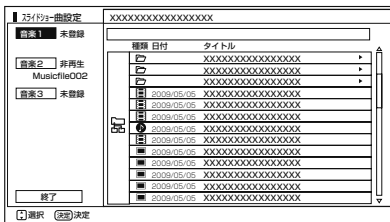
スライドショー再生を開始します。

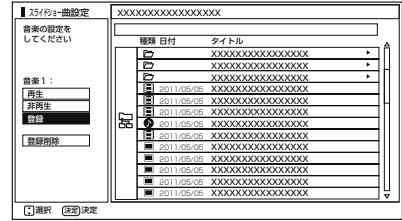
スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

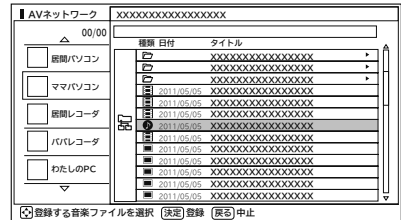
スライドショー再生中に再生する音楽を 3 曲まで登録できます。

177または178の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 [字幕メニュー]を押す

音楽メニューが表示されます。

2 ◎で「スライドショー曲設定」を選び、(決定)を押す

3 ◎で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から登録したい項目を選び、(決定)を押す

4 ◎で「登録」を選び、(決定)を押す

カーソルがファイル一覧に移動します。

5 ◎で登録したい音楽を選び、(決定)を押す

リスト表示 178 に切り換えているときは、◎で選んでください。

これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順6～8を行ってください。

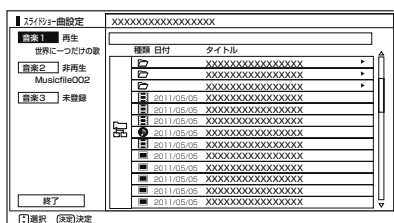
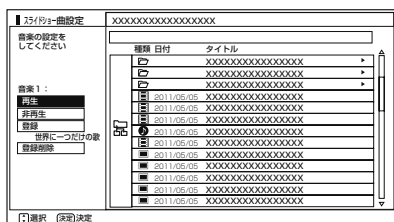
お知らせ

- ●スライドショー再生を行うには、「スライドショーを再生する」181 をご覧ください。
- ●スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- ●登録した音楽ファイルに [1] などの アイコンが表示されます。

再生または非再生を変更する

6 〔◎〕で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、〔決定〕を押す

7 〔◎〕で「再生」または「非再生」を選び、〔決定〕を押す

8 〔◎〕で「終了」を選び、〔決定〕を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

- ●スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。
- ●スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。
- ●再生できない音楽ファイルがあった場合は、その音楽ファイルを飛ばして次の音楽ファイルが再生されます。

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映　像	音　楽
再生	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
❚❚一時停止	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ (早戻し / 早送り) ◀◀ / ▶▶	早戻し / 早送りします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
◎ / スキップ ▶▶❚	番組の末尾にスキップします。（スキップ ▶▶❚ のみ）	フォルダ内全曲再生中 180 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
◎ / スキップ ❚◀◀	番組の先頭にスキップします。（スキップ ❚◀◀ のみ）	フォルダ内全曲再生中 180 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
30 秒スキップ	再生中に押すと、約 30 秒スキップした場面から再生します。	ご利用いただけません。
10 秒バック	再生中に押すと、約 10 秒戻って再生します。	ご利用いただけません。
字幕 メニュー	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。
音声切換	二重音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

●映像や音楽などの再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
●早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
●一時停止中に 10 分間連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
決定	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
青	スライドショー設定画面を表示します。 182	ご利用いただけません。
黄	静止画を 90°回転させて表示します。	ご利用いただけません。
◎	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
◎	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
字幕 メニュー	映像設定画面を表示します。 188 190	ご利用いただけません。

お知らせ

●静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
●静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

1 画面表示を押す　ファイルの種類を表すアイコンとAV ネットワーク再生中を表示

●映像・音楽の一時停止中、映像の早送り・早戻し中にも再生状態を表示できます。
●画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。
●一時停止中は一時停止開始後６秒間のみ表示されます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

1 字幕/メニューを押す

再生用メニューが表示されます。

2 ◎で「番組説明」を選び、決定を押す

ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。

●サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。
●詳細説明を消すには、戻る を押してください。
●映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。
●詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

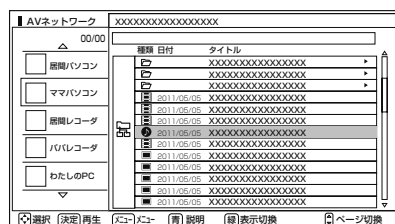
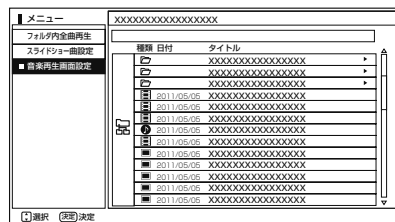
●ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には「--:--:--」と表示されます。
●ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

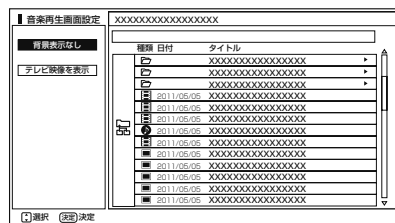
音楽ファイル再生中の背景を設定する

音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（背景表示なし）かを設定できます。

177または178の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 字幕/メニューを押す

音楽メニューが表示されます。

2 ◎で「音楽再生画面設定」を選び、決定を押す

3 ◎で「背景表示なし」または「テレビ映像を表示」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

背景表示なし　：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。
テレビ映像を表示：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。

●背景にテレビ映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

お知らせ

「テレビ映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景表示なしにすることがあります。

お好みや使用状態に合わせて設定する

映像をお好みに合わせて設定する

お好みの映像モードを選ぶ

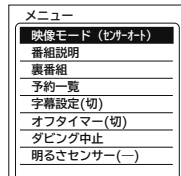
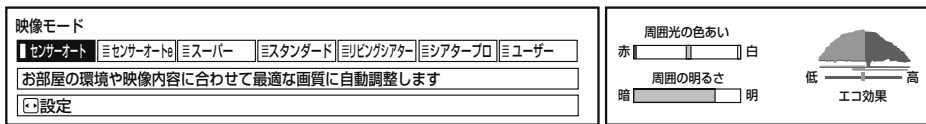
設置場所や映像内容に合わせて「センサーオート」、「センサーオートｅ」、「スーパー」、「スタンダード」、「リビングシアター」、「シアタープロ」、「ユーザー」の７つからお好みの映像モードを選ぶことができます。

1 **［字幕メニュー］を押す**

2 **◎で「映像モード」を選び、［決定］を押し、◎で設定する**

「映像設定」メニューでも「映像モード」を設定することができます。

（例）センサーオート選択時

映像モード
センサーオート｜センサーオートe｜スーパー｜スタンダード｜リビングシアター｜シアタープロ｜ユーザー
お部屋の環境や映像内容に合わせて最適な画質に自動調整します
設定

照明環境＆エコ効果メーター

映像モード	内　容
センサーオート	周囲の明るさ、周囲光の色あい、映像内容にあわせて最適な画質に自動調整します。 エコ効果画面で省電力度を確認できます。
センサーオートｅ	周囲の明るさ、周囲光の色あい、映像内容にあわせて最適な画質に自動調整します。 センサーオートよりさらに節電しながら自動調整します。
スーパー	鮮明でコントラストのある映像に調整します。 明るい部屋で、メリハリのある映像を楽しむときに適したモードです。
スタンダード	標準的な映像です。 ご家庭で通常のテレビ番組、BD/DVD 再生などを楽しむときに適したモードです。
リビングシアター	比較的明るいリビングでテレビ番組、BD/DVD 再生などを楽しむときに適したモードです。
シアタープロ	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明を設置したリビングなどで長時間視聴に適したモードです。
ユーザー	お好みの画質に調整して楽しむことができます。

- ●映像モードは、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- ●映像モードに連動して音声モードを自動的に切り換えることができます。詳しくは195をご覧ください。
- ●ご家庭でご覧になる場合は、「スタンダード」をおすすめします。

3 **設定が終了したら［決定］を押す**

4 明るさセンサーを設定するには

◎で「明るさセンサー」を選び、決定を押し、◎で設定する

設定項目	◎	内　容
明るさセンサー	切 / 入	「センサーオート」「センサーオートｅ」以外の映像モードで、周囲の明るさに合わせて明るさを自動調整するときに設定します。 「センサーオート」「センサーオートｅ」モードでは、「入」に固定されます。

5 設定が終了したら決定を押す

6 字幕メニューを押して、メニューを消す

メ　モ

「センサーオート」、「センサーオートｅ」モードについて

●内蔵センサーが部屋の明るさや照明の色あいを検知し、最適な高画質に自動調整しながら、ムダな電力を削減します。また、センサーが検知した照明環境とエコ効果をそれぞれ明るさメーター / 色あいメーター、エコ効果メーター画面で確認できます。

●デジタル放送の視聴時に放送ジャンル（映画、スポーツ、音楽、アニメ）に連動して、そのジャンルに適した画像に自動調整します。

●外部入力で映画フィルム素材を検出したときやHDMI入力の1080/24p入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ（ソース）に適した画像に自動調整します。(「外部入力ジャンル設定」:「オート」時74)
「外部入力ジャンル設定」で設定したジャンルに連動して、画質を切り換えることができます。74
音声モードが「オート」時は、音質も連動します。195

●明るさセンサー窓 24 の前にものを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

エコ効果メーター表示について

●緑色の面積が大きくなるほど、エコ効果 (省電力度) が高くなります。

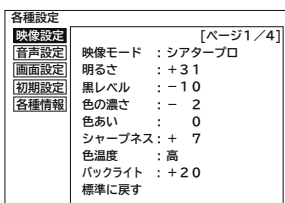
●消費電力などの絶対値に基づいた動作または表示ではありません。各映像モード内で画面の明るさと照明の明るさのみを考慮した相対的な表示です。

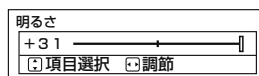
映像をお好みに合わせて設定する（つづき）

映像設定をしたいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライトの設定ができます。

26 **の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する**

1 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押し、◎ / ◎で設定する

（例）明るさを調節する場合

◎で調節します。

映像設定「1/4 ページ」

映像設定 項　目	◎または◎		内　容
映像モード	センサーオート / センサーオートｅ / スーパー / スタンダード / リビングシアター / シアタープロ / ユーザー		設置場所や映像内容に合わせて設定します。
明　る　さ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすくなるように設定します。
黒レベル	暗い部分が より暗くなる	暗い部分が 明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすくなるように設定します。
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに設定します。（やや薄めの方が自然です。）
色　あ　い	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように設定します。
シャープネス	やわらかな 画質になる	くっきりとした 画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側に設定します。
色　温　度	高 / 高中 / 中 / 中低 / 低		室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。
バックライト	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに設定します。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び 決定 を押すと、現在選ばれている映像モードの映像設定（各ページの設定項目含む）を、お買い上げ時の設定に戻します。

●各映像設定項目は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
●明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライト、明るさセンサーは映像モードごとに設定することができます。
●「センサーオート」「センサーオートｅ」時は、色温度、バックライトの設定はできません。
● HDMI PC 信号入力時は、シャープネスの調節はできません。
● RGB 入力時は、映像モード、シャープネスの設定はできません。

2 設定が終了したら決定を押す

●他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。
●設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

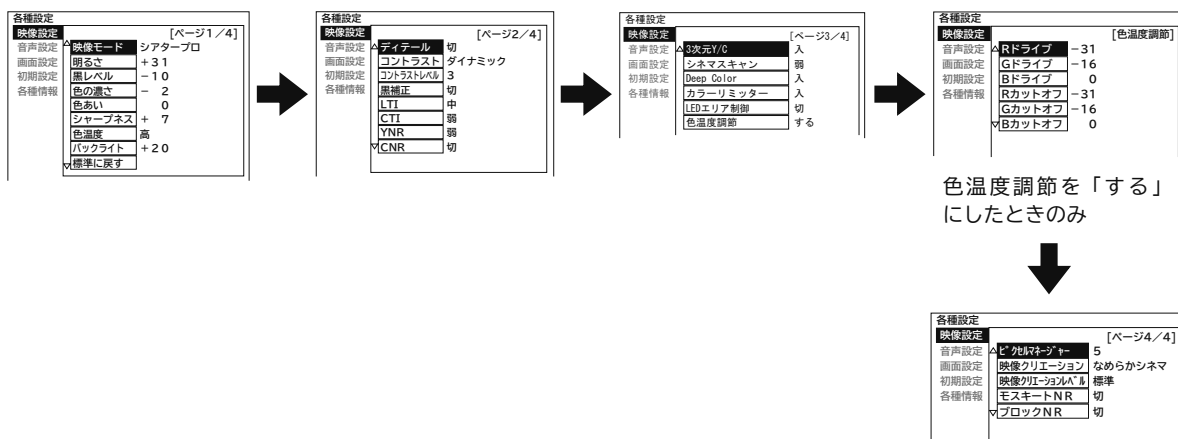
●明るさは、調節値が＋ 31 のときに◎を押し続けると、＋ 32 ～＋ 40 の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは＋ 31 までの範囲内でお使いください。
●消費電力低減（強）に設定しているときは、バックライトの調節はできません。200

さらにお好みの映像設定をしたいとき

さらにお好みに合わせて設定ができます。

26 の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

色温度調節を「する」にしたときのみ

映像設定「2/4 ページ」

映像設定 項　目		内　容
ディテール	切 / 入	ビデオ入力またはデジタル放送で映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は「切」にします。
コントラスト	リニア / ダイナミック	「リニア」　：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
コントラストレベル	1 ～ 5	映像の明暗のバランスを調整します。
黒補正	切 / 弱 / 中 / 強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切 / 弱 / 中 / 強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切 / 弱 / 中 / 強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。

●各映像設定項目は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとおよび映像モードごとに設定することができます。
●「センサーオート」「センサーオートｅ」時は、最適な画像に自動調整するため設定できません。
●コントラストレベルは、コントラスト設定 (リニア / ダイナミック) ごとに設定することができます。
● HDMI PC 信号入力時は、LTI、CTI、YNR、CNR の設定はできません。
● RGB 入力時は、ディテール以外の設定はできません。

映像をお好みに合わせて設定する（つづき）

1 映像設定「3/4 ページ」

映像設定項目	◎	内　容
3 次元 Y/C	入 / 切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。外部入力（コンポジット入力）のときのみ設定できます。
シネマスキャン	入 / 切	「入」に設定すると、1080/24p 出力対応機器からの映像を忠実に再現します。HDMI 1 ～ 3 入力時のみ選択できます。
Deep Color	入 / 切	「入」に設定すると、Deep Color 対応機器から出力される豊かな色彩でなめらかな階調を再現します。HDMI1 ～ 3 入力時のみ選択できます。
カラーリミッター	入 / 切	「入」に設定すると、赤色などの色あいを自動調整します。
LED エリア制御	切 / 弱 / 中 / 強	映像内容に応じてエリアごとにバックライトをコントロールし、メリハリの効いた鮮やかな映像を再現します。「切」に設定すると、エリア制御は働きません。映像が自然に見えないときは「切」にします。
色温度調節	する / しない	色温度調節機能のする / しないを選択します。「する」のときは、お好みに合わせて色温度を調節できます。

●カラーリミッター、色温度調節は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
● Deep Color は、HDMI1 ～ HDMI3 の各入力モードごとに設定できます。
●カラーリミッター、LED エリア制御、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。
●「センサーオート」「センサーオートｅ」時は、カラーリミッター、色温度調節の設定はできません。
● RGB 入力時は、3 次元 Y/C、シネマスキャン、Deep Color の設定はできません。
●ワイドモードが「節電小画面 1」、「節電小画面 2」の場合は、LED エリア制御の設定はできません。

映像設定（色温度調節）

映像設定項　目	◎または◎				内　容
R ドライブ	明るい部分の赤がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない		明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G ドライブ	明るい部分の緑がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない		
B ドライブ	明るい部分の青がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない		
R カットオフ	暗い部分の赤がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が赤っぽくなる		暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G カットオフ	暗い部分の緑がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が緑っぽくなる		
B カットオフ	暗い部分の青がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が青っぽくなる		

●色温度調節は色温度調節「する」のときに、お好みに合わせて色温度を調節することができます。
●色温度調節は選んだ色温度「高、高中、中、中低、低」のモード毎に調節できます。(「センサーオート」「センサーオートｅ」時は設定できません)
●「色温度調節」画面は、３／４ ページと４／４ ページの間に表示されます。

1 映像設定「4/4 ページ」

映像設定項目	◎	内　容
ピクセルマネージャー	切 / オート / 1 / 2 / 3 / 4 / 5	映像の解像感を高めることができます。 「オート」: 画面内の映像を自動的に判別して HD 映像はさらに美しく、SD 映像は HD 映像に近くなるように自動的に調整します。通常は「オート」でお使いください。 「1～5」: 解像感の効果を手動で設定できます。数値が大きくなるほど、解像感が高くなります。 「切」　: 映像の切り換わり時が自然に見えないときは「切」にします。
映像クリエーション	切 / フィルムシアター / なめらかシネマ / なめらか動画	「フィルムシアター」: 映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。 「なめらかシネマ」: 映画フィルム素材を自動的に検知して、補間処理によりなめらかで美しいフィルム映像を再現します。 「なめらか動画」: 補間処理により動画をなめらかに再現します。動きの早い映像もくっきり再現できます。映画フィルム素材の自動検出は「切」になります。 「切」: 映像の切り換わり時が自然に見えないときは「切」にします。
映像クリエーションレベル	弱 / 標準 / 強	映像をなめらかにする効果を調節します。 「フィルムシアター」、「切」時は、調節できません。
モスキートNR	切 / オート / 1 / 2 / 3	デジタル放送時の特有のモスキートノイズ（輪郭のまわりに現れるもやもやとしたノイズ）を軽減することができます。 「オート」: 通常は「オート」に設定します。 「1～3」: 効果を手動で設定できます。数字が大きくなるほどノイズは目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。
ブロックNR	切 / オート / 1 / 2 / 3	デジタル放送時の特有のブロックノイズ（モザイク状のノイズ）を軽減することができます。 「オート」: 通常は「オート」でお使いください。 「1～3」: 効果を手動で設定できます。数字が大きくなるほどノイズは目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。

- 各映像設定項目は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- 映像モードごとに設定することができます。
- HDMI PC 信号入力時は、映像クリエーション、映像クリエーションレベルの設定はできません。
- RGB 入力時は、設定できません。

2 設定が終了したら(決定)を押す

●他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。
●設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 (字幕/メニュー)を押して、メニューを消す

お知らせ

なめらかシネマ / フィルムシアターについて

●映像内容により不自然な映像に見える場合があります。
・映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。
・CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
・テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。
・ビデオ入力に外部機器を接続してご覧の場合､外部機器のメニューなどの画面表示が細かい横スジ状に見えたりする。
これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、「切」でご覧ください。
なお、ワイドモードの設定により、映像のシーンに効果の違いが出る場合があります。
また、映像のシーンによっては効果がない場合もあります。
●なめらかシネマモードでテレビを視聴中に、メニュー等の表示やメッセージ表示を行った場合、表示中は一時的になめらかシネマモードをオフして、フィルムシアターモードに切り換わります。

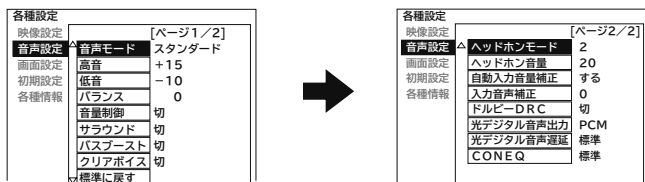
シネマスキャンについて

●毎秒 24 コマで再生する映画の均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを楽しめます。
映像内容により動きがカクカクして見える場合や、滑らかな動きのフィルム映像を楽しみたいときは、「シネマスキャン」を「切」にして、「映像クリエーション」の「なめらかシネマ」を選択してご覧ください。

音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、サラウンド、バスブースト、クリアボイスなどの設定ができます。

26 の操作で「各種設定」の「音声設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

音声設定「1/2 ページ」

音声設定 項目	（上下ボタン）		内容
音声モード	オート / スタンダード / ミュージック / シアター / スポーツ		映像内容に合わせて設定します。
高音	高音がおさえられる	高音が強調される	それぞれ－ 15 ～＋ 15 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される（－）	右スピーカーの音が強調される（＋）	－ 10 ～＋ 10 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
音量制御	強 / 中 / 弱 / 切		チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。コンテンツに合わせてお好みの設定にします。
サラウンド	入 / 切		音場を拡大することができます。お好みの設定にします。
バスブースト	入 / 切		低音を強調することができます。お好みの設定にします。
クリアボイス	入 / 切		音声の明瞭度を向上することができます。お好みの設定にします。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

音声設定「2/2 ページ」

音声設定 項目	（上下ボタン）		内容
ヘッドホンモード	1/2		「1」：ヘッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。 2 画面時は、選択した画面の音が出ます。 「2」：ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。 2 画面時は、右側の画面の音が出ます。
ヘッドホン音量	音量が小さくなる（最小 0）	音量が大きくなる（最大 60）	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。
自動入力音量補正	する / しない		「する」にすると、TV 視聴時と HDMI 入力の BD/DVD 視聴時の音量差を自動的に補正することができます。
入力音量補正	－ 20 ～ 0 ～ +20		外部機器間の音量レベルに差があるときに設定します。
ドルビー DRC	入 / 切		AV ネットワーク再生時にドルビーデジタルコンテンツを再生するときや AVCHD 再生時に設定できます。「入」にすると音のダイナミックレンジを圧縮することにより、小音量でも小さな音が聞こえやすくなります。
光デジタル音声出力	オート /PCM		光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「オート」：MPEG-2 AAC またはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」：MPEG-2 AAC およびドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
光デジタル音声遅延	標準 /0 ～ 15		光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する場合に映像信号に対して音声信号がずれているときに設定します。 「標準」：標準設定値です。（推奨） 「0 ～ 15」：「標準」で最適にならない場合に調節します。
CONEQ	標準／壁掛け／聴覚補助		スピーカーの音響パワー周波数特性などを補正することにより、最適な音響特性にします。視聴環境状況により、お好みで設定できます。 「標準」：通常の視聴に適した設定です。 「壁掛け」：テレビを壁にかけて使用するときに、最適な音質設定にします。 「聴覚補助」：会話などの人の声が聞きづらい人のために、人の声をより聞き取りやすくします。本機能は CONEQ HA Mode ™ 技術により実現しています。

2 設定が終了したら◎ / 決定を押す

他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返す。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

⚠注意 ヘッドホン使用時の注意

耳を刺激するような大音量で長時間続けてヘッドホンを使用すると、聴力が大きく損なわれる恐れがあります。

お知らせ

●高音、低音設定を上げている場合やバスブーストを入に設定している場合、音量が大きいと音声が歪む場合があります。その場合には設定を「切」にしてください。
●ヘッドホン使用時は、「ヘッドホンモード」、「ヘッドホン音量」以外の項目は、設定による効果は得られません。

メ モ

音声モードのお買い上げ時の設定について

●ミュージックは高音、低音を強調した設定になっており、音楽放送に適しています。
●シアターは迫力と広がり効果のある設定になっており、映画放送に適しています。
●スポーツは音場の広がり効果のある設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

●各音声モードについて、高音、低音、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスはお好みの音声に設定できます。
●「オート」設定時は、デジタル放送の放送内容または映像モードにより自動的に音声モードが選択されます。この時は、高音、低音、バランス、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスは設定できません。
●「オート」設定時は、自動的に音声モードが選択されますが、このとき一時的に音声にミュートがかかります。

音声設定の効果について

●**バスブースト：**低音を強調することにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などが向上します。
●**クリアボイス：**音声の明瞭度を向上することにより、ニュースなどの話し声が更に聞き取りやすくなります。

●光デジタル音声出力の設定について

ビデオ入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。

●入力音量補正の設定について

デジタル放送および各入力端子ごとに音量を微調することができます。

CONEQ™ 技術について

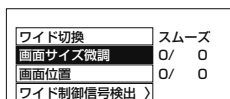
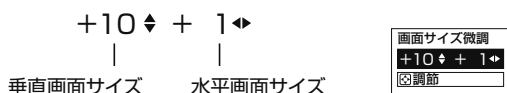
● CONEQ™ は、スピーカーからの音を面でとらえた「音響パワー」の周波数特性、タイムアライメント (音の到達時間)、位相を最適に補正し、広がりのある明瞭な音声を再生します。

ワイド画面を調節する

画面サイズの調節

画面の垂直サイズ、水平サイズを微調することができます。
映画などで上下に黒帯が残る場合や画面の両端に黒帯が見える場合などに、黒帯を少なくすることができます。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

26の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「画面サイズ微調」を選び、 / 決定を押す

2 でお好みのサイズに調節する

●画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

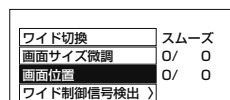
3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

画面位置の調節

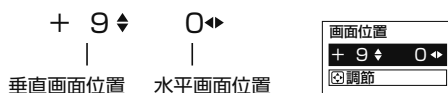
画面を上下左右に移動することができます。
「映画 1」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

26の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「画面位置」を選び、 / 決定を押す

2 でお好みの位置に調節する

で垂直画面位置が調節できます。
で水平画面位置が調節できます。

垂直画面位置調節の場合

垂直画面位置－ 5　　垂直画面位置 0　　垂直画面位置＋ 5

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

デジタル放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) の 1080i ハイビジョン放送やコンポーネント /HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p 信号を「スタンダード」「フル HD」「ズーム」のワイドモードでご覧になっているときは、垂直画面サイズを＋ 1 まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHS ビデオをご覧になる場合は、画面サイズを＋ 1 にします。この画面サイズ＋ 1 は、電源を切ると標準サイズに戻ります。

お知らせ

デジタル放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) の 1080i、720p 放送やコンポーネント /HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p、720p 信号をご覧になっているとき、ワイドモードが「フル HD」のときは、画面位置の調節はできません。

ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには

26の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

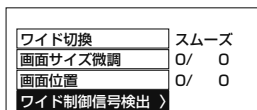
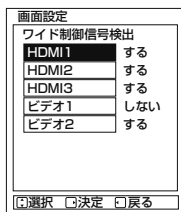
1 で「ワイド制御信号検出」を選び、／決定を押す

ワイド切換	スムーズ
画面サイズ微調	0/　0
画面位置	0/　0
ワイド制御信号検出 〉	

2 で設定したい項目を選び、／決定を押す

画面設定
ワイド制御信号検出

HDMI1	する
HDMI2	する
HDMI3	する
ビデオ1	しない
ビデオ2	する

選択　決定　戻る

設定項目		内　容
HDMI1	する / しない	「する」: 画面サイズの識別信号(ID-1、D4 端子、HDMI 端子)を検出すると画面サイズを自動的に切り換えます。 「しない」: 正しく動作しない場合は「しない」にします。
HDMI2	する / しない	
HDMI3	する / しない	
ビデオ 1	する / しない	
ビデオ 2	する / しない	

ワイド制御信号検出は、入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したら 予約メニュー を押して、メニューを消す

メ　モ

● **ID-1 について**
DVD などの 480i 信号映像に、アスペクト比制御情報 (ID-1) が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

● **D4 端子について**
コンポーネント入力端子 (ビデオ 1) から、D4 端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った 480i、480p 映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

● **HDMI 端子について**
HDMI(High Definition Multimedia Interface) または DVI(Digital Visual Interface) 信号のアスペクト比情報を検知すると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

RGB 入力の画面位置などを調節したいとき

1 入力切換を押して、「RGB」入力を選ぶ

画面に「RGB」の表示が出ます。

RGB

2

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する。

3 ◎で「RGB 入力設定」を選び、◎ / 決定を押す

各種設定
映像設定
音声設定
画面設定
初期設定
各種情報

受信設定 〉
通信設定 〉
外部機器接続設定 〉
RGB入力設定 〉
機能設定 〉
時刻設定 〉
設定の初期化 〉

4 ◎で設定したい項目を選び、◎ / ◎で設定する

設定項目	◎または◎	内　容
水平位置	－ 63 ～＋ 63	映像の中心を画面中央に合わせます。（※）
垂直位置	－ 31 ～＋ 31	映像の中心を画面中央に合わせます。（※）
クロック周波数	－ 31 ～＋ 31	縦方向の大きな縞が最小になるように調節します。
クロック位相	0 ～＋ 31	横方向の縞や、文字のにじみが最小となるように設定します。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び 決定 を押すと、水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相の設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
WXGA モード	切 /1280 x 768 /1360 x 768/1366 x 768	入力信号が WXGA の場合、PC（パソコン）の解像度に合わせて選択します。
信号レベル	－ 10 ～＋ 10	白つぶれが発生する場合は、「－」側に調節します。

※ PC（パソコン）の入力信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定範囲を超えると設定値は変わりますが、実際の画面位置などは変化しません。

5 設定が終了したらを 戻る を押す

6 字幕メニュー を押して、メニューを消す

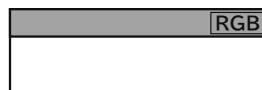
お知らせ

● RGB 入力設定は、RGB 入力端子に RGB 信号を入力した場合に設定できます。

RGB 入力の画面サイズを調節したいとき

1 入力切換 を押して、「RGB」入力を選ぶ

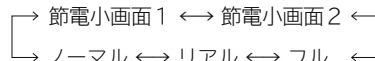
画面に「RGB」の表示が出ます。

RGB

2 字幕メニュー を押し、◎で「ワイド切換」を選び、◎ / 決定を押す

◎でワイドモードを選び、◎ / 決定を押す

フル		入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦・横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示します。
リアル		入力信号がモニター部の表示ドット数以下の場合、入力信号の 1 画素をモニターの 1 画素に対応させて表示します。
ノーマル		入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮、拡大処理して表示します。

ワイドモードは次のように切り換ります。

→ 節電小画面 1 ⟷ 節電小画面 2 ←
→ ノーマル ⟷ リアル ⟷ フル ←

節電小画面機能については、88 89 をご覧ください。

お知らせ

●リアルモードは、入力信号の解像度がパネルの解像度（画素数）より高い場合は選択できません。
●ノーマルモードは、XGA または WXGA モード時は選択できません。

消費電力を低減する

人の動きを検知して消費電力を低減する（人感節電センサー）

自動消画機能について

視聴中に人の動きを検知して、人がいなくなったり寝てしまったときなどに、自動的に節電モード（消画または輝度低減モード）にします。
●節電モードで再び人の動きを検知すると、通常画面に戻ります。
●節電モードで約 30 分経過すると、電源をスタンバイ状態にします。
● AVCHD 再生中、スライドショー再生中、いろいろな再生 119 (一時停止、0.8/1.3 倍速以外の早送り再生中、スロー再生、コマ送り) 中は、自動消画機能は動作しません。

再生連携機能について

録画番組を再生中に人の動きを検知して、人の動きがなくなったり寝てしまったときなど不在の状態が約 5 分以上続いたときに、自動的に再生ポイントを記録します。
●その後、再び人の動きを検知すると、再生ポイントに戻って再生することができます。
再生する場合は、確認メッセージに従い「する」を選んで 決定 を押します。
●節電モードで再び人の動きを検知すると、通常画面に戻り、確認メッセージを表示します。
●節電モードで約 30 分経過すると、再生を停止し電源をスタンバイ状態にします。
● 2 画面中、AV ネットワーク再生中は、再生連携機能は動作しません。

お知らせ

人感節電センサーについて
●人感節電センサーの検出範囲は、人感節電センサー窓 24 正面から約 6 m以内 (左右各約 45°、上下各約 17°以内) です。
●本機の設置場所や人の位置・状態により、人感節電センサーの検知できる範囲が変わります。
●人がいる場合でも、検出範囲により人がいないまたは寝てしまっていると判定することがあります。
●テレビ設置場所の温度などによって、人感節電センサーの検知範囲が変わることがあります。
●人感節電センサーに直射日光や風が当ると、人感節電センサー機能が正しく働かない場合があります。
●人感節電センサー窓 24 の前にものを置かないでください。人感節電センサー機能が正しく働かない場合があります。
●電源投入後、1 分間程度は、人感節電センサー機能が正しく働かないことがあります。
●人感節電センサーは、熱源の動きを検知するので、以下のように人がいても機能が正しく働かない場合があります。
感度設定 200 を「強」に設定すると改善される場合があります。
・動きが少ない状態が続く場合（静止している場合)。
・肌の露出が少ない場合（厚着、後ろを向いている場合)。
・室温が 30℃付近で、人の体温 (皮膚表面温度) との差が小さい場合。
●人感節電センサーは、熱源の動きを検知するので、以下のように人がいなくても機能が働いてしまう場合があります。
感度設定 200 を「弱」に設定すると改善される場合があります。
・カーテンや植物の葉などが風に揺れている場合。
・首振り式の扇風機や電気ヒータなどが動作している場合。
・犬や猫などの体温を持つペットが動いている場合。
・本体もしくは、人感節電センサー部分が振動で揺れている場合。
●以下の場合は、人がいなくても節電モードから通常状態に戻ります。
・視聴予約を実行するとき
・緊急警報放送を受信したとき 210

節電モードについて
●節電モード設定が「 輝度低減 」のときは、映像モード、明るさ設定、バックライト設定 190 により効果が少ない場合があります。

消費電力を低減する（つづき）

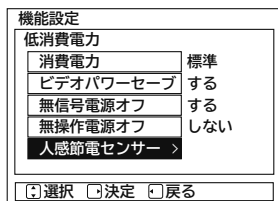
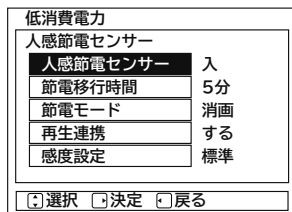
人感節電センサーを設定する

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「低消費電力」を選び、 / 決定を押す

で「人感節電センサー」を選び、 / 決定を押す

機能設定
低消費電力
消費電力 標準
ビデオパワーセーブ する
無信号電源オフ する
無操作電源オフ しない
人感節電センサー 〉
選択 決定 戻る

2 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

低消費電力
人感節電センサー
人感節電センサー 入
節電移行時間 5分
節電モード 消画
再生連携 する
感度設定 標準
選択 決定 戻る

設定項目	◎	内容
人感節電センサー	入 / 切	人感節電センサー機能の「入」、「切」を設定します。
節電移行時間	5 分 /10 分 /20 分 /30 分 /40 分 /50 分 /60 分	人の動きがなくなってから、消画または輝度低減を開始するまでの時間を設定します。
節電モード	消画 / 輝度低減	「消画」：人の動きがないときに画面を消灯します。 「輝度低減」：人の動きがないときに画面の明るさを低減します。
再生連携	する / しない	再生連携機能の「する」、「しない」を設定します。
感度設定	弱 / 標準 / 強	人感節電センサーの感度を調節します。

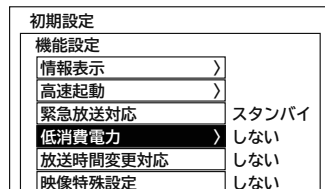
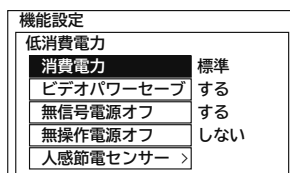
3 設定が終了したら / 決定を押す

4 字幕メニュー を押して、メニューを消す

その他の消費電力低減機能について

画面の明るさを抑えたり、リモコンの操作をしないときなどに電源を切ることもできます。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「低消費電力」を選び、 / 決定を押す

2 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

設 定 項 目	◎	内　容
消費電力	標準 / 低減 (弱) / 低減 (強)	明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。
ビデオパワーセーブ	する / しない	「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い状態が約 15 秒間続くと、パワーセーブシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。
無信号電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、放送受信中に無信号になったときに、約 10 分後に自動的に電源がスタンバイ状態になります。
無操作電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約 3 時間以上続いたときに、自動的に電源がスタンバイ状態になります。

3 設定が終了したら / 決定を押す

4 字幕メニュー を押して、メニューを消す

お知らせ

消費電力について

- 低減 (強) に設定しているときは、バックライトの調節はできません。
- 映像モード、明るさ設定、バックライト設定 190 により効果が少ない場合があります。
- 映像モードが「センサーオート」「センサーオート e」のときは、切り換えできません。

パワーセーブシステムについて

パワーセーブとは、HDMI/ ビデオ /RGB の入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。
パワーセーブ状態は、スタンバイ / 受像ランプで確認できます。

パワーセーブシステムは、HDMI/ ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブと RGB 入力信号を検知する PC パワーセーブがあります。

パワーセーブシステム	入　力	スタンバイ / 受像ランプ	テレビの状態	内　　容	
ビデオパワーセーブ	HDMI ビデオ 入力端子	緑色	オン状態	通常の HDMI/ ビデオ入力の画面が表示されています。	—
		橙色	パワーセーブ状態	HDMI/ ビデオ入力の信号が無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。	
PC パワーセーブ	RGB 入力端子	橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平 / 垂直周期信号のどちらか、または両方無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。	●入力切換ボタンで「ＲＧＢ」を選んでいるときに動作する機能です。 ●ＰＣパワーセーブ機能は、「ビデオパワーセーブ」の設定にかかわらず働きます。

メ　モ

電源の受像ランプが橙色に変わる前に、テレビの画面に「パワーセーブ」の表示が 5 秒間表示されます。

オフタイマーで自動的に電源を切る

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
おやすみのときなどにご利用ください。

1 字幕メニューを押す

2 ◎で「オフタイマー」を選び、決定を押す

3 ◎でお好みの時間を設定する

◎を押すごとに下図のように切り換わります。

切 /30 分 /60 分 / 90 分 /120 分

●オフタイマーの設定時間は 30 分間隔で最大 120 分までです。
●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

4 設定が終了したら◎ / 決定を押す

オフタイマーを確認・変更 / 解除したいとき

① 1・2 の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が 1 分間隔で確認できます。
②オフタイマーを変更 / 解除するときは、「変更 / 解除」を選択し、3の操作で設定時間変更または「切」に設定します。
③4の操作で画面表示を消します。

オフタイマー
動作まで
あと 25分
変更／解除
戻る
選択 決定

5 字幕メニューを押して、メニューを消す

6 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れてスタンバイ状態になります。

お知らせ

●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはスタンバイ状態になります。

番組検索（さがす）を設定する

おすすめ番組機能の初期設定について

お買い上げ時またはおすすめ履歴の初期化**204****を行ったときは、最初に初期設定画面が表示されます。**
はじめに、お好みの番組を３つまで登録することで、Wooo おすすめを開始します。

1 さがす を押す

「 番組をさがす 」画面が表示されます。

2 ◎で「Wooo おすすめ」を選び、◎ / 決定 を押す

おすすめ番組（Wooo おすすめ）の初期設定画面が表示されます。

● 赤 を押すと、登録した番組を削除できます。
●設定を変更する場合は登録されている番組タイトルを選び、決定 を押します。

3 ◎で「好きな番組 1」を選び、決定 を押す

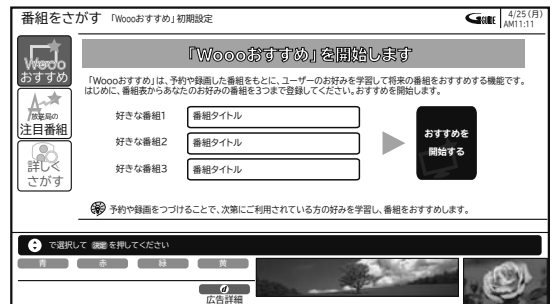
おすすめ番組表が表示されます。

4 ◎で、登録する番組を選び、決定 を押す

おすすめ番組（Wooo おすすめ）の設定画面に戻ります。

●おすすめ番組表では、地デジまたは BS 放送のみ選択できます。CS 放送は選択できません。

5 3 ～ 4 の手順で、お好みにより「好きな番組 2」または「好きな番組 3」を設定する

6 ◎で、「おすすめを開始する」を選び、決定 を押す

おすすめ番組検索を開始し、完了するとおすすめ番組一覧が表示されます。

お知らせ

●お買い上げ後、番組情報が十分に取得できていない場合や登録された番組によっては、おすすめ番組が表示されない場合がありますが故障ではありません。今後、予約登録や録画を続けていただくことで、ご利用の方のお好みに合った番組をおすすめするようになります。
●すでに予約登録や録画が行なわれている場合は、おすすめ履歴として反映されます。 204

番組検索（さがす）を設定する（つづき）

おすすめ番組機能の設定／確認をする

おすすめ番組の設定と学習状況を確認することができます。
変更した設定内容は、次回のおすすめ番組更新時に反映されます。おすすめ番組の更新は、1日に1回行なわれます。
更新時間は状況によって変更されます。

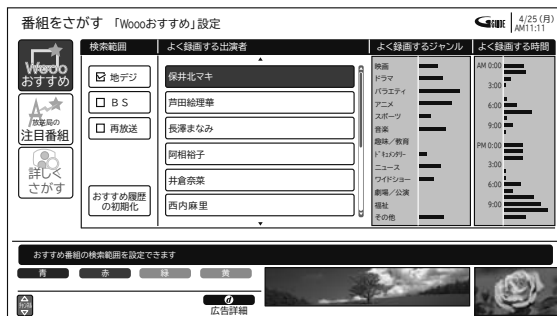
1 さがす を押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

2 ◎で「Wooo おすすめ」を選び、◎／決定 を押す

おすすめ番組画面が表示されます。

3 ◎で、おすすめ番組またはジャンルタブを選び、黄 を押す

おすすめ番組設定画面が表示されます。

4 おすすめ範囲を設定するには

◎でおすすめ番組の検索範囲を選び、決定 を押す

●複数の項目を設定できます
選択された項目は､チェックマーク☑が表示されます。
選択された項目を選んで 決定 を押すと、選択が解除されます。

●「再放送」を選択すると、再放送される番組を検索範囲として設定できます。

● CS 放送は、おすすめ番組として設定できません。

5 おすすめ履歴を初期化するには

いままで学習したおすすめ番組の履歴を初期化します。

① ◎で、「おすすめ履歴を初期化する」を選び、決定 を押す

確認画面が表示されます。

② 初期化する場合は、◎で「はい」を選び、決定 を押す

●初期化すると、おすすめ初期設定画面に戻ります。

6 よく録画する出演者を確認・修正する

「よく録画する出演者」欄に予約や録画されている番組の主な出演者が統計的に表示されます。

● 青 ：「詳しくさがす」の「出演者」検索に登録することができます。

● 赤 ：出演者を解除・再設定することができます。
・出演者を解除することで、その出演者が出演している番組をおすすめの対象からはずすことができます。
・解除された出演者は、再度 赤 を押すことで再設定することができます。
・出演者を削除することはできません。

●表示できる出演者数は、最大 48 名までです。

●出演者以外の情報が表示されることがあります。

7 よく録画するジャンルを確認するには

「よく録画するジャンル」欄に予約録画しているジャンルを統計的に表示します。

8 よく録画する時間を確認するには

「よく録画する時間」欄に予約録画している時間帯を統計的に表示します。

9 戻る を押す

おすすめ番組設定画面を終了します。

お好み検索を設定／変更する

番組検索の「お好み検索」を設定することができます。
G ガイド情報が未取得の場合は出演者は表示されません。G ガイド情報の取得はリモコンで電源を切っている間（スタンバイ状態）に自動的に行います。

1 さがすを押す

番組をさがす画面が表示されます。

2 で「詳しくさがす」－「新規お好み登録」を選び、 / 決定 を押す

新規お好み設定画面が表示されます。
設定を変更する場合は、登録されている「お好み検索」を選び、 黄 を押します。

●お好み検索の登録は、最大８個までです。

3 ジャンルを設定する

番組検索をするためのジャンル名を検索内容の欄に設定します。

① で、「ジャンル選択」を選び、 / 決定 を押す

ジャンル設定画面が表示されます。

② で、ジャンルを選び、 決定 を押す

検索条件にジャンルが追加されます。

- でメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
- ジャンルは最大７個まで設定できます。
- 終了する場合は、戻るを押します。

出演者を設定する

番組検索をするための出演者を検索内容の欄に設定します。

① で、「出演者選択」を選び、 / 決定 を押す

出演者設定画面が表示されます。

② で、「あ行～わ行」－「出演者」選び、 決定 を押す

検索条件に出演者が追加されます。

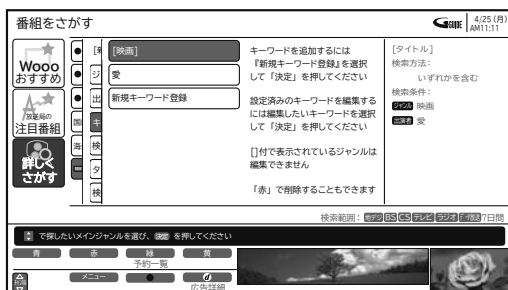
- 「あ行～わ行」は、リモコンの数字キーでも直接選択できます。同じボタンを続けて押すと、同じ行内を順番に表示します。
- G ガイド情報が未取得の場合は、登録できません。
- 出演者は最大７人まで設定できます。
- 終了する場合は、戻るを押します。

番組検索（さがす）を設定する（つづき）

キーワード入力／編集をする

番組検索をするためのキーワードを入力し、検索内容の欄に設定します。

① ◎で､｢キーワード入力/編集｣を選び､◎ / 決定 を押す

番組情報のキーワード選択画面が表示されます。

② ◎で、編集したいキーワードを選び、決定 を押す

- 新規にキーワードを作成するときは､｢新規キーワード登録｣を選択します。
- ジャンルで設定した項目は語句に [ ] が付きます。キーワードの編集はできません。
- 赤 を押すと､キーワード項目を削除できます。

③ キーワードを入力する

文字の入力については、「文字を入力する」 138 をご覧ください。

検索方法を設定する

検索内容に複数の内容（キーワード、ジャンルまたは出演者）が複数設定されている場合、すべての内容を含む検索を行うか、いずれかの内容を含む検索を行うかの検索方法を設定できます。

① ◎で、「検索方法設定」を選び、◎ / 決定 を押す

検索方法設定画面が表示されます。

② ◎で「すべてを含む」または「いずれかを含む」を選び、決定 を押す

・すべてを含む：設定されたキーワードまたはジャンルがすべて含まれている番組をさがしたい場合に設定します。
・いずれかを含む：設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかが含まれている番組をさがしたい場合に設定します。

- 終了する場合は、 戻る を押します。

タイトルを編集する

設定している「お好み検索」をタイトルを設定することができます。

① ◎で、「タイトル編集」を選び、◎ / 決定 を押す

タイトル編集画面が表示されます。

② タイトルを入力する

文字の入力については、「文字を入力する」 138 をご覧ください。

- 設定できる文字数は、全角で最大 10 文字です。

お好み検索を設定／変更する(つづき)

検索条件を削除する

検索内容に設定されている内容を削除します。

① (◎)で「検索条件削除」を選び、(◎) / (決定) を押す

検索条件削除選択画面が表示されます。

● (赤)ボタンで削除することもできます。

② (◎)で削除したい検索条件を選び、(決定) を押す

● 選択した項目の右側に「削除する」と表示されます。
● 複数削除するときは、同じことを繰り返します。

③ (◎)で「削除実行」を選び、(決定) を押す

●「削除する」と表示された項目が削除されます。
● 終了する場合は、(戻る)を押します。

4 (戻る) を押す

終了します。

検索範囲を設定する

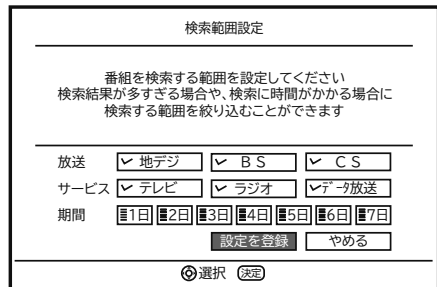
番組検索をするための検索範囲（放送、サービス、期間）を設定します。

1 (さがす) を押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

2 (◎)で「詳しくさがす」を選び、(◎) / (決定) を押す

3 (字幕/メニュー) を押し「検索範囲設定」を選び、(決定) を押す

検索範囲設定画面が表示されます。

4 (◎)で「放送」、「サービス」、「期間」の各項目を選び、(決定) を押す

5 (◎)で「設定を登録」を選び、(決定) を押す

● 設定を更新しないときは、「やめる」を選択します。
● 設定内容は、検索項目（ジャンル、出演者、キーワード、お好み検索）ごとに設定できます。

6 (戻る) を押す

終了します。

インターネット制限 / 視聴制限の設定

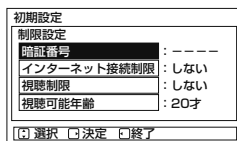
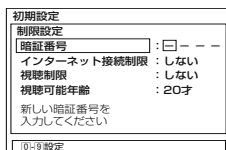
インターネット制限／視聴制限を設定する

インターネット制限または視聴制限（視聴可能年齢）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。
インターネット制限を「する」に設定すると、暗証番号を入力しないとインターネットに接続できません。
視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。
お買い上げ時は、インターネット制限および視聴制限は「しない」に設定されています。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する

1 ◎で「制限設定」を選び、◎ / 決定を押す

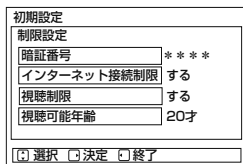
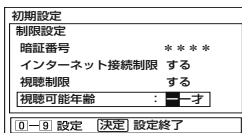
制限設定画面が表示されます。

2 ◎で「暗証番号」を選び、◎ / 決定を押す

3 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

- ●暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- ●暗証番号が登録されると、インターネット接続制限および「視聴制限」は「する」に設定されます。
- ●登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。

視聴制限設定をする場合

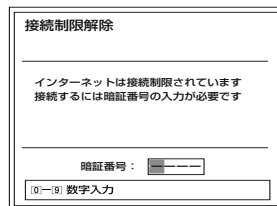
4 ◎で「視聴可能年齢」を選び、◎ / 決定を押す

5 数字ボタンで年齢を設定し、決定を押す

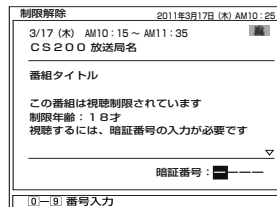
6 設定が終了したら◎ / 決定を押す

7 字幕/メニューを押して、メニューを消す

インターネット接続を制限しているとき

ネット/アクトビラを押してインターネットを接続する場合、接続制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、インターネット接続制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

お知らせ

視聴可能年齢について

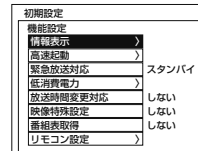
- ●視聴可能年齢は 4 ～ 20 まで 1 才単位に設定できます。（4 ～ 9 才は、はじめに 0 を押してください。）
- ●「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
- **●お買い上げ時は「20」に設定されています。**
- ●番号を入力している途中で修正するときは、◎を押して、修正したいところまで戻して行ってください。

放送時間変更対応、未読お知らせ表示などの設定

●予約した番組が実際に放送されるとき、登録した時間と異なる場合、放送に合わせて予約実行するかを設定できます。
●デジタル放送局からお知らせ 95 が着信すると画面下に「お知らせがあります」と表示されます。また、未読お知らせがあるときは、画面表示を押すと画面右下に「✉お知らせ有り」が表示されます。93 これらを表示しないようにすることができます。
● Wooonetポータルサイトまたは Wooonet各種サービスに新着情報があった場合に、メッセージを表示することができます。
●デジタル放送のチャンネル選局時に、番組タイトルを表示しないようにすることができます。
●デジタル放送のチャンネルアップ／ダウン選局時に、選局可能な前後のチャンネル情報を表示することができます。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で設定する項目を選び、 / 決定を押す

サブ設定項目 (※) がある場合は、 でサブ設定項目を選び、 / 決定を押す

設定項目			内　容
情報表示	番組タイトル表示※	する / しない	「する」　：デジタル放送のチャンネル選局時に番組タイトルを表示します。 「しない」：番組タイトル表示をしないようにするときに設定します。
	未読お知らせ表示※	する / しない	「する」　：状況に応じて「✉ お知らせ有り」や「お知らせがあります」を表示します。 「しない」：お知らせの未読表示をしたくないときに設定します。
	Wooonet 更新表示※	する / しない	「する」　：Wooonet に新着情報があった場合にメッセージを表示します。 「しない」：メッセージを表示しないときに設定します。
	アップダウン選局※	通常 / 複数チャンネル情報表示	「通常」：選局しているチャンネルの情報を表示します。 「複数ﾁｬﾝﾈﾙ情報表示」：選局しているチャンネルおよび選局可能な前後のチャンネルの情報を表示します。視聴したいチャンネルを簡単に選ぶことができます。
放送時間変更対応		する / しない	「する」　：実際に放送される時間に合わせて予約を実行します。視聴状況によっては、追従できない場合があります。 「しない」：予約登録された時間のまま予約を実行します。
映像特殊設定		しない / デモ１～５	店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。 「しない」　：通常モード 「デモ１～５」：デモモード デモ機能は、店頭展示用のために予告無く変更することがあります。
番組表取得		する / しない	「する」　：電源がスタンバイ状態のときに深夜に定期的に全番組の番組情報を取得します。取得中の消費電力は、約 20W となります。 「しない」：視聴中に番組情報を取得します。視聴または予約状況などにより全番組の情報を取得できない場合は、番組表の内容が表示されないことがあります。
リモコン設定	LED リモコン反応※	する / しない	「する」　：リモコンを操作すると、受像ランプが点滅します。正しくリモコン信号を受信できているか確認できます。 「しない」：点滅しないようにするときに設定します。
	リモコンコード設定※	リモコンコード 1/ リモコンコード 2	２台の Wooo を近くで使用したい場合に、混信しないようにリモコンコードを変更することができます。設定の詳細については、212をご覧ください。

2 設定が終了したら / 決定を押す

他の項目を設定するときは、手順 1、2をくり返します。

3 番組表/メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

放送時間変更対応について

● **3 時間を越える開始時刻延長には対応しません。**
●マニュアル予約は放送時間変更に対応しません。
●放送時間変更対応を「する」に設定した場合、録画実行中に放送時間が変更になり、他の予約が重なると重なった予約はキャンセルされます。(予約は実行されません。)
●放送時間の変更に追従できない場合があります。大切な番組を録画する際は、マニュアル予約にて時間に余裕を持たせて録画予約することをお勧めします。

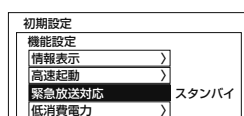
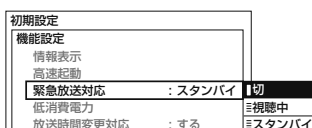
お知らせ表示について

●お知らせをご覧になるときは 95 を参照してください。
●既に未読お知らせがあるときに新たにメールが着信しても「お知らせがあります」は表示されません。
●**お買い上げ時は、「未読お知らせ表示」は「する」に設定されています。**

緊急警報放送を受信できるようにする

警戒宣言や津波警報が発令されたときなどに、災害警報を放送しているチャンネルに切り換えることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で「緊急放送対応」を選び、 / 決定を押す

2 で「視聴中」または「スタンバイ」を選ぶ

切	緊急警報放送を受信しないときは、「切」に設定します。
視聴中	警報宣言や津波警報が発令されたときなどに、緊急警報放送が行われていることを案内します。 その CH を選局するときは、「はい」を選択して決定ボタンを押します。 **お買い上げ時は、「視聴中」に設定されています。**
スタンバイ	電源がスタンバイ状態のときにも自動的に緊急警報放送を受信することができます。リモコンや本体操作のない状態が約 1 時間以上続くと、自動的に電源を「スタンバイ」状態にします。

3 設定が終了したら / 決定を押す

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

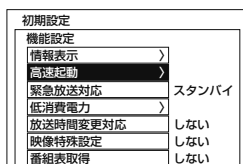
お知らせ

- 本機は、デジタル放送の緊急警報放送に対応しています。
（緊急地震速報や緊急警報の試験放送には対応していません。）
- スタンバイ時の録画中、ソフトウェア更新 223 実行中、外部入力視聴中、CS 放送視聴中、録画番組再生中、インターネット閲覧中は緊急警報放送は受信できません。
- 本機能は、視聴中のチャンネルで緊急警報放送が放送された場合に動作します。視聴していないチャンネルで緊急警報放送が放送された場合は動作しません。
- 緊急放送対応「スタンバイ」の場合
電源スタンバイ時は、地上デジタルの NHK 総合、BS 放送の BS103ch で緊急警報放送が放送された場合に動作します。消費電力は、約 20W になります。
- **本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、緊急警報放送は受信できません。リモコンの電源ボタンを押して電源を切ってください。**

すぐに操作できるようにする（高速起動）

本機では電源が切れている状態から操作がすぐにできるように設定することができます。
ご使用の時間帯に合わせて設定することにより、あまりご使用にならない時間帯では消費電力を低減することができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 ◎で「高速起動」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で時間帯を選択し、決定を押す

チェックマーク「✓」が設定されます。
解除する場合は、再度時間帯を選択して決定を押します。

□ ⇔ ☑
実行しない　実行する

機能設定
高速起動
全て選択　全てクリア

実行	時間帯（AM）	実行	時間帯（PM）
□	AM 0:00−AM 2:00	□	PM 0:00−PM 2:00
□	AM 2:00−AM 4:00	□	PM 2:00−PM 4:00
□	AM 4:00−AM 6:00	□	PM 4:00−PM 6:00
✓	AM 6:00−AM 8:00	✓	PM 6:00−PM 8:00
□	AM 8:00−AM10:00	✓	PM 8:00−PM10:00
□	AM10:00−PM 0:00	✓	PM10:00−AM 0:00

選択　決定 実行設定　戻る 設定終了

●すべてを選択するときは、「全て選択」を選んで決定を押します。
●すべてを非選択にするときは「全てクリア」を選んで決定を押します。

実行する	リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、電源が切れている状態からすばやく起動できるようになります。ただし、電源オフ時の消費電力は、約 20W になります。
実行しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、待機消費電力を少なく（待機時約 0.2W）します。

お買い上げ時はすべて「実行しない」に設定されています。

3 設定が終了したら戻るを押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

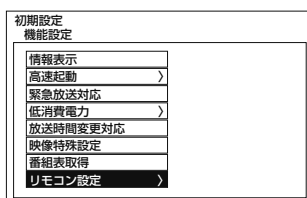
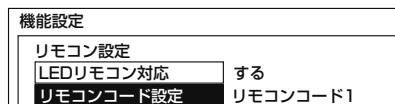
お知らせ

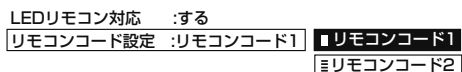
● BS・CS デジタル放送または、地上デジタル放送を受信しない場合は、時刻情報が取得できないために時間帯の設定は無効になります。「全て選択」で全時間帯を設定した場合は、常に高速起動が有効になります。
●本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、高速起動は働きません。

リモコンコードを変更する

２台の Wooo を近くで使用したい場合に、お互いに干渉する場合があります。このような場合は、リモコンコードを変更すると、他の Wooo リモコンからの干渉を防ぐことができます。
まず、本体のリモコンコードを変更し、次にリモコンのリモコンコードを変更してください。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で「リモコン設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「リモコンコード設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「リモコンコード 1」または「リモコンコード 2」を選び、 決定を押す

LEDリモコン対応　:する
リモコンコード設定　:リモコンコード1　リモコンコード1
リモコンコード2

リモコンコード 1 ／リモコンコード 2
お買い上げ時は「リモコンコード 1」に設定されています。

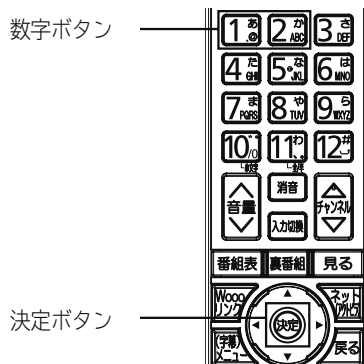
4 確認メッセージが表示されますので、「はい」を選び 決定 を押す

次のメッセージが表示されます。

本体の設定を変更しました
リモコン本体の設定を変更してください
決定 を押しながら 1 を３秒間押し続けてください

5 リモコンの決定を押しながら、数字ボタンを 3 秒以上押す

手順 3 で設定した本体のリモコンコードに合わせて数字ボタンを押してください。

・リモコンコード 1 ➡ 数字ボタン 1
・リモコンコード 2 ➡ 数字ボタン 2

● リモコンコードの切り換えが完了すると、リモコンの「放送切換ボタン（地デジ /BS(BS⁺)/CS」が約１秒間点灯します。

お知らせ

● 本体とリモコンのリモコンコードが合っていない場合は、リモコンによる操作ができません。
操作ができなくなった場合は、「電源ボタン」、「放送切換ボタン（地デジ /BS(BS⁺)/CS)」、「選局ボタン１～１２」などを約２秒以上押し続けることにより、設定を確認することができます。
リモコンコードが異なる場合は、次のようなメッセージが表示されますので、手順 5 に従って、リモコンコードを再設定してください。

リモコンコードが異なります
コード１に設定してください
決定 を押しながら 1 を押し続けてください

● お買い上げ時は、本体およびリモコンは「リモコンコード１」に設定されています。
● リモコン電池を交換した場合は、お買い上げ時の設定内容に戻ることがあります。このようなときは、手順 5 に従って、もう一度設定してください。

個別に設定したいとき

かんたんセットアップで基本的な設定は完了します。
さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

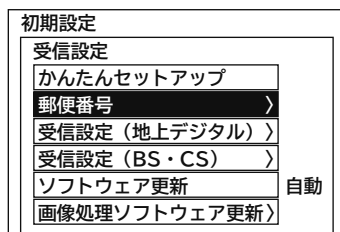
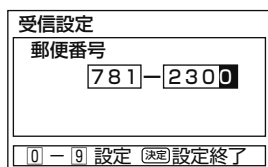
お住まいの地域に合わせて受信設定をする

郵便番号を設定する

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「郵便番号」を選び、◎ / 決定を押す

2 お住まいの地域の郵便番号（7 桁）を 1 ～ 10 で押し、決定を押す

3 字幕/メニューを押し、メニューを消す

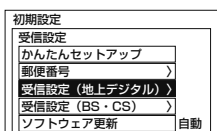
お知らせ

- ●郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」(10) を設定し、決定を押します。
- ●郵便番号を入力している途中で修正するときは、◎をくり返し押して、修正したいところまで戻してください。

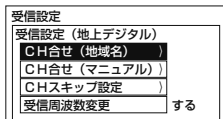
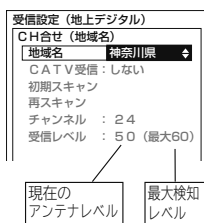
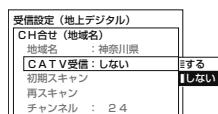
地上デジタル放送の受信設定

地域名によるチャンネルの合わせかた

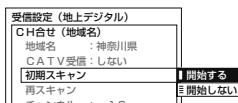
お住まいの地域で放送されているチャンネルを設定します。地上デジタル放送を受信するためには、初期スキャンが必要です。
引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。
新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行ってください。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1
◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す
◎で「受信設定(地上デジタル)」を選び、◎/決定を押す

2
◎で「CH 合せ(地域名)」を選び、◎/決定を押す

3
◎で「地域名」を選び、◎/決定を押す
◎でお住まいの地域を設定し、決定を押す

4
◎で「CATV 受信」を選び、◎/決定を押す
◎で設定し、◎/決定を押す

「しない」:UHF アンテナを接続しているときや CATV(ケーブルテレビ)で同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。
「す　る」:CATV(ケーブルテレビ)で周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。39

5
◎で「初期スキャン」を選び、◎/決定を押す
◎で「開始する」を選び、決定を押す

全チャンネルを自動でスキャンします。

6
字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- CH 合せ(地域名)は BS・CS デジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 受信レベルの数値の横に、受信状態を表すコードが表示されることがあります。
- 地上デジタル放送では、CH ボタン(1 ～ 12)の番号に対応した 3 桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この 3 桁のチャンネル番号が表示されます。1 つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この 3 桁のチャンネル番号の下 1 桁が異なります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ 3 桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう 1 桁番号が付加されています。(付加される番号を枝番といいます。)
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メ　モ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- **地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (地上デジタル)」画面から、「CH 合せ (地域名)」または「CH 合せ (マニュアル)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 45 以上です。**
- 受信レベルが 45 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信用アンテナの向きを調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いか等を確認してから、再度初期スキャンを行ってください。38
- **受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。**

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

〔地上デジタル放送地域名一覧表〕（2011 年 8 月現在）

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都 道 府 県	受信チャンネル 放 送 局 名											
北海道 (札幌)	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道 (函館)	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道 (旭川)	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道 (帯広)	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道 (釧路)	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道 (北見)	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道 (室蘭)	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田 朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ 21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	**受信チャンネル 放送局名**											
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ~テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ~テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ~テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大阪	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC 九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031 は、NHK 教育・北九州、NHK 総合・北九州が設定されることがあります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB 長崎 国際テレビ	051 NCC 長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKK 熊本放送	041 KKT くまもと県民	051 KAB 熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB 大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT 鹿児島 読売 TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB 琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

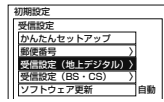
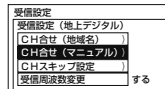
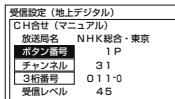
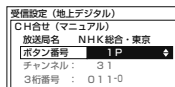
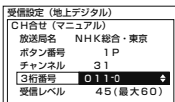
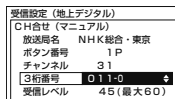
地上デジタル放送の受信設定（つづき）

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「CH 合せ (マニュアル)」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「ボタン番号」を選び、◎ / 決定を押す

4 ◎で登録を変えたいボタン番号を選び、◎ / 決定を押す

5 ◎で「チャンネル」または「3 桁番号」を選び、◎ / 決定を押す

6 ◎で登録したいチャンネルまたは 3 桁番号を選び、◎ / 決定を押す

- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネルまたは 3 桁番号を選ぶことができます。

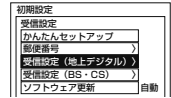
7 字幕/メニューを押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「CH スキップ設定」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で設定したいチャンネル（3 桁番号）を選び、◎ / 決定を押す

受信設定（地上デジタル）
CHスキップ設定

3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	しない
012-1	放送局名	しない
013	放送局名	しない
014	放送局名	しない
021	放送局名	しない
022	放送局名	しない
023	放送局名	しない
024	放送局名	しない

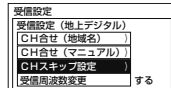
選択 決定 戻る スキップ範囲指定

4 ◎で設定し、◎ / 決定を押す

受信設定（地上デジタル）
CHスキップ設定

3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	：しない
012-1	放送局名	：しない
013	放送局名	：しない
014	放送局名	：しない
021	放送局名	：しない
022	放送局名	：しない
023	放送局名	：しない
024	放送局名	：しない

する
しない

設定 設定終了

5 字幕/メニューを押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを設定する場合 3 ・ 4 の操作をくり返す。

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。

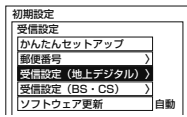
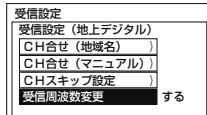
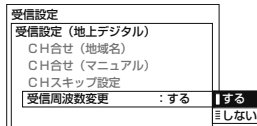
26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「受信周波数変更」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で設定し、◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

メ　モ
放送局から送信される周波数のみが変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

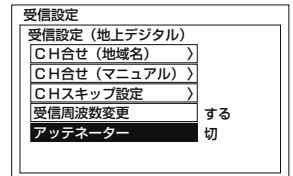
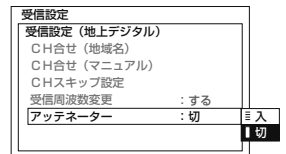
映像が不安定になるとき

地上デジタル放送で、UHF アンテナから入る電波が強すぎて、正常に受信できないような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「アッテネーター」を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

◎で「切」または「入」を選ぶ

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アッテネーターの設定について
アッテネーターの設定を「入」にすると、地上デジタル放送の受信レベルが低下することがあります。
受信レベルが 45 未満になる場合は、正常に受信できなくなる場合がありますので、アッテネーターの設定を「切」にして、ブースター等の出力レベルを調整してください。

BS・CS デジタル放送の受信設定

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

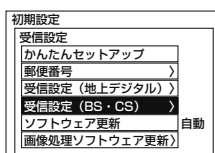
26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1

で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定 (BS・CS)」を選び、

 / 決定を押す

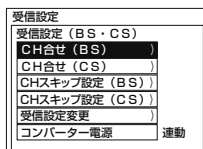
2

例：「CH 合せ（BS)」を選んだとき

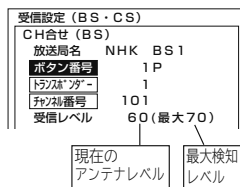
で「CH 合せ（BS)」を選び、

 / 決定を押す

CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ（CS)」を選びます。

3

で「ボタン番号」を選び、 / 決定を押す

で下記のボタン番号が選択できます。

・BS デジタル放送のとき
　1 ～ 12P, 1+P ～ 12+P
・CS デジタル放送のとき
　1P ～ 12P

4

で登録を変えたいボタン番号を選び、

 / 決定を押す

5

で「チャンネル番号」を選び、

 / 決定を押す

6

で登録したいチャンネルを選び、

 / 決定を押す

●設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
●すでに受信設定済みのチャンネル番号を選ぶことができます。

7

字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メ　モ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

● BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 50 以上ですが、BS・CS デジタル放送は天候の影響を受けやすく、天候悪化時に受信レベルが低下する場合があります。できるだけ安定して受信するためには、**晴天時で 50 台後半～ 60 前後を目安にしてください。**

●受信レベルが 50 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナの向き (仰角・方位角) を調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やアンテナの劣化が無いか等を確認してください。40

●**受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。**
アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

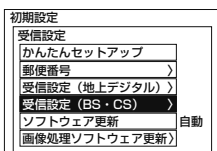
チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す

◎で「受信設定(BS･CS)」を選び、

◎/決定を押す

2 例:「CH スキップ設定(BS)」を選んだとき

◎で「CH スキップ設定 (BS)」を選び、

◎/決定を押す

CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「CH スキップ設定(CS)」を選びます。

3 ◎で設定したいチャンネルを選び、

◎/決定を押す

受信設定(BS・CS)
CHスキップ設定(BS)

チャンネル	放送局名	スキップ
101	放送局名	しない
102	放送局名	しない
103	放送局名	しない
141	放送局名	しない
142	放送局名	しない
143	放送局名	しない
151	放送局名	しない
152	放送局名	しない

4 ◎で設定し、◎/決定を押す

受信設定(BS・CS)
CHスキップ設定(BS)

チャンネル	放送局名	スキップ
101	放送局名	:しない (する / しない)
102	放送局名	:しない
103	放送局名	:しない
141	放送局名	:しない
142	放送局名	:しない
143	放送局名	:しない
151	放送局名	:しない
152	放送局名	:しない

※複数のチャンネルを設定する場合3・4の操作をくり返す。

5 字幕/メニューを押し、メニューを消す

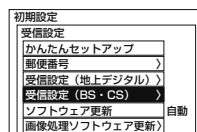
お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。

通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す

◎で「受信設定(BS･CS)」を選び、

◎/決定を押す

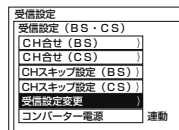
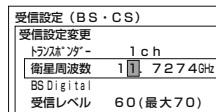
2 ◎で「受信設定変更」を選び、◎/決定を押す

受信設定
受信設定(BS・CS)
CH合せ(BS)
CH合せ(CS)
CHスキップ設定(BS)
CHスキップ設定(CS)
受信設定変更
コンバーター電源 連動

3 ◎で「衛星周波数」を選び、◎/決定を押す

4 設定する周波数を数字ボタンで押す

受信設定(BS・CS)
受信設定変更
トランスポンダー 1ch
衛星周波数 11.7274GHz
BS Digital
受信レベル 60(最大70)

5 設定が終了したら◎/決定を押す

6 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お守りください

受信設定について

衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定を押します。

◎で確認するトランスポンダーを選んでください。

確認が終わったら戻るを押します。

BS・CS デジタル放送の受信設定（つづき）

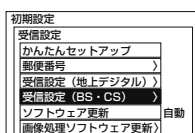
アンテナの設定を変更する

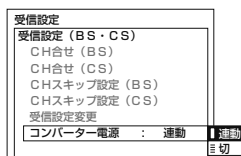
本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定（BS・CS）」を選び、

/ 決定を押す

2 で「コンバーター電源」を選び、 / 決定を押す

3 で設定し、 / 決定を押す

連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 字幕メニュー を押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

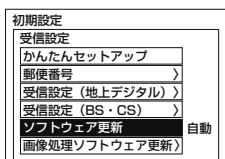
アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

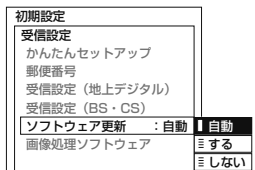
ソフトウェア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、BS・CS デジタル放送 / 地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1
で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「ソフトウェア更新」を選び、

 / 決定を押す

2
で設定し、 / 決定を押す

自動	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

3
字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。
- 本体の電源ボタンで電源を「切」にしていても、「自動」または「する」に設定しているときは、予定時刻に自動的にダウンロードを行います。
- ソフトウェア更新は電源を入れたときに行われます。電源を入れてから映像・音声が出るまでに１分程度の時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、リモコンや本体のすべてのボタン操作ができません。
- ソフトウェア更新中に電源プラグを抜いたり、本体の電源ボタンを５秒以上押さないでください。

画像処理ソフトウェアを更新する

画像処理ソフトウェア更新とは、画像処理制御プログラムを最新のプログラムに書き換える機能です。
ダウンロード機能の設定については、「ソフトウェア更新を設定する」223 をご覧ください。

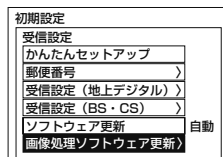
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1
で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

画像処理ソフトウェアの更新データがあるかを確認します。「画像処理ソフトウェア更新」が非表示またはグレー色で表示されている場合は、更新データはありません。

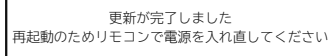
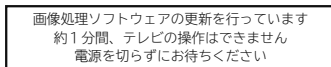
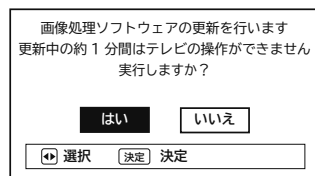
2
で「画像処理ソフトウェア更新」を選び、

 / 決定を押す

確認画面が表示されます。
「画像処理ソフトウェア更新」が非表示またはグレー色で表示されている場合は、更新データはありません。

3
で「はい」を選び、決定を押す

画像処理ソフトウェアの更新を開始します。

画像処理ソフトウェアの更新を行っています
約１分間、テレビの操作はできません
電源を切らずにお待ちください

更新が完了しました
再起動のためリモコンで電源を入れ直してください

- 画像処理ソフトウェア更新には約１分間かかります。
- 画像処理ソフトウェア更新中は、本体やリモコンのすべてのボタン操作ができません。
- 画像処理ソフトウェア更新後、再起動のためリモコンで電源を入れ直してください。

お知らせ

- 画像処理ソフトウェア更新中は、リモコンや本体の電源ボタンも動作しません。
- 画像処理ソフトウェア更新中に電源プラグを抜いたり、本体の電源ボタンを５秒以上押さないでください。
- 画像処理ソフトウェア更新を開始するとオフタイマーは解除されます。

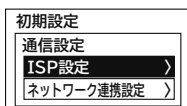
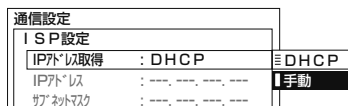
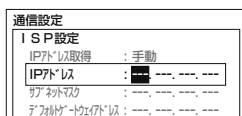
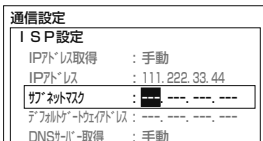
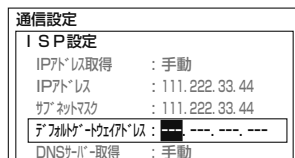
ISP（プロバイダー）を設定する

お買い上げ時は、IP アドレスを「DHCP」により自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが「DHCP」を用いて接続可能な場合は、この設定は不要です。通信が正しく行われないときや「DHCP」をオフで使用するときは、手動で設定することができます。

手動で設定するには

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す
で「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

初期設定
通信設定
ISP設定 〉
ネットワーク連携設定 〉

2 で「IP アドレス取得」を選び、
 / 決定を押す
で「手動」を選び、 / 決定を押す

3 で「IP アドレス」を選び、 / 決定を押す
数字ボタンで IP アドレスを設定し、
決定を押す

4 で「サブネットマスク」を選び、
 / 決定を押す
数字ボタンでサブネットマスクを設定し、
決定を押す

5 で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、 / 決定を押す
数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定を押す

6 IP アドレス取得「DHCP」の場合

で「DNS サーバー取得」を選び、
 / 決定を押す
で「手動」を選び、 / 決定を押す

● IP アドレス取得を「手動」に設定した場合、DNS サーバー取得は「手動」に設定されます。

次ページへつづく

お知らせ

● MAC アドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
● IP アドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定することはできません。
● IP アドレス取得が「手動」の場合は、DNS サーバー取得の設定は「手動」となり「自動」に変更することはできません。
●手動で、IP アドレスサブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
●手動で、DNS プライマリ、DNS セカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指示された値を設定してください。
● ISP 設定の変更には、少し時間がかかる場合があります。
● LAN ケーブルの抜き差しを実施すると ISP 設定値が工場出荷値に戻る場合があります。その場合は再度 ISP 設定を実施してください。

7 で「DNS プライマリ」を選び、
 / (決定)を押す
数字ボタンで DNS プライマリを設定し、
(決定)を押す

8 で「DNS セカンダリ」を選び、
 / (決定)を押す
数字ボタンで DNS セカンダリを設定し、
(決定)を押す

9 (字幕/メニュー)を押し、メニューを消す

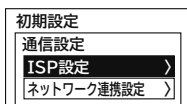
LAN 接続機器との接続確認をする

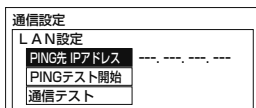
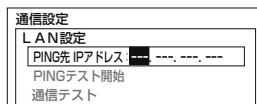
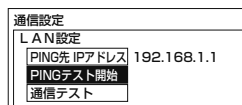
LAN 接続された機器の IP アドレスを指定することで接続確認をすることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

で「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

2 青 を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 で「PING 先 IP アドレス」を選び、 / 決定を押す

4 数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定を押す

5 で「PING テスト開始」を選び、決定を押す

- テストの結果、応答があれば「ＯＫ」、応答が無い場合は「ＮＧ」と表示されます。
- PING 先 IP アドレスが未設定の時はテスト開始できません。

6 字幕メニュー を押し、メニューを消す

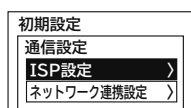
通信テストについて

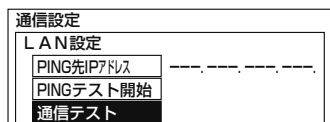
インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか 42 224 、インターネットに接続できるかを確認します。

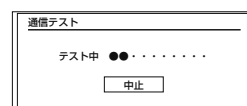
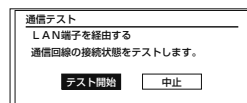
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「通信設定」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「ISP 設定」を選び、◎ / 決定を押す

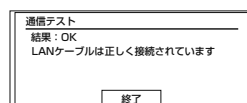
初期設定
通信設定
ISP設定 〉
ネットワーク連携設定 〉

2 青を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 ◎で「通信テスト」を選び、◎ / 決定を押す

4 ◎で「テスト開始」を選び、決定を押す

通信テストが始まります。

通信テストを途中でやめるときは、決定を押してください。

5 通信テスト終了後、決定を押す

通信テストが正しく終了した場合は、放送画面に戻ります。

エラーメッセージが表示されたときは、「メッセージ表示一覧」258 をご覧ください。

お知らせ

- LAN 接続中に LAN 設定を変更すると、LAN 回線が切断されます。その場合はもう一度通信テストを行ってください。
- ネットワーク環境により、通信テスト終了まで時間がかかることがあります。

下記の場合は通信テストを実行できません。

- インターネットを閲覧中 149
- ストリーミング再生中 161
- AV ネットワーク接続中 174

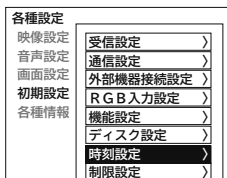
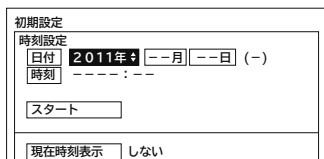
時刻を設定する

BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合に設定します。
BS・CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、日付、時刻の設定をする必要はありません。
画面に現在時刻を表示することもできます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「時刻設定」を選び、 / 決定を押す

2 日付を設定

で「日付」を選び、 / 決定を押す

変更または設定したい個所を で選び、

で設定する

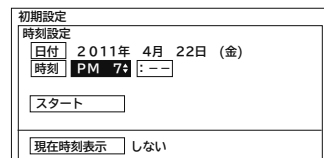
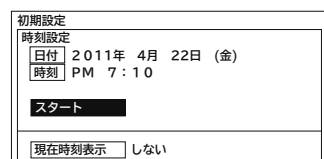
「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

3 時刻を設定

で「時刻」を選び、 / 決定を押す

変更または設定したい個所を で選び、

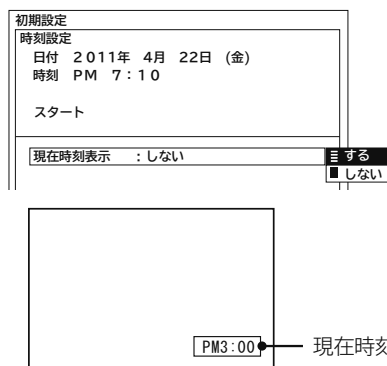
で設定する

4 で「スタート」を選び、決定を押す

- 決定を押すと時計がスタートします。
  時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行ってください。
- 時計スタート後、「スタート」が選ばれたままの状態では「操作できません」と表示されます。再度「スタート」を行う場合は「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、決定を押してください。

5 画面に現在時刻を表示したいとき

で「現在時刻表示」を選び、

 / 決定を押す

で「する」を選び、決定を押す

- 時刻表示は、テレビ放送または外部入力の映像を視聴しているときに表示します。2画面時は表示されません。
- 他の画面表示が表示されているときは、一時的に表示オフになります。

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

時刻設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で時刻を設定することはできません。
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。時刻設定が未設定になります。また、アクトビラに接続する場合は、時計が正しく合っていることを確認してください。
- **予約設定を行っているときに、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、録画 / 予約ランプ（橙色）が点滅します。**

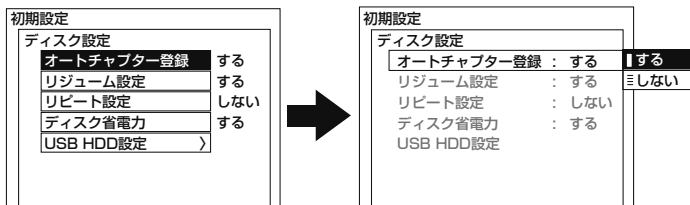
USB HDD/ カセット HDD を設定する

いいとこジャンプ機能を使用するときや録画番組の再生方法を設定したり、ディスクの消費電力を低減する場合に設定します。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「ディスク設定」を選び、 / 決定を押す

「ディスク設定」の画面が表示されます。

2 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、で設定する

ディスク設定 項　目		内　容
オート チャプター登録	する / しない	いいとこジャンプ 116を使用する場合に「する」を選択します。
リジューム設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再び再生したいときは「する」を選択します。
リピート設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。
ディスク省電力	する / しない	消費電力を低減するときは「する」を選択します。

3 設定が終了したら / 決定を押す

●他の項目を設定するときは、手順 1・2 をくり返す。

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

ディスク省電力設定について

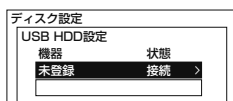
「する」に設定すると、録画 / 再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。
ただし USB HDD/ カセット HDD の起動時間が遅くなることがあります。

USB HDD/ カセット HDD を設定する（つづき）

重要 USB HDD の「登録」「 登録削除 」を行うと、録画内容がすべて消去されます。

USB HDD/ カセット HDD を登録する

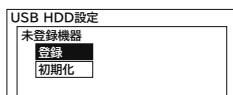
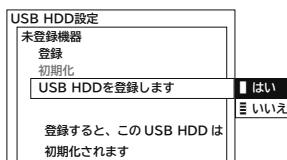
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で登録します。

1 ○で「ディスク設定」を選び、

○ / 決定を押す

○で「USB HDD 設定」を選び、

○ / 決定を押す

2 ○で登録する機器を選び、○ / 決定を押す

3 ○で「 登録 」を選び、○ / 決定を押す

4 ○で「 はい 」を選び、決定を押す

5 確認メッセージが表示されますので、

○で「 はい 」を選び、決定を押す

次のメッセージが表示されます。

USB HDD を初期化中です しばらくお待ちください

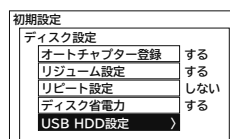
USB HDD を登録しました

お知らせ

- USB HDD を登録する場合は、USB HDD は初期化されます。
- 初期化済みのカセット HDD を登録する場合は、カセット HDD は初期化されません。

USB HDD/ カセット HDD の登録を削除する

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で登録を削除します。

1 ○で「ディスク設定」を選び、

○ / 決定を押す

○で「USB HDD 設定」を選び、

○ / 決定を押す

2 ○で登録を削除する機器を選び、

○ / 決定を押す

3 ○で「 登録削除 」を選び、○ / 決定を押す

4 ○で「 はい 」を選び、決定を押す

5 確認メッセージが表示されますので、

○で「 はい 」を選び、決定を押す

登録が削除されます。

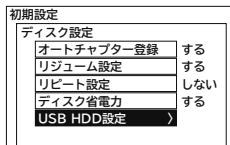
お知らせ

- USB HDD を登録削除すると、録画した番組が再生できなくなります。録画した番組を確認してから登録削除してください。同じ USB HDD を再登録する場合も USB HDD は初期化されます。
- カセット HDD を登録削除し、再登録する場合は、カセット HDD は初期化されず、録画した番組を再生できます。

重要 USB HDD/カセットHDDの「初期化」を行うと、録画内容がすべて消去されます。

USB HDD/ カセット HDD を初期化する

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で USB HDD/ カセット HDD を初期化します。

1 ◎で「ディスク設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「USB HDD 設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で初期化する USB HDD を選び、◎ / 決定を押す

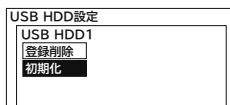
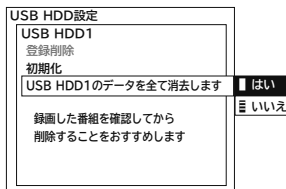
3 ◎で「 初期化 」を選び、◎ / 決定を押す

4 ◎で「 はい 」を選び、決定を押す

5 確認メッセージが表示されますので、◎で「 はい 」を選び、決定を押す

次のメッセージが表示されます。

USB HDD を初期化中です
しばらくお待ちください

USB HDD の初期化が終了しました

お知らせ

USB HDD/ カセット HDD の初期化について

- USB HDD/ カセット HDD の初期化をすると録画内容が全て消去されます。
- 削除ロックした番組も消去されますのでご注意ください。
- USB HDD/ カセット HDD の初期化中は、USB HDD/ カセット HDD の操作ができません。
- USB HDD/ カセット HDD 初期化中に本機の電源プラグを抜いたり、USB HDD の電源を切ったり、ケーブルを抜かないでください。

インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき

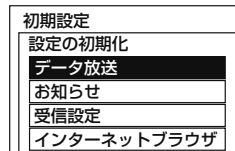
本機を他人に譲渡したり､廃棄するときは､アクトビラやWooonetのサイト内容の登録を削除した後に個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

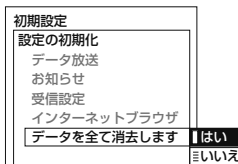
重要

インターネットの初期化を実施すると、本機の中に保存されているアクトビラの情報が初期化されます。アクトビラの情報が初期化されることにより、ご購入済みで、まだ視聴可能なコンテンツが視聴できなくなります。
なお、インターネットの初期化を実施すると、次回アクトビラをご利用になる際に、再度アクトビラ初期登録を実施する必要があります。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、
次の操作で設定を行います。

1 で「設定の初期化」を選び、 / 決定を押す

2 で初期化する項目を選び、 / 決定を押す

データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。 データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたポイント情報も消去されます。
お知らせ	お客様宛てに送信されたメールを消去します。 メールの内容によっては消去されない場合があります。
受信設定	各種設定の「初期設定」に含まれているデジタル放送関連の設定、ISP 設定 224 、制限設定 208 、認証コード 170、サーバー名設定 171、および連携機器設定 172 をお買い上げ時の状態に戻します。
インターネットブラウザ	ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 で「はい」を選び、決定を押す

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、
決定を押すと情報が消去されます。

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。
  - ・入力履歴のすべて削除 152
  - ・表示履歴のすべて削除 154
  - ・Cookie のすべて削除 157
  - ・キャッシュ設定でキャッシュをすべて削除 157
- AV ネットワークサーバー動作中に受信設定の初期化を行った場合、サーバー機能は停止します。

困ったときは

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

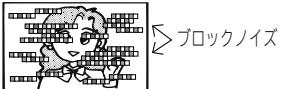
⚠ 警告
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

⚠ 注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

全般について

このようなときは…		よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない 音も出ない	スタンバイランプが消えている場合	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。 ③本体の電源ボタンで電源を「切」にしている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。 ③本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。	47 49
	受像ランプが橙色の場合	ビデオ入力またはRGB入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	201
	受像ランプが緑色の場合	選択した入力端子に何も接続されていない。	入力切換ボタンで、機器が接続されている入力端子を選択してください。	57～65 142 143
	受像ランプが緑色(点滅)の場合	ソフトウェア更新で制御プログラムの書き換えが行われている。	ソフトウェア更新が行われている場合、電源を入れてから映像・音声が出るまでに1分程度の時間がかかることがあります。	223
映像が出ない（音は出る）		①選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。） ②人感節電センサー機能が「入」、節電モードが「消画」に設定されている。	①選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。 ②人感節電センサーの設定を確認してください。	― 200
突然画面が暗くなり、元の明るさに戻らない		人感節電センサー機能が「入」、節電モードが「輝度低減」に設定されている。	人感節電センサーの前に物が置かれていたり、室内の温度が高いなど、人感節電センサーが影響を受けていないか確認してください。	200
音が出ない（映像は出る）		①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。 ③ヘッドホンプラグが差し込まれている。（ヘッドホンモード「1」のとき） ④選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。）	①音量ボタン(∧)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。 ③ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。 ④選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	76 93 194
リモコンでテレビが操作できない		①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③本体の電源ボタンで電源を切っている。（スタンバイ／受信ランプが消灯している） ④本体とリモコンのリモコンコードが合っていない ※リモコンが正常に受信できているときは、受像ランプが点滅します。209	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③本体の電源ボタンを押し、電源を入れてください。 ④本体とリモコンのリモコンコード設定が同じになるようにしてください。	37 37 49 212

全般について（つづき）

このようなときは…		よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
勝手に電源が切れる	スタンバイ / 受像ランプが橙色 (常時点灯) の場合	ビデオ入力または RGB 入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	201
	スタンバイ / 受像ランプが赤色 (常時点灯) の場合	①無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。 ②人感節電センサー機能が「入」、節電モードが「消画」に設定されている。	①低消費電力機能の設定を確認してください。 ②人感節電センサーの設定を確認してください。	200
赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホーンにノイズが入ったり音が聞こえない		赤外線通信機器は通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありません。		—
ラジオに雑音がはいる		近くでラジオを使用しますと、雑音がはいる場合があります。テレビより十分に離してご使用ください。		—
電源が「スタンバイ」または「切」の状態で、突然「カチッ」「ヒューン」と音がする。		本機では、電源が「スタンバイ」または「切」の状態でも下記の場合に、本体内部のスイッチを自動で入れたり切ったりします。このとき、「カチッ」というスイッチ音がしたり、接続している USB HDD/ カセット HDD から「ヒューン」という起動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。 ●高速起動を設定しているとき 211 ●ダウンロードしているとき 223 ●有料放送の契約状況などの情報を取得するとき ●番組情報を取得するとき ●予約録画の開始時刻が 6 分以内にあるとき ●時刻を自動的に修正するとき		—
テレビから「ジー」と音がする		ご使用中に、パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 テレビと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、テレビを背面の壁と十分に離して設置してください。		—
テレビの上部および背面が熱い		テレビは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありません。		—
テレビの表面温度が高い		液晶テレビは液晶パネルに内蔵されたバックライトを点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		—
画面上に周囲と異なる点（※）がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など		液晶テレビは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		—
映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする		テレビの省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分（白）が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		—
「ピシッ」と音がする		冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		—
テレビを軽く揺するとスタンドから「カチカチ」音がする		スタンド内部の回転機構には、動作を円滑にするための隙間が設けてあります。そのため、軽く揺すると音がしますが故障ではありません。		—
映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える		静止画（画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。		—

故障かな？と思ったら（つづき）

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
テレビの電源を入れたあと、約1分間くらいリモコン操作を受け付けにくい	ハードディスク(USB HDD/カセットHDD)の準備中のために、メニュー表示などのリモコン操作が受け付けにくい場合がありますが、故障ではありません。		―
テレビの電源を入れたあと、約1分くらいの間に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出る ブロックノイズ	ハードディスク（USB HDD/カセットHDD）の準備中のために、画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）がまれに出る場合がありますが、故障ではありません。		―
●映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。 ● CMやアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。 ●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。	これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、映像クリエーションを「切」でご覧ください。		193
電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる	①電源を入れてから、映像・音声が出るまでに15秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。 本機には高精度のデジタル信号処理回路が搭載されており、この回路の動作安定処理に要する時間です。 ②ソフトウェア更新が行われる場合、電源を入れてから映像・音声が出るまでに1分程度の時間がかかることがあります。		― 223
映像設定の操作ができない	メニューの「映像特殊設定」を「しない」に設定してください。		209
すべての操作を受け付けない	本体の電源ボタンを5秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		24

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
（地上デジタル放送のとき） **●映像や音声が出ない、または時々出なくなる** **●映像が時々静止する** **●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする** ブロックノイズ	①UHFアンテナの向きがずれている。 ②UHFアンテナが地上デジタル放送に対応していない。（特定チャンネル対応の場合など） ③●ブースターの調整が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。 ④UHFアンテナから入る電波が強すぎる。	①「CH合せ（地域名）」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応するUHFアンテナを使用してください。 ③ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ④メニューの「アッテネーター」を「入」に設定すると改善される場合があります。	215 38 — 219
	ケーブルテレビを利用してCATVパススルー方式でご覧になる場合、「CH合せ（地域名）」のメニューで「CATV受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		215
（地上デジタル放送のとき） **地上デジタル放送が受信できない**	①地上デジタル放送の受信設定をしていない。 ②B-CASカードが正しく挿入されていない。	①地上デジタル放送の受信設定をしてください。 ②B-CASカードを正しく挿入してください。	215 41
	ケーブルテレビを利用してCATVパススルー方式でご覧になる場合、「CH合せ（地域名）」のメニューで「CATV受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		215
（地上デジタル放送のとき） **視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない**	①設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。 ②深夜に予約録画を実行している、または深夜に電源プラグを抜いている。	①地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。 ②地上デジタル放送の電子番組情報を深夜1：30に自動的に取得します。この時間に予約録画を実行したり電源プラグを抜いている場合や本体の電源ボタンで電源を「切」にしていると情報を取得できません。	79 209

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
(BS､110度CSデジタル放送のとき) ●**映像や音声が出ない、または時々出なくなる** ●**映像が時々静止する** ●**画面に四角のノイズ (ブロックノイズ) が出たり、途切れたりする** ブロックノイズ	① BS/CS アンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」でアンテナ入力レベルが最大になる角度に BS/CS アンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	220
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **110 度 CS デジタル放送が受信できない**	①アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない。 アンテナ線やブースター、分配器が 110 度 CS デジタル放送に対応していない。 ② B-CAS カードが正しく挿入されていない。	①アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110 度 CS デジタル放送に対応したものを使用してください。 ② B-CAS カードを正しく挿入してください。	40 41
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる**	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良い BS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	40
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **急に画質や音質が少し悪くなった**	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	—
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **有料放送の視聴ができない**	① B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。	① B-CAS カードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行ってください。	41 266 267

デジタル放送のとき（つづき）

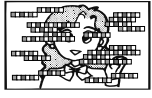
このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
予約が実行されない	①録画開始時刻に停電等で AC 電源が切になった。	①録画予約した後に電源を切る場合は、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切ってください。	105
	②予約録画実行時に USB HDD/ カセット HDD の残量がなかった。	②録画予約を行う場合は、事前に残量を確認してください。	98
字幕が出ない	①字幕のある番組を選局していない。	①番組説明に「字幕あり」と表示されている番組を視聴してください。	87
	②字幕設定が「切」になっている。	②字幕設定を「入」にしてください。	94
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない ●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		24
注目番組が表示されない	①本体の電源ボタンで電源を切ると、G ガイドデータの更新ができなくなります。	①リモコンで電源を切ってください。	83
	②本体のかんたんセットアップ後、リモコンで電源を切っている間 (スタンバイ状態) に自動的に G ガイドホスト局を探して G ガイドデータをダウンロードします。これが完了するまでは注目番組の表示ができません。	②かんたんセットアップ後、半日～ 1 日程度お待ちください。	
	③ G ガイドデータの更新は、リモコンで電源を切っている間 (スタンバイ状態) に自動的に行います。これには約 1 時間の空き時間が必要です。予約録画が繰り返し行われるような場合は、G ガイドデータの更新ができなくなり注目番組が表示できなくなることがあります。	③録画予約の回数を減らしてください。	
リモコンのチャンネルボタンを押して選局すると、違う放送（地デジ、BS、CS）が選局される	番組表を表示中に放送切換ボタンで表示する放送の切り換えを行ったあと、番組表を閉じて、リモコンのチャンネルボタンで選局を行った場合、選局対象の放送が切り換わっている。	リモコンのチャンネルボタンを押したとき、放送切換ボタンの地デジ、BS、BS +、CS のどのボタンが赤く点灯（約３秒間）しているか、ご確認ください。 選局したい放送でない放送切換ボタンが点灯する場合は、選局する前に放送切換ボタンでご希望の放送に切り換えたあと、選局操作を行ってください。	76

故障かな？と思ったら（つづき）

HDMI 入力のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない、乱れる	① HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 ③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。 ④接続機器の設定を対応信号にしてください。		58
Wooo リンクが動作しない、正しく動作しない	① Wooo リンク対応機器を接続してください。 ② Wooo リンク設定を確認してください。 ③ Wooo リンク対応機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合は、正しく動作しないことがあります。Wooo リンク設定を再設定してください。 ④ Wooo リンク対応機器側の設定を確認してください。（詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください） ⑤ HDMI 規格に適合したケーブルを使用してください。1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。ARC 機能を使用する場合は、ARC 対応品をご使用ください。		59 72 72 — 59

USB HDD/ カセット HDD 操作のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
録画ができない	① USB HDD/ カセット HDD の空き容量が足りない。 ②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。 ③録画が禁止された番組を録画しようとした。 ④ラジオ放送またはデータ放送の番組を録画しようとした。 ⑤ HDD アクセス中に電源プラグを抜いた。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②不要な録画済み番組を消去してください。 ③録画が禁止されている番組は録画できません。 ④ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。 ⑤録画済の番組は全て消去されますが、「USB HDD/ カセット HDD 初期化」を行ってから動作を確認してください。	132 133 132 133 99 99 231
録画が途中で止まる	① USB HDD/ カセット HDD の空き容量が足りない。 ②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。 ③途中から、録画が禁止された番組に切り替わった。 ④録画中に電源プラグ抜けや停電があった。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②不要な録画済み番組を消去してください。 ③録画が禁止されている番組は録画できません。	132 133 132 133 99
録画予約登録ができない	① USB HDD/ カセット HDD の空き容量が足りない。 ②未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとした。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②未契約の番組や録画が禁止されている番組は録画できません。	132 133 99
再生できない	録画時の異常などにより、正常録画されてなかった番組を再生しようとした。	正常に録画できなかった番組は再生できません。	99
ダビングできない	① AV ネットワーク接続機器の電源が入っていない。 ② AV ネットワーク接続機器がダビング対応機器でない。	① AV ネットワーク接続機器の電源を入れてください。 ② AV ネットワークダビング対応機器をご使用ください。	― 128

故障かな？と思ったら（つづき）

USB HDD/ カセット HDD 操作のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出るときがある ブロックノイズ	以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。 ●元の映像にブロックノイズがある場合 ●天候などにより、受信環境が悪化した場合 ●画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ● USB HDD/ カセット HDD の物理エラーによる場合 (録画モードや録画内容によらず、大量にブロックノイズが発生する場合は、USB HDD/ カセット HDD の故障の場合があります。そのような場合は、USB HDD/ カセット HDD の取扱説明書に記載のお問い合わせ先までご相談ください。)		—
録画済みの番組を消去できない	削除ロックされている録画済み番組を消去しようとした。	削除ロックされている録画済み番組を削除する場合は、削除ロックを解除してから消去してください。	132
全番組削除ができない	①全番組削除操作をしたが、削除ロックされている録画済み番組が残っている。 ②全番組削除の項目がグレー文字になっていて操作できない。	①録画番組一覧表示などで確認し、削除ロックされている録画済み番組がある場合は、削除ロックを解除してから全番組削除を実行してください。 ② 15 分以内に始まる予約録画の登録がある場合は、全番組削除はできません。予約が終了してから削除してください。または、番組単位で削除してください。	132 133
録画した番組が消えた、または何も録画されていない	①予約登録が更新録画となっていた。 ②予約録画実行時、受信障害や放送休止（放送録画の場合）になっていた。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	①消去したくない番組は、削除ロックしてください。 または更新録画を解除してから録画してください。 ②正常に受信できない場合や休止中で放送されていない場合は録画できません。放送状況を確認してみてください。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたりすることがあります。 **※消えた番組は補償されません。**	132 104 — 22
録画した番組が全て消えた	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたり、録画や再生ができなくなることがあります。 **※消えた番組は補償されません。**	22
メニュー、番組表、見る一覧などの画面表示動作が遅いときがある	録画中などでテレビの内部処理が一時的に重くなっている場合に、画面表示の動作が遅くなることがありますが、故障ではありません。		99

RGB 入力のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
RGB 入力のとき音が出ない	PC(RGB) の音声信号コードが異なる入力端子に接続されている。	PC(RGB) のアナログ音声信号をビデオ 1 音声入力端子に接続してください。	65
画面の映像が斜めに流れる	パソコンの出力信号が切り換ったときやパソコンの機器を入れ替えたときなどに起こることがあります。	メニューの「クロック周波数」と「クロック位相」を調節します。	198
フル表示画面で粗い縦縞が見える		メニューの「クロック周波数」を調節します。	198
画像の一部が欠ける	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の対応信号と合っていない。	①入力信号が WXGA のときは、WXGA モードを選択します。 ②入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	198 66
画面全体に文字列を表示すると、画面縦列の文字がにじんで表示される	パソコンの出力信号が切り換ったときやパソコンの機器を入れ替えたときなどに起ることがあります。	メニューの「クロック周波数」を調節します。	198
画面全体に文字列を表示すると画面全体の文字がにじんで表示される		最もくっきり見えるように メニューの「クロック位相」を調節します。	198
細かい模様を表示させたときに画面がちらついたり、暗くなる		①フリッカが見えなくなるようにメニューの「クロック位相」を調節します。 ②①で直らない場合は、メニューの「ディテール」を「切」にしてみてください。	198 191
画面位置がずれている	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の対応信号と合っていない。	①メニューの「水平位置」、「垂直位置」を調節します。 ②入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	198 66
「未対応信号です」と表示が出る	本機で表示できない入力信号です。	入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	66

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ネットボタンを押すとエラーが表示される	「接続に失敗しました LANケーブルの接続を再確認してください（コード：V010)」	●メッセージが表示された場合は、LANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 ●本機とルーターの電源を一度切ってから、入れ直してください。	43
	「ホストまたはプロキシに接続できません」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LANケーブルが正しく接続されているか ● ISP設定メニューの設定が正しいか ●モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか	43
	「接続が拒否されました」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LANケーブルが正しく接続されているか ●モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか	43
	「ネットワーク起動中です　しばらくお待ちください」	電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押しブラウザを起動してください。	—
起動時の画面が変わってしまった	ホームページ設定を変更した	お買い上げ時のWooonetに戻すには、URL「https://hitachi.tv/」と入力しWooonetの画面を開いて、ブラウザメニューの「ホームページに登録」を行ってください。	152 157
ホームページが見えない	インターネットに接続できる環境になっていない	「LANインターフェースと接続する」を参考に、LANの接続を行ってください。 パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されているLANケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。	42
	アドレスを間違えている	ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。	152
	プロキシの設定をしている	サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。	158
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	—
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	—
アクトビラ初期登録ができない（アクトビラに初回接続ができない）	「アクトビラにようこそ」の画面から先に進めない	ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインターON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。 アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインターOFF」にしてください。	160
	初期登録で郵便番号などの入力ができない	郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。 入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	160
	時刻設定がされていない	時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。	228

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
開いたページの表示がおかしい	画面の一部が表示されない 文字の一部が表示されない	機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。	—
	画面が正しく表示されない	PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。	—
	文字化けしている	ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。	157
	画像が表示されない	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	158
	ホームページの音声・音楽が聞こえない	本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。 アクトビラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。	—
	ホームページの動画が再生できない	本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayer など）に対応しておりません。（アクトビラビデオは対応可能です）	—
	ホームページの動作がおかしい	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	158
	ホームページのレイアウトがおかしい	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	158
	カーソルの移動場所がおかしい	PC 向けに作られたサイトでは、カーソルの位置がずれる場合があります。	—
ページの表示ができない ページの表示がおかしい ページの表示が遅い	プロキシを使っている	ブラウザメニューの「プロキシ設定」の「プロキシサーバーを使用する」を有効（チェックあり）に設定している場合は、無効（チェックなし）に設定を戻してご使用ください。 「プロキシ設定」メニューは通常変更する必要はありません。	157
	「Cookie を受信する」が無効になっている	ブラウザメニューの「Cookie を受信する 」を有効 (チェックあり) に設定を戻してご使用ください。	157
ページ上の操作が出来ない	入力ボックスに文字を入力することができない	入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	138
	カーソルを思ったところに移動できない 意図した画面上のボタンを選択できない	ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。	156
	ファイルのダウンロードができない	本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。	—
	PDF（電子文書）が表示できない	本機では、PDF に対応しておりません。	—
次のページが表示されない	リンクを選択したが表示できない	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。 「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。	158
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	—
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
通知メッセージが毎回表示される	「セキュリティで保護されたページに進みます 情報は暗号化されて送受信されます」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	—
	「セキュリティで保護されていないページに進みます 情報は暗号化されずに送信されます」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	—
	「タイムアウトエラーが発生しました」と表示される	ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読込みをしてください。	—
	「セキュリティ証明書の発行元が信頼できません 続けますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れ、または証明書がありません。安全性の判断はご自身で行ってください。	228
お気に入りの登録ができない	お気に入り登録数の上限 (96 件) になってしまった	お気に入りを削除して、登録数を 96 件未満にしてください。	154
個人情報を消したい（ブラウザを工場出荷の状態に戻したい）	本機が記憶している情報を消したい （アクトビラ、Wooonet）	「設定の初期化」に従い、インターネットブラウザの初期化を実施してください。	232
テレビ機能と一緒に使えない	ブラウザと HDD 再生番組との２画面ができない	本機ではブラウザと HDD 再生番組との２画面機能は対応しておりません。	—
映像コンテンツ全体の時間がおかしい	映像コンテンツ全体の時間が間違っている	映像コンテンツ全体の時間が間違っていることがありますが、そのまま視聴することは可能です。	—
画面サイズより大きな写真を見たい	写真全体を見ることができない	画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。	—
映像コンテンツ再生後ブラウザに戻らない	再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない	アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。 その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。	—

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
本機がサーバーとしてみつからない	本機のサーバー機能が動作していない	メニューでサーバー機能を動作させてください。	169
	ネットワーク連携の設定が「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」の状態で、配信を含む全ての動作終了から 5 分以上経過しており、サーバーが停止している	スタンバイ中は動作しません。ネットワーク連携の設定を「入 (常時)」とするか、「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」を選択し配信終了後サーバー機能が停止する 5 分以内にサーバーへアクセスしてください。	169
	本機に対してパソコンから PING を行ったが反応が返ってこない	セキュリティの観点から、本機は PING に応答しない仕様にしています。	—
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズ (電子レンジや掃除機等) の影響や、他の伝送データの影響を受けていないか確認してください。ノイズの影響を受ける機器の詳細は、無線 LAN 又は PLC の取扱説明書をご覧ください。	—
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	—
	ISP 設定中	ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。	169
本機の録画番組がみつからない	本機の「連携機器設定」は累計で１４台までしか公開先として許可しないため、それ以上のプレーヤーを認識しません。	設定メニューでサーバー機能の「連携機器設定」の公開可能数を確認してください。MAC アドレスが 14 件全て登録されている場合は、不要なプレーヤーの MAC アドレスを削除し、再度、ご希望のプレーヤーからサーバーにアクセスしてください。	172
	サーバーの連携機器設定にプレーヤー機器が登録されていない。	サーバーの連携機器設定に、プレーヤー機器の MAC アドレスが登録されているか確認してください。	172
	サーバーの連携機器設定にプレーヤー機器が登録されているが、公開のチェックが外れている。	サーバーの連携機器設定内の、プレーヤー機器の MAC アドレスに公開のチェックがついているか確認してください。	172
	番組録画中	録画中の番組は、配信できません。	—
	録画直後	プレーヤーでもう一度サーバーにアクセスしなおし、リストを更新してください。	—
	USB HDD/ カセット HDD が接続されていない	USB HDD/ カセット HDD が接続されていることを確認してください。	67

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サムネイルの絵が出ない	プレーヤーによって、サムネイルに絵がある場合と、無い場合がある	ご利用のプレーヤーによって、サムネイルを表示するプレーヤーと表示しないプレーヤーがあります。また、サムネイルの読み込みに時間がかかる場合もあり、その場合は読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。	—
録画番組を選択しても再生できない	再生機器が DTCP-IP に対応していない	本機で録画した番組は DTCP-IP で配信します。DTCP-IP に対応した再生機器をお使いください。	169
	【配信不可】と表示されている	録画中のデジタル放送番組は、【配信不可】というタイトルが表示され再生できません。	169
	異常な状態となった録画番組	異常な状態となった録画番組は、再生できない場合があります。	—
	プレーヤー側が再生不可能なファイル形式	再生可能なファイル形式か確認してください。	—
再生がおかしい	コマ落ちする	本機の動作状態によっては、サーバーの配信処理が一時的に間に合わずに配信される映像がコマ落ちする場合があります。また、配信経路内のネットワークの状態によっても、同様にコマ落ちする場合があります。	169
	再生が突然終了する	サーバーでダビングが始まった場合、ネットワークの設定を再度行ったときなど、本体側の操作で配信を終了する場合があります。	169
WOL（Wake On LAN）で起動しない	MAC アドレスが間違っている	WOL 起動用のパソコンのソフトウェア等で指定する MAC アドレスに、本機の MAC アドレスが正しく指定されているか、ご確認ください。	168
	起動してからサーバー機能が動作するまでに時間がかかっている	起動してからサーバー機能が動作するまでしばらく時間がかかります。再度サーバーにアクセスしてください。	169

AV ネットワーク：本機で再生するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
AV ネットワークが起動できない	ISP 設定を変更した	本機でISP設定を変更した直後では、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	174
	録画番組再生中または S Dカード再生中の場合	本機で録画番組を再生またはS Dカードの写真やビデオをご覧になっている場合は、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、録画番組再生を停止後、ご利用ください。	174
	2 画面機能を利用している	本機で 2 画面表示機能を利用している際には、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、2 画面機能を停止後、ご利用ください。	174
	ネット機能を利用している	本機でインターネット機能を利用している際には、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、インターネット機能を停止後、ご利用ください。	174
サーバーがみつからない	LAN ケーブルが接続されていない	本機に LAN ケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にも LAN ケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。 ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。	166
	サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない	サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	DHCP サーバーが無い場合	DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。 しばらく待ってからご利用ください。	—
	IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している	本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	224

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サーバーがみつからない	サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない	サーバー機器によっては MAC アドレスや IP アドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機の MAC アドレスおよび IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	224
	サーバー側の電源が入っていない	サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。	—
	サーバー側機器のウィルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因	パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	—
	サーバーに対して PING を行ったが反応が返ってこない	サーバー機器が PING 応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	—
	サーバー機器が複数ある	サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AV ネットワークを終了後、再度 AV ネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の設定に関しては、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、本機では同時に接続できるサーバー機器は 16 台までです。17 台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。	175
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。	—
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	—

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生データが見つからない	サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない	サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。	173
	フォルダ階層が深い / フォルダのパス名称が長い	選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。	175
	サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した	サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦 AV ネットワークを終了させ、再度 AV ネットワークを起動してください。 サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。	—
	サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている	サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。	—
	フォルダ名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される	サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。 サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	一覧の取得に時間が掛かる／一覧が取得できない	サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。 サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	ファイル名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	ファイルの拡張子がない	DLNA では規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。	—
	本機がサーバーとして公開しているフォルダやファイルが見つからない	本機でサーバー機器として公開しているフォルダやファイルなどは、本機の AV ネットワークの再生機能を利用して再生・表示することはできません。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
既に無いはずの再生データが表示される	既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される	サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。 詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
サムネイルがおかしい	サムネイルが表示されない	本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音楽ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。	—
	写真のサムネイルがグレーになっている	本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	サムネイルに絵があるものと、グレーなものとがある	本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。 サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。	—
再生ができない	本機で再生できないファイルを選択した	本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。 サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	173
	本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない	サーバー機器の状態（本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など）によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	179
	著作権保護の掛かったファイルを選択した	著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 規格に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。	173
	ファイルの再生が開始されない	ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。	—

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる	地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。 有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。 また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。	—
	早送り・早戻しができない	サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。 本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音楽ファイルの早送りや早戻しには対応していません。	185
	早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる	映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。 ネットワークの通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。	—
	背景画面が真黒で表示される	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「背景表示なし」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。 また、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送、外部入力で入力が無い場合などにおいては背景画面が真黒で表示されます。	186
	背景画面のテレビ映像の番組を変更できない	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」に設定すると、背景画面をテレビ映像で表示できます。この際のテレビ映像は最後に視聴していた番組（ch）となり、再生中に番組（ch）変更を行えません。	186
	写真が小さく表示される	静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	スライドショー再生中に音が鳴らない	スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「スライドショー曲設定」を行い、音楽ファイルを事前に登録する必要があります。 音声を登録している場合でも、「スライドショー曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。 また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音楽ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。	183
	再生・表示する順番がおかしい	音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。	—
	音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される	音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。 しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。	—
	静止画の回転ができない	スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中でのサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。	—
	一時停止していたら勝手に再生が再開された	本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合、約１０分間経過すると自動的に再生を再開します。	185
再生が勝手に終了した	テレビ番組の視聴予約時間になった	視聴予約の実行時間になると、再生を自動的に停止してテレビ番組の視聴準備を行います。	174
	ネットワークやサーバー機器との接続が切断した	LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。	—
	ネットワーク状態が混雑している場合	接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。	—
	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した	本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを３分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。	—

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生が勝手に終了した	再生が終了して、「ネットワーク状態変更中です　しばらくたってからやりなおしてください」と表示された	DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した	映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。	—
ファイルのムーブやダビングができない	サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機のUSB HDDやカセットHDD、SDカードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。	—
ファイルを保存できない	サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。	—
詳細情報が取得できない	詳細説明を表示できない	詳細情報を表示できるのは映像、音楽だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音楽以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関しての詳細情報は表示できませんのでご注意ください。	186
	詳細説明を表示しても詳細情報がない	詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。	186
画面表示が利用できない	画面表示が利用できない	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。	—
表示される文字がおかしい	一覧などで表示される文字がおかしい または、表示されない	サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。	176

メッセージ表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

全般について

メッセージ	内容または対処のしかた
B-CAS カードを正しく挿入してください	B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか、「B-CAS カードを挿入する（重要）」41をご覧になり確認してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード：E200	このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。
降雨対応放送を受信中 コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています （コード：Ｅ２０１） 現在の受信レベル：＊＊ (正常に受信するための目安は４５以上です) 初期スキャン時の受信レベル：＊＊ ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください ・アッテネーターの設定を変更すると受信状態が改善される場合があります	・一時的に地上デジタル放送の電波が弱くなっている。 ・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「地上デジタル放送用 UHF アンテナの接続」38 と「CH 合せ (地域名)」215または「CH 合せ (マニュアル)」218をご覧になり確認してください。 ・UHF アンテナから入る電波が強すぎて正常に受信できないときは、メニューの「アッテネーター」を「入」219に設定すると改善される場合があります。
受信レベルが低下しています （コード：Ｅ２０１） 現在の受信レベル：＊＊ (正常に受信するための目安は５０以上です) ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください	・一時的に BS･CS デジタル放送の電波が弱くなっている。 ・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」40 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」220をご覧になり確認してください。
アンテナ接続や天候などの影響によりご覧になれません （コード：Ｅ２０２） 現在の受信レベル：＊＊ (正常に受信するための目安は４５以上です) 初期スキャン時の受信レベル：＊＊ ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください ・アッテネーターの設定を変更すると受信状態が改善される場合があります	・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「地上デジタル放送用 UHF アンテナの接続」38 と「CH 合せ (地域名)」215または「CH 合せ (マニュアル)」218 をご覧になり確認してください。 ・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。 ・UHF アンテナから入る電波が強すぎて正常に受信できないときは、メニューの「アッテネーター」を「入」219に設定すると改善される場合があります。
アンテナ接続や天候などの影響によりご覧になれません （コード：Ｅ２０２） 現在の受信レベル：＊＊ (正常に受信するための目安は５０以上です) ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください	・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」40 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」220 をご覧になり確認してください。 ・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
このチャンネルはありません コード：E204 チャンネル登録されていません	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
コンバーター電源の保護が働いています （コード：E209） アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コンバーター電源の設定が「連動」になっている場合は「切」にしてください	アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CS アンテナの接続」40をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。 青 を押すと「メニュー」－「コンバーター電源」設定を表示することができます。
このチャンネルはご覧になれません コード：E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。
この B-CAS カードは読み取れません もう１度挿入しなおすか 正しい B-CAS カードを挿入してください コード：EC01	B-CAS カード以外の IC カードが挿入されている場合や、カードの表裏が逆に挿入されている場合などで、B-CAS カードを正しく読み取れていません。 B-CAS カードをもう一度挿入しなおすか、正しく挿入してください。

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

全般について（つづき）

メッセージ	内容または対処のしかた
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
B-CAS カードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
この B-CAS カードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
まもなく電源が切れます	オフタイマー 202 または無操作電源オフ 200 が設定されているため、メッセージが表示されてから約 1 分後に電源がスタンバイになります。
前回オフタイマー（または低消費電力機能）により電源を切りました	前回オフタイマー 202、無操作電源オフ 200 または無信号電源オフ 200 により、電源がスタンバイになった後、最初の電源オン時に表示されます。

USB HDD/ カセット HDD 操作のとき

メッセージ	内容または対処のしかた
USB HDD が接続されていません	USB HDD の電源が切れていたり、接続ケーブルがはずれている場合に表示されます。USB HDD の電源や接続ケーブルを確認してください。
USB HDD 容量がいっぱいです 録画を停止しました	録画中に USB HDD(またはカセット HDD) の空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を消去してください。
USB HDD 容量が少なくなっています	USB HDD(またはカセット HDD) の空き容量が残り少なくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
録画時間が 24 時間を越えましたので録画を停止しました	連続 24 時間以上録画しようとした。1 回の録画時間は 23 時間 59 分までにしてください。
録画中は操作できません	録画中に２画面操作をしたときなどに表示されます。録画中は２画面操作はできません。
再生中は操作できません	再生中に選局操作などをした。再生中は選局操作はできません。
ダビング中です	ダビング中はその操作はできません。
ダビングを中止しました	ダビング処理中止の操作により、ダビング処理を中止した。ダビング処理を再開するときは、ダビングの手順 126 にもとづいて、再度、ダビング操作をおこなってください。
番組数が最大になりました 番組を削除してください	録画済み番組数が上限 (999) になりました。不要な録画済み番組を消去してください。 99 , 132 , 133
番組がコピーガードされています 録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとした 。コピーガードのかかっている番組は録画できません。
USB HDD の準備中です しばらくお待ちください	USB HDD(またはカセット HDD) の立ち上げ中、または USB HDD(またはカセット HDD) が省電力モードに入っているときに USB HDD(またはカセット HDD) をアクセスする操作をした。 しばらく待ってから操作を行ってください。
USB HDD の初期化中です しばらくお待ちください	USB HDD(またはカセット HDD) の初期化を行った。 メッセージが消えてから操作してください。
USB HDD にアクセスできません（1）/（2）	録画・再生または録画番組操作時などで USB HDD(またはカセット HDD) にアクセスできなかった場合に表示されます。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDD にアクセスできません（3）	他のカセット HDD 対応機器で使用されたカセット HDD が正常に終了されなかった場合に表示されます。 カセット HDD 対応機器で正常に終了してからご使用ください。
USB HDD にアクセスできません 再生を停止しました	再生中に USB HDD(またはカセット HDD) にアクセスできなくなった場合に表示されます 。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDD にアクセスできません 録画を停止しました	録画中に USB HDD(またはカセット HDD) にアクセスできなくなった場合に表示されます 。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDD の初期化に失敗しました	USB HDD(またはカセット HDD) の初期化に失敗しました。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れてください。その後、再度 USB HDD(またはカセット HDD) 初期化 231 を行ってください。
USB HDD が初期化されていないため 録画できません	未フォーマットのカセット HDD に録画しようとした場合に表示されます。 メニュー「初期設定」－「ディスク設定」231 で初期化を行ってください。
USB HDD はセキュア対応ではないため この番組は録画できません	セキュア非対応カセット HDD にコピーワンスやダビング 10 のデジタル放送番組を録画しようとした場合などに表示されます。コピーワンス番組の録画を行う場合はセキュア対応カセット HDD「iVDR-S」をご使用ください。
USB ＊端子の電源容量を超えました 電源を切り接続機器を取り外してから 電源を入れ直してください (＊：USB 端子番号 1,2)	接続した機器の電流が大きすぎる場合に表示されます。接続した機器の取扱説明書に記載のお問合せ先までご相談ください。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき

通信テスト実行中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：H010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：H011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H020）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。224
デフォルトゲートウェイが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H021)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。224
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H022）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。224
サーバーの接続に失敗しました （コード：H030）	ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：H040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。224
通信テストを開始できませんでした （コード：H050）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
リンクローカルアドレスが割り当てられています インターネットには接続できません （コード：H060）	インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：H070)	しばらくたってから再度実行してください。

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。224 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ホストまたはプロキシに接続できません	● ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。224 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ●接続先の URL が正しいか確認してください。
URL が正しくありません	
接続が拒否されました	
プロキシを解決できません	
ホストを解決できません	
SSL ／ SSH 認証でエラーが発生しました	●セキュリティ設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティ設定を確認してください。159 ●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
SSL エンジンが見つかりません	
SSL エンジンが設定できません	
SSL の接続の終了に失敗しました	
タイムアウトエラーが発生しました	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。224
サーバーにログインできません	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
ページが見つかりません	ページが見つからなかった場合に表示されます。 接続先の URL が正しいか確認してください。 それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
エラーが発生しました	ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。 繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
メモリ不足です 強制的に復帰しました	「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。 なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージが出た後に、Wooonet に接続します。
メモリ不足のため、ページの一部を正しく表示できない可能性があります	
CA 証明書が無効です	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。
セキュリティ証明書の発行元が信頼できません。続けますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。
CA 証明書の読み込みでエラーが発生しました	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

映像コンテンツ再生中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V110）	サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーの検出に失敗しました （コード：V120）	DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V130）	サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V140）	サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V210）	映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V220）	
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V230）	映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V310）	映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V410）	システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V420）	
システムエラーが発生しました （コード：V430）	
システムエラーが発生しました （コード：V440）	

AV ネットワーク操作のとき

AV ネットワーク再生

メッセージ	内容または対処のしかた
ネットワークに接続できません	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
システムエラー ネットワークに接続できません	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが他の機器と重複しています ネットワークに接続できません	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーが見つかりません	サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
	サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
フォルダ、および、ファイルが見つかりません	サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
階層が深いため操作できません	選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。
再生できません 本ファイルをご利用頂けません	本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。 突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、いったん、本機の電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。 サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。
	著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。
再生できません サーバーからの応答がありません	サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
再生できません ファイルは著作権保護されています	本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。

AV ネットワークサーバー

下記のメッセージは、ネットワーク連携設定画面 168 で確認できます。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：S010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました 電源を切って入れ直してください （コード：S011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません （コード：S012）	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：S013）	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：S040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
一文字目を英字で入力してください （コード：S101）	サーバー名は、一文字目を英字で設定してください。数字や英字以外の記号を一文字目に使用することはできません。

その他

デジタル放送について

**デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。
BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。**

デジタルハイビジョン放送
デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1080i と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 720p 放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送
デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

データ放送
文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の 2 種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。(インターネット網への接続が必要な場合もあります)

サラウンド・ステレオ
音声信号圧縮技術 MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大 5.1 チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1 チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくには AAC 方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。
[5.1 チャンネル：5 チャンネルステレオ + 低域強調チャンネル]

電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide）
デジタル放送では、それぞれの放送に対して約 1 週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）
基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

地上デジタル放送について

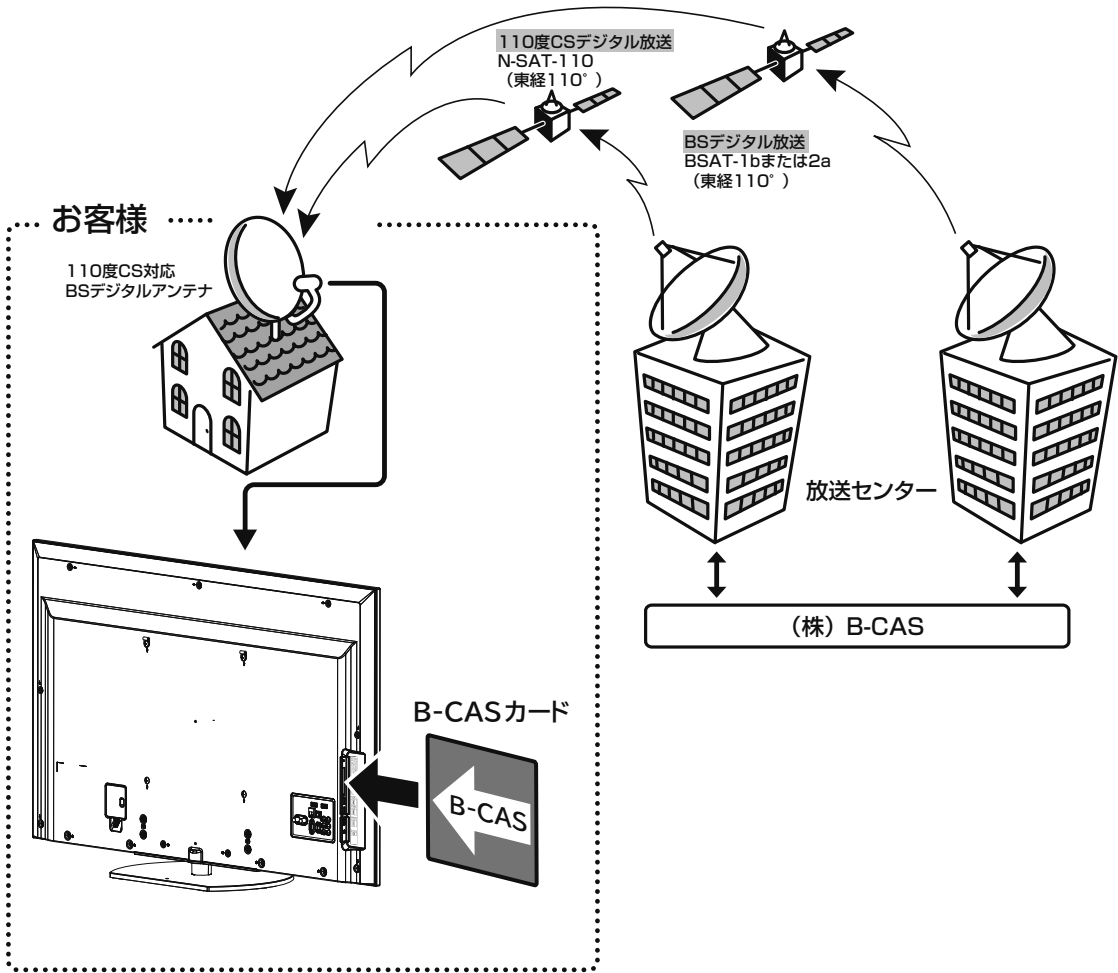
2003 年 12 月から順次、放送を開始している地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。(有料放送はありません。)

お知らせ

- 110 度 CS デジタル放送は、従来の CS デジタル放送　スカイパーフェク TV!(スカパー！)（東経 128 度、124 度の JCSAT-3、JCSAT-4 を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェク TV!(スカパー！) 放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。
- 本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

受信契約について

B-CAS カードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム（CAS）により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておくと、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。

デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。
B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

お知らせ

- B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先
  B-CAS カスタマーセンター　**TEL : 0570 - 000 - 250**
  受付時間：10：00 ～ 20：00（年中無休）
  http://www.b-cas.co.jp

受信契約について（つづき）

BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

●WOWOW、スター・チャンネルなどの BS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CAS カード（赤カード）の登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2011 年 10 月現在の BS デジタル放送局（ＮＨＫと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

<table>
<tr><th>BS 放送局</th><th>お問い合わせ電話番号／
ホームページアドレス</th><th>BS 放送局</th><th>お問い合わせ電話番号／
ホームページアドレス</th></tr>
<tr><td>NHK BS1
NHK BS プレミアム
（101、103ch）</td><td>0120 − 151515
（受信契約専用フリーダイヤル）
受付時間　9:00 ～ 22:00（月～金）
9:00 ～ 20:00（土・日・祝日）
http://www.nhk.or.jp/jushinryo/</td><td>WOWOW
（191、192、193ch）</td><td>0120 − 580807（フリーダイヤル）
受付時間　9:00 ～ 20:00（年中無休）
http://www.wowow.co.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。</td><td colspan="2">WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。
独立データ放送（791ch）は無料放送です。</td></tr>
<tr><td>スター・チャンネル
（200、201、202ch）</td><td>0570 − 013 − 111
受付時間　10:00 ～ 18:00（年中無休）
PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399
http://www.star-ch.jp/</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スター・チャンネルはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。
独立データ放送（800ch）は無料放送です。</td><td></td><td></td></tr>
</table>

お知らせ

● NHK では、BS デジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでに NHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CAS カードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CAS カードを挿入して 30 日経過後、NHK − BS デジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にＮＨＫへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示される NHK のフリーダイヤルにお電話いただき、B-CAS カード番号（赤カード）、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- 110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！ e2(旧e2 by スカパー！)」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
- 110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
- 詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2011年10月現在の110度CSデジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110度CSデジタル放送	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
スカパー！ e2 カスタマーセンター	0570－08－1212 PHS,IP電話のお客様は 045-276-7777 受付時間　10:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.e2sptv.jp/

用語解説

3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

コンポーネント信号

輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB, PR/CR）に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i，525p，1125i，750P）に対応しています。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。110°CSデジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

480i，480p
1080p，1080i，720p

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1080p ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、
　　　　順次走査方式（プログレッシブ）
1080i ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、
　　　　飛び越し走査方式（インターレース）
720p ：走査線数750本（有効走査線数720本）、
　　　　順次走査方式（プログレッシブ）
480p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、
　　　　順次走査方式（プログレッシブ）
480i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、
　　　　飛び越し走査方式（インターレース）

これらの中で、1080p,1080iと720pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

・HD（High Definition）
・SD（Standard Definition）

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4:3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16:9です。

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC標準方式）で採用している走査方式です。走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画面（フレーム）を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

HDMI

「High Definition Multimedia Interface」の略で、1本のケーブルで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。
パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV機器向けに発展させた規格です。

アクトビラ

アクトビラ（acTVila）は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

アドレス（URL）

インターネットのページを指定するための文字列です。

お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス（URL）を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

回線終端装置

異なる回線（光ファイバーとインターネット用のLANケーブル）の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関（認証局）から発行されます。

サブネットマスク

機器がアクセスするIPアドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことです。

デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や､ひらがな､カタカナは全角で、英数字は半角と全角の２種類の大きさがあります。

ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNS はドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列を IP アドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの２つのアドレスを登録できます。DHCP をご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の LAN のデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

ポータルサイト

インターネットの入り口となる Web サイトのことで、ネットボタンを押すと日立のポータルサイトが表示されます。

リンクローカルアドレス

IP アドレスが設定されてない状態で、DHCP サーバーも参照できない場合に、自動的に IP アドレスを割り振る機能のことです。AutoIP と呼ばれることもあります。

ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Web ブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能のくわしい説明は、📖内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

初期設定
受信設定
かんたんセットアップ 50
郵便番号 214
受信設定（地上デジタル）
CH合せ（地域名）
地域名 215
CATV受信 215
初期スキャン 215
再スキャン 215
チャンネル 215
受信レベル（表示のみ）215
CH合せ（マニュアル）
放送局名（表示のみ） 218
ボタン番号 218
チャンネル 218
3桁番号 218
受信レベル（表示のみ）218
CHスキップ設定 218
受信周波数変更 219
アッテネーター 219
受信設定（BS・CS）
CH合せ（BS）
ボタン番号 220
トランスポンダー 220
チャンネル番号 220
受信レベル（表示のみ）220
CH合せ（CS）
ボタン番号 220
トランスポンダー 220
チャンネル番号 220
受信レベル（表示のみ）220
CHスキップ設定（BS）221
CHスキップ設定（CS）221
受信設定変更 221
コンバーター電源 222
ソフトウェア更新 223
画像処理ソフトウェア更新 223
通信設定
ISP設定
IPアドレス取得 224
IPアドレス 224
サブネットマスク 224
デフォルトゲートウェイアドレス 224
DNSサーバー取得 224
DNSプライマリ 225
DNSセカンダリ 225
MACアドレス（表示のみ）225
LAN設定
PING先IPアドレス 226
PINGテスト開始 226
通信テスト 227
ネットワーク連携設定
ネットワーク連携 168
認証コード 170
サーバー名設定 171
連携機器設定 172
MACアドレス（表示のみ） 168
IPアドレス（表示のみ） 168
サーバーの状態（表示のみ）
外部機器接続設定
外部入力ジャンル設定 74
入力切換設定 73
Woooリンク設定
Woooリンク制御 72
システムオフ設定 72
TV連動オン設定 72
音声出力設定 72
オートサラウンド切換 72
録画機器 72
レコーダーテスト（電源オン）72
レコーダーテスト（電源オフ）72
接続機器情報取得 72
RGB入力設定
水平位置 198
垂直位置 198
クロック周波数 198
クロック位相 198
標準に戻す 198
WXGAモード 198
信号レベル 198
機能設定
情報表示
番組タイトル表示 209
未読お知らせ表示 209
Wooonet更新表示 209
アップダウン選局 209
高速起動 211
緊急放送対応 210
低消費電力
消費電力 200
ビデオパワーセーブ 200
無信号電源オフ 200
無操作電源オフ 200
人感節電センサー
人感節電センサー 200
節電移行時間 200
節電モード 200
再生連携 200
感度設定 200
放送時間変更対応 209
映像特殊設定 209
番組表取得 209
リモコン設定 209
LEDリモコン反応 209
リモコンコード設定 209 212
ディスク設定
オートチャプター登録 229
リジューム設定 229
リピート設定 229
ディスク省電力 229
USB HDD設定 230 231
時刻設定
日付 228
時刻 228
スタート 228
現在時刻表示 228
制限設定
暗証番号 208
インターネット接続制限 208
視聴制限 208
視聴可能年齢 208
設定の初期化
データ放送 232
お知らせ 232
受信設定 232
インターネットブラウザ 232
各種情報
お知らせ・ボード 95
カード情報 95

Quick Reference

Remote Control Buttons and Functions

Basic Operations

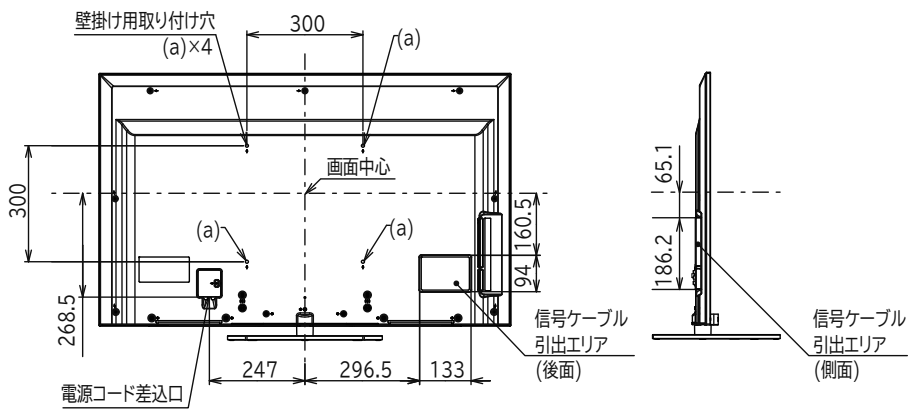
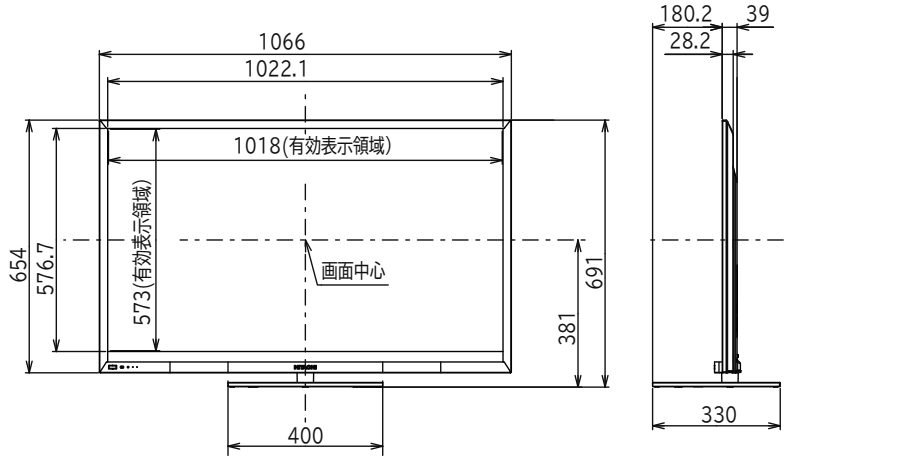
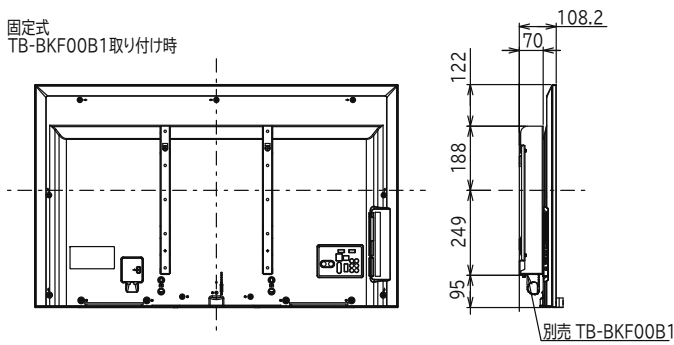
仕　様

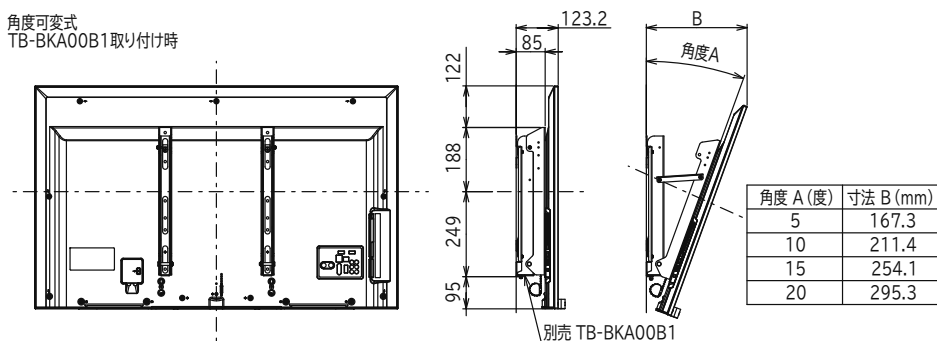
項目		仕様
形　　　　名		L46-S08
受信機型サイズ		46V
区分名		DG1(FHD、液晶倍速、付加機能 1)
パネル	パネル	46V 型 液晶ディスプレイパネル (16：9)
	表示画素数	水平 1920 x 垂直 1080
表　示　寸　法		幅 101.8 ×高さ 57.3 / 対角 116.8（cm）
音声実用最大出力（JEITA）		10W + 10W
ス　ピ　ー　カ　ー		(3.0 cm x 15.0 cm) x 2
電　　　　源		AC100V 50/60Hz 共用
動 作 保 証 温 度		5 ～ 40℃
消　費　電　力		119W
		待機時約 0.2W (高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 20 W)
年間消費電力量		99kWh/ 年 (映像モード：スタンダード時)
受信チャンネル		BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル（CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く）
端　　　　子		ビデオ 1　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 1　映像入力端子（D4 映像）……………………1 個 ビデオ 1　音声入力端子 (右)(左) ……………………1 個 ビデオ 2　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 2　音声入力端子 (右)(左) ……………………1 個 HDMI 入力端子 ……………………3 個 RGB 入力端子……………………1 個 光デジタル音声出力端子 ……………………1 個 ヘッドホン端子 ……………………1 個 地上デジタル入力端子 ……………………1 個 BS/CS-IF 入力端子 ……………………1 個 LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX)……………………1 個 USB 端子 ……………………2 個
外形寸法 (突起部分含まず)	スタンド無し	幅 106.6 ×高さ 65.4 ×奥行 3.9（cm）
	スタンド付き	幅 106.6 ×高さ 69.1 ×奥行 33.0（cm）
質　　量	スタンド無し	16.6 kg
	スタンド付き	19.3 kg
付　　属　　品		リモコン …………………… 1 個 単 4 形乾電池 …………………… 2 個 取扱説明書 …………………… 1 冊 他詳細は 4 を参照してください。

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
●「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
●テレビのV型 (46V型) は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
●「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での 1 日の平均視聴時間 (4.5 時間) を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。
●テレビの省エネ法の改正（2010 年４月）により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。
この取扱説明書では、新基準による「区分名」、「年間消費電力量」を掲載しています。
●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

外形寸法について

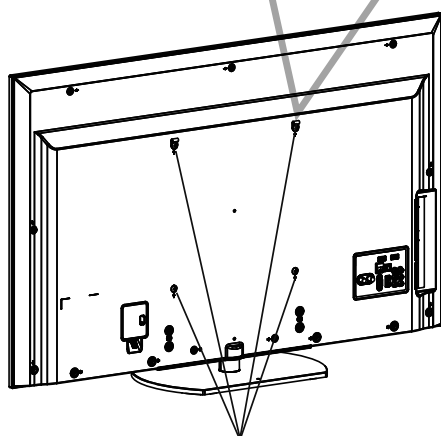
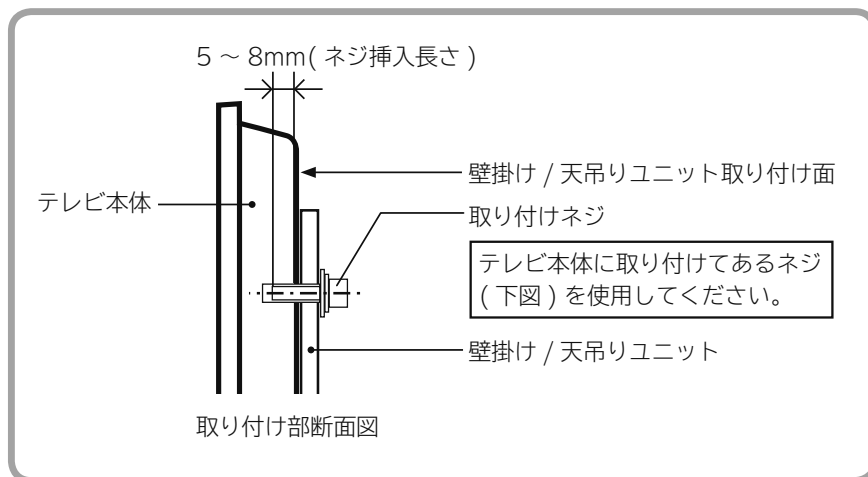
L46-S08 （単位：mm）

固定式
TB-BKF00B1取り付け時

別売 TB-BKF00B1

角度可変式
TB-BKA00B1取り付け時

別売 TB-BKA00B1

角度 A（度）	寸法 B（mm）
5	167.3
10	211.4
15	254.1
20	295.3

外形寸法について（つづき）

壁掛け / 天吊りユニット (別売) 取り付け時の注意

●壁掛け / 天吊りユニット (別売) を取り付ける際は、テレビ本体に取り付けてあるネジを使用してください。
●テレビ本体に取り付けてあるネジ以外は使用しないでください。
●壁掛け / 天吊りユニット取り付け面からのネジ挿入長さは下図のように設定されています。
●必ず設定範囲内の長さのネジを使用して取り付けてください。

テレビ本体に取り付けてあるネジ
(6 × 22)4 本

⚠ 注意

ネジの長さが短すぎるとテレビ本体の重さを維持することができず、落下してけがの原因となることがあります。
また、長すぎるとネジを完全に締めることができません。
壁掛け / 天吊りユニット取り付け面からのネジの長さは非常に重要です。

ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビ（ L46-S08 ）で使われる ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立液晶テレビは、米国Free Software Foundation, Inc.が定めたGNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2及びGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1（以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス　http://av.hitachi.co.jp/tv/support/reference.html

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書（別紙）をお読みください（日立以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします）。

当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害（データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox vblade ALSA driver DirectFB driver	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc ALSA lib DirectFB lib ShivaVG	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

日立液晶テレビ（ L46-S08 ）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid
anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".
Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

日立液晶テレビ（ L46-S08 ）で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.
In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.
7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be torefrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable underany particular circumstance, the balance of the section is intended toapply and the section as a whole is intended to apply in othercircumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.
You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

日立液晶テレビ（ L46-S08 ）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

**GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If dentifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

日立液晶テレビ（ L46-S08 ）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.
You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

保証とアフターサービス（必ずご覧ください。）

修理を依頼されるときは（出張修理）

234～255ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書（別添）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証対象装置：本体　お手持ちの機種名
保証期間…お買い上げ日から１年です。

補修用性能部品の保有期間
テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後８年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

部品について　修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために交換した部品は回収させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	日立液晶テレビ
形　　名	本　　体：液晶テレビ L46-S08 リモコン：C-RT8
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　月　日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

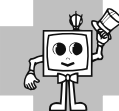
愛情点検

このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな？と思ったら 234～255 をご覧ください。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

（受付時間）9:00～17:30（月～土）、9:00～17:00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

（受付時間）9：00～19：00（365日）
※年末年始およびゴールデンウイーク等は受付時間を変更させていただく場合があります。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
URL　http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html
または　日立家電修理　検索

「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
保証期間	お買い上げ日から本体 1 年です。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- 本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合は、正確に回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- **次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。お問い合わせの前にご確認ください。**

※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
http://www.hitachi-ce.co.jp/privacy/index.html

お問い合わせ診断シート

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様相談センターへお問い合わせください。

●確認の基本事項	
（1）機種名（形名）	□ L46-S08
（2）カード情報	95 ページの「カード情報を見る」の操作で 表示される画面の下の 16 ケタ数字を確認してください。 ＿＿＿＿ − ＿＿＿＿ / ＿＿＿＿ − ＿＿＿＿ 各種情報 カード情報 カード識別　：xxxx カードＩＤ　：xxxx-xxxx-xxxx-xxxx グループＩＤ： xxxx-xxxx / xxxx-xxxx カードテスト 決定 実行　戻る 終了 16 ケタの数字
（3）受信環境	□① 自宅のアンテナ　□② 共聴アンテナ（共同受信）　□③ CATV（ケーブルテレビ）
（4）ブースターの有無	□① 使用している　□② 使用していない　□③ 不明
（5）受信放送	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送 □④ ケーブルテレビのホームターミナルで受信し、外部入力で視聴　□ ⑤その他機器（スカパーなど）を外部入力で視聴
●電源が入らない / 切れる	
（6）本体ランプの状態	□① 橙色 □② 緑色 □③ 赤色 □④ 消灯 □⑤ その他〔　　〕　ランプ位置
（7）メニュー表示は	□① 表示する　□② 表示しない
（8）リモコンでオンしたときに本体内部からカチッという音が聞こえるか	□① 聞こえる　□② 聞こえない
（9）発生頻度	□① 常時　□② 2 ～ 3 回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　〕
●映像が映らない	
（10）映らない映像は	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送 □④ 外部入力〔　　〕
（11）映らないチャンネルは	□① 特定の放送のチャンネル全部　□② 特定のチャンネルのみ
（12）チャンネル表示など、何か画面に表示は出ていますか	□① 出ない　□② 出ている（表示内容：　　）
（13）症状発生までの受信状況	□① 視聴できた　□② 初めて視聴したら映らなかった
（14）映らない放送（チャンネル）の受信レベルは	受信レベル数値（　　）　215 ページの「地域名によるチャンネルの合わせかた」の操作で確認してください。
（15）B-CAS カードは	□① 入っている　□② 入っていない　※一度、B-CAS カードを抜き差しして映るようになるか確認してください。
●録画ができない	
（16）録画放送	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送
（17）録画方法	□①直接録画　□② 予約録画（ 番組表 ・ マニュアル ）
（18）録画番組	□①特定の番組　□② 全て ↓ 月 / 日　開始時間 ～ 記録時間　放送　チャンネル ＿/＿　＿：＿　＿分　＿　＿
（19）録画指定場所	□ USB HDD　メーカー：　型名：　ディスク残量：　%（リモコンの残量ボタンを押す（98 ページ記載）） □カセット HDD　メーカー：　型名：　ディスク残量：　%（リモコンの残量ボタンを押す（98 ページ記載））
（20）実行結果（予約時のみ）	□① 実行　□② 取消　□③ 失敗　□④ 削除 （110 ページ記載）
（21）発生頻度	□① 常時　□② ＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　〕
●ダビングができない	
（22）ダビングしたい番組	□①地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送　□④ その他〔　　〕 録画モード〔　　〕
（23）ダビングの方向は	どこから　□① USB HDD　□② カセット HDD どこへ　□① USB HDD　□② カセット HDD　□③ AV ネットワーク機器
（24）ダビングモード	□① そのままダビング □②不要部分削除
（25）発生頻度	□① 常時　□② ＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　〕
（26）ダビングできないタイミングは	□①指定した番組を選択できない □②ダビング途中でメッセージが出て停止する □③フリーズして動かない<何分程度の時点？> □④ダビング後、映像が黒画面のままの再生 □⑤その他〔　　〕
●再生できない	
（27）内容	□①「録画番組」画面が表示しない　□②録画番組を選択しても再生しない　□③操作できない（フリーズ） □④ブロックノイズが出る　□⑤その他〔　　〕
（28）再生する映像	□ USB HDD　詳細症状は？：□録画番組画面が開かない　□黒画面のまま　□すぐに放送画面に戻る □カセット HDD　番組数は？　：□複数の番組が再生できない　□特定の番組が再生できない〔番組名　　〕
（29）発生頻度	□① 常時　□② ＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　〕
●その他の症状	
（30）詳細内容（症状を詳しく書いてください）	
（31）発生頻度	□① 常時　□② ＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　〕

索　引

英数字

あいうえお

索　引（つづき）

なにぬねの

はひふへほ

まみむめも

やゆよ

索　引（つづき）

らりるれろ

わ

廃棄時にご注意ください。
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ユーザー登録のお願い

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。

http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html

この説明書の印刷には、植物油インキを使用しています。

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

〒 100-0004　東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号　新大手町ビル

QR82061 Ⓐ

Printed in Japan (F)